



地方自治法施行70周年記念

島根県の地名鑑

第10次改訂版
平成29年 4 月 1 日現在



壇鏡の滝

島根県地域振興部市町村課

凡 例

1. 内容は、平成29年4月1日現在で作成した。
2. 市町村合併等の状況は、明治22年4月1日（市制町村制実施）以降のものとした。
3. 昭和22年5月3日当時の市町村の人口及び戸数は、昭和21年4月26日現在で実施の昭和21年人口調査による。また、面積は総務省統計局の調査による。
4. 市町村の人口及び世帯数は、昭和40年から平成27年までの間に実施された国勢調査による。また、面積は、昭和40年から平成27年までの間に国土交通省国土地理院により公表された全国都道府県市町村別面積による。
5. 市町村の個表の合併等の状況欄は、昭和22年5月3日（地方自治法施行）以降のものとした。
6. 町名、字名は原則として戸籍簿及び土地台帳による。
7. 旧市町村及び大字名欄には、昭和22年5月3日現在の旧市町村及び大字名を記入した。また、昭和62年2月1日現在（第7次改訂版作成時）の市町村名を（ ）書とした。
8. 通称が町名又は字名と同一の場合並びに市町村の判断による場合は、通称欄は空欄とした。
9. 小字の区域は町又は字の区域ごとに、全域有、一部有、廃止済に区分し、それぞれ該当欄に○印とした。
10. 住居表示は、該当する市の個表欄外へ設定年月日、設定区域を注書とした。
11. 市町村名及び通称の振り仮名は現代仮名遣いによった。
12. 市町村名の由来は、原則として一般に通説といわれる説によった。
13. 市町村の変遷は、原則として、幕末以降のものとした。
14. 市町村の個表の人口等の状況欄は、平成の合併により新たな市町村名を冠した場合には、新市町村からのデータのみ記載した。また、市町村の名称が変わらない場合の過去のデータについては、当時の市町村域のデータを記載した。
15. 市町村の花・木等について未制定又は制定中の場合は空欄とした。

まえがき

現存する地名を歴史的に見ますと、その多くは10世紀の中頃^{みなもとのしたごう}源順により編纂された「倭(和)名類聚抄^{みょうるいじゅしょう}(鈔)」(略称「和名抄」)に求めることができます。現在私達が日常なにげなく使っている地名は、祖先が営々として築きあげた歴史を物語るもので、地名の中にその地域の生成を見ることができます。

明治11年の郡区町村編成法により復活した現行の郡名について見ますと、出雲地方のうち、飯石、仁多の2郡と、石見地方の邑智、鹿足の2郡が、大化改新の時代以来の郡名を踏襲しております。「和名抄」に記載されているもののうち、自然村である郷名をとって見ても、現在の地名にその名が多く残っています。

また、古い地名の中には私達の人名と同一のものが多く見られます。この場合、地名が先か人名が先かは必ずしも明確ではありませんが、通常は祖先が何々地に住んでいた何某の子孫というように、人名は地名に由来するものが多いと言われています。

「島根県の地名鑑」は、現代社会で重要な役割を果たしている地名を整理し、各方面における資料として供するとともに、貴重な歴史の産物としての地名を記録し、後世に残すことを目的として発刊しております。昭和22年の初版より平成23年の第9次改訂版まで版を重ねてまいりましたが、第9次改訂版はホームページへの掲載のみとしており、冊子としては平成18年の第8次改訂版の発刊が最後となっております。

今回、平成29年が地方自治法施行70周年という意義深い年にあたることを記念し、また、第9次改訂版の作成以降、掲載事項にも変更が生じてきたことから、各市町村の協力を得て第10次改訂版を発刊することといたしました。

本地名鑑が各方面において広く活用されることを望むとともに、島根県のこれまでの歴史を後世へ伝える一助となれば幸いです。

平成30年3月31日

島根県地域振興部市町村課長

吾郷朋之

目 次

I 島根県の変遷	4
II 市町村合併等の経過	5
1. 明治22年4月1日現在の市町村名一覧	5
(1) 市制町村制施行市町村	5
(2) 市制町村制未施行町村（隠岐島）	6
2. 明治37年4月1日隠岐国町村制施行当時の町村	7
3. 市制町村制施行後の市町村合併等の状況 (明治22年～昭和22年)	8
4. 昭和22年5月3日現在の市町村名一覧 (地方自治法施行当時)	10
5. 地方自治法施行後の市町村合併等の状況 (昭和22年～昭和62年)	19
6. 昭和62年2月1日現在の市町村名一覧	24
7. 平成の市町村合併等の状況 (昭和62年～平成18年)	27
8. 平成の市町村合併等の状況（平成23年度）	29
9. 平成23年10月1日現在の市町村名一覧	29
10. 平成29年4月1日現在の市町村名一覧	30
III 市町村数の変遷	31
IV 島根県市町村図	33
1. 昭和22年5月3日（地方自治法施行）現在	35
2. 昭和62年2月1日現在	36
3. 平成18年3月31日現在	37
4. 現在の白地図（19市町村） 現在の白地図（19市町村：59市町村境有り）	38

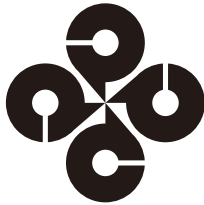
V 市町村の概要	41
1 市の部	41
松江市	43
浜田市	69
出雲市	83
益田市	109
大田市	121
安来市	129
江津市	137
雲南市	143
2 郡の部	157
奥出雲町	161
飯南町	165
川本町	169
美郷町	173
邑南町	177
津和野町	183
吉賀町	187
海士町	191
西ノ島町	195
知夫村	199
隠岐の島町	203

参考資料 島根県内の市町村役場住所一覧	208
---------------------	-----

島 根 県

〈県名の由来〉

「島根」の県名は、明治4年（1871年）11月廃藩置県後の松江県・広瀬県・母里県の統廃合の際に付されたもので、県庁所在地（松江殿町）が古くは島根郡に属していたことから、この郡名を採用したものです。



県 章

中心から放射線状に伸びる四つの円形が雲形を構成して、島根県の調和のある発展と躍進を象徴し、円形は「マ」を四つ組み合わせたもので、シマと読まれ、県民の団結を表している。

県の花 牡丹（ぼたん）

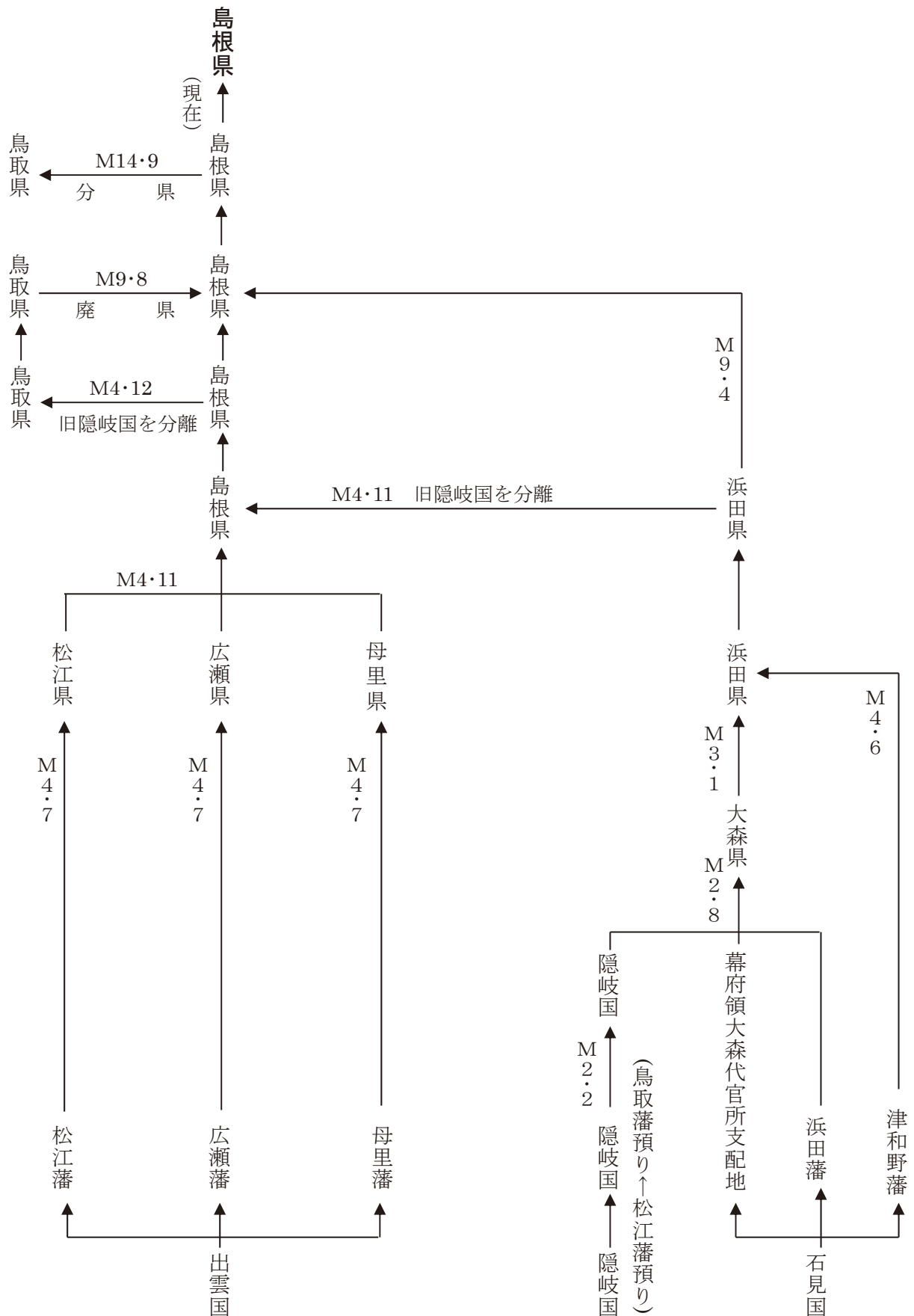
県の木 黒松（くろまつ）

県の鳥 ハクチョウ

県の魚 とびうお（アゴ）

人口等の状況	年 月 日	平成17.10. 1	平成22.10. 1	平成27.10. 1
	人 口（人）	742,223	717,397	694,352
	世帯数（世帯）	260,864	262,219	265,008
	面 積（km ² ）	6,707.56	6,707.95	6,708.24

I 島根県の変遷



Ⅱ 市町村合併等の経過

1. 明治22年4月1日現在の市町村名一覧

(1) 市制町村制施行市町村

区 分	市 町 村 名
市 (1市)	まつえし 松江市
しまねぐん 島根郡 (16村)	ほつきむら いくまむら こうぶむら みつむら おあしむら かがむら のなみむら ちくみむら かたえむら みほのせきむら もりやまむら 法吉村・生馬村・講武村・御津村・大芦村・加賀村・野波村・千酌村・片江村・美保関村・森山村 ほんじょうむら もちだむら ひがしかわつむら にしかわつむら あさくみむら 本庄村・持田村・東川津村・西川津村・朝酌村
あいかぐん 秋鹿郡 (8村)	いのむら おおのむら あいかむら ながえむら こぞしむら こしむら さたむら えともむら 伊野村・大野村・秋鹿村・長江村・古曾志村・古志村・佐太村・恵曇村
いうぐん 意宇郡 (16村)	つだむら ちくやむら あだかやむら いやむら いたうむら いわさかむら くまのむら おおばむら のぎむら いんべむら ゆまちむら 津田村・竹矢村・出雲郷村・揖屋村・意東村・岩坂村・熊野村・大庭村・乃木村・忌部村・湯町村 たまつくりむら きまちむら しんじむら はにゅうむら ふたごむら 玉造村・来海村・宍道村・波入村・二子村
のぎぐん 能義郡 (2町) (14村)	ひろせまち いいなしむら のぎむら あらしまむら あかえむら やすぎまち しまたむら うかしょうむら おおつかむら やすだむら もりむら 広瀬町・飯梨村・能義村・荒島村・赤江村・安来町・島田村・宇賀荘村・大塚村・安田村・母里村 いじりむら あかやむら ひだむら やまさむら ふべむら 井尻村・赤屋村・比田村・山佐村・布部村
にたぐん 仁多郡 (10村)	ふせむら みなりむら かめだけむら よこたむら とりかみむら やかわむら まきむら あいむら みざわむら おんせんむら 布勢村・三成村・亀嵩村・横田村・鳥上村・八川村・馬木村・阿井村・三沢村・温泉村
おおはらぐん 大原郡 (11村)	やうちむら かもむら かんばらむら きすきむら ひのぼりむら きせむら はたやむら はるえむら あようむら だいとうむら うしおむら 屋裏村・加茂村・神原村・木次村・日登村・佐世村・幡屋村・春殖村・阿用村・大東村・海潮村
いいしぐん 飯石郡 (16村)	いちのみやむら みとやむら いいしむら なべやまむら なかのむら たいむら よしだむら かけやむら たねむら まつかさむら はたむら 一宮村・三刀屋村・飯石村・鍋山村・中野村・田井村・吉田村・掛合村・多根村・松笠村・波多村 すきむら ししむら とんばらむら きじまむら あかなむら 須佐村・志々村・頓原村・来島村・赤名村
しゅつとうぐん 出雲郡 (6村)	しょうばらむら しゅつさいむら いわのむら なおえむら ひさぎむら しゅつとうむら 莊原村・出西村・伊波野村・直江村・久木村・出東村
たてぬいぐん 楯縫郡 (1町) (10村)	なだぶんむら ひらたまち くにとみむら とびすむら わにぶちむら にしだむら きたはまむら くたみむら さかむら ひやまむら ひがしむら 灘分村・平田町・国富村・鳶巣村・鰐淵村・西田村・北浜村・久多美村・佐香村・檜山村・東村
かんどぐん 神門郡 (2町) (28村)	くばたむら やまぐちむら おったちむら たぎむら たきむら くむら こうなんむら にしはまむら じんざいむら ちいみやむら ふちむら 窪田村・山口村・乙立村・田儀村・田岐村・久村・江南村・西浜村・神西村・知井宮村・布智村 こしむら たかまつむら そのむら あらかやむら あらきむら きづきまち きづきむら ひのみさきむら うさぎむら ようかんむら たかはまむら 古志村・高松村・園村・荒茅村・荒木村・杵築町・杵築村・日御碕村・鵜鷺村・遙堪村・高浜村 よつがねむら かわたむら おおつむら いまいちまち えんやむら あさやまむら ひえばらむら かみつむら 四纏村・川跡村・大津村・今市町・塩冶村・朝山村・稗原村・上津村
にまぐん 邇摩郡 (19村)	みなかみむら おおもりむら おおえむら やしろむら いだむら はづみむら ふくうらむら ふくみつむら おおはまむら みのつむら ゆぎとむら 水上村・大森村・大家村・八代村・井田村・波積村・福浦村・福光村・大浜村・温泉津村・湯里村 めいじむら にまむら たくのむら いそたけむら しずまむら くりむら おしばらむら おおやむら 明治村・仁万村・宅野村・五十猛村・静間村・久利村・忍原村・大屋村
あんのぐん 安濃郡 (10村)	おおだむら ながひさむら とりいむら さっかむら はねにしむら はねひがしむら あさやまむら とみやまむら さひめむら かわいむら 大田村・長久村・鳥井村・刺鹿村・波根西村・波根東村・朝山村・富山村・佐比売村・川合村

区 分	市 町 村 名
お お ち ぐ ん 邑 智 郡 (30村)	かわもとむら あごうむら かすぶちむら はまはらむら さわだにむら たにむら つがゆきむら つがむら くちばむら あすなむら ふせむら 川本村・吾郷村・粕淵村・浜原村・沢谷村・谷村・都賀行村・都賀村・口羽村・阿須那村・布施村
	たかはらむら いずむら たどころむら いばらむら なかのむら やかみむら いちぎむら ひぬいむら ながたにむら いちやまむら ひわむら 高原村・出羽村・田所村・井原村・中野村・矢上村・市木村・日貫村・長谷村・市山村・日和村
	かわどむら たにじゅうごうむら かわごえむら かわくだりむら みはらむら みたにむら そじきむら きみだにむら 川戸村・谷住郷村・川越村・川下村・三原村・三谷村・祖式村・君谷村
な か ぐ ん 那 賀 郡 (1町) (44村)	はまだまち いわみむら かみこうむら しもこうむら こくぶむら かわなみむら にのみやむら つのづむら つのむら ごうつむら わたづむら 浜田町・石見村・上府村・下府村・国分村・川波村・二宮村・都野津村・都濃村・江津村・渡津村
	あさりむら つちむら くらまつむら しもまつやまむら まつやまむら かわひらむら あといちむら ありふくむら いなんむら くもぎむら くざむら 浅利村・都治村・黒松村・下松山村・松山村・川平村・跡市村・有福村・伊南村・雲城村・久佐村
	みまたむら きだむら わだむら つがわむら いまいちむら はぎむら たかぎむら ながやすむら きつかむら くらさむら にしむむら 美又村・木田村・和田村・都川村・今市村・波佐村・高城村・長安村・杵束村・黒沢村・西隅村
	おかみむら ふるいちばむら にしみなとむら おかぎむら あしだにむら たいまむら いのむら いさりやまむら みはしむら おおうちむら すふむら 岡見村・古市場村・西湊村・岡崎村・芦谷村・大麻村・井野村・漁山村・三階村・大内村・周布村
	ながはまむら 長浜村
み の ぐ ん 美 濃 郡 (1町) (20村)	ますだまち かまてむら たねむら きたせんだうむら ひがしせんだうむら つもむら ふたかわむら みちかわむら ひきみかみむら ひきみしもむら 益田町・鎌手村・種村・北仙道村・東仙道村・都茂村・二川村・道川村・匹見上村・匹見下村
	まさごむら おのむら やすだむら とよかわむら とよたむら たかきむら にじょうむら みのむら なかにしむら たかつむら よしだむら 真砂村・小野村・安田村・豊川村・豊田村・高城村・二條村・美濃村・中西村・高津村・吉田村
かのあしぐん 鹿 足 郡 (1町) (11村)	つわのまち きじうむら きべむら あおはらむら にちはらむら すがわむら おがわむら かきのきむら なぬかいちむら あさくらむら 津和野町・喜時雨村・木部村・青原村・日原村・須川村・小川村・柿木村・七日市村・朝倉村
	むいかいちむら くらぎむら 六日市村・蔵木村
計	1市8町269村（隠岐島は除く。）

(2) 市制町村制未施行町村（隠岐島）

区 分	町 村 名
す き ぐ ん 周 吉 郡 (3町) (23村)	なかもち にしまち ひがしまち たくぎむら かもむら いまづむら にしだむら しもにしむら へいむら かみにしむら はらだむら いけだむら 中町・西町・東町・蛸木村・加茂村・今津村・西田村・下西村・平村・上西村・原田村・池田村
	あらきむら はったむら ふせむら いいだむら いぬぐむら かまむら おおくむら うずきむら とうごうむら いいびむら なかむら 有木村・八田村・布施村・飯田村・犬来村・釜村・大久村・卯敷村・東郷村・飯美村・中村
	がんやむら みなとむら にしむら 元屋村・湊村・西村
お ち ぐ ん 隠 地 郡 (14村)	こうじむら つどむら つまむら なぐむら ゆいむら みなみがたむら なわしろだむら なぐちむら こおりむら やまだむら きたがたむら 小路村・津戸村・都万村・那久村・油井村・南方村・苗代田村・那久路村・郡村・山田村・北方村
	しろむら くみむら いごむら 代村・久見村・伊後村
あ ま ぐ ん 海 士 郡 (8村)	ふせむら さきむら だいむら ちちいむら とよたむら うづがむら あまむら ふくいむら 布施村・崎村・太井村・知々井村・豊田村・宇受賀村・海士村・福井村
ち ぶ ぐ ん 知 夫 郡 (5村)	うらごうむら ちぶむら みたむら べつぷむら うかむら 浦郷村・知夫村・美田村・別府村・宇賀村
計	3町50村

2. 明治37年 4 月 1 日隠岐国町村制施行当時の町村

郡 名	町 村 名	明治22年 4 月 1 日当時の町村名					
すきぐん 周吉郡	いそむら 磯村	西田村	下西村	今津村	加茂村		
	なかすじむら 中条村	原田村	上西村	池田村	有木村	平村	八田村
	とうごむら 東郷村	飯田村	東郷村	犬来村	釜村	大久村	
	なかむら 中村	元屋村	中村	湊村	西村	伊後村	(隠地郡)
	ふせむら 布施村	卯敷村	布施村	飯美村			
	さいごうまち 西郷町	中町	東町	西町			
おちぐん 隠地郡	ごかむら 五箇村	郡村	山田村	那久路村	小路村	北方村	代村 苗代田村
		久見村	南方村				
	つまむら 都万村	都万村	津戸村	那久村	油井村	南方村の蔵田里	蛸木村(周吉郡)
あまぐん 海士郡	あまむら 海士村	海士村	宇受賀村	豊田村	福井村	布施村	知々井村 太井村
		崎村					
ちぶぐん 知夫郡	うらごむら 浦郷村	浦郷村					
	くろきむら 黒木村	別府村	宇賀村	美田村			
	ちぶむら 知夫村	知夫村					

3. 市制町村制施行後の市町村合併等の状況

(明治22年4月1日～昭和22年5月3日)

明21. 4.17	市制町村制公布（法律第1号）
22. 4. 1	市制町村制実施 1市8町269村
〃	「町村制ヲ施行セサル島嶼」（隠岐国3町50村）
23. 2.18	鹿足郡小川村のうち大字瀧元の区域を日原村に編入
5.17	郡制公布（法律第36号）
24. 4. 1	大原郡木次村大字里方、山方をもって斐伊村をおき、残りは町制
〃	邇摩郡明治村を廃し、大字馬路をもって馬路村を、大字大国、天河内をもって大国村をおく。
5.31	鹿足郡喜時雨村を畑迫村に改称
25.10. 5	那賀郡岡崎村を三隅村に改称
26. 7. 9	意宇郡来海村を来待村に改称
29. 2.20	飯石郡須佐村が分割され、東須佐村、西須佐村となる。
4. 1	意宇郡、島根郡、秋鹿郡を廃して八束郡を、出雲郡、神門郡、楯縫郡を廃して簸川郡をおく。
32. 3.16	郡制制定（法律第65号）により郡制（明23. 5.17法律第36号）廃止
36. 4. 1	八束郡西川津村、東川津村を廃し、川津村をおく。
11. 6	大原郡大東町、安濃郡太田村、邇摩郡大森村、温泉津村町制施行
37. 1. 8	隠岐国に町村制実施に先立ち、1町11村に統合（2町39村減）
3.12	島根県隠岐国ニ於ケル町村ノ制度ニ関スル件（勅令第63号）により隠岐国は町村制実施
4. 1	島根県隠岐国ニ於ケル町村ノ制度ニ関スル勅令施行（内務省令第6号）
38. 4. 1	八束郡玉造村、湯町村を廃し、玉湯村をおく。
41. 5. 1	八束郡古志村、古曾志村、長江村を廃し、古江村をおく。
43.10. 1	那賀郡古市場村、西湊村を廃し、三保村をおく。
44. 4. 7	市制改正（法律第68号）及び町村制改正（法律第69号）の制定により、市制町村制（明21. 4.17法律第1号）を廃止
大 2. 7. 1	那賀郡江津村町制施行
8. 4. 1	那賀郡井野村、芦谷村を廃し、井野村をおく。
10. 4.12	郡制廃止ニ関スル件（法律第63号）制定
11. 4. 1	那賀郡都野津村町制施行
7. 1	那賀郡高城村、長安村を廃し、安城村をおく。
10. 1	美濃郡高津村町制施行
12. 2.11	那賀郡石見村、三階村、伊南村、久佐村、美又村を廃し、石見村、三階村、伊南村大字後野をもって石見村を、久佐村、美又村、伊南村大字佐野、宇津井をもって今福村をおく。
3.15	大正12年法律第63号第1条施行期日の件（勅令第44号）制定
4. 1	同勅令実施による郡廃止

大13. 1. 1	八束郡美保関村町制施行
14. 4. 1	簸川郡杵築町、杵築村を廃し、大社町をおく。
昭 2. 4. 1	那賀郡三隅村、西隅村を廃し、三隅町をおく。
〃	邑智郡川本村町制施行
11. 1	八束郡宍道村町制施行
3.11. 1	飯石郡三刀屋村町制施行
4. 1. 1	八束郡二子村、波入村を廃し、八束村をおく。
4. 1	邇摩郡忍原村を廃し、字戸蔵を邇摩郡久利村に、その他の区域を安濃郡川合村に編入
10. 1	大原郡加茂村町制施行
9. 4. 1	那賀郡松山村、下松山村を廃し、松川村をおく。
9. 5. 1	大原郡加茂町、神原村、屋裏村を廃し、加茂町をおく。
7. 1	美濃郡吉田村町制施行
8. 1	飯石郡赤名村町制施行
12. 1	八束郡津田村を松江市に編入
10. 1. 1	八束郡揖屋村町制施行
2.11	那賀郡漁山村、大内村を廃し、美川村をおく。
〃	鹿足郡日原村、須川村を廃し、日原村をおく。
11. 5.10	邇摩郡仁万村町制施行
12. 5.28	安濃郡刺鹿村、波根西村を廃し、久手町をおく。
14. 2.11	八束郡川津村を松江市に編入
11. 1	八束郡朝酌村を松江市に編入
15. 4. 1	那賀郡江津町、都濃村、渡津村を廃し、江津町をおく。
11. 3	那賀郡浜田町、石見村、長浜村、周布村、美川村を廃し、浜田市をおく。
16. 2.11	簸川郡今市町、塩冶村、大津村、高松村、高浜村、川跡村、四纏村、鳶巣村、古志村を廃し、 出雲町をおく。
〃	美濃郡益田町、高津町、吉田町を廃し、石見町をおく。
7. 1	仁多郡三成村、横田村町制施行
8. 1	那賀郡上府村、下府村、国分村を廃し、国分村をおく。
〃	邇摩郡温泉津町、大浜村を廃し、温泉津町をおく。
11. 3	簸川郡出雲町市制施行
〃	飯石郡一宮村を廃し、字西谷を簸川郡上津村に、その他の区域を飯石郡三刀屋町に編入
18. 4. 1	簸川郡知井宮村、布智村を廃し、神門村をおく。
7. 1	美濃郡石見町を益田町に改称
21.11. 3	鹿足郡日原村、知夫郡浦郷村町制施行

４．昭和22年５月３日現在の市町村名一覧

(地方自治法施行当時)

区 分	市 町 村 名	人 口	戸 数	面 積 (km ²)	現 在 市 町 村 名
市 (3市)	(市 計)	136,218	28,548	197.71	
	まつえし 松 江 市	57,401	12,498	35.32	松 江 市
	はまし 浜 田 市	37,055	8,303	104.83	浜 田 市
	いづもし 出 雲 市	41,762	7,747	57.56	出 雲 市
やつかぐん 八 束 郡 (3町) (29村)	(郡 計)	90,044	16,523	425.09	
	ほつきむら 法 吉 村	1,831	403	7.29	松 江 市
	いくまむら 生 馬 村	1,999	335	9.70	〃
	こうぶむら 講 武 村	2,329	375	13.24	〃
	みつむら 御 津 村	1,025	194	3.94	〃
	おあしむら 大 芦 村	1,417	276	8.27	〃
	かがむら 加 賀 村	1,644	326	13.73	〃
	のなみむら 野 波 村	2,781	484	15.50	〃
	ちくみむら 千 酌 村	1,999	380	12.55	〃
	かたえむら 片 江 村	3,981	731	17.06	〃
	みほのせきまち 美 保 関 町	1,995	410	7.73	〃
	もりやまむら 森 山 村	2,093	395	12.27	〃
	ほんじょうむら 本 庄 村	4,084	775	22.15	〃
	もちだむら 持 田 村	2,231	381	15.99	〃
	いのむら 伊 野 村	1,943	369	9.92	出 雲 市
	おおのむら 大 野 村	2,322	450	10.15	松 江 市
	あいかむら 秋 鹿 村	3,089	558	14.34	〃
	ふるえむら 古 江 村	3,628	629	17.93	〃
	さたむら 佐 太 村	1,927	357	6.28	〃
	えともむら 恵 曇 村	3,617	677	5.42	〃
	ちくやむら 竹 矢 村	2,534	458	6.28	〃
	あだかやむら 出 雲 郷 村	2,197	400	10.21	松江市(東出雲町)
	い揖ま 揖 屋 町	3,472	668	7.28	〃
	いとむら 意 東 村	2,996	524	13.14	松江市(東出雲町)・安来市
	いわさかむら 岩 坂 村	2,383	429	24.79	松 江 市

区 分	市 町 村 名	人 口	戸 数	面 積 (km ²)	現在市町村名
や っ か ぐ ん 郡 八 束 郡	く ま の む ら 熊 野 村	1,752	306	25.28	松 江 市
	お お ば む ら 大 庭 村	2,831	496	15.86	〃
	の ぎ む ら 乃 木 村	3,919	684	6.87	〃
	い ん べ む ら 忌 部 村	2,016	375	16.99	〃
	た ま ゆ む ら 玉 湯 村	4,697	830	25.11	〃
	き ま ち む ら 来 待 村	3,730	643	24.17	〃
	し ん じ ま ち 宍 道 町	6,024	1,098	19.62	〃
	や っ か む ら 八 束 村	5,607	1,107	6.03	〃
の ぎ ぐ ん 郡 能 義 郡 (2町) (14村)	(郡 計)	51,487	9,528	393.52	
	ひ ろ せ ま ち 広 瀬 町	4,753	984	17.79	安 来 市
	い い な し む ら 飯 梨 村	2,805	475	16.45	〃
	の ぎ む ら 能 義 村	2,553	428	11.38	〃
	や す き ま ち 安 来 町	9,147	1,912	5.61	〃
	う か し ょ う む ら 宇 賀 荘 村	2,661	467	13.66	〃
	あ ら し ま む ら 荒 島 村	3,280	594	7.17	〃
	あ か え む ら 赤 江 村	3,939	645	10.11	〃
	し ま た む ら 島 田 村	2,588	455	12.14	〃
	お お つ か む ら 大 塚 村	2,730	485	20.90	〃
	や す だ む ら 安 田 村	1,625	326	13.98	〃
	も り む ら 母 里 村	2,112	363	13.22	〃
	い じ り む ら 井 尻 村	2,054	395	31.02	〃
	あ か や む ら 赤 屋 村	2,058	399	36.84	〃
	ひ だ む ら 比 田 村	3,043	520	55.00	〃
	ふ べ む ら 布 部 村	3,013	530	58.07	〃
	や ま さ む ら 山 佐 村	3,126	550	70.18	〃
に た ぐ ん 郡 仁 多 郡 (2町) (8村)	(郡 計)	27,628	5,051	382.13	
	ふ せ む ら 布 勢 村	2,677	494	22.09	奥 出 雲 町
	み な り ま ち 三 成 町	3,094	599	31.22	〃
	か め だ け む ら 亀 嵩 村	2,672	473	33.04	〃
	と り か み む ら 鳥 上 村	2,042	370	39.52	〃
	よ こ た ま ち 横 田 町	4,339	781	32.73	〃

区 分	市 町 村 名	人 口	戸 数	面 積 (km ²)	現 在 市 町 村 名
に た ぐ ん 郡 仁 多 郡	や か わ む ら 八 川 村	2,938	542	60.50	奥 出 雲 町
	ま き む ら 馬 木 村	2,838	492	56.28	〃
	あ い む ら 阿 井 村	3,504	649	68.10	〃
	み ざ わ む ら 三 沢 村	1,678	302	20.05	〃
	お ん せ ん む ら 温 泉 村	1,846	349	18.60	雲 南 市
お お は ら ぐ ん 郡 大 原 郡 (3町) (7村)	(郡 計)	37,736	6,968	223.73	
	だ い と う ま ち 大 東 町	4,772	952	14.70	雲 南 市
	は る え む ら 春 殖 村	2,425	418	12.03	〃
	は た や む ら 幡 屋 村	2,582	436	13.61	〃
	さ せ む ら 佐 世 村	2,576	444	14.74	〃
	あ よ う む ら 阿 用 村	3,216	578	40.14	〃
	う し お む ら 海 潮 村	4,149	729	56.95	〃
	か も ま ち 加 茂 町	7,693	1,395	30.71	〃
	ひ い む ら 斐 伊 村	1,435	265	6.10	〃
	き す き ち ょ う 木 次 町	4,355	898	1.47	〃
	ひ の ぼ り む ら 日 登 村	4,533	853	33.28	〃
い い し ぐ ん 郡 飯 石 郡 (2町) (14村)	(郡 計)	38,432	7,572	594.43	
	み と や ま ち 三 刀 屋 町	5,600	1,080	24.47	雲 南 市
	な べ や ま む ら 鍋 山 村	2,566	489	23.87	〃
	い い し む ら 飯 石 村	2,051	377	15.43	〃
	な か の む ら 中 野 村	1,750	318	22.97	〃
	た い 井 む ら 田 井 村	1,467	266	42.21	〃
	よ し だ む ら 吉 田 村	3,021	555	77.68	〃
	か け や む ら 掛 合 村	2,318	517	20.31	〃
	た ね む ら 多 根 村	1,111	206	12.76	〃
	ま つ か さ む ら 松 笠 村	794	142	18.90	〃
	ひ が し す き む ら 東 須 佐 村	1,799	373	30.61	出 雲 市
	に し す き む ら 西 須 佐 村	2,110	443	28.50	〃
	は た む ら 波 多 村	2,199	460	57.87	雲 南 市
	し し む ら 志 々 村	1,981	421	59.55	飯 南 町
	と ん ば ら む ら 頓 原 村	3,518	695	64.96	〃

区 分	市 町 村 名	人 口	戸 数	面 積 (km ²)	現 在 市 町 村 名
飯 石 郡	来 島 村 き じ ま む ら	3,309	648	68.19	飯 南 町
	赤 名 町 あ か な ま ち	2,838	582	26.15	〃
ひ か わ ぐ ん 簸 川 郡 (2 町) (34 村)	(郡 計)	115,435	22,831	492.78	
	莊 原 村 し ょ う ば ら む ら	5,696	1,054	20.56	出 雲 市 (斐 川 町)
	出 西 村 し ゅ つ さ い む ら	3,815	644	19.85	〃
	伊 波 野 村 い わ の む ら	2,650	483	7.04	〃
	直 江 村 な お え む ら	2,706	566	5.08	〃
	久 木 村 ひ さ き む ら	2,622	466	6.78	〃
	出 東 村 し ゅ つ と う む ら	5,316	968	14.05	〃
	灘 分 村 な だ ぶ ん む ら	3,200	561	8.36	出 雲 市
	国 富 村 く に ど み む ら	2,624	482	10.80	〃
	鰐 淵 村 わ に ぶ ち む ら	1,798	367	20.79	〃
	西 田 村 に し だ む ら	2,071	379	15.07	〃
	久 多 美 村 く た み む ら	2,400	426	12.67	〃
	檜 山 村 ひ や ま む ら	1,646	299	9.32	〃
	東 村 ひ が し む ら	3,254	577	15.47	〃
	平 田 町 ひ ら た ま ち	8,824	1,874	5.80	〃
	北 浜 村 き た は ま む ら	2,248	472	9.45	〃
	佐 香 村 さ か む ら	2,805	585	9.66	〃
	窪 田 村 く ぼ た む ら	1,464	314	14.57	〃
	山 口 村 や ま ぐ ち む ら	2,080	418	46.57	大 田 市 ・ 出 雲 市
	乙 立 村 お っ た ち む ら	2,389	475	27.11	出 雲 市
	田 儀 村 た ぎ む ら	2,148	472	26.40	〃
	田 岐 村 た き む ら	2,375	516	20.61	〃
	久 村 く む ら	1,508	326	6.73	〃
	江 南 村 こ う な ん む ら	2,933	568	15.63	〃
	西 浜 村 に し は ま む ら	5,014	1,093	6.22	〃
	神 西 村 じ ん ざ い む ら	3,422	658	11.54	〃
	神 門 村 か ん ど む ら	4,519	879	13.20	〃
	園 村 そ の む ら	3,715	731	7.53	〃
	荒 木 村 あ ら き む ら	4,547	888	6.77	〃

区 分	市 町 村 名	人 口	戸 数	面 積 (km ²)	現 在 市 町 村 名
ひ かわ ぐ 郡 簸 川 郡	たい しゃ ま ち 大 社 町	10,608	2,379	6.80	出 雲 市
	ひ の み さ き む ら 日 御 碕 村	1,532	307	8.78	〃
	う さ ぎ む ら 鵜 鷺 村	1,571	365	11.87	〃
	よ う か ん む ら 遙 堪 村	2,264	426	7.75	〃
	あ さ や ま む ら 朝 山 村	3,045	588	26.78	〃
	ひ え ば ら む ら 稗 原 村	2,833	562	21.41	〃
	か み つ む ら 上 津 村	2,072	327	13.47	〃
	あ ら か や む ら 荒 茅 村	1,721	336	2.29	〃
あ ん の ぐ 郡 安 濃 郡 (2町) (7村)	(郡 計)	32,266	6,972	200.85	
	お お だ ま ち 大 田 町	7,299	1,641	21.85	大 田 市
	な が ひ さ む ら 長 久 村	2,321	457	7.89	〃
	と り い む ら 鳥 井 村	2,583	538	5.31	〃
	く て ま ち 久 手 町	6,063	1,378	14.50	〃
	は ね ひ が し む ら 波 根 東 村	2,632	596	8.48	〃
	か わ い む ら 川 合 村	3,647	777	34.50	〃
	あ さ や ま む ら 朝 山 村	1,265	261	9.66	〃
	と み や ま む ら 富 山 村	2,021	408	31.01	大 田 市 ・ 出 雲 市
	さ ひ め む ら 佐 比 売 村	4,435	916	67.65	大 田 市
に ま ぐ 郡 邇 摩 郡 (3町) (15村)	(郡 計)	39,639	9,005	216.01	
	お お も り ま ち 大 森 町	1,829	484	10.87	大 田 市
	み な か み む ら 水 上 村	1,393	308	18.51	〃
	い だ む ら 井 田 村	2,775	645	25.00	〃
	お お え む ら 大 家 村	1,249	480	19.16	大 田 市 ・ 川 本 町
	や し ろ む ら 八 代 村	893			〃 ・ 〃
	は づ み む ら 波 積 村	1,712	359	18.47	江 津 市 ・ 大 田 市
	ふ く う ら む ら 福 浦 村	1,323	311	2.06	大 田 市
	ふ く み つ む ら 福 光 村	2,096	513	9.99	〃
	ゆ の つ ま ち 温 泉 津 町	4,845	1,121	15.44	〃
	ゆ ざ と む ら 湯 里 村	2,786	592	18.72	〃
	ま じ む ら 馬 路 村	2,398	609	4.40	〃
	お お ぐ に む ら 大 国 村	2,100	463	19.34	〃

区 分	市 町 村 名	人 口	戸 数	面 積 (km ²)	現 在 市 町 村 名
に 邇 摩 郡	に ま ま ち 仁 万 町	3,222	706	3.99	大 田 市
	た く の む ら 宅 野 村	1,792	405	3.77	〃
	い そ た け む ら 五 十 猛 村	2,785	595	9.16	〃
	し ず ま む ら 静 間 村	2,838	660	6.59	〃
	お お や む ら 大 屋 村	1,246	246	11.04	〃
	く り む ら 久 利 村	2,357	508	19.50	〃
お お ち ぐ ん 郡 (1 町) (29 村)	(郡 計)	65,395	13,963	994.58	
	か わ も と ま ち 川 本 町	4,623	1,013	40.73	川 本 町
	あ ご う む ら 吾 郷 村	2,551	549	34.74	美 郷 町
	か す ぶ ち む ら 粕 淵 村	2,417	533	32.87	〃
	は ま は ら む ら 浜 原 村	1,965	420	26.00	〃
	さ わ だ に む ら 沢 谷 村	2,002	401	39.26	〃
	た に む ら 谷 村	919	195	23.96	飯 南 町
	つ が ゆ き む ら 都 賀 行 村	1,757	346	61.83	美 郷 町
	つ が む ら 都 賀 村	2,049	435	25.96	〃
	く ち ば む ら 口 羽 村	3,168	657	27.21	邑 南 町
	あ す な む ら 阿 須 那 村	3,343	696	46.96	〃
	ふ せ む ら 布 施 村	1,833	367	32.34	美 郷 町 ・ 邑 南 町
	た か は ら む ら 高 原 村	2,375	508	46.26	邑 南 町
	い ず わ む ら 出 羽 村	1,809	397	27.79	〃
	た ど こ ろ む ら 田 所 村	3,646	788	84.06	〃
	い ば ら む ら 井 原 村	1,864	380	21.75	〃
	な か の む ら 中 野 村	2,211	452	23.61	〃
	や か み む ら 矢 上 村	3,330	622	23.84	〃
	い ち ぎ む ら 市 木 村	2,575	587	54.30	邑 南 町 ・ 浜 田 市
	ひ ぬ い む ら 日 貫 村	1,828	392	38.41	邑 南 町
	な が た に む ら 長 谷 村	1,720	384	26.10	江 津 市 ・ 浜 田 市
	い ち や ま む ら 市 山 村	1,776	381	23.40	江 津 市
	ひ わ む ら 日 和 村	1,201	258	25.30	邑 南 町
	か わ ど む ら 川 戸 村	1,712	375	12.97	江 津 市
	た に じ ゅ う ご う む ら 谷 住 郷 村	1,712	372	24.78	〃

区 分	市 町 村 名	人 口	戸 数	面 積 (km ²)	現在市町村名
お お ち ぐ ん 邑 智 郡	かわごえむら 川 越 村	2,558	490	29.18	江 津 市
	かわくだりむら 川 下 村	2,070	461	28.85	川 本 町・江 津 市
	みはらむら 三 原 村	1,539	370	17.30	川 本 町
	みたにむら 三 谷 村	839	171	11.93	〃
	そじきむら 祖 式 村	1,829	395	31.09	大 田 市・川 本 町
	きみだにむら 君 谷 村	2,474	568	51.80	美 郷 町
な か 賀 ぐ ん 那 賀 郡 (3町) (24村)	(郡 計)	77,816	17,476	695.56	
	こくふむら 国 府 村	7,129	1,512	21.35	浜 田 市
	かわなみむら 川 波 村	3,426	788	10.83	江 津 市
	にのみやむら 二 宮 村	1,989	421	10.14	〃
	つのづまち 都 野 津 町	3,239	750	2.87	〃
	ごうつまち 江 津 町	11,424	2,831	17.68	〃
	あさりむら 浅 利 村	1,696	435	5.77	〃
	つちむら 都 治 村	2,842	663	8.51	〃
	くろまつむら 黒 松 村	1,484	358	1.82	〃
	まつかわむら 松 川 村	2,525	556	29.33	〃
	かわひらむら 川 平 村	1,236	256	19.37	〃
	あといちむら 跡 市 村	2,150	458	20.51	〃
	ありふくむら 有 福 村	2,916	591	20.95	浜 田 市・江 津 市
	くもぎむら 雲 城 村	2,633	572	33.28	浜 田 市
	いまふくむら 今 福 村	3,930	857	64.44	〃
	きだむら 木 田 村	887	189	7.53	〃
	わだむら 和 田 村	1,692	372	22.14	〃
	つがわむら 都 川 村	1,916	384	43.86	〃
	いまいちむら 今 市 村	1,922	445	29.34	〃
	はざむら 波 佐 村	2,153	483	78.92	〃
	やすぎむら 安 城 村	2,819	621	77.60	〃
	きつかむら 杵 束 村	1,986	475	28.11	〃
	くろさわむら 黒 沢 村	1,589	357	27.32	〃
	おかみむら 岡 見 村	2,214	480	13.08	〃
	みほむら 三 保 村	3,281	749	6.60	〃

区 分	市 町 村 名	人 口	戸 数	面 積 (km ²)	現 在 市 町 村 名
な か 賀 郡	み す み ま ち 三 隅 町	3,408	767	33.50	浜 田 市
	い の む ら 井 野 村	3,761	765	43.41	〃
	た い ま む ら 大 麻 村	1,569	341	17.30	〃
み の ぐ 郡 (1町) (18村)	(郡 計)	62,676	13,194	734.49	
	ま す だ ま ち 益 田 町	21,043	4,398	33.09	益 田 市
	や す だ む ら 安 田 村	2,835	567	9.39	〃
	き た せ ん だ う む ら 北 仙 道 村	1,438	283	15.47	〃
	と よ か わ む ら 豊 川 村	1,733	365	30.00	〃
	と よ た む ら 豊 田 村	3,682	737	24.49	〃
	た か き む ら 高 城 村	2,919	561	37.16	〃
	お の む ら 小 野 村	3,264	641	20.32	〃
	な か に し む ら 中 西 村	3,178	616	27.83	〃
	か ま て む ら 鎌 手 村	3,875	772	14.29	〃
	た ね む ら 種 村	1,251	248	18.48	〃
	ひ が し せ ん だ う む ら 東 仙 道 村	1,988	452	26.18	〃
	つ も む ら 都 茂 村	3,378	783	66.23	〃
	ふ た か わ む ら 二 川 村	1,231	289	40.36	〃
	み ち か わ む ら 道 川 村	984	204	80.93	〃
	ひ き み か み む ら 匹 見 上 村	2,819	677	131.09	〃
	ひ き み し も む ら 匹 見 下 村	2,215	492	89.43	〃
	ま さ ご む ら 真 砂 村	1,671	402	29.62	〃
	に じ ょ う む ら 二 條 村	2,148	474	22.34	〃
	み の む ら 美 濃 村	1,024	233	17.19	〃
か の あ し ぐ 郡 (2町) (9村)	(郡 計)	34,143	7,293	644.24	
	つ わ の ま ち 津 和 野 町	6,453	1,512	11.08	津 和 野 町
	は た が き こ む ら 畑 迫 村	2,278	454	47.90	〃
	き べ む ら 木 部 村	2,453	487	38.50	〃
	あ お は ら む ら 青 原 村	1,919	379	34.73	〃
	に ち は ら ま ち 日 原 町	6,474	1,249	124.51	〃
	お が わ む ら 小 川 村	1,973	375	51.34	〃
	か き の き む ら 柿 木 村	3,250	697	137.55	吉 賀 町

区 分	市 町 村 名	人 口	戸 数	面 積 (km ²)	現 在 市 町 村 名
かのあしぐん 鹿 足 郡	なぬかいちむら 七 日 市 村	2,442	557	63.26	吉 賀 町
	あさくらむら 朝 倉 村	1,801	406	51.35	〃
	むいかいちむら 六 日 市 村	3,421	789	45.19	〃
	くらぎむら 蔵 木 村	1,679	388	38.83	〃
すきぐん 周 吉 郡 (1町) (5村)	(郡 計)	17,122	3,705	141.59	
	さいごうまち 西 郷 町	6,220	1,448	7.15	隠 岐 の 島 町
	とうごうむら 東 郷 村	2,299	463	24.16	〃
	ふせむら 布 施 村	1,044	249	18.49	〃
	なかむら 中 村	2,128	459	31.20	〃
	なかすじむら 中 條 村	2,833	572	39.53	〃
	いそむら 磯 村	2,598	514	21.06	〃
おちぐん 穩 地 郡 (2村)	(郡 計)	7,700	1,601	101.95	
	ごかむら 五 箇 村	3,659	785	51.86	隠 岐 の 島 町
	つまむら 都 万 村	4,041	816	50.09	〃
あまぐん 海 士 郡 (1村)	(郡 計)	6,219	1,379	33.93	
	あまむら 海 士 村	6,219	1,379	33.93	海 士 町
ちぶぐん 知 夫 郡 (1町) (2村)	(郡 計)	9,039	2,123	70.56	
	くろきむら 黒 木 村	3,691	899	39.82	西 ノ 島 町
	うらごうまち 浦 郷 町	3,164	679	16.85	〃
	ちぶむら 知 夫 村	2,184	545	13.89	知 夫 村
郡 計	28町218村	712,777	145,184	6,345.44	
県 計	3市28町218村	848,995	173,732	6,625.47	

・人口及び戸数は、昭和21年4月26日現在で実施の昭和21年人口調査による。

・面積は、総務省統計局の調査による。

(県計は、宍道湖82.32km²を含み、中海及び五箇村竹島を除く。)

5. 地方自治法施行後の市町村合併等の状況

(昭和22年5月3日～昭和62年2月1日)

年 月 日	合併等市町村名	関 係 市 町 村 名	合体編入等の別
22・8・1	三 原 村	八代村の一部（大字北佐木）	境 界 変 更
11・3	六 日 市 町	六日市村	町 制
11・15	大 代 村	大家村・八代村	合 体
12・28	恵 曇 町	恵曇村	町 制
〃	矢 上 町	矢上村	〃
〃	粕 淵 町	粕淵村	〃
23・6・15	荒 島 村	意東村の一部（大字下意東字下日白・渡）	境 界 変 更
9・1	窪 田 村	山口村の一部（大字佐津目・下橋波・上橋波・吉野・高津屋）	〃
10・10	松 江 市	法吉村	編 入
24・4・29	頓 原 町	頓原村	町 制
25・4・1	川 越 村	川下村の一部（字坂本）	境 界 変 更
5・3	朝 山 村	乙立村の一部（大字乙立）	分 割 編 入
〃	窪 田 村	乙立村の一部（大字東村・八幡原）	〃
9・21	松 江 市	竹矢村・乃木村	編 入
11・3	長 浜 村	園村・荒茅村	合 体
12・20	岐 久 村	田岐村・久村・窪田村の一部（大字毛津の一部）	〃
26・1・1	杵 東 村	安城村の一部（大字大坪及び程原の一部）	境 界 変 更
4・1	掛 合 村	掛合村・多根村・松笠村	合 体
〃	江 東 村	都治村・黒松村・波積村	〃
〃	松 江 市	忌部村・大庭村の一部（大字大庭・佐草・大草・山代）	編 入
〃	八 雲 村	岩坂村・熊野村・大庭村の一部（大字平原）	合 体
〃	福 波 村	福光村・福浦村	〃
〃	湖 陵 村	西浜村・江南村	〃
〃	安 来 町	安来町・能義村・宇賀荘村	〃
〃	大 社 町	大社町・荒木村・日御崎村・鵜鷺村・遙堪村	〃
〃	平 田 町	平田町・灘分村・国富村・鰐淵村・西田村・久多美村・東村・檜山村	〃
〃	大 森 町	大森町・水上村	〃
〃	木 次 町	木次町・斐伊村	〃
〃	大 東 町	大東町・春殖村・幡屋村・阿用村・佐世村	〃

年 月 日	合併等市町村名	関 係 市 町 村 名	合体編入等の別
26・4・1	匹 見 上 村	匹見下村の一部（大字落合及び広瀬の一部）	境 界 変 更
〃	国 府 町	国府村	町 制
8・1	掛 合 町	掛合村	〃
27・4・1	福 波 村	江東村の一部（大字波積北の一部）	境 界 変 更
8・1	益 田 市	益田町・安田村・北仙道村・豊川村・豊田村・高城村・小野村・中西村	合 体 ・ 市 制
11・3	伯 太 村	安田村・母里村・井尻村	合 体
28・4・1	赤 名 町	赤名町・谷村	〃
〃	松 江 市	生馬村・持田村	編 入
11・10	須 佐 村	東須佐村・西須佐村	合 体
12・1	八 川 村	広島県比婆郡八銓村の一部（大字油木字三井野の一部）	境 界 変 更
〃	〔広島県〕 〔八幡村〕	波佐村の一部（大字波佐字滝平の一部）	〃
29・1・1	大 田 市	大田町・久手町・波根東村・鳥井村・長久村・川合村・久利村・静岡村	合 体 ・ 市 制
1・20	三 刀 屋 町	三刀屋町・鍋山村・飯石村・中野村	合 体
4・1	安 来 市	安来町・飯梨村・赤江村・荒島村・島田村・大塚村	合 体 ・ 市 制
〃	江 津 市	江津町・都野津町・川波村・二宮村・跡市村・浅利村・松川村・川平村・江東村	〃 ・ 〃
〃	大 田 市	佐比売村・朝山村・山口村・富山村の一部（大字山中・才坂・神原の一部）	編 入
〃	田 儀 村	富山村の一部（大字神原の一部）	〃
〃	美 都 村	東仙道村・都茂村・二川村	合 体
〃	日 原 町	日原町・青原村	〃
〃	温 泉 津 町	温泉津町・福波村・湯里村・井田村	〃
〃	仁 摩 町	仁万町・宅野村・大国村・馬路村	〃
〃	東 出 雲 町	揖屋町・出雲郷村・意東村	〃
〃	桜 江 村	川戸村・谷住郷村・市山村・川越村・長谷村	〃
〃	伯 太 村	赤屋村	編 入
7・1	西 郷 町	西郷町・東郷村・中條村・磯村	合 体
10・1	旭 村	今市村・木田村・和田村・都川村・桜江村の一部（大字八戸の一部）	〃
〃	江 津 市	桜江村の一部（大字清見・井沢の一部）	境 界 変 更
11・3	吉 田 村	吉田村・田井村	合 体
12・1	六 日 市 町	六日市町・朝倉村・蔵木村	〃
30・1・1	平 田 市	平田町・佐香村・北浜村	合 体 ・ 市 制
1・10	広 瀬 町	広瀬町・比田村・山佐村・安来市の一部（石原町）	合 体

年 月 日	合併等市町村名	関 係 市 町 村 名	合併編入等の別
30・1・10	津 和 野 町	津和野町・畑迫村・木部村・小川村の一部（大字寺田・耕田・笹山・商人及び直地の一部）	合 体
〃	日 原 町	小川村の一部（大字商人及び直地の一部）	分 割 編 入
2・1	邑 智 町	沢谷村・浜原村・粕淵町・吾郷村・君谷村	合 体
〃	匹 見 町	匹見上村・匹見下村・道川村	〃
3・3	雲南木次町	温泉村・木次町・日登村	〃
3・10	松 江 市	古江村・本庄村	編 入
3・22	出 雲 市	朝山村・稗原村・上津村	〃
3・25	益 田 市	鎌手村・種村・真砂村・二條村・美濃村	〃
4・1	三 隅 町	三隅町・三保村・岡見村・黒沢村・井野村の一部（大字井野（字羽原を除く）・室谷・芦谷）・大麻村の一部（大字東平原及び折居の一部）	合 体
〃	浜 田 市	井野村の一部（大字井野字羽原）・大麻村の一部（大字西村・折居及び東平原の一部）	分 割 編 入
〃	川 本 町	川本町・川下村・三原村・三谷村・大代村	合 体
〃	掛 合 町	掛合町・波多村	〃
4・3	宍 道 町	宍道町・来待村	〃
4・13	美 保 関 町	千酌村・片江村・美保関町・森山村	〃
4・15	斐 川 村	莊原村・出西村・伊波野村・直江村・久木村・出東村	〃
〃	石 見 町	矢上町・日貫村・日和村・中野村・井原村	〃
〃	国 府 町	国府町・有福村	〃
〃	仁 多 町	布勢村・三成町・亀嵩村・阿井村・三沢村	〃
〃	出 羽 村	田所村・出羽村・高原村	〃
31・1・1	伯 太 町	伯太村	町 制
〃	桜 江 町	桜江村	〃
1・10	島 根 村	大芦村・加賀村・野波村	合 体
3・3	鹿 島 町	講武村・御津村・佐太村・恵曇村	〃
4・1	出 雲 市	神西村・神門村・長浜村	編 入
〃	大 東 町	海潮村	〃
〃	匹 見 町	匹見村	町 制
6・10	佐 田 村	須佐村・窪田村	合 体
8・1	金 城 村	雲城村・今福村・波佐村	〃
〃	弥 栄 村	安城村・杵束村	〃
〃	江 津 市	国府町の一部（大字本明・上有福）	境 界 変 更

年 月 日	合併等市町村名	関 係 市 町 村 名	合体編入等の別
31・9・30	多 伎 村	田儀村・岐久村	合 体
〃	大 田 市	大森町・五十猛村・大屋村・祖式村の一部（大字祖式）	編 入
〃	川 本 町	祖式村の一部（大字川内・小谷・馬野原）	分 割 編 入
〃	六 日 市 町	七日市村	編 入
32・1・1	赤 来 町	赤名町・来島村	合 体
2・1	頓 原 町	志々村・頓原町	〃
2・11	羽 須 美 村	口羽村・阿須那村	〃
〃	西 ノ 島 町	黒木村・浦郷町	〃
3・10	大 和 村	都賀行村・都賀村・布施村の一部（大字村之郷・宮内・比敷）	〃
〃	出 羽 村	布施村の一部（大字布施・八色石）	分 割 編 入
4・1	広 瀬 町	布部村の一部（大字菅原）	境 界 変 更
〃	美 都 町	美都村	町 制
5・3	木 次 町	雲南木次町	町 名 変 更
6・1	木 次 町	三刀屋町の一部（大字上熊谷及び下熊谷の一部）	境 界 変 更
8・1	出 羽 町	出羽村	町 制
〃	瑞 穂 町	出羽町	名 称 変 更
9・20	斐 上 町	鳥上村・横田町・八川村・馬木村	合 体
12・31	大 田 市	川本町の一部（大字新屋・大家本郷）	境 界 変 更
33・4・1	石 見 町	瑞穂町の一部（大字上田所の一部）	〃
6・1	浜 田 市	金城村の一部（大字佐野・宇津井の一部）	〃
10・20	瑞 穂 町	市木村の一部（1～964、1,226～2,270、4,486～4,521、4,523～6,241の90、6,241の93～6,735、8,079）	分 割 編 入
〃	旭 村	市木村の一部（瑞穂町に編入した区域を除く区域）	〃
11・1	大 田 市	川本町の一部（大字北佐木の一部）	境 界 変 更
〃	横 田 町	斐上町	町 名 変 更
11・3	旭 町	旭村	町 制
34・1・1	玉 湯 町	玉湯村	〃
4・1	松 江 市	東出雲町の一部（大字今宮の一部）	境 界 変 更
〃	東 出 雲 町	松江市の一部（大草町及び竹矢町の一部）	〃
35・4・1	平 田 市	伊野村	編 入
8・1	松 江 市	大野村・秋鹿村	〃
11・1	西 郷 町	中村	〃

年 月 日	合併等市町村名	関 係 市 町 村 名	合併編入等の別
40・4・1	斐 川 町	斐川村	町 制
42・8・1	広 瀬 町	布部村	編 入
44・1・1	海 士 町	海士村	町 制
3・1	浜 田 市	国府町	編 入
4・1	隠 岐 郡	周吉郡・穏地郡・海士郡・知夫郡	合 体
〃	島 根 町	島根村	町 制
11・3	佐 田 町	佐田村	〃
〃	多 伎 町	多伎村	〃
〃	湖 陵 町	湖陵村	〃
〃	金 城 町	金城村	〃
45・4・1	八 束 町	八束村	〃
8・1	出 雲 市	三刀屋町の一部（大字高窪の一部）	境 界 変 更
〃	〃	大社町の一部（大字入南及び遙堪の一部）	〃
〃	大 社 町	出雲市の一部（八島町の一部）	〃
11・1	五 箇 村	西郷町の一部（大字伊後の一部）	〃
46・4・1	出 雲 市	三刀屋町の一部（大字高窪の一部）	〃
11・1	桜 江 町	旭町の一部（大字山の内の一部）	〃
〃	旭 町	桜江町の一部（大字八戸の一部）	〃
47・2・1	木 次 町	三刀屋町の一部（大字下熊谷の一部）	〃
〃	三 刀 屋 町	木次町の一部（大字下熊谷の一部）	〃
54・12・24	松 江 市	鹿島町の一部（大字名分の一部）	〃
〃	鹿 島 町	松江市の一部（上佐陀町の一部）	〃
57・6・25	瑞 穂 町	旭町の一部（大字市木の一部）	〃
〃	旭 町	瑞穂町の一部（大字市木の一部）	〃
59・2・1	松 江 市	} 中海干拓地（揖屋地区）	境 界 決 定
	東 出 雲 町		

6. 昭和62年2月1日現在の市町村名一覧

区 分	市 町 村 名	人 口	世 帯 数	面 積 (km ²)
市 (8市)	(市 計)	457,084	138,115	1,531.18
	まつえ市 松江	140,005	45,716	175.28
	はまだし市 浜田	51,071	16,584	163.85
	いずも市 出雲	80,749	22,696	175.44
	ますだし市 益田	54,049	16,392	302.04
	おおだし市 大田	38,242	11,494	333.18
	やすぎ市 安来	33,056	8,391	95.15
	こうし市 江津	28,597	9,356	158.63
	ひらたし市 平田	31,315	7,486	127.61
やつかぐん 八束郡 (7町) (1村)	(郡 計)	61,021	15,875	279.77
	かしまちよう町 鹿島	9,782	2,756	30.13
	しまねちよう町 島根	5,054	1,172	37.69
	みほのせきちよう町 美保関	8,208	2,032	50.13
	ひがしいずもちよう町 東出雲	11,507	3,129	31.14
	やくもむら 八雲村	5,508	1,344	55.41
	たまゆちよう町 玉湯	6,368	1,810	24.93
	しんじちよう町 穴道	9,987	2,434	44.37
	やつかちよう町 八束	4,607	1,198	5.97
のぎぐん 能義郡 (2町)	(郡 計)	16,560	4,063	300.24
	ひろせまち町 広瀬	10,590	2,654	204.56
	はくたちよう町 伯太	5,970	1,409	95.68
にたぐん 仁多郡 (2町)	(郡 計)	18,706	4,751	366.25
	にたちよう町 仁多	9,691	2,430	177.06
	よこたちよう町 横田	9,015	2,321	189.19
おおはらぐん 大原郡 (3町)	(郡 計)	34,445	8,307	245.80
	だいとうちよう町 大東	16,665	3,877	152.41
	かもまち町 加茂	6,949	1,578	30.53
	きすきちよう町 木次	10,831	2,852	62.86

区 分	市 町 村 名	人 口	世 帯 数	面 積 (km ²)
い し ぐ ん 飯 石 郡 (4町) (1村)	(郡 計)	24,186	6,474	553.45
	み と や ち ょ う 三 刀 屋 町	9,251	2,283	82.81
	よ し だ む ら 吉 田 村	2,795	726	116.93
	か け や ま ち 掛 合 町	4,490	1,257	110.06
	と ん ば ら ち ょ う 頓 原 町	3,457	997	124.60
	あ か ぎ ち ょ う 赤 来 町	4,193	1,211	119.05
ひ か わ ぐ ん 簸 川 郡 (5町)	(郡 計)	58,465	14,514	299.81
	ひ か わ ち ょ う 斐 川 町	24,592	5,584	72.78
	さ だ ち ょ う 佐 田 町	5,316	1,328	108.40
	た き ち ょ う 多 伎 町	4,543	1,257	54.43
	こ り ょ う ち ょ う 湖 陵 町	6,044	1,620	21.90
	た い し ゃ ま ち 大 社 町	17,970	4,725	42.30
に ま ぐ ん 邇 摩 郡 (2町)	(郡 計)	11,035	3,874	102.38
	ゆ の つ ま ち 温 泉 津 町	5,283	1,949	71.62
	に ま ち ょ う 仁 摩 町	5,752	1,925	30.76
お お ち ぐ ん 邑 智 郡 (5町) (2村)	(郡 計)	34,630	11,365	917.62
	か わ も と ま ち 川 本 町	6,123	2,123	106.84
	お お ち ち ょ う 邑 智 町	5,861	1,942	184.20
	だ い わ む ら 大 和 村	2,511	822	99.00
	は す み む ら 羽 須 美 村	2,823	1,063	73.91
	み ず ほ ち ょ う 瑞 穂 町	5,691	1,864	207.15
	い わ み ち ょ う 石 見 町	7,281	2,083	135.87
	さ く ら え ち ょ う 桜 江 町	4,340	1,468	110.65
な か ぐ ん 那 賀 郡 (3町) (1村)	(郡 計)	21,458	6,886	527.05
	か な ぎ ち ょ う 金 城 町	5,800	1,735	165.07
	あ さ ひ ち ょ う 旭 町	3,954	1,314	128.76
	や さ か む ら 弥 栄 村	2,075	733	105.25
	み す み ち ょ う 三 隅 町	9,629	3,104	127.97
み の ぐ ん 美 濃 郡 (2町)	(郡 計)	6,031	2,142	434.29
	み と ち ょ う 美 都 町	3,566	1,211	133.41
	ひ き み ち ょ う 匹 見 町	2,465	931	300.88

区 分	市 町 村 名	人 口	世 帯 数	面 積 (km ²)
かのあしぐん 鹿 足 郡 (3町) (1村)	(郡 計)	22,167	6,923	642.50
	つわのちよう 津 和 野 町	7,578	2,456	139.44
	にちはらちよう 日 原 町	5,424	1,598	167.72
	かきのきむら 柿 木 村	2,243	647	137.37
	むいかいちよう 六 日 市 町	6,922	2,222	197.97
おきぐん 隠 岐 郡 (3町) (4村)	(郡 計)	28,841	9,872	348.42
	さいごうちよう 西 郷 町	14,623	4,829	123.42
	ふせむら 布 施 村	575	233	18.65
	ごかむら 五 箇 村	2,298	770	51.98
	つまむら 都 万 村	2,179	739	50.35
	あまちよう 海 士 町	3,339	1,168	33.49
	にしノしまちよう 西 ノ 島 町	4,886	1,711	56.87
	ちぶむら 知 夫 村	941	422	13.66
郡 計	41町10村	337,545	95,046	5,017.58
県 計	8市41町10村	794,629	233,161	6,628.42

- ・人口及び世帯数は、昭和60年国勢調査による。
- ・面積は、昭和60年全国都道府県市町村別面積（国土交通省国土地理院）による。
（県計は、宍道湖79.66km²及び五箇村竹島0.23km²を含み、中海を除く。）

7. 平成の市町村合併等の状況

(昭和62年2月1日～平成18年3月31日)

年 月 日	合併等市町村名	関 係 市 町 村 名	合体編入等の別
昭63・3・24	大 田 市	仁摩町の一部（大字宅野町の一部）	境 界 変 更
〃	仁 摩 町	大田市の一部（五十猛町の一部）	〃
平 3・12・6	出 雲 市	湖陵町の一部（大字三部の一部）	〃
〃	湖 陵 町	出雲市の一部（西神西町の一部）	〃
4・5・25	松 江 市	} 中 海	境 界 決 定
	安 来 市		
	美 保 関 町		
	東 出 雲 町		
	八 束 町		
9・4	旭 町	瑞穂町の一部（大字市木の一部）	境 界 変 更
6・1・14	出 雲 市	湖陵町の一部（大字三部の一部）	〃
〃	湖 陵 町	出雲市の一部（西神西町の一部）	〃
8・9・19	松 江 市	} 宍道湖	境 界 決 定
	平 田 市		
	玉 湯 町		
	宍 道 町		
	斐 川 町		
9・12・16	大 東 町	加茂町の一部（大字立原の一部）	境 界 変 更
〃	加 茂 町	大東町の一部（大字前原の一部）	〃
15・1・31	宍 道 町	斐川町の一部（大字学頭の一部）	〃
〃	斐 川 町	宍道町の一部（大字伊志見及び佐々布の一部）	〃
16・10・1	安 来 市	安来市・広瀬町・伯太町（能義郡消滅）	合 体
〃	江 津 市	桜江町	編 入
〃	美 郷 町	邑智町・大和村	合 体
〃	邑 南 町	羽須美村・瑞穂町・石見町	〃
〃	隠 岐 の 島 町	西郷町・布施村・五箇村・都万村	〃
〃	益 田 市	美都町・匹見町（美濃郡消滅）	編 入
11・1	雲 南 市	大東町・加茂町・木次町・三刀屋町・吉田村・掛合町（大原郡消滅）	合 体
17・1・1	飯 南 町	頓原町・赤来町	合 体

年 月 日	合併等市町村名	関 係 市 町 村 名	合併編入等の別
平17・3・22	出 雲 市	出雲市・平田市・佐田町・多伎町・湖陵町・大社町	合 体
3・31	松 江 市	松江市・鹿島町・島根町・美保関町・八雲村・玉湯町・宍道町・八束町	〃
〃	奥 出 雲 町	仁多町・横田町	〃
9・25	津 和 野 町	津和野町・日原町	〃
10・1	浜 田 市	浜田市・金城町・旭町・弥栄村・三隅町（那賀郡消滅）	〃
〃	大 田 市	大田市・温泉津町・仁摩町（邇摩郡消滅）	〃
〃	吉 賀 町	柿木村・六日市町	〃

8. 平成の市町村合併等の状況（平成23年度）

（平成18年4月1日～平成23年10月1日）

年 月 日	合併等市町村名	関 係 市 町 村 名	合体編入等の別
平23・8・1	松 江 市	松江市・東出雲町（八束郡消滅）	編 入
23・10・1	出 雲 市	出雲市・斐川町（簸川郡消滅）	編 入

9. 平成23年10月1日現在の市町村名一覧

区 分	市 町 村 名	人 口	世 帯 数	面 積 (km ²)
(8市)	松 江 市	208,613	81,166	572.99
	浜 田 市	61,713	24,972	689.60
	出 雲 市	171,485	55,952	624.12
	益 田 市	50,015	19,243	733.24
	大 田 市	37,996	14,312	436.12
	安 来 市	41,836	12,820	420.97
	江 津 市	25,697	10,320	268.51
	雲 南 市	41,917	12,905	553.37
市 計	8市	639,272	231,690	4,298.92
仁 多 郡	奥 出 雲 町	14,456	4,713	368.06
飯 石 郡	飯 南 町	5,534	1,944	242.84
邑 智 郡	川 本 町	3,900	1,666	106.39
	美 郷 町	5,351	2,157	282.92
	邑 南 町	11,959	4,510	419.22
鹿 足 郡	津 和 野 町	8,427	3,411	307.09
	吉 賀 町	6,810	2,805	336.29
隠 岐 郡	海 士 町	2,374	1,052	33.52
	西 ノ 島 町	3,136	1,477	56.05
	知 夫 村	657	326	13.70
	隠 岐 の 島 町	15,521	6,468	242.95
町 村 計	11町村	78,125	30,529	2,409.03
県 計	8市10町1村	717,397	262,219	6,707.95

- ・人口及び世帯数は、平成22年国勢調査確定値による。
- ・松江市は東出雲町を、出雲市は斐川町を合算したものである。
- ・面積は、平成22年全国都道府県市町村別面積（国土交通省国土地理院）による。
- （県計は、隠岐の島町竹島0.21km²を含む。）

10. 平成29年 4 月 1 日現在の市町村名一覧

区 分	市 町 村 名	人 口	世 帯 数	面 積 (km ²)
(8 市)	ま っ え し 松 江 市	206,230	83,031	572.99
	は ま だ し 浜 田 市	58,105	24,498	690.66
	い ず も し 出 雲 市	171,938	60,130	624.36
	ま す だ し 益 田 市	47,718	19,037	733.19
	お お だ し 大 田 市	35,166	13,613	435.71
	や す ぎ し 安 来 市	39,528	12,805	420.93
	ご う つ し 江 津 市	24,468	10,123	268.24
	う ん な ん し 雲 南 市	39,032	12,527	553.18
市 計	8 市	622,185	235,764	4,299.26
に た ぐ ん 仁 多 郡	お く い ず も ち ょ う 奥 出 雲 町	13,063	4,464	368.01
い い し ぐ ん 飯 石 郡	い い な ん ち ょ う 飯 南 町	5,031	1,842	242.88
お お ち ぐ ん 邑 智 郡	か わ も と ま ち 川 本 町	3,442	1,457	106.43
	み さ と ち ょ う 美 郷 町	4,900	2,010	282.92
	お お な ん ち ょ う 邑 南 町	11,101	4,224	419.29
か の あ し ぐ ん 鹿 足 郡	つ わ の ち ょ う 津 和 野 町	7,653	3,300	307.03
	よ し か ち ょ う 吉 賀 町	6,374	2,810	336.50
お き ぐ ん 隠 岐 郡	あ ま ち ょ う 海 士 町	2,353	1,057	33.43
	に し の し ま ち ょ う 西 ノ 島 町	3,027	1,499	55.96
	ち ぶ む ら 知 夫 村	615	331	13.70
	お き の し ま ち ょ う 隠 岐 の 島 町	14,608	6,250	242.83
町 村 計	11町村	72,167	29,244	2,408.98
県 計	8 市10町 1 村	694,352	265,008	6,708.24

- ・人口及び世帯数は、平成27年国勢調査確定値による。
- ・面積は、平成27年全国都道府県市町村別面積（国土交通省国土地理院）による。
（県計は、隠岐の島町竹島0.20km²を含む。）

Ⅲ 市町村数の変遷

現 在 日	市	町	村	計	備 考
明治22. 4. 1	1	8	269	278	市制町村制施行（隠岐島を除く）
〃		(3)	(50)	(53)	隠岐島
25. 4. 1	1	9	270	280	} 隠岐島を除く
30. 4. 1	1	9	271	281	
35. 4. 1	1	9	271	281	
37. 4. 1	1	14	277	292	隠岐島町村制施行（1町11村に統合）
40. 4. 1	1	14	276	291	
45. 4. 1	1	14	273	288	
大正 5. 4. 1	1	15	272	288	
10. 4. 1	1	15	271	287	
15. 4. 1	1	18	263	282	
昭和 5. 4. 1	1	23	255	279	
10. 4. 1	1	26	246	273	
15. 4. 1	1	28	239	268	
20. 4. 1	3	26	220	249	
22. 5. 3	3	28	218	249	地方自治法施行
23. 4. 1	3	32	213	248	
24. 4. 1	3	32	212	247	
25. 4. 1	3	33	211	247	
26. 4. 1	3	34	177	214	
27. 4. 1	3	35	176	214	
28. 4. 1	4	34	164	202	
28.10. 1	4	34	164	202	町村合併促進法施行
29. 4. 1	7	29	122	158	
30. 4. 1	8	28	78	114	
31. 4. 1	8	31	46	85	
31.10. 1	8	30	37	75	新市町村建設促進法（関係分）施行
32. 4. 1	8	31	30	69	

現 在 日	市	町	村	計	備 考
昭和33. 4. 1	8	32	26	66	
34. 4. 1	8	34	23	65	
35. 4. 1	8	34	22	64	
36. 4. 1	8	34	19	61	
36. 6.29	8	34	19	61	新市町村建設促進法（関係分）失効
40. 3.29	8	34	19	61	市町村の合併の特例に関する法律施行
40. 4. 1	8	35	18	61	
42. 8. 1	8	35	17	60	
44. 1. 1	8	36	16	60	
44. 3. 1	8	35	16	59	
44. 4. 1	8	36	15	59	
44.11. 3	8	40	11	59	
45. 4. 1	8	41	10	59	
平成11. 7. 8	8	41	10	59	市町村合併特例法の改正を施行
16.10. 1	8	37	5	50	
16.11. 1	9	30	4	43	
17. 1. 1	9	29	4	42	
17. 3.22	8	25	4	37	
17. 3.31	8	18	3	29	「市町村の合併の特例に関する法律」 旧 合併特例法が失効
17. 4. 1	8	18	3	29	「市町村の合併の特例等に関する法律」 新 合併特例法が施行
17. 9.25	8	17	3	28	
17.10. 1	8	12	1	21	
22. 4. 1	8	12	1	21	新 合併特例法の改正を施行 「市町村の合併の特例に関する法律」に名 称変更
23. 8. 1	8	11	1	20	
23.10. 1	8	10	1	19	

Ⅳ 島根県市町村図

1. 昭和22年 5 月 3 日（地方自治法施行）現在

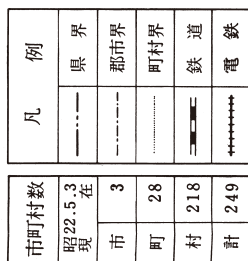
2. 昭和62年 2 月 1 日現在

3. 平成18年 3 月31日現在

4. 現在の白地図（19市町村）

現在の白地図（19市町村：59市町村境有り）

昭和22.5.3(地方自治法施行)現在



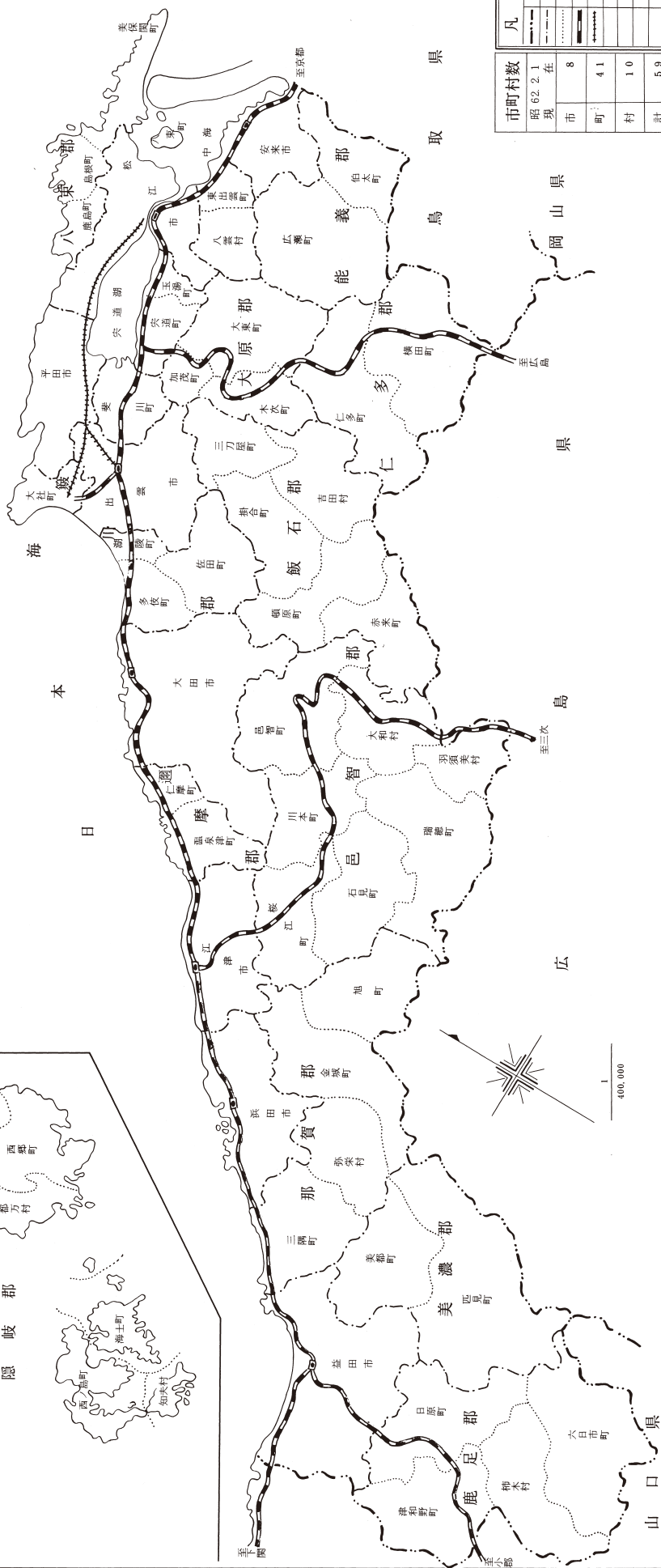
島根県市町村図

昭和62.2.1現在



日本海
日 本 村 島
五箇竹

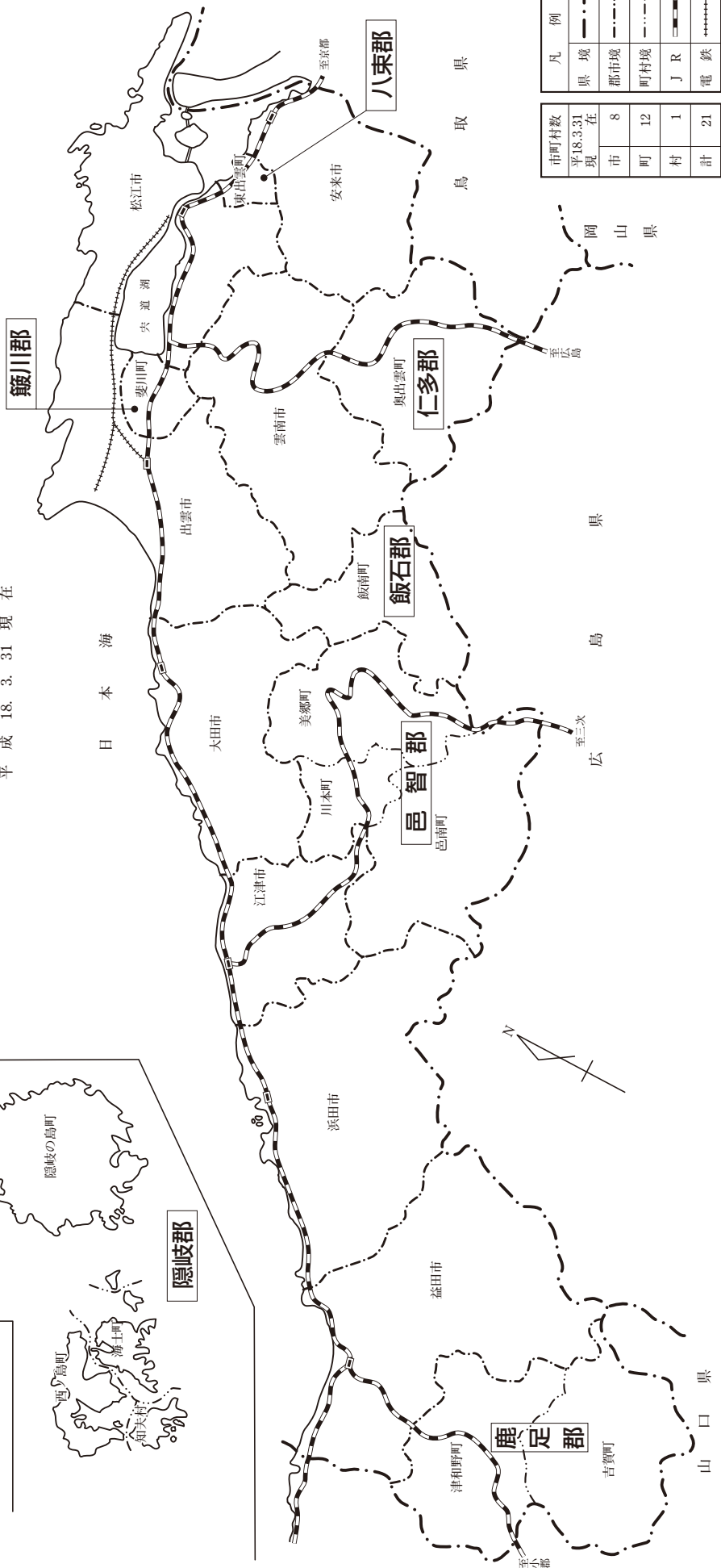
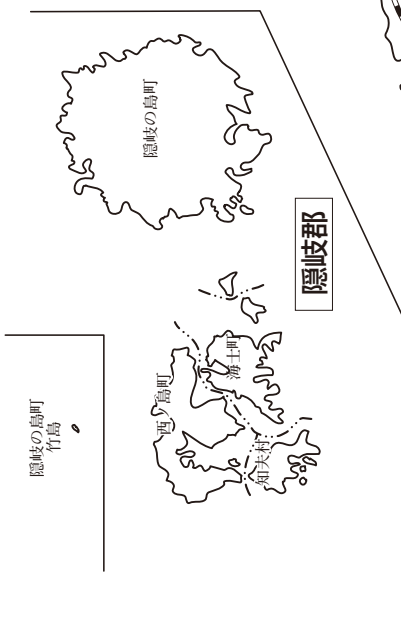
隱岐郡



市町村数	昭 62. 2. 1	例
現在	在	境
市	8	県
町	41	郡市境
村	10	町村境
計	59	道
		鉄
		電
		鉄

島根県市町村図

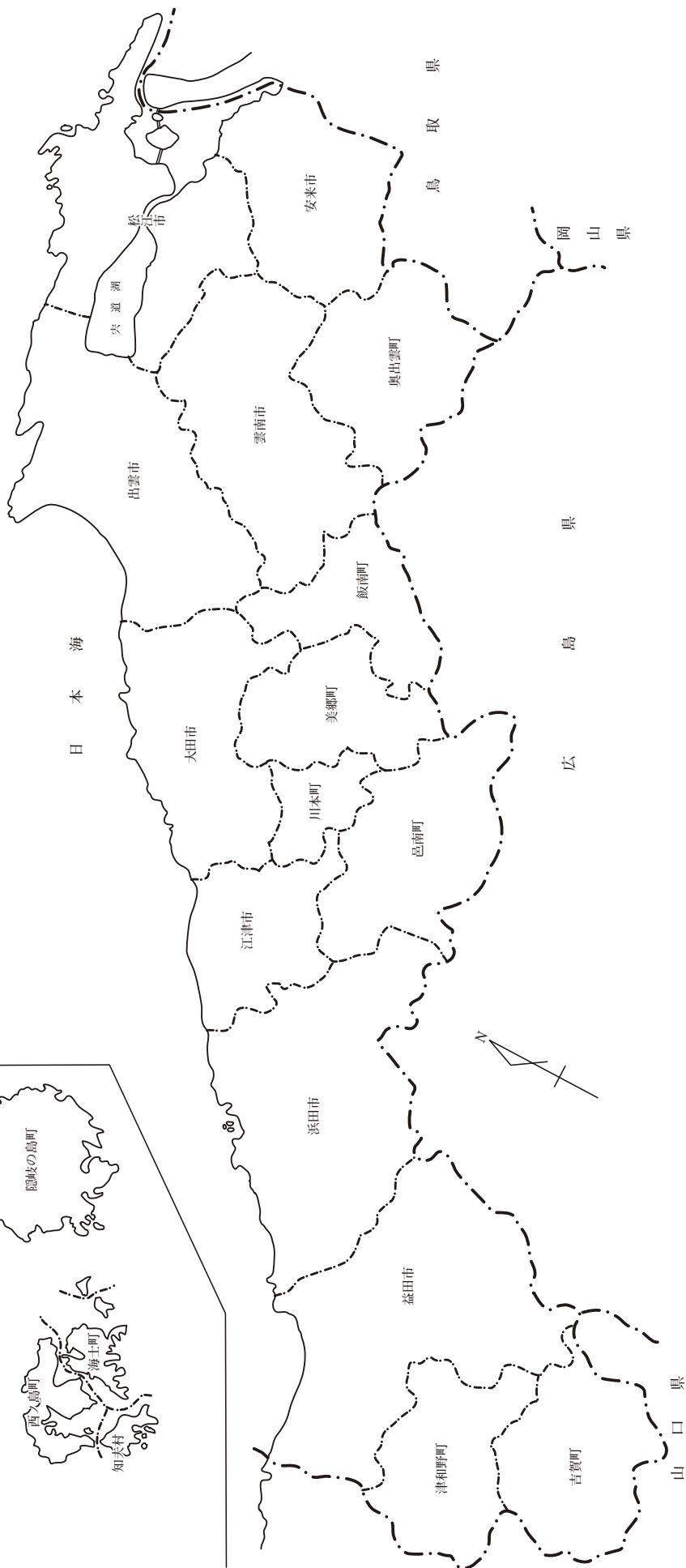
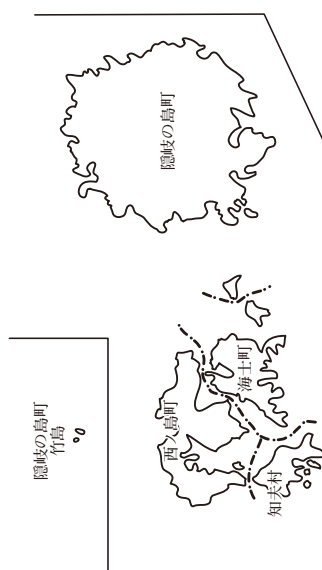
平成 18. 3. 31 現在



市町村数		例
平	18,331	県境
現	在	郡市境
市	8	町市境
町	12	町村境
村	1	J R
計	21	電 鉄

島根県市町村図

現在の白地図 (19市町村)



隠岐の島町

()内は合併前の市町村名



V 市 町 村 の 概 要

郡 数 5 郡
市 町 村 数 8 市10町 1 村

人口等の状況	年 月 日	平成17.10. 1	平成22.10. 1	平成27.10. 1
	人 口 (人)	742,223	717,397	694,352
	世帯数 (世帯)	260,864	262,219	265,008
	面 積 (km ²)	6,707.56	6,707.95	6,708.24

1 市 の 部

市 の 数 8 市

人口等の状況	年 月 日	平成17.10. 1	平成22.10. 1	平成27.10. 1
	人 口 (人)	615,043	597,228	622,185
		東出雲町 14,193 斐 川 町 27,444	東出雲町 14,355 斐 川 町 27,689	(うち旧東出雲町) 15,221 (うち旧斐川町) 28,009
	世帯数 (世帯)	216,623	218,753	235,764
		東出雲町 4,520 斐 川 町 7,717	東出雲町 4,709 斐 川 町 8,228	(うち旧東出雲町) 5,275 (うち旧斐川町) 8,848
	面 積 (km ²)	4,175.28	4,175.64	4,299.26
		東出雲町 42.64 斐 川 町 80.64	東出雲町 42.64 斐 川 町 80.64	

※八束郡東出雲町は平成23年 8 月 1 日付けで松江市に編入、簸川郡斐川町は同年10月 1 日付けで出雲市に編入。

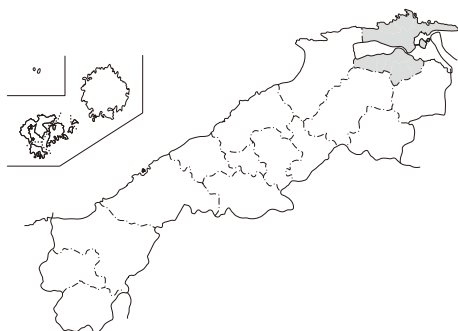
※郡数・市町村数は、平成27年10月 1 日現在（平成23年度の市町合併後）による。

※人口及び世帯数は、それぞれ平成17年・平成22年・平成27年国勢調査の確定値による。

※面積は、それぞれ平成17年・平成22年・平成27年全国都道府県市区町村別面積（国土地理院）による。



松江市



市章

「松」の字を公木とくずし、これを図案化するとともに、城址亀田山にちなみ、外郭は亀田、中は松葉を意味している。

市の花 椿、牡丹 (H18.10. 8 制定)

市の木 松、桜 (H18.10. 8 制定)

市の魚介 しじみ、鯛 (H18.10. 8 制定)

人口等の状況	年月日	平成17.10.1	平成22.10.1	平成27.10.1
人口(人)		210,796	208,613	206,230
世帯数(世帯)		78,237	81,166	83,031
面積(km ²)		572.85	572.99	572.99

〈市名の由来〉

「松江」という名称は、宝暦～明和頃(1760年前後)に出雲国内各地の事情に通じた松江藩士が著したといわれる「雲陽大数録」によると、「松江ト府名ヲ付ル事、円成寺開山春竜和尚ノ作ナリ、唐土ノ松江鱸魚ト、蔦菜ト有ルカ故名産トス、今城府モ其スコンニ似タレバ、松江ト称」したものといわれる。

〈沿革〉

当市域は、奈良時代の行政区画でいう「意宇郡」の西半部、「島根郡」と「秋鹿郡」の全部に属し、北に日本海と島根半島、その内側に宍道湖と中海を抱き、古代から住みやすい地域であった。弥生時代の遺跡では、三重の環壕のある「田和山遺跡(乃白町)」、銅剣と銅鐸が出土した「志谷奥遺跡」、県内最大の古墳「山代二子塚古墳(山代町)」、「出雲玉作遺跡(玉湯町)」や奈良時代の役所「出雲国府跡(大草町)」をはじめとする古代の遺跡も多数残されており、中でも南郊、大庭・竹矢両地区には古代の山陰道に面して出雲国庁をはじめとする役所跡のほか格式高い神社や国分寺や新造院などの寺社も集中しており、古代出雲の政治・文化の中心地として栄えたところであった。

一方、奈良時代に編纂された『古事記』や『日本書紀』そして『出雲国風土記』には出雲地方を舞台とした有名な「国ゆずり神話」、「八岐の大蛇神話」、「国引き神話」といわれる“出雲系の神話”が登場しているが、今でも出雲神話ゆかりの神社や神事が各地に残っており、古代の夢とロマンを大いに掻き立てられる。

中世・戦国時代には尼子氏と毛利氏との争奪戦が展開されたところで、「白鹿城(尼子方)」、「荒隈城(毛利方)」などの山城が多く築かれ、壮絶な合戦が各地で繰り広げられた。

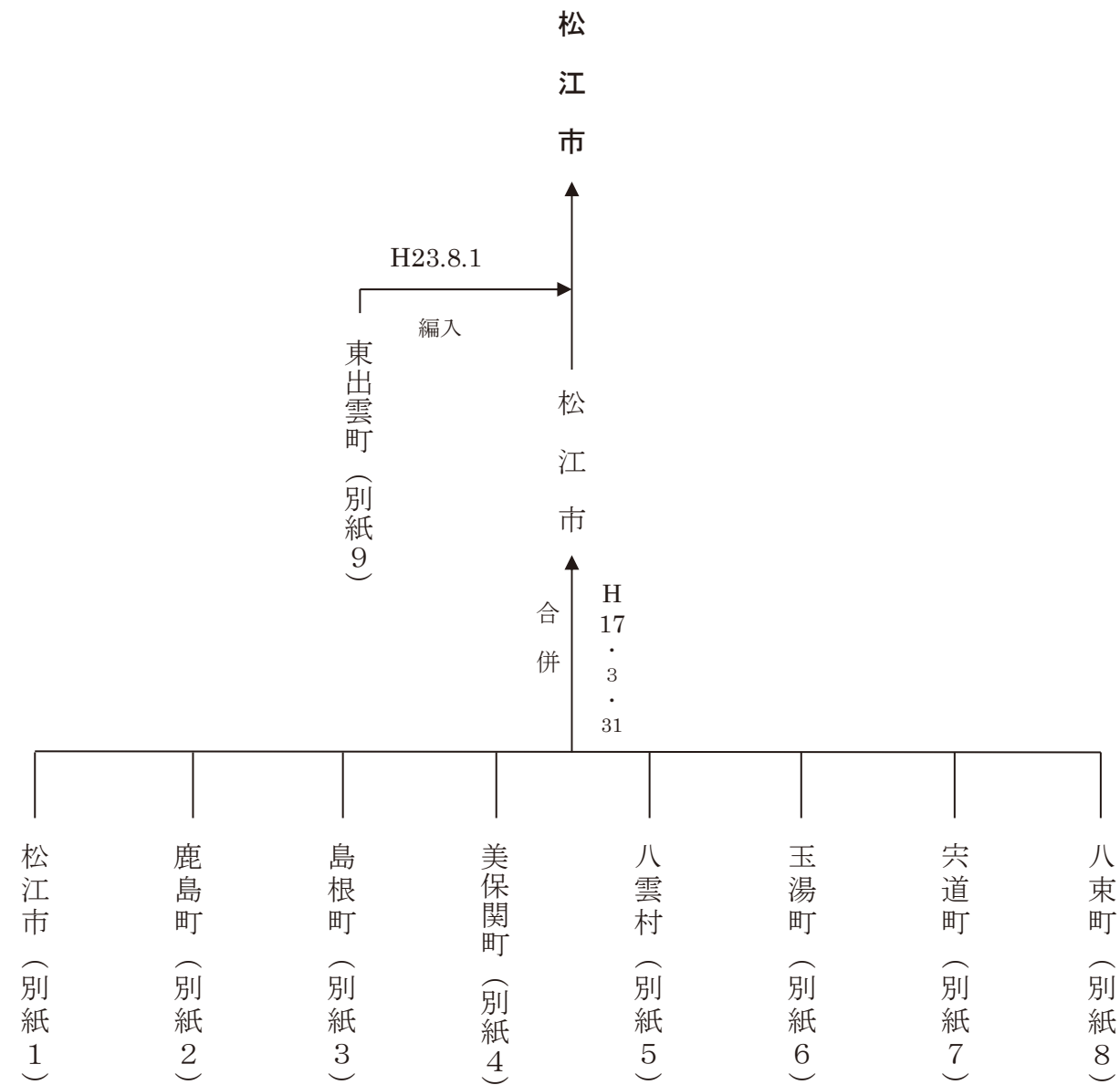
江戸時代になると、慶長5(1600)年の関ヶ原の合戦で功績のあった堀尾吉晴、忠氏父子が出雲・隠岐両国24万石の太守に任ぜられ、広瀬の富田城に入るが新たな城地を探し、慶長11(1606)～慶長16(1611)年にかけて末次の亀田山に松江城(千鳥城)を建設すると共に周辺の湿地を埋め立てて広大な城下町を造成した。三代の忠晴に嗣子なく堀尾家は断絶した。次に藩主となった京極忠高の時代に斐伊川が宍道湖に流入し、以来松江の城下は度々水害に悩まされることになる。

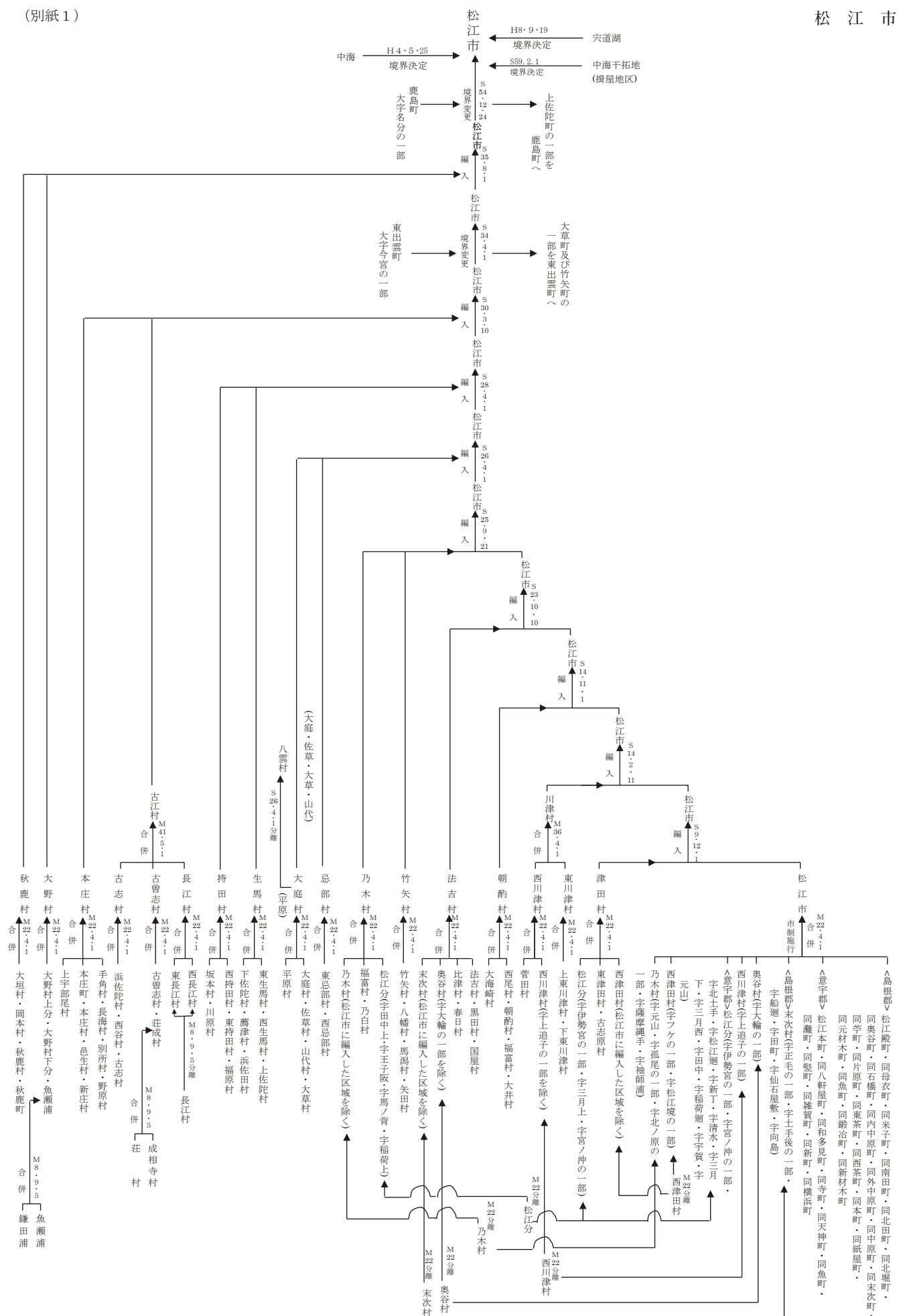
寛永15(1638)年、松本城から松平直政が転封され出雲国18万6千石の藩主として入国した。以来松平家藩主は十代続き明治維新を迎えることになる。藩政時代は、六代宗衍と小田切備中による延享の改革、七代治郷(不昧)と朝日丹波の御立派の2度の改革により、徹底した支出、人員の削減と殖産興業の振興が図られ、鑄鉄物、木綿、朝鮮人参、蠟燭が特産品となり大きな利益を上げ、藩の借金を完済するまでになった。

明治4年、廃藩置県により松江県となって以来、県庁所在地として重要な役割を担ってきた。明治22年、松江市制が施行され、その直後明治23年に松江尋常中学校の英語教師として赴任したラフカディオ・ハーン(帰化名:小泉八雲)は、日本の古き良き事物や習慣が残っている松江地方を“神国の首都”松江といい、人と町をこよなく愛し、その著作を通じて全世界に松江を紹介した。

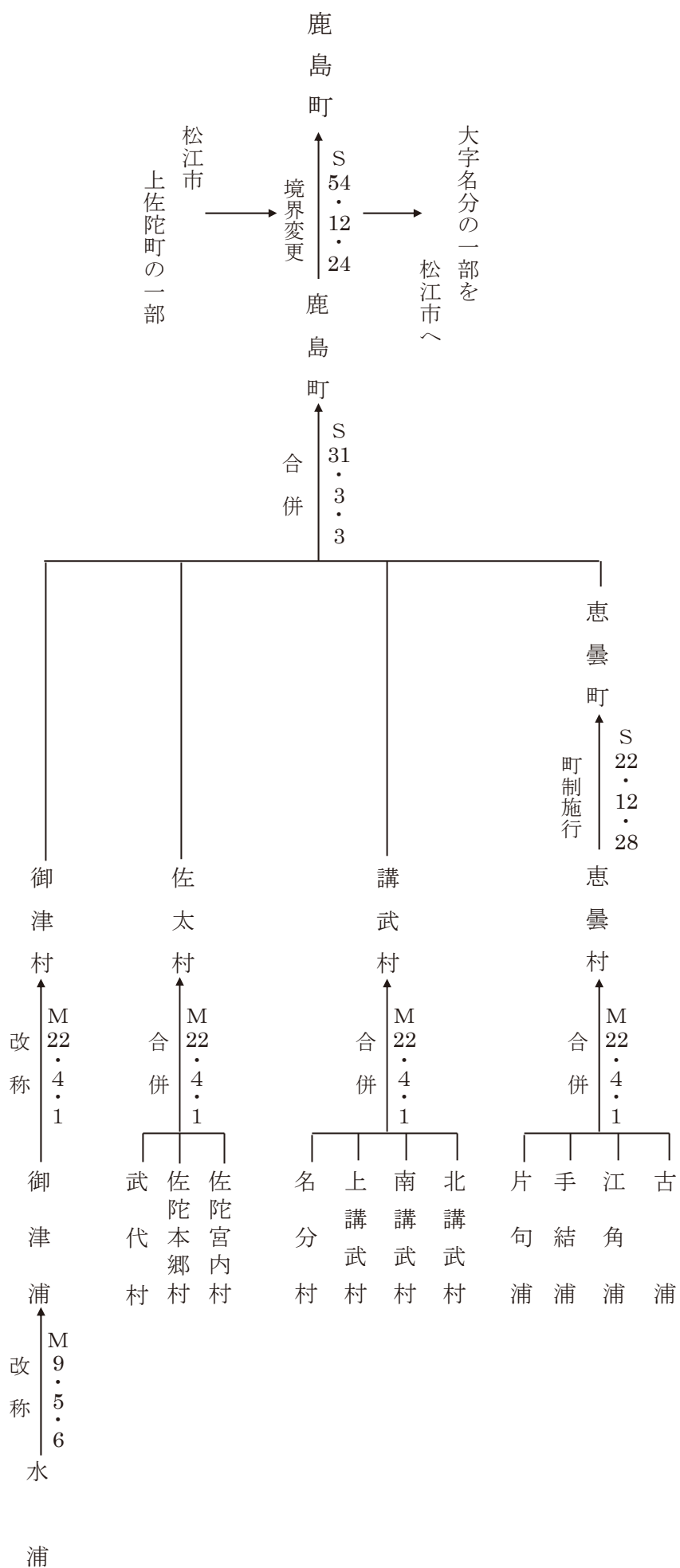
昭和26年、ハーンの業績が高く評価され、松江市は京都、奈良に次いで3番目の「国際文化観光都市」に制定された。

昭和に入ってから周辺町村を次々と合併したが、平成17年には8市町村(松江市、鹿島町、島根町、美保関町、八束町、八雲村、玉湯町、宍道町)が合併し、平成23年に東出雲町を編入し、今日に至っている。

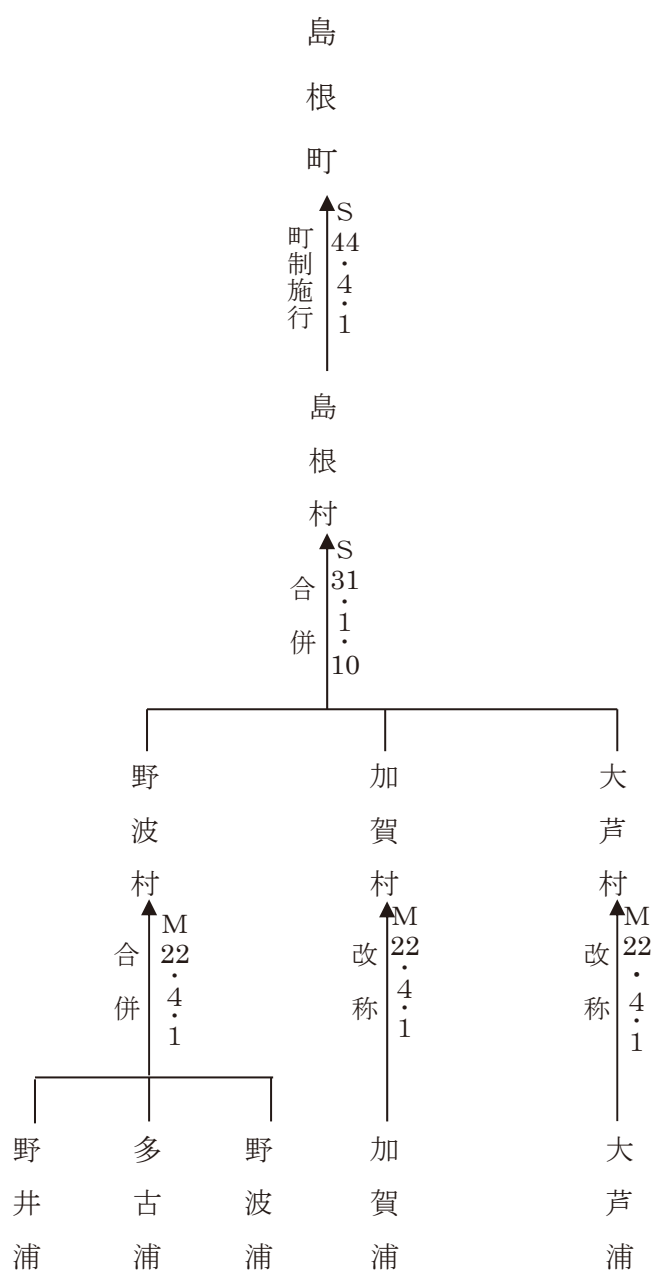


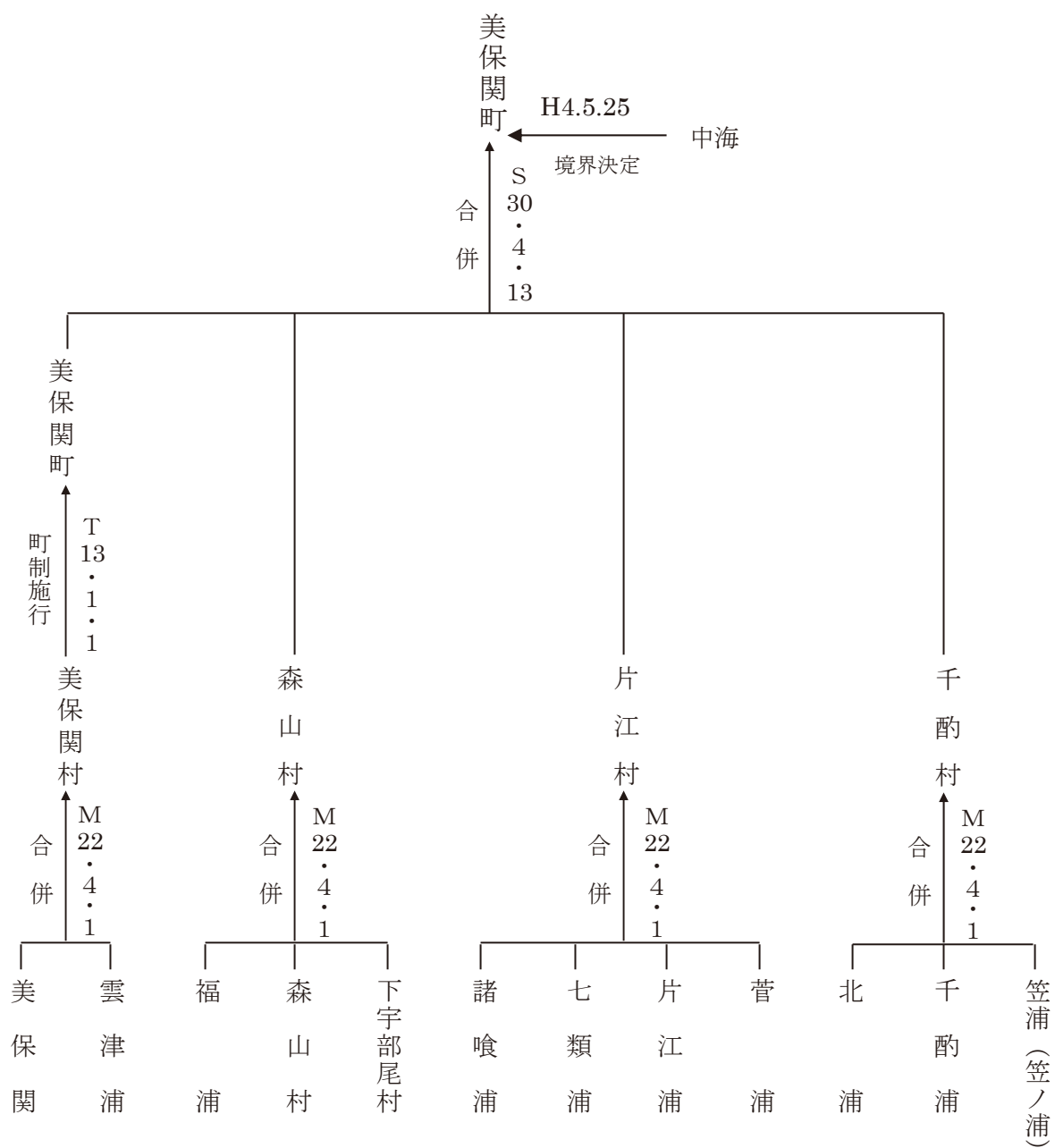


松江市
(別紙2)

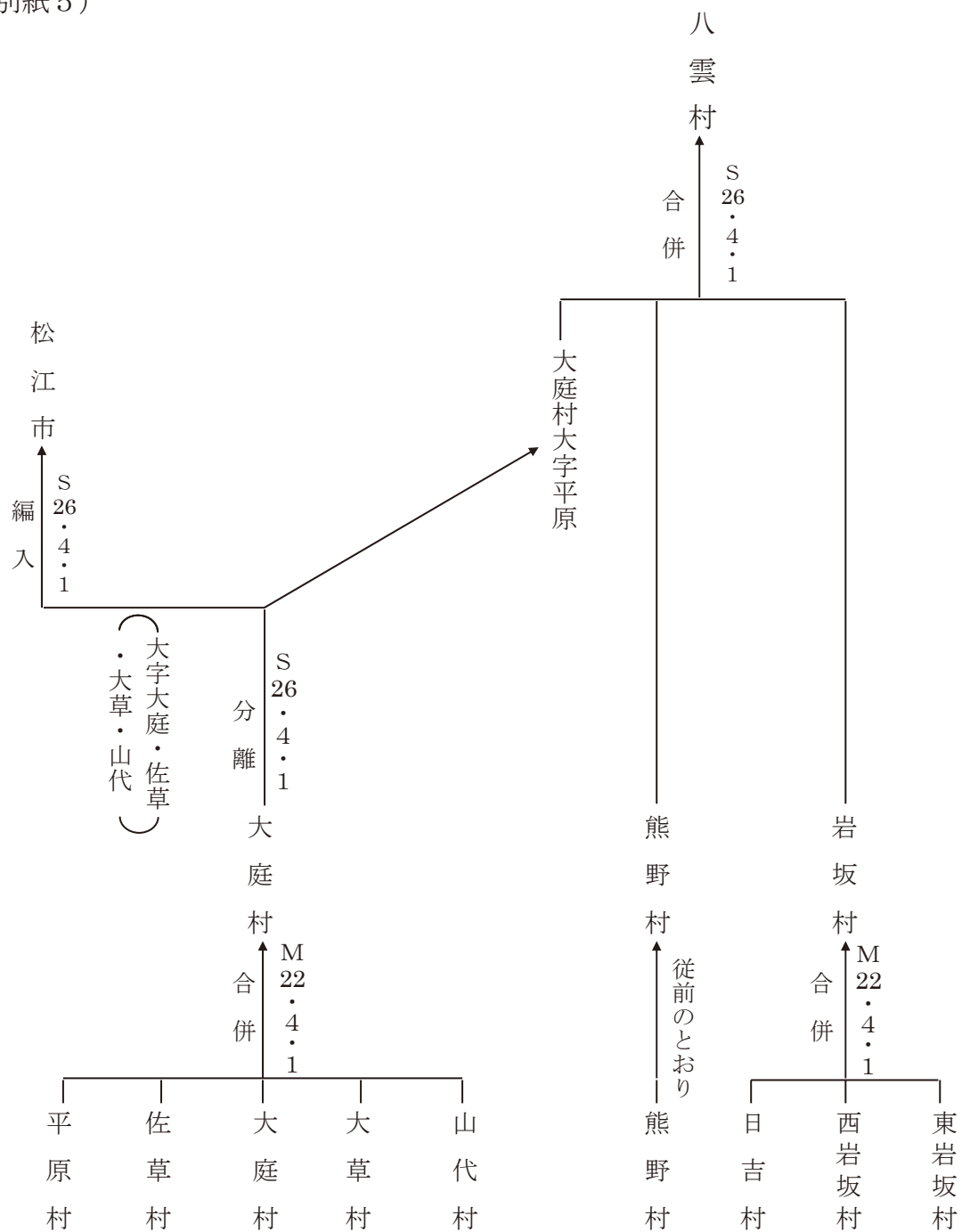


(別紙3)



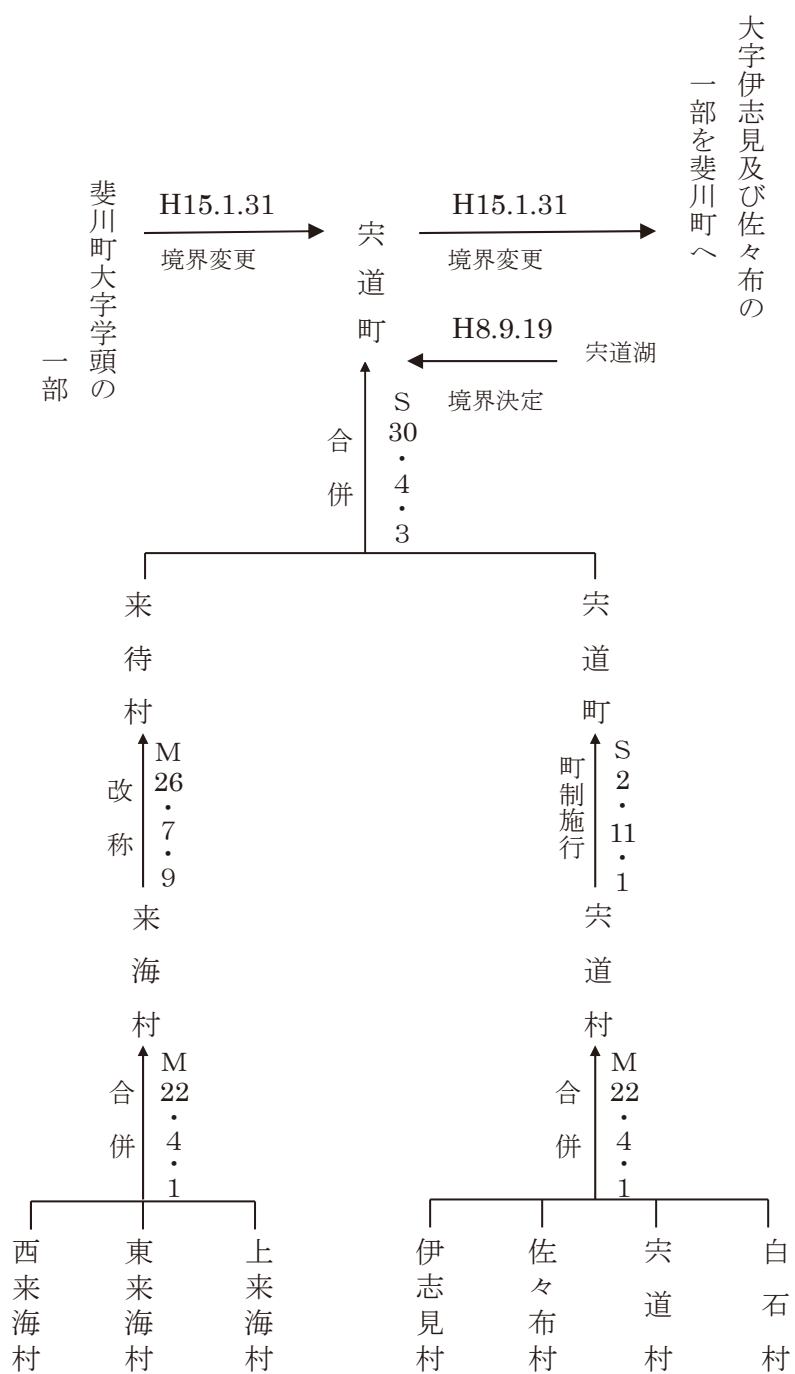


(別紙5)

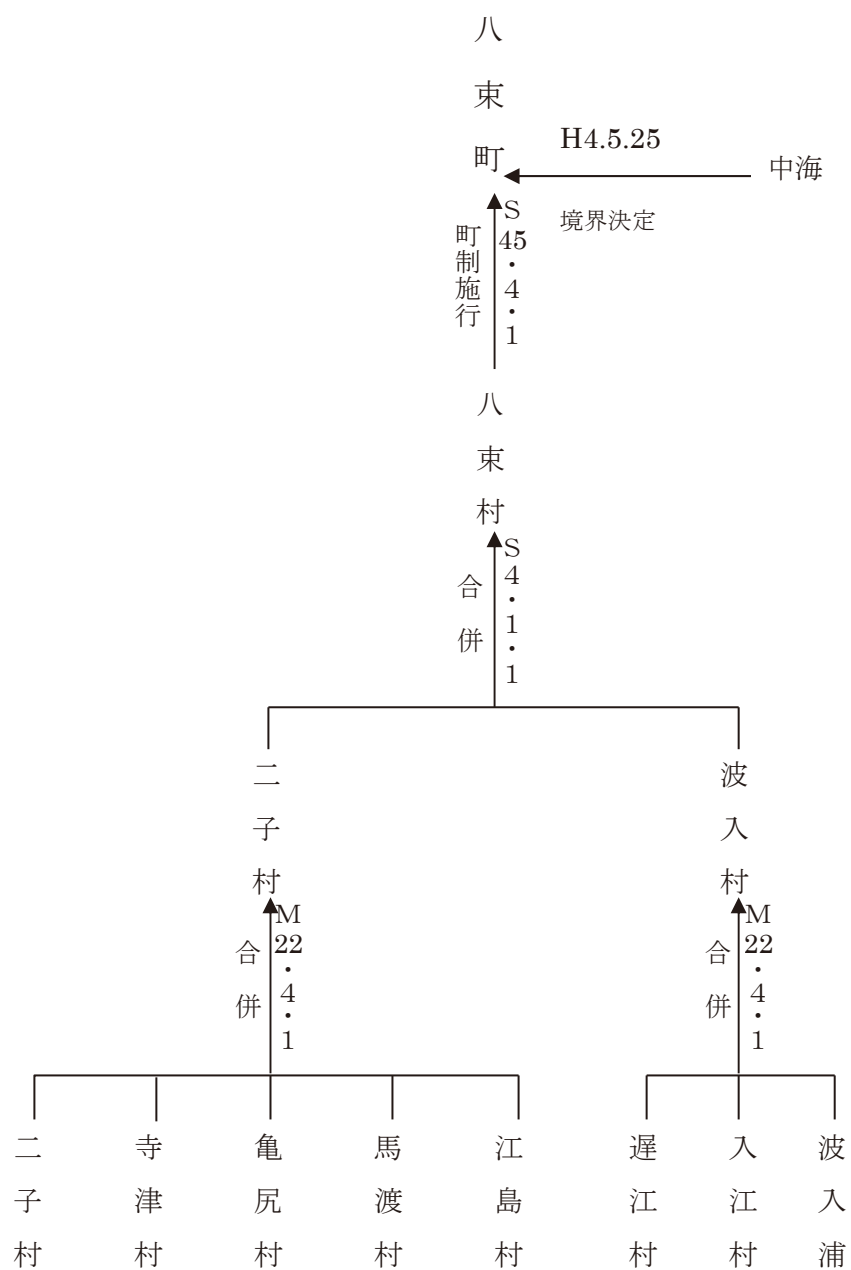




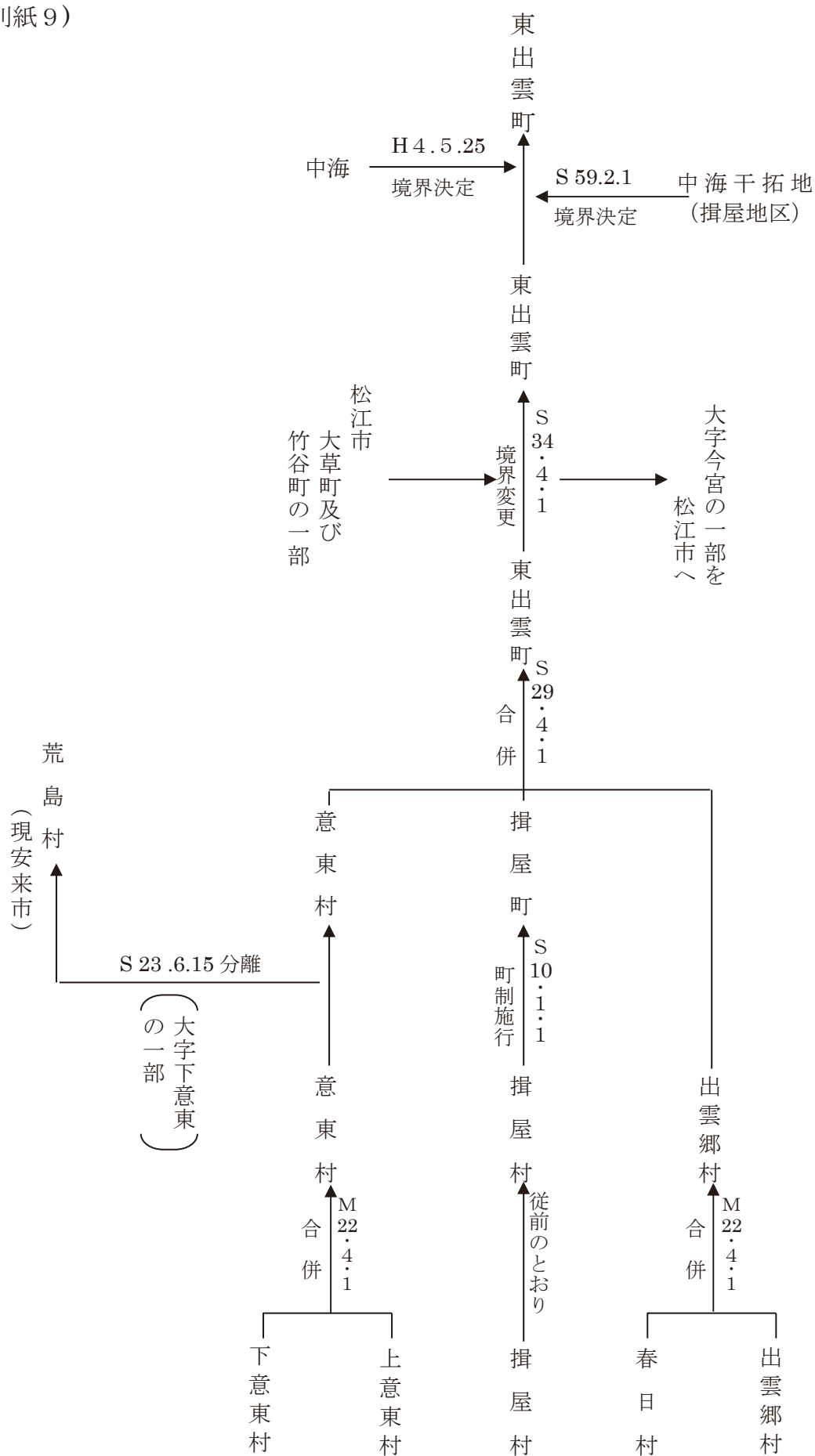
(別紙 7)



松 江 市
(別紙8)



(別紙9)



松江市

市 町 村 名		ま っ 江 え し 松 江 市		
市役所の位置		〒690-8540 松江市末次町86番地	電話番号	0852—55—5555
合併等の状況	年月日	合併編入等の別	関係市町村名	
	明22. 4. 1	(市制)	(松江市)	
	昭22.12.28	(町制)	恵曇村(恵曇町)	
	23.10.10	編入	法吉村	
	25. 9.21	〃	竹矢村・乃木村	
	26. 4. 1	〃	忌部村・大庭村の一部(大字大庭・佐草・大草・山代)	
	〃	合併	岩坂村・熊野村・大庭村の一部(大字平原)(八雲村設置)	
	28. 4. 1	編入	生馬村・持田村	
	29. 4. 1	合併	揖屋町・出雲郷村・意東村(東出雲町設置)	
	30. 3.10	編入	古江村・本庄村	
	30. 4. 3	合併	宍道町・来待村(宍道町設置)	
	30. 4.13	〃	千酌村・片江村・森山村・美保関町(美保関町設置)	
	31. 1.10	〃	大芦村・加賀村・野波村(島根村設置)	
	31. 3. 3	〃	恵曇町・講武村・御津村・佐太村(鹿島町設置)	
	34. 1. 1	(町制)	玉湯村(玉湯町)	
	34. 4. 1	境界変更	東出雲町の一部(大字今宮の一部)、大草町及び竹矢町の一部を東出雲町へ	
	35. 8. 1	編入	大野村・秋鹿村	
	44. 4. 1	(町制)	島根村(島根町)	
	45. 4. 1	〃	八束村(八束町)	
	54.12.24	境界変更	大字名分の一部を松江市へ、上佐陀町の一部を鹿島町へ	
	59. 2. 1	境界決定	中海干拓地(揖屋地区)	
	平 4. 5.25	〃	中海(松江市・安来市・美保関町・東出雲町・八束町)	
	8. 9.19	〃	宍道湖(松江市・平田市・玉湯町・宍道町・斐川町)	
	15. 1.31	境界変更	斐川町大字学頭の一部を宍道町へ、宍道町大字伊志見及び佐々布の一部を斐川町へ	
	17. 3.31	合併	松江市・鹿島町・島根町・美保関町・八雲村・玉湯町・宍道町・八束町	
	23. 8. 1	編入	東出雲町	

町 名	字名	旧市町村 及び大字名		通 称			小字の区域		
							有		廃止 済
							全	部	
と の ま ち 殿 町		松江市 (松江市)	殿	みなみとのまち 南殿町	きたとのまち 北殿町	じょうざん 城 山			○
すえつぐぼんまち 末 次 本 町		(〃)	末次本	きょうみせ 京 店	おけやちょう 桶屋町				○
ほ ろ ま ち 母 衣 町		(〃)	母 衣						○
よ な ご ま ち 米 子 町		(〃)	米 子						○
き た た ま ち 北 田 町		(〃)	北 田	だけみちょう 嵩見丁	きたたまちひがし 北田町東	きたたまちにし 北田町西		○	
みなみたまち 南 田 町		(〃)	南 田	すえひろく 末広区	みなみく 南 区	なかく 中 区	にしく 西 区	ひがし 東 区	○
ひがしほんまちいちようめ 東本町一丁目		(〃)	紙 屋 元材木 末次魚 鍛 冶 新材木						○
ひがしほんまちにちようめ 東本町二丁目									○
ひがしほんまちさんちようめ 東本町三丁目									○
ひがしほんまちよんちようめ 東本町四丁目									○
ひがしほんまちごちようめ 東本町五丁目									○
むこうじまちょう 向 島 町		(〃)	向 島					○	
すえつぐちょう 末 次 町		(〃)	末 次						○
お ま ち 苧 町		(〃)	苧						○
かたはらちょう 片 原 町		(〃)	片 原	にしかたはら 西片原	ひがしかたはら 東片原				○
にしちやまち 西 茶 町		(〃)	西 茶	なかちやまち 中茶町	にしちやまち 西茶町				○
ひがしちやまち 東 茶 町		(〃)	東 茶						○
うちなかばらちょう 内 中 原 町		(〃)	内中原	ごしゅうとうちよう 御出頭町	やぶのちよう 藪ノ丁	い っ 区 一 区	に 区 二 区	さ ん 区 三 区	○
				よ ん 区 四 区	ご 区 五 区				
そとなかばらちょう 外 中 原 町		(〃)	外中原	たかじようまち 鷹匠町	げっしょうじちよう 月照寺丁	なかのちよう 中ノ丁	みやのちよう 宮ノ丁		○
				うしろちよう 後 丁	あたごした 愛宕下	せいこういんした 清光院下			
なかばらちょう 中 原 町		(〃)	中 原	こかたはら 小片原	ひゃくしようまち 百姓町	どてひがし 土手東	どてにし 土手西	○	
ちどりちよう 千 鳥 町		(一 〃)		まつえ 松江しんじ湖温泉	こおんせん				—
きたほりちょう 北 堀 町		松江市 (〃)	北 堀	まえちよう 前 丁	なかのちよう 中ノ丁	うしろちよう 後 丁	あ か や ま 赤 山	し ん ば し 新 橋	○
				しおみなわて 塩見縄手	に 区 二 区	さ ん 区 三 区	よ ん 区 四 区	ご 区 五 区	
いしばしちよう 石 橋 町		(〃)	石 橋	いちちようめ 一丁目	にちちようめ 二丁目	さんちようめ 三丁目	よんちようめ 四丁目	な わ て 縄 手	○
おくだにちよう 奥 谷 町		(〃)	奥 谷	えんめいいんちよう 延命院丁	えさしちよう 餌指丁	さざえじり さざえ尻	ひ が し く 東 区	な か く 中 区	○
				に し く 西 区					
だいらんちよう 大 輪 町		法吉村 (〃)	〃						○
すがたちよう 菅 田 町		川津村 (〃)	菅 田					○	

(注) 千鳥町は、宍道湖の埋立てによる町の区域

松 江 市

町 名	字名	旧 市 町 村 及び大字名	通 称	小字の区域										
				有		廃止済								
				全城	一部									
にしかわつちよう 西 川 津 町		川津村 (松江市)	西川津	いち な り 市 成	おおうちだに 大内谷	は し も と 橋 本	け ん さ き 剣 先	と り が い 鳥 飼	○					
	ふ か ま ち 深 町			ゆめがおか 夢ヶ丘団地	だけみだんち 嵩見団地	ひがしだけみだんち ひがし嵩見団地								
	がくえんだいだんち 学園台団地			ニ ュ ー 学 園 台 団 地 ニュー学園台団地	がくえんだいみなみだんち 学園台南団地									
がくえんいっちようめ 学園一丁目		〃 (〃)	西川津 菅 田 北 田 向 島 東本町五丁目								○			
がくえんにちようめ 学園二丁目		〃 (〃)									○			
がくえんみなみいっちようめ 学園南一丁目		〃 松江市 (〃)		む ぎ し ま 麦 島	お い こ 追 子	ひがしたまち 東田町				○				
がくえんみなみにちようめ 学園南二丁目		〃 〃 (〃)		むかでばし 百足橋					よ し し ま 葭 島			○		
しもひがしかわつちよう 下東川津町		川津村 (〃)	下東川津	の さ 納 佐	な か お 中 尾	そ し ぶ 祖子分	きたやまだんち 北山団地		○					
かみひがしかわつちよう 上東川津町		〃 (〃)	上東川津	か み や 紙 谷	な ん げ 南 家	し き が お か 四季ヶ丘	あじさいだんち あじさい団地			○				
ほくりようちよう 北 陵 町		持田村 川津村 (〃)	西川津 西持田 菅 田								○			
にし お ち ょう 西 尾 町		朝酌村 (〃)	西 尾	きやくど 客 土	ご う ど 郷 土	み な お 南 尾	し ん や ま 新 山	に し だ に 西 谷	○					
				たいようだんち 太陽団地	に し お だ ん ち 西尾団地									
あさくみちよう 朝 酌 町		〃 (〃)	朝 酌	や だ 矢 田	いちのはら 一ノ原							○		
ふくとみちよう 福 富 町		〃 (〃)	福 富										○	
お お い ち ょう 大 井 町		〃 (〃)	大 井										○	
おおみさきちよう 大 海 崎 町		〃 (〃)	大海崎									○		
ほ っ き ち ょう 法 吉 町		法吉村 (〃)	法 吉	ほ っ き 法 吉	おおざかえ 大 界	く ま い 久 米	だいにしょうほくだい 第二湊北台			○				
				ひがししょうほくだい 東湊北台										
うぐいすだい う ぐ い す 台		〃 (〃)	〃											○
にしほっきちよう 西 法 吉 町		〃 (〃)	〃	ほ っ き だ ん ち 法吉団地										○
しょうほくだい 湊 北 台		〃 (〃)	法 吉 奥 谷											○
ひがしおくだにちよう 東 奥 谷 町		〃 (〃)	奥 谷										○	
か す が ち ょう 春 日 町		〃 (〃)	春 日	かすがきゅう 春日旧	かすがしん 春日新	い っ 区 一 区	に 二 区 二 区	さ ん 区 三 区	○					
くろだちよう 黒 田 町		〃 (〃)	黒 田	にしばら 西 原	く ろ だ 黒 田								○	
すなごちよう 砂 子 町		〃 (〃)	末 次	い っ 区 一 区	に 二 区 二 区	ご 五 区 五 区			○					
どうがたちよう 堂 形 町		〃 (〃)	国 屋	どうがたひがし 堂形東	どうがたにし 堂形西								○	

町 名	字名	旧 市 町 村 及び大字名		通 称				小字の区域		
								有		廃止済
								全域	一部	
く や ち ょ う 国 屋 町		法吉村 (松江市)	国 屋 末 次	く や か み 国屋上	く や し も 国屋下	ひがしなんべいだい 東南平台	しんくやだんち 新国屋団地		○	
	しん 新とねり			だんち 団地						
なん べ い だ い 南 平 台		(〃)	国 屋	なんべいだい 南平台	なんべいだいにく 南平台2区	なんべいだいさんく 南平台3区				○
ひ つ ち ょ う 比 津 町		(〃)	比 津						○	
ひつがおかいちようめ 比津が丘一丁目		(〃)	比 津 法 吉							○
ひつがおかにちようめ 比津が丘二丁目		(〃)								○
ひつがおかさんちようめ 比津が丘三丁目		(〃)								○
ひつがおかよんちようめ 比津が丘四丁目		(〃)								○
ひつがおかごちようめ 比津が丘五丁目		(〃)		みなみひつがおかだんち 南比津が丘団地						○
は ま さ だ ち ょ う 浜 佐 田 町		生馬村 (〃)	浜佐田	は ま さ だ か み 浜佐田上	は ま さ だ な だ 浜佐田灘	しいのきだんち 椎ノ木団地			○	
こ も づ ち ょ う 薦 津 町		(〃)	薦 津	こ も づ 薦 津	きやくのおじゅうたく 客ノ尾住宅	な お 名 尾		○		
ひがしいくまちよう 東 生 馬 町		(〃)	東生馬	い ば ら 井 原	いくまがおかだんち 生馬が丘団地				○	
にしいくまちよう 西 生 馬 町		(〃)	西生馬	な お 名 尾	にしのたに 西ノ谷	しょうえんだんち 淞苑団地			○	
しも さ だ ち ょ う 下 佐 陀 町		(〃)	下佐陀	しも さ だ か み 下佐陀上	しも さ だ し も 下佐陀下			○		
か み さ だ ち ょ う 上 佐 陀 町		(〃)	上佐陀					○		
に し も ち だ ち ょ う 西 持 田 町		持田村 (〃)	西持田	わ だ 和 田	か め お 亀 尾	ひ よ し 日 吉	お ぐ ら 小 倉	た け さ き 竹 崎		○
	たけさきだんち 竹崎団地			そぼばたけ 祖母畑						
ひ が し も ち だ ち ょ う 東 持 田 町		(〃)	東持田	の う ぞ う 納 蔵	い し の 石 野	お お た 太 田	いごきゅう 以後後久		○	
	へいせい 平成ニュータウン									
さ か も と ち ょ う 坂 本 町		(〃)	坂 本	さかもとかみ 坂本上	さかもとなか 坂本中	さかもとしも 坂本下		○		
ふ く は ら ち ょ う 福 原 町		(〃)	福 原					○		
か わ は ら ち ょ う 川 原 町		(〃)	川 原					○		
に し は ま さ だ ち ょ う 西 浜 佐 陀 町		古江村 (〃)	浜佐陀	て ら づ 寺 津	ひ ら ま つ 平 松	な か ぐ ち 中 口	ひ が し ぐ ち 東 口	は ま さ だ だ ん ち 浜佐陀団地		○
	こほくだんち 湖北団地			ぞうきょうだんち 蔵京団地						
こ し ち ょ う 古 志 町		(〃)	古 志	の ま 野 間	みねがき 峯 垣	こばたけ 小 畑	な か ご し 中古志	しもごし 下古志		○
に し た に ち ょ う 西 谷 町		(〃)	西 谷	う し き り 牛 切	か み ぐ み 上 組	し も に し 下 西	し も ひ が し 下 東		○	
しょうじようちよう 莊 成 町		(〃)	莊 成	じょうそうじ 成相寺	しょう 莊				○	
こ ぞ し ち ょ う 古 曾 志 町		(〃)	古曾志	お お つ か 大 塚	か み ぐ み 上 組	し も ぐ み 下 組	おくぐみ 奥 組		○	
	しんこそしだんち 新古曾志団地			あさひがおかだんち 朝日ヶ丘団地						
う ち で ち ょ う 打 出 町		〃								—

(注) 打出町は、宍道湖の埋立てによる町の区域

松 江 市

町 名	字名	旧 市 町 村 及び大字名		通 称					小字の区域						
									有		廃止済				
									全城	一部					
ひがしながえちよう 東 長 江 町		古江村 (松江市)	東長江	なだにし 灘 西	なだひがし 灘 東	なかぐみ 中 組	まいぎ 舞 木		○						
にしながえちよう 西 長 江 町		(〃)	西長江	なだぐみ 灘 組	さかもと 坂 本	なかぐみ 中 組	ひろがき 広 垣	おくぐみ 奥 組		○					
				かみぐみ 上 組											
かみうべおちよう 上 宇 部 尾 町		本庄村 (〃)	上宇部尾						○						
しんじようちよう 新 庄 町		(〃)	新 庄	しんじよう 新 庄	はら 原							○			
かみほんじようちよう 上 本 庄 町		(〃)	本庄村	かわべ 川 部	やまさき 山 崎	きなみ 木 並	やまもと 山 本	おおみなみ 大 南			○				
ほんじようちよう 本 庄 町		(〃)	本 庄	たなかちよう 田中丁	きたちよう 北 丁	みなみちよう 南 丁						○			
おうちよう 邑 生 町		(〃)	邑 生	おうなだ 邑生灘									○		
のばらちよう 野 原 町		(〃)	野 原								○				
まくらぎちよう 枕 木 町		(〃)	別 所	べっしよ 別 所									○		
ながみちよう 長 海 町		(〃)	長 海	なだ 灘									○		
たすみちよう 手 角 町		(〃)	手 角								○				
あいかちよう 秋 鹿 町		秋鹿村 (〃)	秋 鹿	いがみ 井 神	ほんだに 本 谷	なかぐみ 中 組	やまなか 山 中	むつぼ 六 坊		○					
				あしお 芦 尾	まち 町										
おかもとちよう 岡 本 町		(〃)	岡 本	しもおか 下 岡	かみおか 上 岡							○			
おおがきちよう 大 垣 町		(〃)	大 垣	なばら 名 原	かみより 上 寄	ふかわ 布 川							○		
おおのちよう 大 野 町		大野村 (〃)	大野下分	つのもり 津乃森	やまなか 山 中	とのやま 殿 山	かみねお 上根尾	ほそばら 細 原			○				
かみおおのちよう 上 大 野 町		(〃)	大野上分	なかのて 中ノ手	どい 土 居	ひがしむら 東 村	にしのむら 西ノ村	なかがわ 中 川			○				
おのぜちよう 魚 瀬 町		(〃)	魚 瀬	おのぜ 魚 瀬	かまだ 鎌 田							○			
はちけんやちよう 八 軒 屋 町		松江市 (〃)	八軒屋											○	
しらかたほんまち 白 潟 本 町		(〃)	白潟本											○	
うおまち 魚 町		(〃)	魚											○	
なだまち 灘 町		(〃)	灘											○	
てんじんまち 天 神 町		(〃)	天 神											○	
てらまち 寺 町		(〃)	寺	みなみでらまち 南寺町	きたでらまち 北寺町	まんだいちよう 万代町	しょうわまち 昭和町	にんじんかた 人蔘方					○		
わだみちよう 和 多 見 町		(〃)	和多見											○	
いせみやちよう 伊 勢 宮 町		(〃)	伊勢宮										○		
おてせんばちよう 御 手 船 場 町		(〃)	御手船場										○		
あさひまち 朝 日 町		(〃)	朝 日	きたく 北 区	みなみぐちどおり 南口通	ちゅうおうく 中央区	みなみひがしく 南東区							○	
たいしちようまち 大 正 町		(〃)	大 正										○		

町 名	字名	旧市町村 及び大字名		通 称	小字の区域		
					有		廃止 済
					全	部	
ひがしあさひまち 東 朝 日 町		津田村 (松江市)	松江分	みやのおき 小 浜 い っ く に く さ ん く 宮ノ沖 小 浜 一 区 二 区 三 区 よ ん く 四 区		○	
つ だ ち ょ う 津 田 町		松江市 (〃)	津 田			○	
しんさいかまち 新 雑 賀 町		(〃)	新雑賀	しんさいかまちひがし 新雑賀町東 しんさいかまにし 新雑賀町西			○
さい か ま ち 雑 賀 町		(〃)	雑 賀	さいかほんまち さいかよこばま つだかいどう じぎょうば 雑賀本町 雑賀横浜 津田街道 地行場 あいおいちよう めつきちよう た な か しょうぎざん 相生町 売豆紀丁 田 中 床凡山		○	
ほんごうちよう 本 郷 町		(〃)	本 郷				○
た て ま ち 豎 町		(〃)	豎				○
よこばまちよう 横 浜 町		(〃)	横 浜				○
し ん ま ち 新 町		(〃)	新			○	
まつおちよう 松 尾 町		(〃)	松 尾			○	
さ か え ま ち 栄 町		(〃)	栄			○	
さいわいまち 幸 町		(〃)	幸	さいわいまち さいわいきた 幸 町 幸 北		○	
そでしちよう 袖 師 町		(〃)					—
にしつだいっちようめ 西津田一丁目		津田村 (〃)	西津田				○
にしつだにちようめ 西津田二丁目		(〃)	西津田 東津田	はまのまえ 浜ノ前			○
にしつださんちようめ 西津田三丁目		(〃)	〃	しろのまえ もり わ き おかじゅうたく 城ノ前 森 脇 岡住宅			○
にしつだよんちようめ 西津田四丁目		(〃)	西津田	しろのまえ 城ノ前			○
にしつだごちようめ 西津田五丁目		(〃)	〃	しろのまえ あ み だ みどりがおか 城ノ前 阿弥陀 翠ヶ丘			○
にしつだろくちようめ 西津田六丁目		(〃)	〃	あ み だ みどりがおか 阿弥陀 翠ヶ丘			○
にしつだななちようめ 西津田七丁目		(〃)	〃	みつきだんち しん く み 美月団地 新 組			○
にしつだはちちようめ 西津田八丁目		(〃)	〃	みつきだんち 美月団地			○
にしつだきゅうちようめ 西津田九丁目		(〃)	〃	しろのまえ おおやましろ 城ノ前 大山代			○
にしつだじゅうちようめ 西津田十丁目		(〃)	西津田 東津田 古志原	しろのまえ みようじん つつじがおか 城ノ前 明 神 つつじヶ丘 ヒルズガーデンにしつだ 西津田			○
ひがしつだちよう 東 津 田 町		(〃)	東津田	あげたに どうこうだい もり わ き どうのまえ はぜおか 上 谷 東光台 森 脇 堂ノ前 ハゼ岡 むこうぐち ちゅうおうだんち にしやまだんち しょうとうだい す み や ま 向 口 中央団地 西山団地 湊東台 隅 山 はみがだに たかひだんち 喰ヶ谷 高日団地		○	
こしばらいつちようめ 古志原一丁目		(〃)	古志原 東津田				
こしばらにちようめ 古志原二丁目		(〃)	上乃木 西津田	きぼうがおか 希望ヶ丘			

(注) 袖師町は、宍道湖の埋立てによる町の区域

松 江 市

町 名	字名	旧 市 町 村 及び大字名	通 称	小字の区域							
				有		廃止済					
				全城	一部						
こしばらさんちようめ 古志原三丁目		津田村 (松江市)		こしばら 古志原レイクタウン							
こしばらよんちようめ 古志原四丁目		(〃)					○				
こしばらごちようめ 古志原五丁目		津田村 大庭村 (〃)	古志原 東津田 上乃木 西津田 山 代 庭				○				
こしばらろくちようめ 古志原六丁目		津田村 (〃)		ひがしこうなんだいだんち 東香南台団地	こうなんだんち 香南団地			○			
こしばらななちようめ 古志原七丁目		(〃)		こしばらだんち 古志原団地	むこうやまだんち 向山団地	がおかだんち かほりヶ丘団地			○		
やくもだいいちちようめ 八雲台一丁目		乃木村 大庭村 (〃)							○		
やくもだいにちようめ 八雲台二丁目		(〃)	乃 木 庭 大	やくもだいいさひがおか 八雲台旭ヶ丘				○			
いちのたにちよう 一の谷町		大庭村 (〃)	大 庭					○			
やだちよう 矢 田 町		竹矢村 (〃)	矢 田	まな井 真名井	や だ 矢 田	なかやだ 中矢田	かみやだ 上矢田		○		
あおばだい 青 葉 台		(〃)	矢 田 矢 竹							○	
ちくやちよう 竹 矢 町		(〃)	竹 矢	かわむこう 川 向	だいもん 大 門	なかちくや 中竹矢	かみちくや 上竹矢	いのおく 井ノ奥	○		
				て 手	ま 間	い 井	で 出				
いうちよう 意 字 町		(〃)	一							一	
まかたちよう 馬 潟 町		竹矢村 (〃)	馬 潟	やわただんち 八幡団地	ふじみがおか 富士見丘	こくぶんじだんち 国分寺団地	まかた 馬 潟		○		
やわたちよう 八 幡 町		(〃)	八 幡	はまぶん 浜 分	やまみや 山 宮	みやうち 宮 内	なだぶん 灘 分		○		
ふじみちよう 富 士 見 町		(〃)		てっこうだんち 鉄工団地						一	
あげのぎいちちようめ 上乃木一丁目		乃木村 松江市 (〃)	上乃木 雑 賀 浜乃木 松 尾 西津田							○	
あげのぎにちちようめ 上乃木二丁目		乃木村 (〃)									○
あげのぎさんちようめ 上乃木三丁目		(〃)									○
あげのぎよんちようめ 上乃木四丁目		(〃)									○
あげのぎごちちようめ 上乃木五丁目		乃木村 松江市 津田村 (〃)									○
あげのぎろくちちようめ 上乃木六丁目		乃木村 (〃)									○
あげのぎななちちようめ 上乃木七丁目		(〃)									○
あげのぎはちちちようめ 上乃木八丁目		(〃)									○
あげのぎきゅうちちようめ 上乃木九丁目		(〃)									○

(注) 意字町・富士見町は、中海の埋立てによる町の区域

町名	字名	旧市町村 及び大字名		通称	小字の区域		
					有		廃止 済
					全域	一部	
あげのぎじゅつちようめ 上乃木十丁目		乃木村 (松江市)	上乃木	みなみがくえんだいだんち 南学園台団地			○
はまのぎちよう 浜乃木町		(〃)	浜乃木			○	
はまのぎいちちようめ 浜乃木一丁目		(〃)	浜乃木 上乃木 乃木福富 乃白				○
はまのぎにちようめ 浜乃木二丁目		(〃)		えきまえ たにあ おき 駅前 谷 青木			○
はまのぎさんちようめ 浜乃木三丁目		(〃)					○
はまのぎよんちようめ 浜乃木四丁目		(〃)		こなんだんち 湖南団地			○
はまのぎごちようめ 浜乃木五丁目		(〃)					○
はまのぎろくちようめ 浜乃木六丁目		(〃)		やそり 八曾利			○
はまのぎなちようめ 浜乃木七丁目		(〃)					○
はまのぎはちちようめ 浜乃木八丁目		(〃)					○
よめしまちよう 嫁島町		(〃)					—
にしよめしまいちちようめ 西嫁島一丁目		(〃)					—
にしよめしまにちちようめ 西嫁島二丁目		(〃)					—
にしよめしまさんちちようめ 西嫁島三丁目		(〃)					—
のぎふくとみちよう 乃木福富町		乃木村 (〃)	福 富	しんじこ みのりが丘 ふくとみだんち 宍道湖ニュータウン 福富団地		○	
たわやまちよう 田和山町		(〃)	乃木福富 浜乃木				○
のしらちちよう 乃白町		(〃)	乃 白	たわ たなか のしら 田 和 田 中 乃白シンフォニータウン		○	
へいせいちちよう 平成町		大庭村 (〃)	大 庭				○
おおばちちよう 大庭町		(〃)	〃	ちようじゃばら だんばら くらどうね なかのしま やまさき 長者原 団 原 黒田畦 中ノ島 山 崎		○	
				むこうやま こばら きたはら かみでん ふかだ 向 山 小 原 北 原 神 田 深 田			
				おおさわ やえがきだんち 大 沢 八重垣団地			
さくさちちよう 佐草町		(〃)	佐 草	みなみぐち おおせど そらのはら にしぐち いどじ 南 口 大瀬戸 空ノ原 西 口 井戸路	○		
				とぎいし たかおか はしばた はやしばら やまぐち 時 石 高 岡 橋 端 林 原 山 口			
				さくさにし 佐草西			
おおくさちちよう 大草町		(〃)	大 草	あり つぼのうち なかしま 有 坪ノ内 中 島	○		
やましちちよう 山代町		(〃)	山 代	ほんごう うしろぶん いでひら くるみ はなまがり 本 郷 後 分 井出平 来 美 鼻 曲		○	
				なかそね たからだに ちやうすやま やましちだいだんち 中曾根 宝 谷 茶臼山 山代台団地			
				こうだいだんち みずほだんち 湖東台団地 瑞穂団地			

(注) 嫁島町・西嫁島一丁目・西嫁島二丁目・西嫁島三丁目は、宍道湖の埋立てによる町の区域

松 江 市

町 名	字名	旧 市 町 村 及び大字名	通 称	小字の区域								
				有		廃止済						
				全城	一部							
ひがしいんべちょう 東 忌 部 町		忌部村 (松江市)	東忌部	せんぼん 千 本	おおたに 大 谷	ひらぐち 平 口	みやうち 宮 内	くまやま 熊 山	○			
				おおかわばた 大川端	まきやま 槇 山	きぼうがおか 希望ヶ丘	な か ど 中 戸	しらいわ 白 岩				
				せんぼんつつじがおか 千本つつじヶ丘								
にしいんべちょう 西 忌 部 町		(〃)	西忌部	おおむこう 大 向	な か ぐ み 中 組	やなぎはら 柳 原	どうさこ 堂 廻	いつぎき 一 崎	○			
				しもいんべ 下忌部	かいたく 開 拓	そらやま 空 山	きやくがおか 客ヶ丘	きぼうがおか 希望ヶ丘				
かしまちょう 鹿 島 町	えとも 恵 曇	恵曇町 (鹿島町)	江 角	かきぞえ 柿 添	ふく 福 野	もとばんしよわき 元番所脇	みなみぐみ 南 組	きたぐみ 北 組	○			
				おくだ 奥 田								
〃	こうら 古 浦	(〃)	古 浦	すなやま 砂 山	ほんみち 本 通	うしろみち 後 通	みややま 宮 山	まのうみち 馬のうみち	○			
				みやみち 宮 道	みやうしろみち 宮後道	ふるであと 古寺跡						
〃	たゆ 手 結	(〃)	手 結	かみぐみ 上 組	しもぐみ 下 組	なかがみ 中 組				○		
〃	かたく 片 句	(〃)	片 句	のぼり 登 り	おおむかい 大 向	わたりがたわ 渡ヶタ八				○		
〃	たけだい 武 代	(〃)	武 代	たけだいほんく 武代本区	まがり 曲 り	しょうえいく 昭栄区				○		
〃	さだほんごう 佐陀本郷	(〃)	佐陀本郷	しと 志 戸	きやくど 客 土	みねだに 峯 谷	はたがき 畑 垣	ふかだ 深 田	○			
				ねれぎ 根連木	さこや 廻 谷							
〃	さだみやうち 佐陀宮内	(〃)	佐陀宮内	だいば 大 場	いちば 市 場	すみひろおか 角広岡	どいがき 土井垣	かいじろさん 海地呂山	○			
				なかた 仲 田								
〃	みょうぶん 名 分	講武村 (〃)	名 分	ゆど 湯 戸	いちや 一 矢	なぬかいち 七日市				○		
〃	みなみこうぶ 南講武	(〃)	南講武	きたがわ 北 側	みなみがわ 南 側	こたに 小 谷	てらだに 寺 谷	しもぐみ 下 組	○			
〃	きたこうぶ 北講武	(〃)	北講武	かせわ 柏	にしだに 西 谷	おさか 尾 坂				○		
〃	かみこうぶ 上講武	(〃)	上講武	やまおく 山 奥	しみず 清 水	いしづ 石 津	ふるとん 古 殿	おおいし 大 石	○			
				たちばな 立 花								
〃	みつ 御 津	御津村 (〃)	御 津	にしちよう 西 丁	いなりちよう 稲荷丁	かいどうちよう 海道丁	おおちよう 大 丁	かどたちよう 門田丁	○			
				かじやちよう 鍛冶屋丁	ひがしちよう 東 丁	こえどう 越 堂						
しまねちょう 島 根 町	おわし 大 芦	大芦村 (島根町)	大 芦	みどり 海 鳥	にれぎ 榆 木	はま 浜	おうぐ 小 具	きたがき 北 垣	○			
				かきのうち 垣之内								
〃	か賀 加 賀	加賀村 (〃)	加 賀	はま 浜	かかべつしよ 加賀別所	さなみ 佐 波				○		
〃	なみ 野 波	野波村 (〃)	野 波	のなみ 野 波	こなみ 小 波	せざき 瀬 崎				○		
〃	たこ 多 古	(〃)	多 古	たこ 多 古	おきどまり 沖 泊						○	
〃	のい 野 井	(〃)	野 井								○	
みほのせきちよう 美 保 関 町	かさうら 笠 浦	千酌村 (美保関町)	笠 浦								○	

町名	字名	旧市町村 及び大字名	通称	小字の区域		
				有		廃止 済
				全域	一部	
みほのせきちよう 美保関町	ちくみ 千 酌	千酌村 (美保関町)	千 酌			○
〃	きたうら 北 浦	(〃)	北 浦	いなづみ 稲 積	きたうら 北 浦	○
〃	すげうら 菅 浦	片江村 (〃)	菅 浦			○
〃	かたえ 片 江	(〃)	片 江	ささご 笹 子	かたえ 片 江	○
〃	しちるい 七 類	(〃)	七 類	そうず 惣 津	しちるい 七 類	○
〃	もろくい 諸 喰	(〃)	諸 喰	ほうだ 法 田	もろくい 諸 喰	○
〃	みほのせき 美保関	美保関町 (〃)	美保関	かばな 加 鼻	みほこうじ 美保小路	○
				よたに 四 谷	にしこうじ 西小路	
				ながはま 長 浜	かぜがうら 風ヶ浦	
〃	くもづ 雲 津	(〃)	雲 津	つきなこうじ 月名小路	とまり 泊	○
〃	ふくうら 福 浦	森山村 (〃)	福 浦	ながはま 長 浜	おしし 男 鹿	○
				みやのたに 宮 谷	たまい 玉 井	
〃	もりやま 森 山	(〃)	森 山	おおふくら 小福浦	おおふくら 大福浦	○
〃	しもうべお 下宇部尾	(〃)	下宇部尾	ひゅうがうら 日向浦	ながしま 長 島	○
				おおえ 大 江	うい 宇 井	
〃	しもうべお 下宇部尾	(〃)	下宇部尾	こなかむら 小中村	こなかむら 小中村	○
やくもちよう 八雲町	ひよし 日 吉	岩坂村 (八雲村)	日 吉	かみたに 上 谷	たぐち 田 口	○
				しもぐち 下 口	まんばら 万 原	
				ひよし 日 吉	ひよしだんち 日吉団地	
				ひがしひよし 東日吉	にしひよし 西日吉	
〃	ひがしいわさか 東岩坂	(〃)	東岩坂	つるぎだんち つるぎ団地	しんひよしだんち 新日吉団地	○
				きりどおしだんち 切通団地		
				でんえんひよし 田園ひよし	つるぎにゅーたうん つるぎニュータウン	
〃	にしいわさか 西岩坂	(〃)	西岩坂	ひよしだいさにーはいつ 日吉台サニーハイツ	だいにつるぎにゅーたうん 第2つるぎニュータウン	○
				かわむこう 川 向	いちひがし 市 東	
				いちにし 市 西	やすた 安 田	
〃	にしいわさか 西岩坂	(〃)	西岩坂	あさひだんち 旭団地		○
				かわはら 川 原	ほしかみだんち 星上団地	
				だいみょうだんち 大明団地	いわさかはいつ 岩坂ハイツ	
〃	にしいわさか 西岩坂	(〃)	西岩坂	なかやまはいつ 中山ハイツ	みやだにぐりーんたうん 宮谷グリーンタウン	○
				あおき 青 木	そうで 早 田	
				もとだ 元 田	だいにち 大 日	
〃	くまの 熊 野	熊野村 (〃)	熊 野	くわしも 桑 下		○
				くわなか 桑 中	くわかみ 桑 上	
				あきおく 秋 奥	あおきだんち 青木団地	
〃	くまの 熊 野	熊野村 (〃)	熊 野	あきいえ 秋 家	あおきにじがおか 青木にじが丘	○
				おおいし 大 石	おおた 大 田	
				もりわき 森 脇	やだに 矢 谷	
〃	くまの 熊 野	熊野村 (〃)	熊 野	いなば 稲 葉		○
				かみやうち 下宮内	いむろ 岩 室	
				かやの 萱 野	いちば 市 場	
〃	ひらはら 平 原	大庭村 (〃)	平 原	すたに 須 谷	まつごだんち 松廻団地	○
				くまのはいつ 熊野ハイツ		
				あぜいしむろ 畦石室	くさに 草 谷	
〃	ひらはら 平 原	(〃)	平 原	なかぐみ 中 組	むこうはた 向 畑	○
				おくとのはた 奥殿畑		
〃	ひらはら 平 原	(〃)	平 原	ひらはらにゅーたうん 平原ニュータウン	しいのみ しいのみ	○

松 江 市

町 名	字名	旧市町村 及び大字名	通 称	小字の区域		
				有		廃止 済
				全城	一部	
たまゆちよう 玉 湯 町	ふじな 布志名	玉湯村 (玉湯町)	布志名	いち 二 さん 一 二 三		○
〃	ゆまち 湯 町	(〃)	湯 町	ひがし にし いち みな なだ にし に 東 西 一 南 灘 西 二		○
〃	はやし 林	(〃)	林 村	ね お ほんごういち ほんごうに ほんごうさん や な い 根 尾 本郷一 本郷二 本郷三 柳 井 べっしょ こがねまち 別 所 小金町		○
〃	たまつくり 玉 造	(〃)	玉 造	しも かみ なか いち なか に そらぐち ひがし 下 上 中 一 中 二 空 口 東 ゆ だ にし 湯 田 西		○
〃	おおだに 大 谷	(〃)	大 谷	いち 二 さん よん ご ろく しち 一 二 三 四 五 六 七		○
しんじちよう 宍 道 町	しんじ 宍 道	宍道町 (宍道町)	宍 道	いっくひがし いっくにし に く さん く よん く 一区東 一区西 二 区 三 区 四 区 ご く ろっく 五 区 六 区		○
〃	はくいし 白 石	(〃)	白 石	しもはくいし かみはくいし したぐら さい さかぐち 下白石 上白石 下 倉 才 坂 口 かなやまかみ かなやましも はくいしだんち 金山上 金山下 白石団地		○
〃	さそう 佐々布	(〃)	佐々布	さそうしも さそうなか おおもり おかのめ はた 佐々布下 佐々布中 大 森 岡の目 畑 おぎ た おぎだんち こさそう さそうあさひ 萩 田 萩田団地 小佐々布 佐々布旭 みどりがおか 緑が丘		○
〃	いじみ 伊志見	(〃)	伊志見			○
〃	しょうわ 昭 和	(〃)	昭 和			一
〃	かみきまち 上来待	来待村 (〃)	上来待	おおもり さくら たね わなさ こばやし 大 森 佐 倉 田 根 和名佐 小 林 すがはら 菅 原		○
〃	ひがしきまち 東来待	(〃)	東来待	かみ こうちようじ はまひがし はまにし く と 鏡 弘長寺 浜 東 浜 西 久 戸 い け だ ちょうこうだい こんだい 池 田 眺江台 湖南台		○
〃	にしきまち 西来待	(〃)	西来待	こまつ なか がき うちがたわ よこみ 小 松 中 垣 内ヶ峠 横 見		○
〃	しょうわしんでん 昭和新田	(〃)	昭和新田	お お の やくもがくいん こまつだんち 大 野 八雲学院 小松団地		
やつかちよう 八 束 町	はにゅう 波 入	波入村 (八束町)	波 入	えんじやく にし なか ひがし かんざき さかじま 延 若 西 中 東 亀 崎 坂 島 みやまえ 宮 前	○	
〃	にゅうこう 入 江	(〃)	入 江	なかすじ かやじまいぞ いのこぎか おおなだ だいやま 中 筋 茅島磯 冢 坂 大 灘 大 山 ふかうら はたけじり やなぎや 深 浦 畑 尻 柳 屋	○	
〃	おそえ 遅 江	(〃)	遅 江	まつざき なかひら おて うえ こおそえ ひがしおか 間津崎 中 平 表 上 小遅江 東 岡 しみずじり 清水尻	○	
〃	ふたご 二 子	二子村 (〃)	二 子	かわのそら かめのしり おかもと ほのざき まつのもと 川ノ空 亀ノ尻 岡 本 保ノ崎 松ノ本	○	

(注1) 昭和新田は、宍道湖の埋立てによる区域

(注2) 設定年月日：一区東 昭43. 4. 1、一区西 昭43. 4. 1、昭和 昭43. 4. 1、緑が丘 平11. 4. 1、湖南台 昭62. 4. 1

町 名	字名	旧 市 町 村 及び大字名		通 称	小字の区域		
					有		廃止済
					全域	一部	
やつかちよう 八 束 町	てらづ 寺 津	二子村 (八束町)	寺 津	おかま と ば 岡 的 場 みずのうえ 水ノ上 いえのきた 家の北 いのもと 井ノ元	○		
				なかみち 中 道			
〃	かめしり 亀 尻	(〃)	亀 尻	うしごめ 牛 込 やしき 屋 敷 なだ 灘 こうじんもと 荒神元 みやのまえ 宮ノ前 おか 岡	○		
				にほんまつ 二本松			
〃	まわたり 馬 渡	(〃)	馬 渡	どうわき 堂 脇 ぢぢくら 地々蔵 ひらじま 平 島 たかまる 高 丸 たかお 高 尾	○		
				ほんぼう 本 坊			
〃	えしま 江 島	(〃)	江 島	しけんかわみなみ 四間川南 なかむらおか 中村岡 こまわたり 駒 渡 ながしま 長 島 こじま 小 島	○		
ひがしいずもちよう 東 出 雲 町	い揖屋	揖屋町 (東出雲町)	揖 屋	ひがしまちいっく 東町1区 ひがしまちにく 東町2区 ひがしなだ 東 灘 くらぼんちよう 倉本町 なかまち 中 町	○		
				ちどりちよう 千鳥町 なかなだ 中 灘 にしまち 西 町 にしなだ 西 灘 なかぐみ 中 組			
				いずみちよう 泉 町 えきまえ 駅 前 ひがししんまち 東新町 にししんまち 西新町 きたしんまち 北新町			
				あげしんいっく 上新1区 あげしんにく 上新2区 あげしんさんく 上新3区 よつぎこ 四ッ廻			
				さこやま 廻 山 ごたんだ 五反田 あげぶん 上 分 ひらか 平 賀 ひがしひらか 東平賀			
				さきだいっく 崎田1区 さきだにく 崎田2区 さきださんく 崎田3区 ちゅうがっこうまえ 中学校前			
				なかついっく 中津1区 なかつにく 中津2区 なかつさんく 中津3区 みなみなかつ 南中津			
				つくだにいっく 附谷1区 つくだにく 附谷2区 つくだにさんく 附谷3区 つくだにょんく 附谷4区			
				ふじたにちよう 藤谷町 はなみずき 花水木 ほしかぜ 星 風			
〃	あだかえ 出雲郷	出雲郷村 (〃)	出雲郷	こじょう 古 城 たけのはな 竹ノ花 おおぎ 大 木 まちひがし 町 東 まちなか 町 中	○		
				まちにし 町 西 まちきた 町 北 まちにしだんち 町西団地 いちのむこう 市の向 しらいで 白井手			
〃	いうみなみ 意宇南 いっちようめ 一丁目	(〃)	〃				○
	いうみなみ 意宇南 にちようめ 二丁目	(〃)	〃				○
	いうみなみ 意宇南 さんちようめ 三丁目	(〃)	〃				○
	いうみなみ 意宇南 よんちようめ 四丁目	(〃)	〃				○
	いうみなみ 意宇南 ごちようめ 五丁目	(〃)	〃				○
	いうみなみ 意宇南 ろくちようめ 六丁目	(〃)	〃				○

松 江 市

町 名	字名	旧 市 町 村 及び大字名		通 称	小字の区域		
					有		廃止 済
					全城	一部	
ひがしいずもちょう 東 出 雲 町	いうひがし 意宇東 いっちょうめ 一丁目	出雲郷村 (東出雲町)	出雲郷				○
	いうひがし 意宇東 にちょうめ 二丁目	(“)	”				○
	いうひがし 意宇東 さんちょうめ 三丁目	(“)	”				○
”	か す が 春 日	(“)	春 日	か す が 春日台 ひがしかすが にしかすが 春 日 春日台 東春日 西春日	○		
”	いま み や 今 宮	(“)	今 宮		○		
”	う ち う ま 内 馬	(“)	内 馬		○		
”	す 須 た 須 田	(“)	須 田			○	
”	にしきしんまち 錦新町 いっちょうめ 一丁目	(“)	出雲郷	にしきしんまちいっく 錦新町 1 区			○
	にしきしんまち 錦新町 にちょうめ 二丁目	(“)	”	にしきしんまちにく 錦新町 2 区			○
	にしきしんまち 錦新町 さんちょうめ 三丁目	(“)	”	にしきしんまちさんく 錦新町 3 区			○
	にしきしんまち 錦新町 よんちょうめ 四丁目	(“)	”	にしきしんまちさんく 錦新町 3 区			○
	にしきしんまち 錦新町 ごちょうめ 五丁目	(“)	”	にしきしんまちごく 錦新町 5 区			○
	にしきしんまち 錦新町 ろくちょうめ 六丁目	(“)	”	にしきしんまちろくく 錦新町 6 区			○
	にしきしんまち 錦新町 ななちょうめ 七丁目	(“)	”	にしきしんまちなく 錦新町 7 区			○
	にしきしんまち 錦新町 はっちょうめ 八丁目	(“)	”				○
”	かみいとう 上意東	意東村 (“)	上意東	ほんだにおくぐみ ほんだになかぐみ ほんだにしもぐみ はた た か に わ 本谷奥組 本谷中組 本谷下組 畑 高 庭	○		

町名	字名	旧市町村 及び大字名	通称	小字の区域		
				有		廃止済
				全域	一部	
ひがしいずもちょう 東出雲町	しもいとう 下意東	意東村 (東出雲町)	下意東	なかいとう 中意東	いそぢか 磯近	ふじみがおか 富士見丘
				やぶなか 藪中	にしなか 西中	
				なかいちばかみ 中市場上	なかいちばしも 中市場下	ひがしのにし 東の西
				ひがしのなか 東の中	ひがしのひがし 東の東	
				おおひがし 大東	はにゅう 羽入	のたか 野高
〃	にしきはま 錦浜	(〃)		ゆだ 湯田	まつばら 松原	
				まちうしろだんち 町後団地	はにゅうだんち 羽入団地	ちくよう 筑陽
				あさなぎ 朝風		
〃	あさひだい あさひ台					
〃	〃	〃	〃			〇

(注) 錦浜は、中海の埋立てによる字の区域

注：住居表示実施区域

(昭和50年6月1日実施)

西嫁島一丁目・西嫁島二丁目・西嫁島三丁目・嫁島町・袖師町・八雲台一丁目・八雲台二丁目・一の谷町

(昭和51年11月15日実施)

新雑賀町・本郷町

(昭和53年5月1日実施)

比津が丘一丁目・比津が丘二丁目・比津が丘三丁目・比津が丘四丁目

(昭和54年5月20日実施)

南平台

(昭和55年6月1日実施)

青葉台

(昭和56年6月1日実施)

西津田二丁目

(昭和57年7月1日実施)

西津田三丁目・西津田四丁目

(昭和58年7月1日実施)

西津田一丁目・西津田五丁目

(昭和59年7月1日実施)

西津田六丁目

(昭和60年7月1日実施)

西津田七丁目・西津田八丁目

(昭和61年7月1日実施)

西津田十丁目

(昭和62年2月1日実施)

西津田九丁目・浜乃木六丁目・浜乃木七丁目・浜乃木八丁目

(昭和63年2月1日実施)

浜乃木一丁目・浜乃木二丁目

(平成元年2月1日実施)

浜乃木四丁目・浜乃木五丁目

(平成2年2月1日実施)

浜乃木三丁目

(平成3年2月1日実施)

上乃木一丁目・上乃木二丁目・上乃木三丁目

(平成4年2月1日実施)

上乃木四丁目・上乃木五丁目・上乃木六丁目・上乃木七丁目

(平成5年2月1日実施)

上乃木八丁目・上乃木九丁目・上乃木十丁目

(平成6年2月1日実施)

古志原一丁目・古志原二丁目

(平成7年2月6日実施)

古志原三丁目・古志原四丁目・古志原五丁目

(平成8年2月5日実施)

古志原六丁目・古志原七丁目

(平成9年2月3日実施)

滋北台

(平成10年11月3日実施)

学園南一丁目・学園南二丁目・学園一丁目・学園二丁目

(平成13年6月2日実施)

東出雲町錦新一丁目・東出雲町錦新町二丁目・東出雲町錦新町三丁目・東出雲町錦新町四丁目・

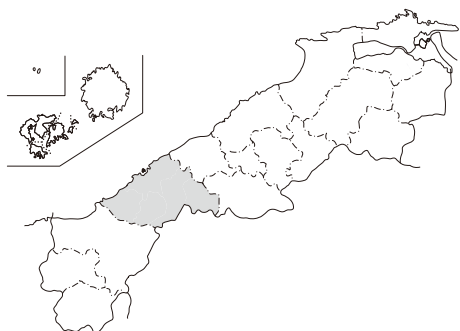
東出雲町錦新町五丁目・東出雲町錦新町六丁目・東出雲町錦新町七丁目・東出雲町錦新町八丁目

(平成14年2月18日実施)

うぐいす台・西法吉町

(平成14年8月5日実施)

比津が丘五丁目



市 章

波頭の図案が「浜」を、中央の十字星は輝く未来を表し、同時に全体として里山にある「田」の文字を表徴している。

市の花 つつじ (H21.10. 1 制定)

市の木 さくら (H21.10. 1 制定)

市の魚 のどぐろ (H21.10. 1 制定)

人口等の状況	年月日	平成17.10.1	平成22.10.1	平成27.10.1
人 口 (人)		63,046	61,713	58,105
世帯数 (世帯)		25,023	24,972	24,498
面 積 (km ²)		689.52	689.60	690.66

〈市名の由来〉

「浜田」という名称は、平安時代中期に中納言藤原常方卿が潮汐の干満を調べて、浜に田を開いたのがその名の始めと伝えられているが、文安元年（1444）に書写が完成した宝福寺所蔵『紙本墨書大般若經』にみえる「濱田村」がその初見である。

〈沿 革〉

当市は、浜田市、金城町、旭町、弥栄村、三隅町が平成17年10月1日に合併して新たに浜田市として誕生した。

古代における市域は、石見国那賀郡に属し、石見郷、周布郷、伊甘郷、久佐郷、杵束郷、三隅郷と都於郷から成っていたとみられる。石見国府は伊甘郷に設置され、石見国の政治・経済・文化の中心として重要な位置を占めた。平安時代後期から末期にかけて石見国へ下向した藤原国兼は、御神本氏と称し、国府役人として勢力の拡大を図り、後に益田へ本拠地を移したとされ、益田氏と称した。この益田氏の庶子家として三隅氏、福屋氏、周布氏、永安氏などが分出し、戦国時代に至るまで独自の地域支配を行った。

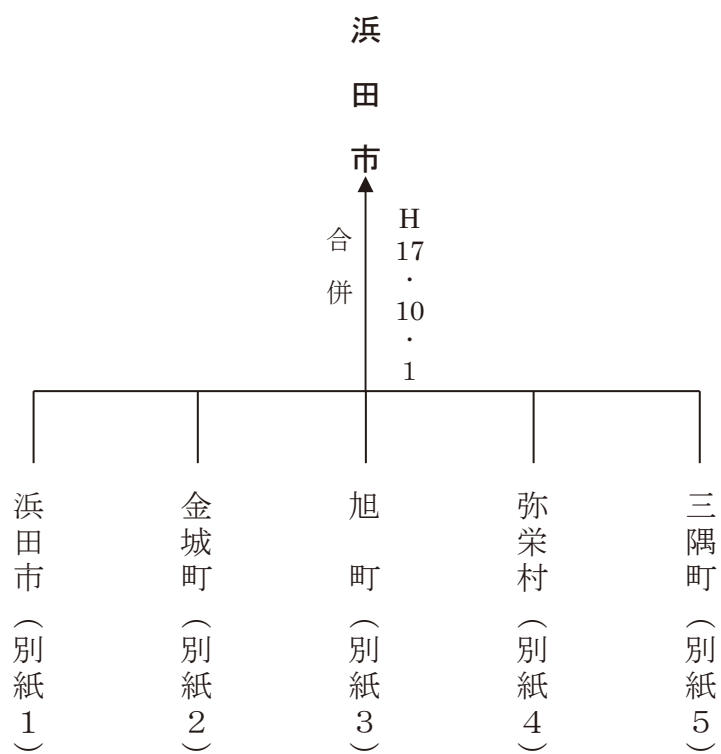
江戸時代になると、市域は海岸部を中心とする幕府直轄の銀山領と、山間部を中心とする坂崎直盛の津和野藩領となった。元和3年（1617）、津和野に亀井政矩が入り元和5年（1619）には、銀山領であった浜田に古田重治が入り、浜田藩が成立するとともに、城下町が建設された。

明治22年（1889）、町村制が施行され、その後幾たびかの町村合併が行われて、昭和15年には浜田市が成立し、同44年には国府町と合併した。また、同30年には三隅町が町制を施行し、同31年には弥栄村が成立。同33年に旭村、同44年に金城村がそれぞれ町制を施行した。

市域の陸上交通は、江戸時代に海岸部を東西に結ぶ山陰道とこれに平行して山間部を貫く津和野奥筋往還、そして浜田三次往還や山陽とをつなぐ浜田広島街道などの主要道が整備され、その結節点となる浜田、今市などが要衝の地として栄えた。その後も交通網の整備が進められ、国道9号線、国道186号線、浜田八重可部線などの整備を経て、平成3年には中国横断自動車道広島浜田線が開通し、山陰自動車道の整備も引き続き進められている。

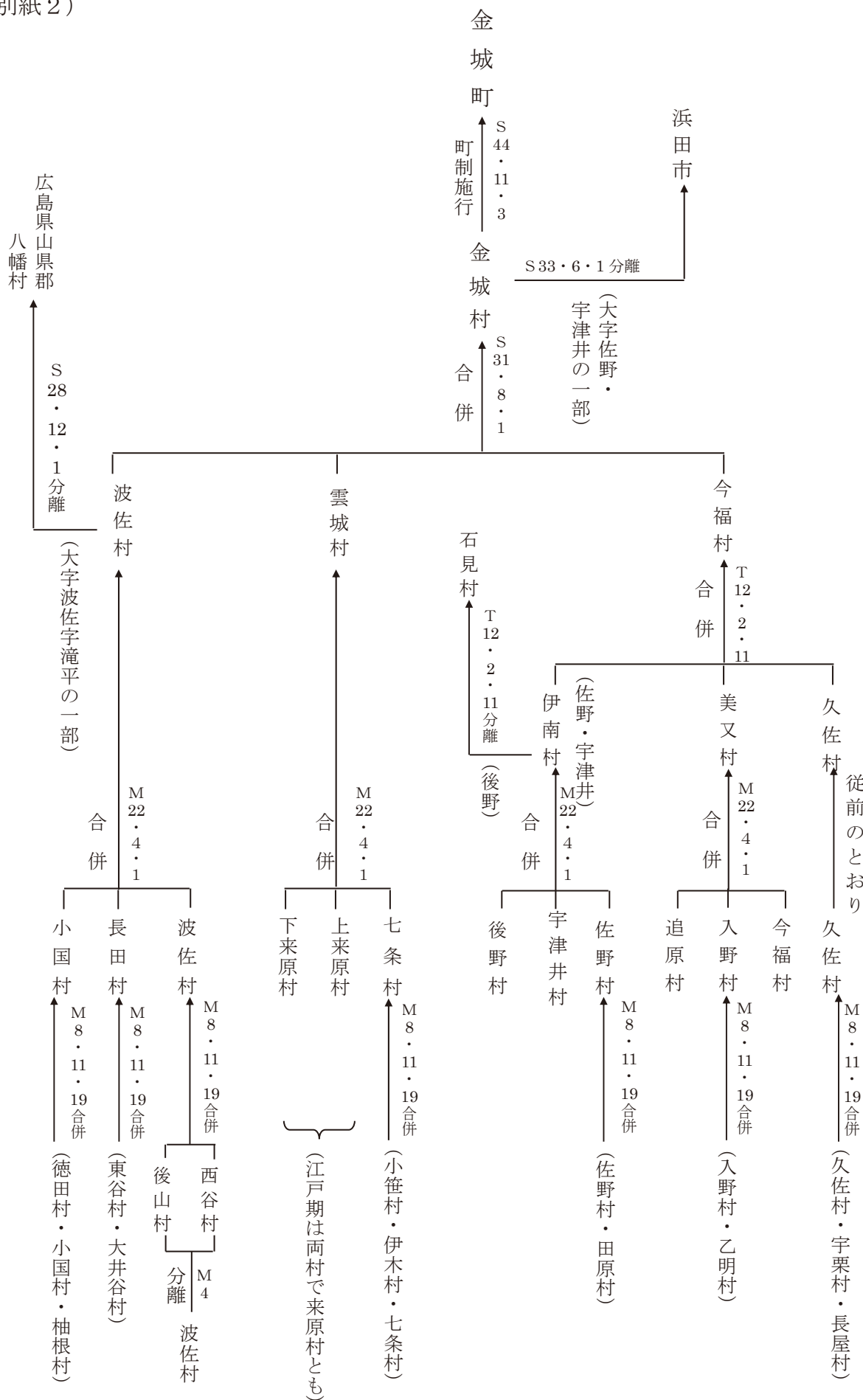
なお、鉄道は大正10年（1921）に山陰本線京都―浜田間が開通し、その2年後には浜田―益田間、山口線益田―小郡間が全通して山陽と鉄路で結ばれた。海上交通は、室町時代後期以降、浜田、長浜、三隅（湊浦）などが港として発展し、江戸時代中期には外ノ浦、瀬戸ヶ島、長浜が貿易港として石史地域の物流を支えた。明治時代に入り、明治32年（1899）に浜田港が開港場として指定され、昭和32年には重要港湾の指定を受け、平成22年には重点港湾として選定されている。

当市は、東西に長い県土を支える要衝の地であるとともに、中国横断自動車道広島浜田線と環日本海交流の拠点港としての整備により、東西軸と南北軸の交差する「山陽の北の玄関口」として、重要な位置を占めるに至っている。このような歴史地理的環境を土台として、新・浜田市が合併にあたって採用した自治区制度により、地域の個性を活かしながら、一体的な「まちづくり」を進めるとともに、浜田医療センターの移転新築、島根あさひ社会復帰促進センターの設置、大規模農業団地「新開団地」の整備、石州半紙のユネスコ無形文化遺産への登録がなされ、山陰自動車道の早期開通、子育て支援センターの建設などの主要プロジェクトを推進して、県西部の中核都市としての発展を期することとしている。



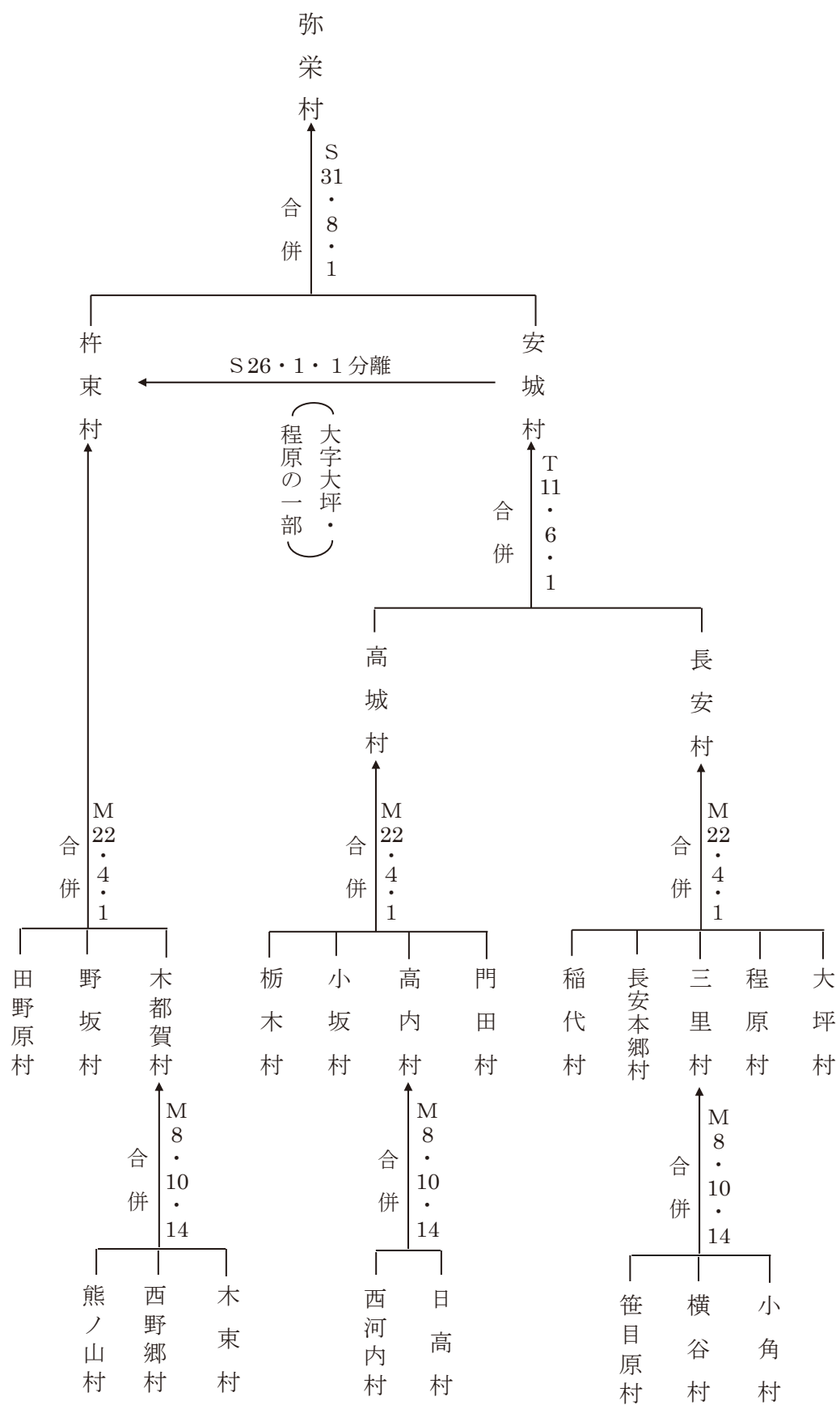
(別紙 1)



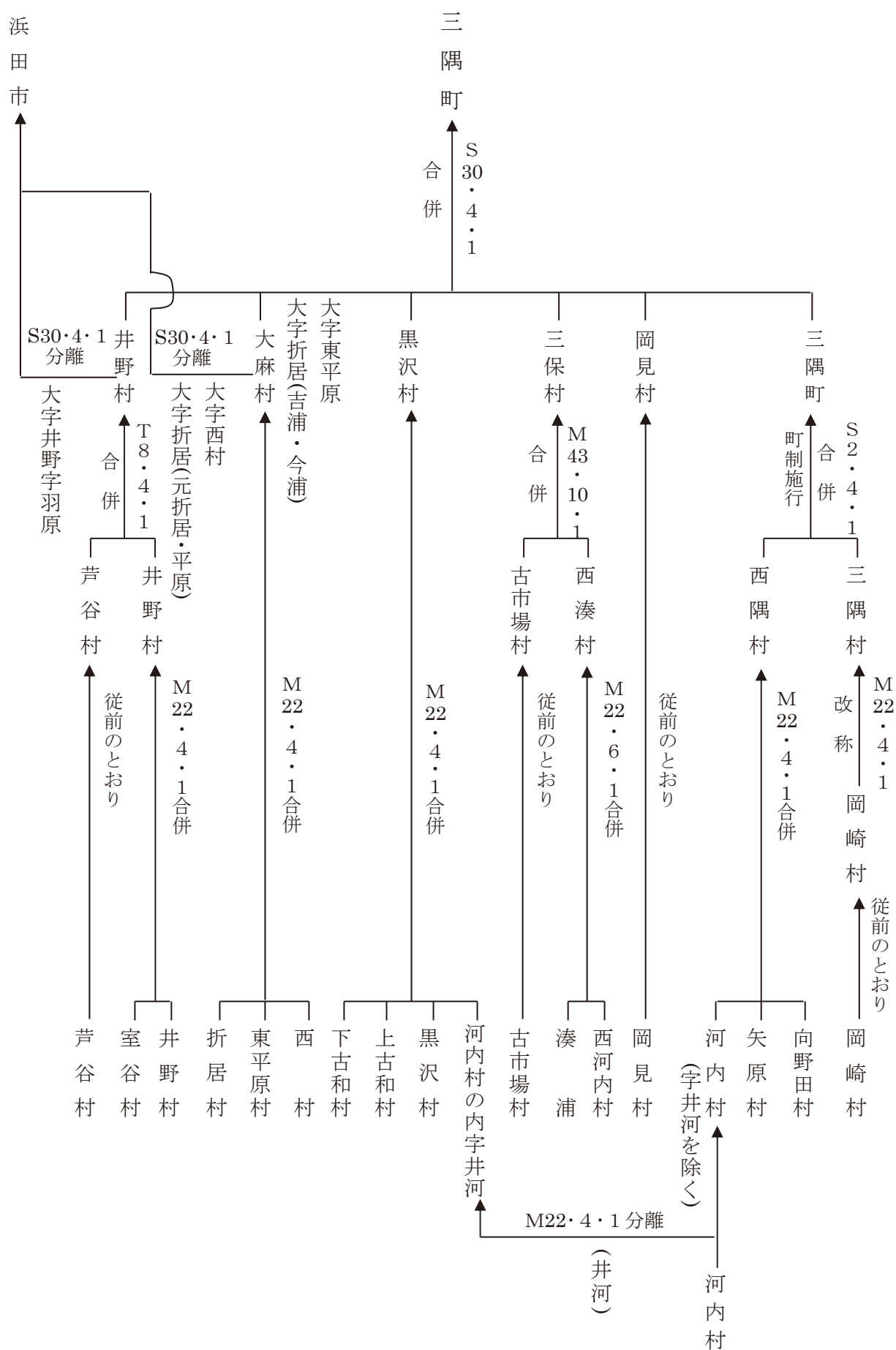




(別紙4)



(別紙5)



浜 田 市

市 町 村 名		は ま だ し 浜 田 市		
市 役 所 の 位 置		〒697-8501 浜田市殿町1番地		電話番号 0855－22－2612
合 併 等 の 状 況	年月日	合併編入 等 の 別	関 係 市 町 村 名	
	昭15.11. 3	(市 制)	(浜田市)	
	26. 1. 1	境界変更	安城村の一部（大字大坪及び程原の一部）を杵束村に	
	28.12. 1	〃	波佐村の一部（大字波佐字滝平の一部）を広島県山県郡八幡村へ	
	29.10. 1	合 体	今市村・木田村・和田村・都川村・桜江村の一部（大字八戸の一部）（旭村設置）	
	30. 4. 1	分割編入	井野村の一部(大字井野字羽原) 大麻村の一部(大字西村・折居及び東平原の一部)	
	〃	合 体	三隅町・三保村・岡見村・黒沢村・井野村の一部（大字井野（字羽原を除く）・室谷・ 芦谷）・大麻村の一部（大字東平原及び折居の一部）（三隅町設置）	
	31. 8. 1	〃	雲城村・今福村・波佐村（金城村設置）	
	〃	〃	安城村・杵束村（弥栄村設置）	
	33. 6. 1	境界変更	金城村の一部（大字佐野・宇津井の一部）	
	33.10.20	分割編入	市木村の一部（瑞穂町に編入した区域を除く区域）を旭町に	
	33.11. 3	(町 制)	旭村（旭町）	
	44. 3. 1	編 入	国府町（26. 4. 1 町制30. 4.15 国府町・有福村合体）	
	44.11. 3	(町 制)	金城村（金城町）	
	46.11. 1	境界変更	桜江町の一部（大字八戸の一部）を旭町へ、旭町大字山の内の一部を桜江町へ	
	57. 6.25	〃	瑞穂町の一部（大字市木の一部）を旭町へ、旭町大字市木の一部を瑞穂町へ	
平 4. 9. 4	〃	瑞穂町の一部（大字市木の一部）を旭町へ		
17.10. 1	合 体	浜田市・金城町・旭町・弥栄村・三隅町		

町 名		旧 市 町 村 及び大字名		通 称		小字の区域		
						有 全域	一部	廃止 済
と の う ら ち よ う 外 ノ 浦 町		浜田町 (浜田市)	浅 井					○
ま つ ば ら ち よ う 松 原 町		(〃)	浅 井 松 原					○
と の ま ち 殿 町		(〃)	浅 井					○
た ま ち 田 町		(〃)	〃					○
び わ ち 琵琶 町		(〃)	黒 川					○
あ さ ひ ま ち 朝 日 町		(〃)	〃					○
う し い ち ち よ う 牛 市 町		(〃)	〃	さんじょう 三 重	う し い ち 牛 市			○

町 名	旧 市 町 村 及び大字名	通 称	小字の区域		
			有		廃止 済
			全域	一部	
紺 屋 町 （紺 屋 町）	紺 屋 町 （紺 屋 町）	紺 屋 町 中紺屋 裏紺屋			○
天 満 町 （天 満 町）	天 満 町 （天 満 町）				○
新 町 （新 町）	新 町 （新 町）				○
錦 町 （錦 町）	錦 町 （錦 町）				○
蛭 子 町 （蛭 子 町）	蛭 子 町 （蛭 子 町）				○
栄 町 （栄 町）	栄 町 （栄 町）				○
片 庭 町 （片 庭 町）	片 庭 町 （片 庭 町）				○
港 町 （港 町）	港 町 （港 町）				○
京 町 （京 町）	京 町 （京 町）				○
高 田 町 （高 田 町）	高 田 町 （高 田 町）				○
真 光 町 （真 光 町）	真 光 町 （真 光 町）				○
大 辻 町 （大 辻 町）	大 辻 町 （大 辻 町）				○
瀬 戸 ケ 島 町 （瀬 戸 ケ 島 町）	瀬 戸 ケ 島 町 （瀬 戸 ケ 島 町）				○
元 浜 町 （元 浜 町）	元 浜 町 （元 浜 町）				○
原 町 （原 町）	原 町 （原 町）				○
清 水 町 （清 水 町）	清 水 町 （清 水 町）				○
瀬 戸 見 町 （瀬 戸 見 町）	瀬 戸 見 町 （瀬 戸 見 町）				○
生 湯 町 （生 湯 町）	生 湯 町 （生 湯 町）				○
長 沢 町 （長 沢 町）	長 沢 町 （長 沢 町）				○
浅 井 町 （浅 井 町）	浅 井 町 （浅 井 町）				○
黒 川 町 （黒 川 町）	黒 川 町 （黒 川 町）				○
相 生 町 （相 生 町）	相 生 町 （相 生 町）				○
竹 迫 町 （竹 迫 町）	竹 迫 町 （竹 迫 町）				○
杉 戸 町 （杉 戸 町）	杉 戸 町 （杉 戸 町）				○
高 佐 町 （高 佐 町）	高 佐 町 （高 佐 町）				○
河 内 町 （河 内 町）	河 内 町 （河 内 町）				○

浜 田 市

町名	旧市町村 及び大字名		通称				小字の区域			
							有		廃止済	
							全域	一部		
のばらちよう 野原町	石見村 (浜田市)	細谷井 原井							○	
はらいちよう 原井町	(〃)	原井	あおがわ 青川	はらい 原井	やなぐつ 柳ヶ内	ひばりがおか 雲雀丘			○	
かさがらちよう 笠柄町	(〃)	笠柄							—	
さんがいちよう 三階町	(〃)	細谷見 長							○	
ながみちよう 長見町	(〃)	〃							○	
うしろのちよう 後野町	(〃)	後野							○	
さのちよう 佐野町	今福村 (〃)	佐野	さのかみ 佐野上	さのまち 佐野町	みた 美田	さのしも 佐野下	たばら 田原		○	
うついちよう 宇津井町	(〃)	宇津井	ちだに 千谷	こやま 小山	うつい 宇津井				○	
あつたちよう 熱田町	長浜村 (〃)	熱田	ふくい 福井	かみあつた 上熱田	しもあつた 下熱田	あつた 熱田	いしはら 石原		○	
			かりとうだ 仮遠田	こふくい 小福井	しおいり 汐入	ひがしふくい 東福井				
ながはまちよう 長浜町	(〃)	長浜							○	
すふちよう 周布町	周布村 (〃)	周布							○	
ひなしちよう 日脚町	(〃)	日脚							○	
ちわちよう 治和町	(〃)	治和							○	
つまちよう 津摩町	(〃)	津摩							○	
よしじちよう 吉地町	(〃)	吉地							○	
ほのでちよう 穂出町	美川村 (〃)	穂出	わだ 和田	なかば 中場						○
にしむらちよう 西村町	大麻村 (〃)	西村	おおだに 大谷	ちからいしひがし 力石東	ちからいしにし 力石西	にしむら 西村				
おりいちよう 折居町	(〃)	折居							○	
ひがしひらはらちよう 東平原町	(〃)	〃							○	
なべいしちよう 鍋石町	美川村 (〃)	鍋石	なべいしひがし 鍋石東	なべいしなか 鍋石中	なべいしにし 鍋石西					
いちいたばらちよう 櫟田原町	(〃)	櫟田原							○	
たばせちよう 田橋町	(〃)	田橋	たばせかみ 田橋上	たばせなか 田橋中	たばせしも 田橋下					
よこやまちよう 横山町	(〃)	横山	よこやかみ 横山上	よこやしも 横山下	よこやまし 横山西					
ないむらちよう 内村町	(〃)	内村	いちのせ 一ノ瀬	ほんごう 本郷	まつば 松羽	うしたに 牛谷	じゅうもんじばら 十文字原		○	
うちだちよう 内田町	(〃)	内田	ひやくまんき 百万騎	おくいぶし 奥猪伏	うしろめん 後面	かみうちだ 上内田	しもうちだ 下内田		○	
			なかうちだ 中内田	まえいぶし 前猪伏						
いのちよう 井野町	井野村 (〃)	井野	はばら 羽原						○	
かみこうちよう 上府町	国府村 (〃)	上府	みあけ 三宅	さんじゅう 三重	かみじょう 上条	くぼた 久畑	てんじん 天神		○	
			あらわ 荒相	いかん 伊甘	やまねごう 山根郷					

町 名	旧 市 町 村 及び大字名	通 称	小字の区域		
			有		廃止 済
			全城	一部	
こ 国 分 ち よ う 町	国府村 (浜田市)	国 分 唐 鐘 国 分			○
く 久 代 ち よ う 町	(〃)	久 代			○
し も こ う ち よ う 町	(〃)	下 府 し も こ う さくらがおか おろしだんち 下 府 桜ヶ丘 卸団地			○
う の ち よ う 町	有福村 (〃)	字 野 お お だ に う の ひ が し う の み な み う の に し 大尾谷 宇野東 宇野南 宇野西			○
し も 有 ふ く ち よ う 町	(〃)	下有福 し も 有 ふ く ち よ う 町 下有福東 下有福西			○
お お が 金 ち よ う 町	(〃)	大 金 あ ね が ね お お つ 姉 金 大 津			○
か な ぎ ち よ う 町 か み く ら ば ら 原	雲城村 (金城町)	上来原 お お だ に ひ が し に し し も の は ら 大 谷 東 西 下ノ原			○
か な ぎ ち よ う 町 し も く ら ば ら 原	(〃)	下来原 い ま だ よ し ど め か み ぐ み か な だ し も な が や 今 田 吉 留 上 組 金 田 下長屋 み どり が お か み な き た の も り 緑ヶ丘 南 北の森			○
か な ぎ ち よ う 町 し 七 ち じ よ う 条	(〃)	七 条 わ か ば や し し ん が い お ざ さ も と お ざ さ み ず か み だ に 若 林 新 開 小 笹 元小笹 水上谷 い 伊 ぎ あ お ば ら き ぼ う が お か そ く し ん じ ゅ う た く 伊 木 青 原 希望ヶ丘 促進住宅			○
か な ぎ ち よ う 町 う 宇 つ 津 い 井	今福村 (〃)	宇津井 こ ま つ ぎ 小松木			○
か な ぎ ち よ う 町 く 久 佐	(〃)	久 佐 う ぐ り じ ゅ う こ う じ だ に し ん せ い こ ば ら だ に や ま ね ば ら 宇 栗 浄光寺谷 新 生 小原谷 山根原 く ぎ こ う ひ が し し も く ざ か み な が や し も く ざ 久佐郷 東下久佐 上長屋 下久佐			○
か な ぎ ち よ う 町 い 今 ま ふ 福	(〃)	今 福 も と だ に ふ た む ら い ま ふ く い わ づ か こ せ ば ら 元 谷 二タ村 今 福 岩 塚 小瀬原 く ぎ が わ み な わ 久佐川 皆 合			○
か な ぎ ち よ う 町 お 追 い ば ら 原	(〃)	追 原 み ま た お い ば ら ご う お お も と ふ く は ら う え ま つ 美 又 追原郷 大 元 福 原 植 松			○
か な ぎ ち よ う 町 い 入 り の 野	(〃)	入 野 ね え ば ら お つ そ う い り の 新 原 越 沢 入 野			○
か な ぎ ち よ う 町 は 波 佐 ぎ 佐	波佐村 (〃)	波 佐 わ か お に し だ に か み か め だ に ば ら に い や ば ら ば 若 生 西谷上 亀谷原 新井屋原 馬 場 す が さ わ わ な て ば ら さ ん え い ふ か ざ さ か み ふ か ざ さ し も 营 沢 弋手原 三 栄 深笹上 深笹下 う し ろ や ま 後 山			○
か な ぎ ち よ う 町 な 長 が た 田	(〃)	長 田 ひ が し だ に か み ひ が し だ に し も お お い だ に の ぼ り だ に ご う 東谷上 東谷下 大井谷 登り谷 郷			○
か な ぎ ち よ う 町 お 小 に 国	(〃)	小 国 ゆ ね と く だ か み と く だ な か と く だ し も お ぐ に ご う 柚 根 徳田上 徳田中 徳田下 小国郷 た の は ら 田ノ原			○

浜 田 市

町 名	旧市町村 及び大字名		通 称	小字の区域		
				有		廃止 済
				全城	一部	
旭 ^{あさひちよ} と ^と 坂 ^{さか} 本 ^{もと}	今市村 (旭 町)	坂 本	し ^し の ^の と ^と 四 ^よ ノ ^の 戸 ^こ か ^か みの ^の た ^た に ^に 上 ^{かみ} ノ ^の 谷 ^や ひ ^ひ 南 ^{みな}			○
旭 ^{あさひちよ} 今 ^{いま} 市 ^{いち}	(")	今 市	く ^く きの ^の だ ^だ に ^に 草 ^{くさ} ノ ^の 谷 ^や よ ^よ こ ^こ や ^や 神 ^{かみ} 代 ^{しろ} 屋 ^や か ^か こ ^こ や ^や 加 ^か 古 ^こ 屋 ^や も ^も り ^り だ ^だ に ^に 森 ^{もり} 谷 ^や こ ^こ た ^た に ^に じ ^じ ょう ^{やう} 小 ^こ 谷 ^や 城 ^{じやう}			○
			し ^し ん ^{しん} ま ^ま ち ^ち 新 ^{しん} 町 ^{まち} ふ ^ふ く ^く や ^や 福 ^{ふく} 屋 ^や し ^し も ^も じ ^じ ょう ^{やう} 下 ^{しも} 城 ^{じやう} さ ^さ か ^か え ^え 栄 ^{えい} あ ^あ さ ^さ ひ ^ひ が ^が お ^お か ^か 旭 ^{あさひ} ヶ ^が 丘 ^か			
旭 ^{あさひちよ} 丸 ^{まる} 原 ^{はら}	(")	丸 原	や ^や なぎ ^{なぎ} 柳 ^{りゅう} お ^お ば ^ば た ^た 小 ^こ 場 ^ば 田 ^{でん} み ^み か ^か も ^も と ^と 御 ^ご 神 ^{しん} 本 ^{ぽん} て ^て ら ^ら ま ^ま わ ^わ り ^り 寺 ^{てら} 廻 ^{まわり} ま ^ま る ^る ば ^ば ら ^ら ま ^ま ち ^ち 丸 ^{まる} 原 ^{はら} 町 ^{まち}			○
			あ ^あ げ ^げ じ ^じ ょう ^{やう} 上 ^あ 城 ^{じやう} た ^た か ^か ず ^ず ぎ ^ぎ だ ^だ に ^に 高 ^{たか} 杉 ^{すぎ} 谷 ^や う ^う しろ ^{しろ} だ ^だ に ^に 後 ^{うしろ} 谷 ^ご い ^い わ ^わ じ ^じ だ ^だ に ^に 岩 ^{いわ} 地 ^ぢ 谷 ^や じ ^じ ゅう ^{ゅう} も ^も ん ^ん だ ^だ い ^い 十 ^{じゅう} 門 ^{もん} 台 ^{だい}			
			なん ^{なん} こう ^{こう} だい ^{だい} 南 ^{なん} 高 ^{こう} 台 ^{だい}			
旭 ^{あさひちよ} 木 ^き 田 ^た	木田村 (")	木 田	き ^き た ^た い ^い ち ^ち 木 ^き 田 ^た 1 き ^き た ^た に ^に か ^か み ^み 木 ^き 田 ^た 2 上 ^{じやう} き ^き た ^た に ^に し ^し も ^も 木 ^き 田 ^た 2 下 ^げ き ^き た ^た さ ^さ ん ^ん 木 ^き 田 ^た 3 き ^き た ^た よ ^よ ん ^ん 木 ^き 田 ^た 4			
			き ^き た ^た ご ^ご 木 ^き 田 ^た 5 き ^き た ^た ろ ^ろ く ^く 木 ^き 田 ^た 6 き ^き た ^た な ^な 木 ^き 田 ^た 7 き ^き た ^た は ^は ち ^ち 木 ^き 田 ^た 8			
旭 ^{あさひちよ} 山 ^{やま} ノ ^の 内 ^{うち}	長谷村 (")	八 戸	や ^や ま ^ま の ^の う ^う ち ^ち 山 ^{やま} ノ ^の 内 ^{うち}			○
旭 ^{あさひちよ} 和 ^わ 田 ^だ	和田村 (")	和 田	し ^し も ^も わ ^わ だ ^だ 下 ^{しも} 和 ^わ 田 ^だ お ^お お ^お い ^い し ^し だ ^だ に ^に 大 ^お 石 ^{いし} 谷 ^や わ ^わ だ ^だ ま ^ま ち ^ち 和 ^わ 田 ^だ 町 ^{まち} あ ^あ ま ^ま つ ^つ だ ^だ に ^に 天 ^{あま} 津 ^つ 谷 ^や か ^か み ^み わ ^わ だ ^だ 上 ^{かみ} 和 ^わ 田 ^だ			○
			か ^か し ^し お ^お だ ^だ に ^に 柏 ^{かし} 尾 ^{おだ} 谷 ^や			
旭 ^{あさひちよ} し ^し 重 ^{とみ} 富 ^み	(")	重 富	し ^し げ ^げ と ^と み ^み 重 ^し 富 ^{とみ}			○
旭 ^{あさひちよ} ほ ^ほ 本 ^{もと} 郷 ^{ごう}	(")	本 郷	し ^し も ^も ほ ^ほ ん ^ん ご ^ご う ^{やう} 下 ^{しも} 本 ^{ほん} 郷 ^{ごう} か ^か み ^み ほ ^ほ ん ^ん ご ^ご う ^{やう} 上 ^{かみ} 本 ^{ほん} 郷 ^{ごう} と ^と が ^が わ ^わ 戸 ^と 川 ^{がわ}			○
旭 ^{あさひちよ} つ ^つ 都 ^と 川 ^{がわ}	都川村 (")	都 川	つ ^つ か ^か わ ^わ い ^い ち ^ち 都 ^つ 川 ^{がわ} 1 つ ^つ か ^か わ ^わ に ^に 都 ^つ 川 ^{がわ} 2 つ ^つ か ^か わ ^わ さ ^さ ん ^ん 都 ^つ 川 ^{がわ} 3 つ ^つ か ^か わ ^わ よ ^よ ん ^ん 都 ^つ 川 ^{がわ} 4 つ ^つ か ^か わ ^わ ご ^ご 都 ^つ 川 ^{がわ} 5			○
			つ ^つ か ^か わ ^わ な ^な 都 ^つ 川 ^{がわ} 7			
旭 ^{あさひちよ} き ^き 来 ^{きた} 尾 ^お	(")	来 尾	き ^き た ^た お ^お 来 ^き 尾 ^お			○
旭 ^{あさひちよ} い ^い 市 ^{いち} 木 ^き	市木村 (")	市 木	な ^な か ^か ご ^ご おり ^り 中 ^な 郡 ^ご は ^は や ^や み ^み 早 ^は 水 ^み う ^う ち ^ち が ^が は ^は ら ^ら 内 ^{うち} ヶ ^が 原 ^{はら} か ^か い ^い さ ^さ き ^き 貝 ^{かい} 崎 ^{さき} ひ ^ひ ら ^ら ま ^ま つ ^つ 平 ^{ひら} 松 ^{まつ}			○
			こ ^こ し ^し き ^き 越 ^こ 木 ^{しき}			
弥 ^{やさ} 木 ^か 都 ^{ちよ} 賀 ^う	杵束村 (弥栄村)	木都賀	つ ^つ か ^か の ^の も ^も と ^と 塚 ^つ の ^の 元 ^{げん} に ^に し ^し き ^き が ^が お ^お か ^か 錦 ^に ヶ ^ぎ 岡 ^{がわ} たい ^{たい} さ ^さ い ^い 大 ^{たい} 斎 ^{さい} に ^に し ^し の ^の ご ^ご う ^{やう} 西 ^{にし} の ^の 郷 ^{ごう} こ ^こ ぐ ^ぐ ま ^ま 小 ^こ 熊 ^{くま}			○
			く ^く ま ^ま の ^の や ^や ま ^ま 熊 ^{くま} の ^の 山 ^{さん} し ^し も ^も た ^た に ^に 下 ^{しも} 谷 ^や な ^な か ^か み ^み 仲 ^な 三 ^み			
弥 ^{やさ} の ^の 野 ^や 坂 ^{さか}	(")	野 坂	か ^か み ^み の ^の さ ^さ か ^か 上 ^{かみ} 野 ^の 坂 ^{さか} し ^し も ^も の ^の さ ^さ か ^か 下 ^{しも} 野 ^の 坂 ^{さか}			○
弥 ^{やさ} た ^た 田 ^{でん} 野 ^の 原 ^{はら}	(")	田野原	か ^か み ^み た ^た の ^の は ^は ら ^ら 上 ^{かみ} 田 ^た 野 ^の 原 ^{はら} し ^し も ^も た ^た の ^の は ^は ら ^ら 下 ^{しも} 田 ^た 野 ^の 原 ^{はら}			○

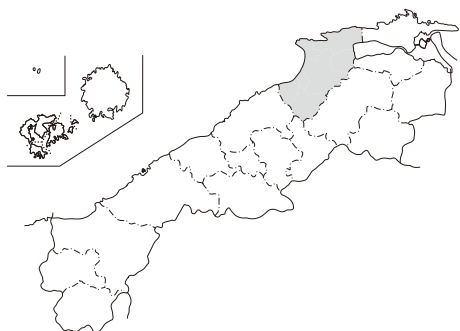
町名	旧市町村 及び大字名		通称	小字の区域				
				有		廃止済		
				全城	一部			
弥栄町 ながやすほんごう郷	安城村 (弥栄村)	長安本郷	寺組 てらぐみ	宮組 みやぐみ	ほんごうしも 本郷下			○
弥栄町 み三里	(〃)	三里	小角 こずみ	横谷 よこたに				○
弥栄町 ほ程	(〃)	程原	ほどはらしも 程原下	ほどはらかみ 程原上				○
弥栄町 お大	(〃)	大坪						○
弥栄町 い稲	(〃)	稲代						○
弥栄町 た高	(〃)	高内	ひだか 日高	にしごうち 西河内				○
弥栄町 か門	(〃)	門田	あおお 青尾	かどた 門田				○
弥栄町 お小	(〃)	小坂	はた 畑	おさか 小坂				○
弥栄町 と栃	(〃)	栃木	やまが 山賀	とちぎ 栃木				○
三隅町 み三三	三隅村 (三隅町)	三隅	もとほんまち 元本町	おおはしどおり 大橋通り	さかえまち 栄町	えびたに 海老谷	やなぎまち 柳町	○
			おの 小野	おかさき 岡崎	もりみぞ 森溝			
三隅町 み三向	西隅村 (〃)	向野田	ひのばら 日の原	たばら 田原	ごう郷	えびたに 海老谷	はた畑	○
三隅町 み三河	(〃)	河内	しこたに 鹿子谷	しもごうち 下河内	ようたばし 用田橋	かみごうち 上河内	さいほうじばら 西方寺原	○
三隅町 み三矢	(〃)	矢原	ごう郷	まつから 松柄	おおつじ 大辻	うめのきはら 梅の木原		○
三隅町 み三古	三保村 (〃)	古市場	かみふるいち 上古市	なかぐみ 中組	もんでん 門殿	しもふるいち 下古市	ふるみなとひがし 古湊東	○
			ふるみなとし 古湊西					
三隅町 み三湊	(〃)	湊浦	しもまち 下町	せだまち 瀬戸町	かみまち 上町			○

浜 田 市

町 名	旧 市 町 村 及び大字名		通 称	小字の区域		
				有		廃止済
				全城	一部	
みすみちのう 三隅町 さいごう 西河内	三保村 (三隅町)	西河内	やそえきまえ 八曾駅前 たに谷 ふくうらひがし 福浦東 ふくうらにし 福浦西			○
みすみちのう 三隅町 お岡 み見	岡見村 (〃)	岡 見	まつばら 松原 すず 須津 あおうら 青浦 なやま 中山 ごう 郷			○
			いたがたお 板ヶ峠 とちのき 栃ノ木 みやがさこ 宮ヶ迫 にしのたに 西ノ谷			
みすみちのう 三隅町 い井 の野	井野村 (〃)	井 野	すふじ 周布地 おおだに 大谷 いちば 市場 いしうら 石浦 くねごう 久根郷			○
			おおくち 大口 かみこばら 上小原 しもこばら 下小原 ひがししもいまあけ 東下今明 にししもいまあけ 西下今明			
			かみいまあけ 上今明 もろたに 諸谷			
みすみちのう 三隅町 む室 に谷	(〃)	室 谷	かみむろだに 上室谷 しもむろだに 下室谷			○
みすみちのう 三隅町 あ芦 に谷	(〃)	芦 谷	くらかけ 倉掛 ほんだに 本谷 ひがしなかあしだに 東中芦谷 にしなかあしだに 西中芦谷 しもあしだに 下芦谷			○
みすみちのう 三隅町 く黒 わ沢	黒沢村 (〃)	黒 沢	まとのごう 的野郷 やまが 山賀 おちあい 落合 ぬまのはら 沼の原 ひろせ 広瀬			○
			うしろやま 後山 ながお 長尾 いちいはら 櫟い原 こみやまびら 込山平 くどしびら 久年平			
			くわばら 桑原 むこうこがよう 向古賀用			
みすみちのう 三隅町 い井 わ川	(〃)	河 内	おとほら 乙原 おしほら 鴛原 さこだ 迫田 たやのはら 田屋の原			○
みすみちのう 三隅町 し下 わ和	(〃)	下古和	くらだに 倉谷 かわひら 川平 いがわ 井川 しもつじ 下辻 ごう 郷			○
			いちぞね 市曾根 まんのきはら 万ノ木原 であい 出合 ふじまきつじ 藤巻辻			
みすみちのう 三隅町 か上 わ和	(〃)	上古和	こがよう 古賀用 むしがたに 虫が谷 だいのたつじ 代の田辻 しもつじ 下辻			○
みすみちのう 三隅町 お折 い居	大麻村 (〃)	折 居	よしうら 吉浦 いもうら 今浦			○
みすみちのう 三隅町 ひ東 ば原	(〃)	東平原	ひがしひらばらかみ 東平原上 ひがしひらばらしも 東平原下			○



出 雲 市



市 章

出雲市の「出」を表し、大空にはばたく鳥や、大きく手を広げる市民をイメージし、飛躍発展する出雲市を表している。

市の花 菊（きく）

市の木 黒松（くろまつ）

四季の花 春（サクラ、ツツジ） 夏（アジサイ）
秋（コスモス） 冬（ツバキ）

人口等の状況	年月日	平成17.10.1	平成22.10.1	平成27.10.1
人 口（人）		173,751	171,485	171,938
世帯数（世帯）		54,828	55,952	60,130
面 積（km ² ）		624.07	624.12	624.36

〈市名の由来〉

「出雲」という名称は、昭和16年2月、9町村合併の際、神国出雲、古代文化発祥の地出雲として知名度の高い名称であること、名称に包括性のあること、国鉄駅名が出雲今市であったことも考慮して名づけられたものであるが、「出雲」そのものの由来については、多くの説があり、定説をみていない。

〈沿 革〉

当市域は、古くから観光・商業・農業のまちとして発展してきた。

出雲地域では、室町期以降商業が発展し、明治43年の国道の開通、国鉄出雲今市駅の開設、大正期の大和紡績・郡是製糸・鐘紡紡績の3大繊維工場の操業開始等により、商工業の中心都市として体裁を整えてきた。

また、平田地域では、江戸期安永以降に雲州平田木綿を中心とする出雲木綿の集積地として栄えた。さらに、当地域に位置する智春上人の開山といわれる鰐淵寺は、院政期には都にまで聞こえた霊地で、平安期から南北朝期に栄華の花を咲かせ、出雲国内でも多くの崇敬を集めていた。

佐田地域には、スサノオノミコトが自らの御魂を鎮めたといわれる須佐神社があり、また、当地域は尼子、毛利両氏の大森銀山争奪戦の重要な舞台の一つでもあった。

多伎地域の久村、小田村などでは製塩が行われ、天保元年に民窯から松江藩の藩窯となった久村の窯からは、久村焼、長沢焼の良質な磁器が生産されていた。さらに明治～大正にかけては木炭の生産が盛んであった。

湖陵地域においては、貞享3年、水害を除去するため差海川の開削が行われた。この差海川の開削は、莫大な新田開発にもつながった。また、早くから米麦農業から畑作を中心とする多角経営への努力がなされ、畜産、野菜、果樹の栽培が行われてきた。さらに神西湖、蛇池の美しい自然や温泉などの資源を生かして観光、レジャー産業の振興も図られてきた。

大社地域は出雲大社の門前町として古くから栄えた地域である。杵築では寛政8年千家俊信により梅迺舎塾が開塾され、山陽方面からも入門があり国学の振興を招いた。また、明治45年出雲今市～大社間に鉄道が開通し、昭和5年に一畑電鉄大社神門駅が開業したことにより出雲大社への参拝者が増え、大社詣と観光のまちとして発展してきた。

斐川地域の基幹産業は米作を中心とする農業である。当地域の水田は概して湿田であったが、戦後のほ場整備により乾田化または半乾田化が進み、最近では大規模なほ場整備事業やかんがい配水事業が進められて優良な農地が創設された。これにより、近代的で生産性の高い農業経営が行われるようになり、出雲地域の穀倉地帯となっている。

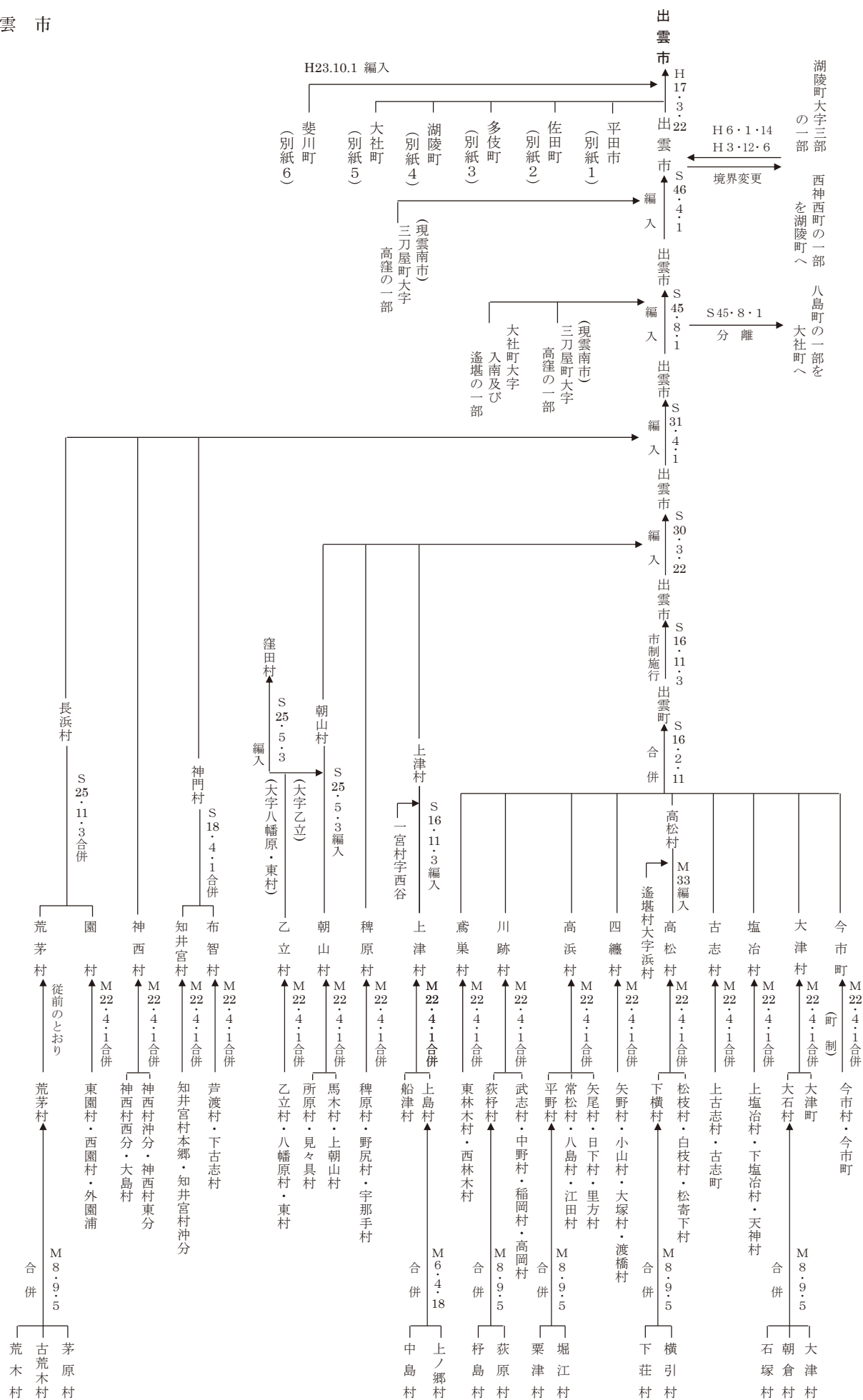
出雲市は、平成17年3月に2市4町が合併し、さらに平成23年10月の斐川町との合併を経て人口は17万人を超え、山陰両県で3番目の都市となった。

本市は、製造品出荷額が島根県の40%を占め、農業産出額は県全体の25%を占めるなど、農業・工業・商業各産業が調和した地域である。同時に、出雲縁結び空港、出雲河下港、山陰自動車道と環日本海交流を担う交通拠点も備え、山陰有数の医療福祉拠点でもある。

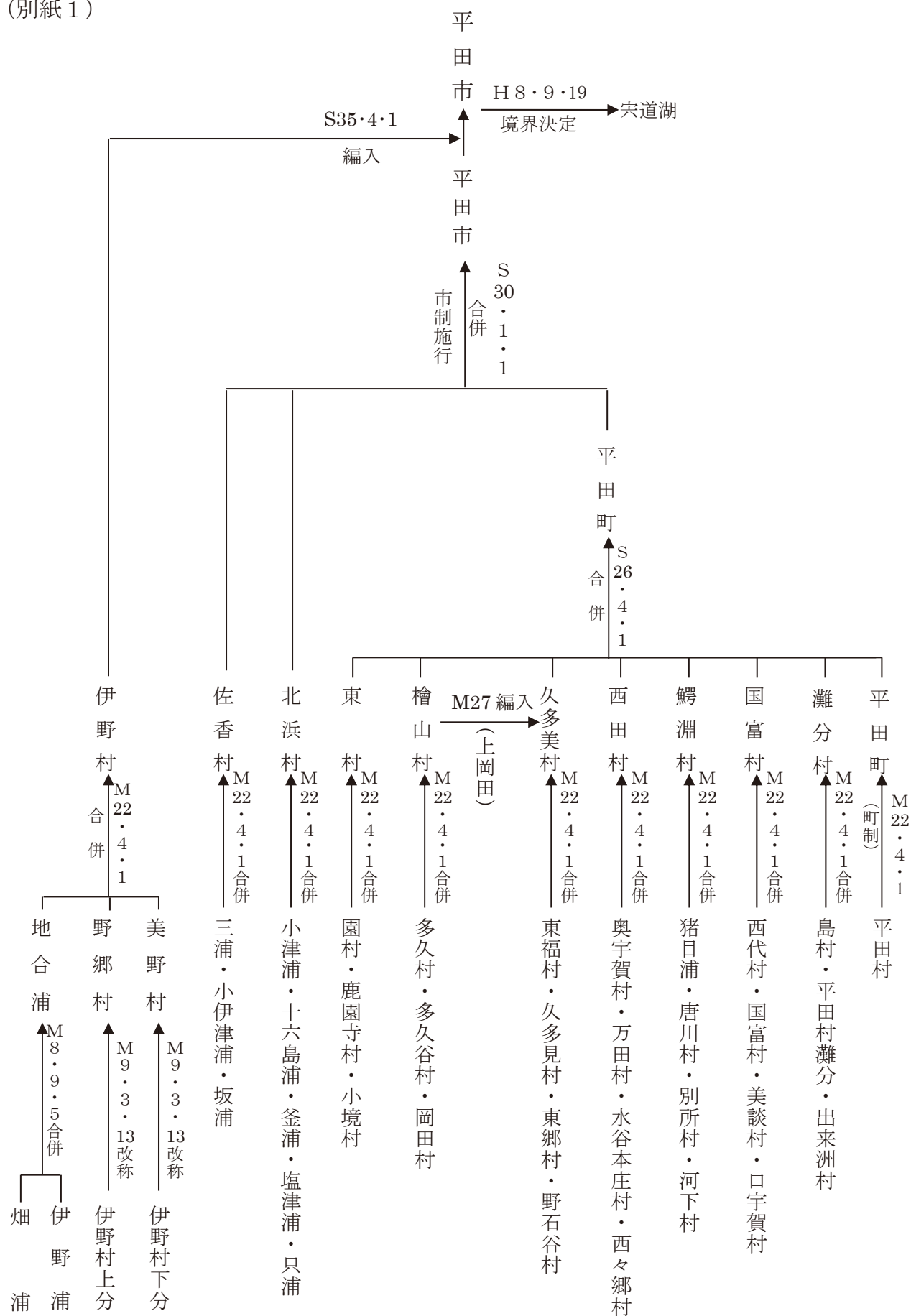
また、「神話の國 出雲」として全国に知られ、出雲大社、荒神谷遺跡、西谷墳墓群などの歴史・文化遺産と、日本海、宍道湖、斐伊川などの豊かな自然に恵まれた地域である。

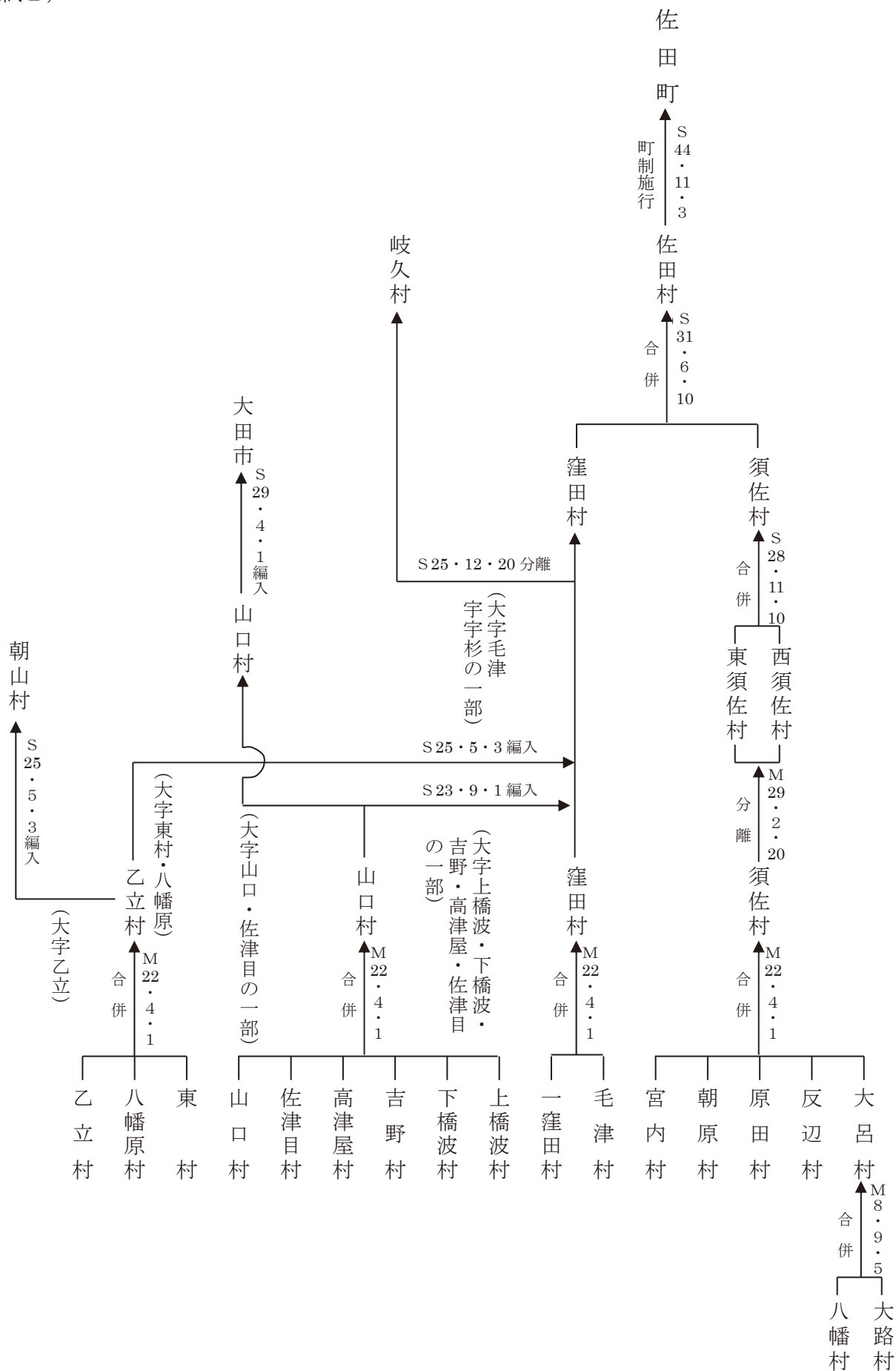
出雲市では、「大好き☆出雲！」を合言葉に、市民一人ひとりが出雲の魅力を再認識し、市内外に広く情報発信することにより、全国に誇れる都市、子どもたちや若者をはじめ、すべての市民が夢と希望を持てる「げんき、やさしさ、しあわせあふれる 縁結びのまち 出雲」の実現を目指している。

出雲市

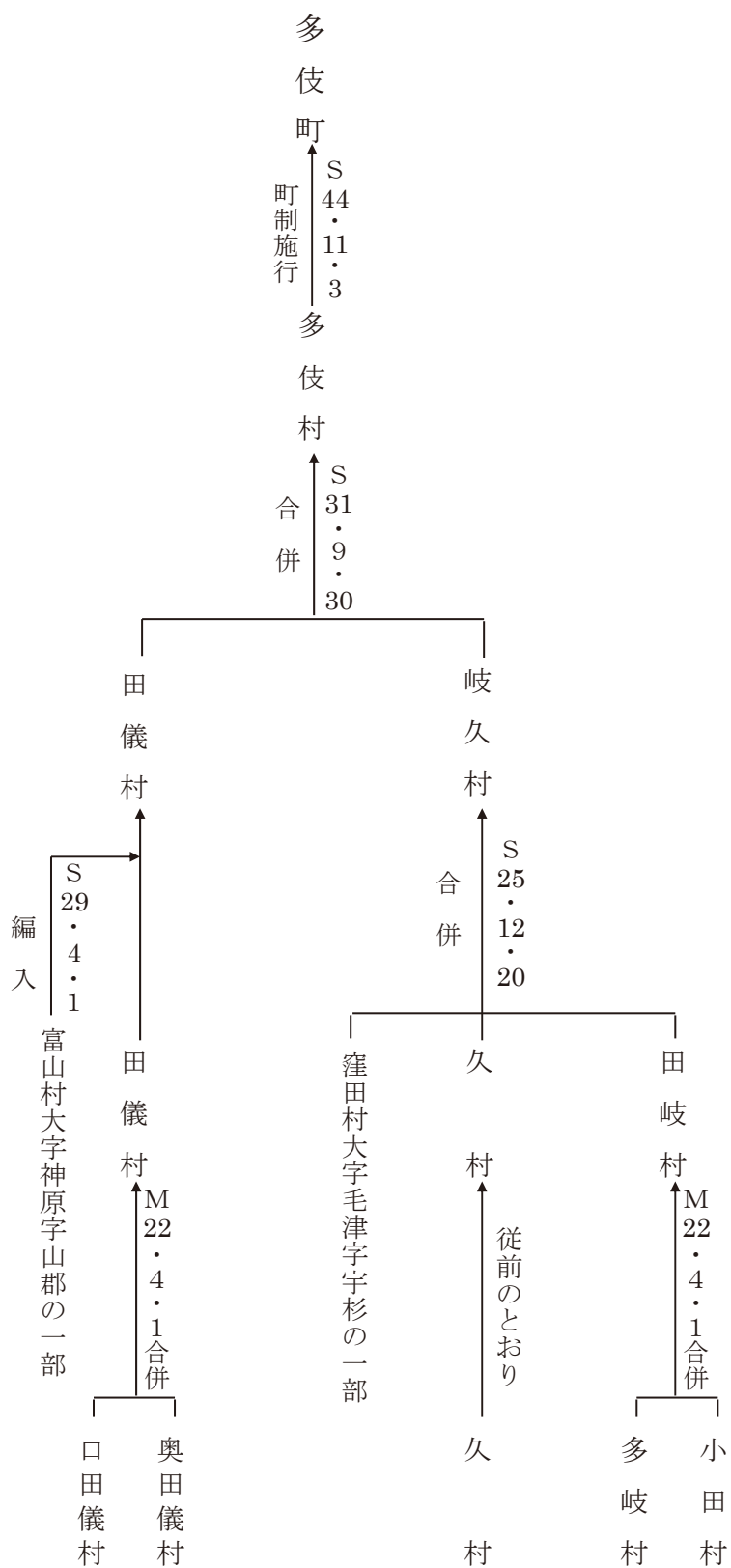


(別紙 1)

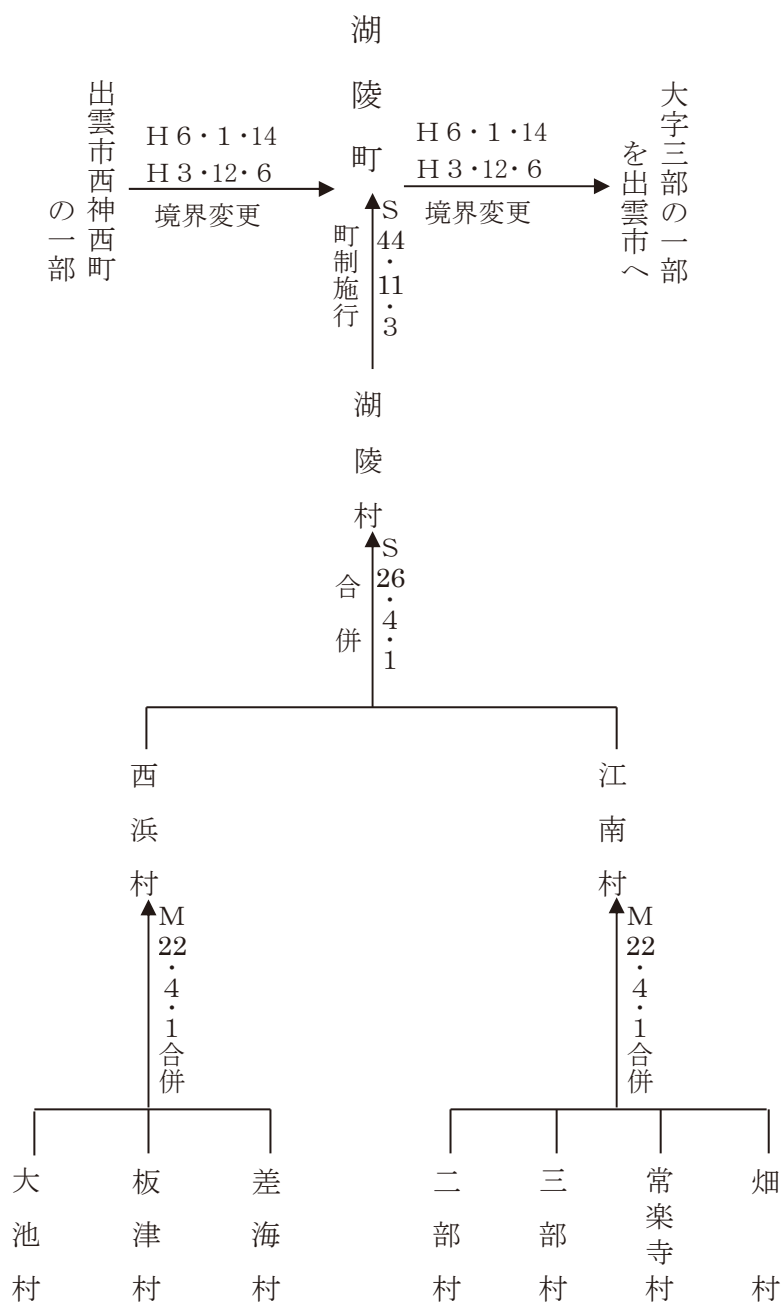




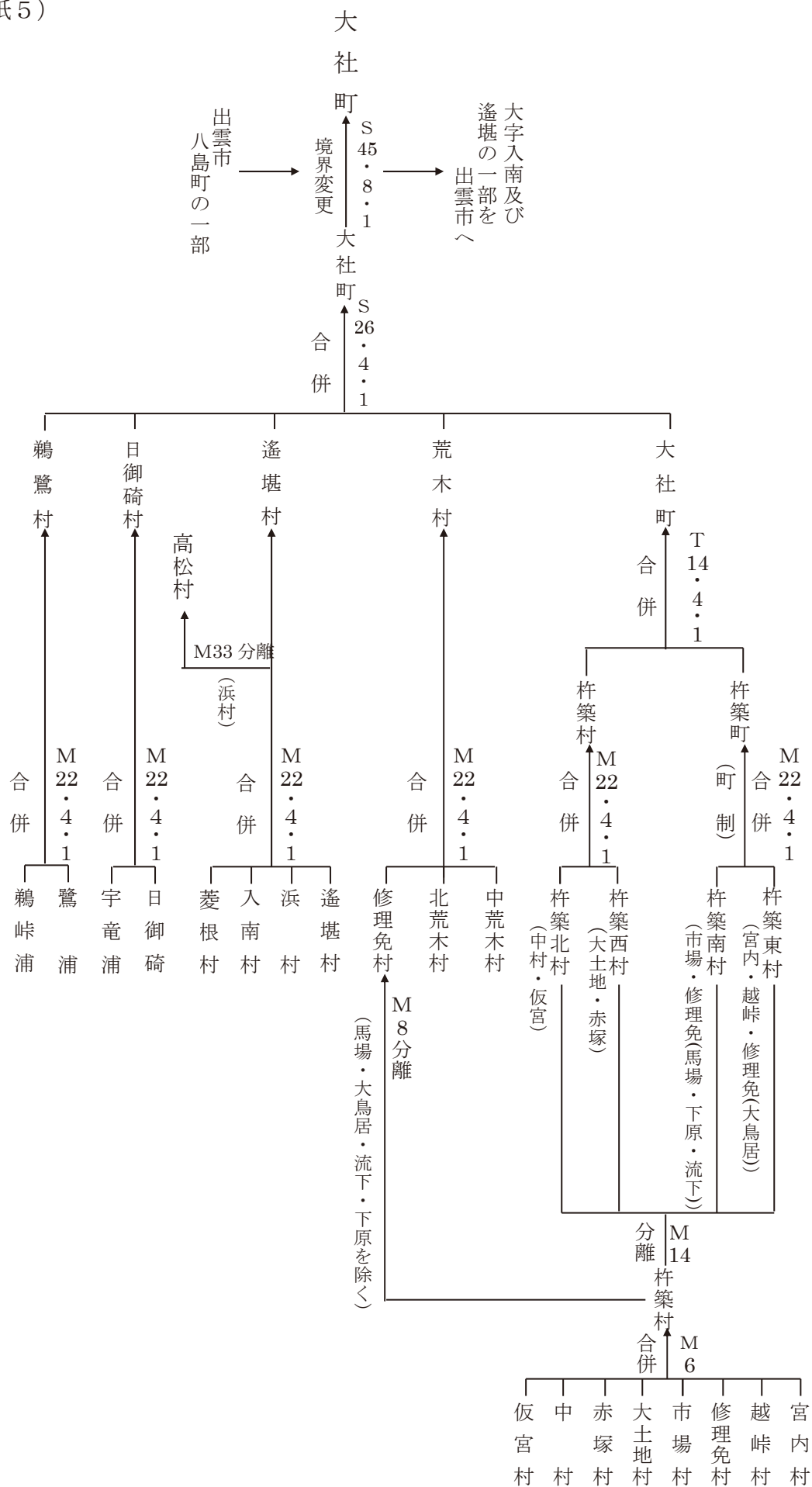
(別紙3)



出雲市
(別紙4)

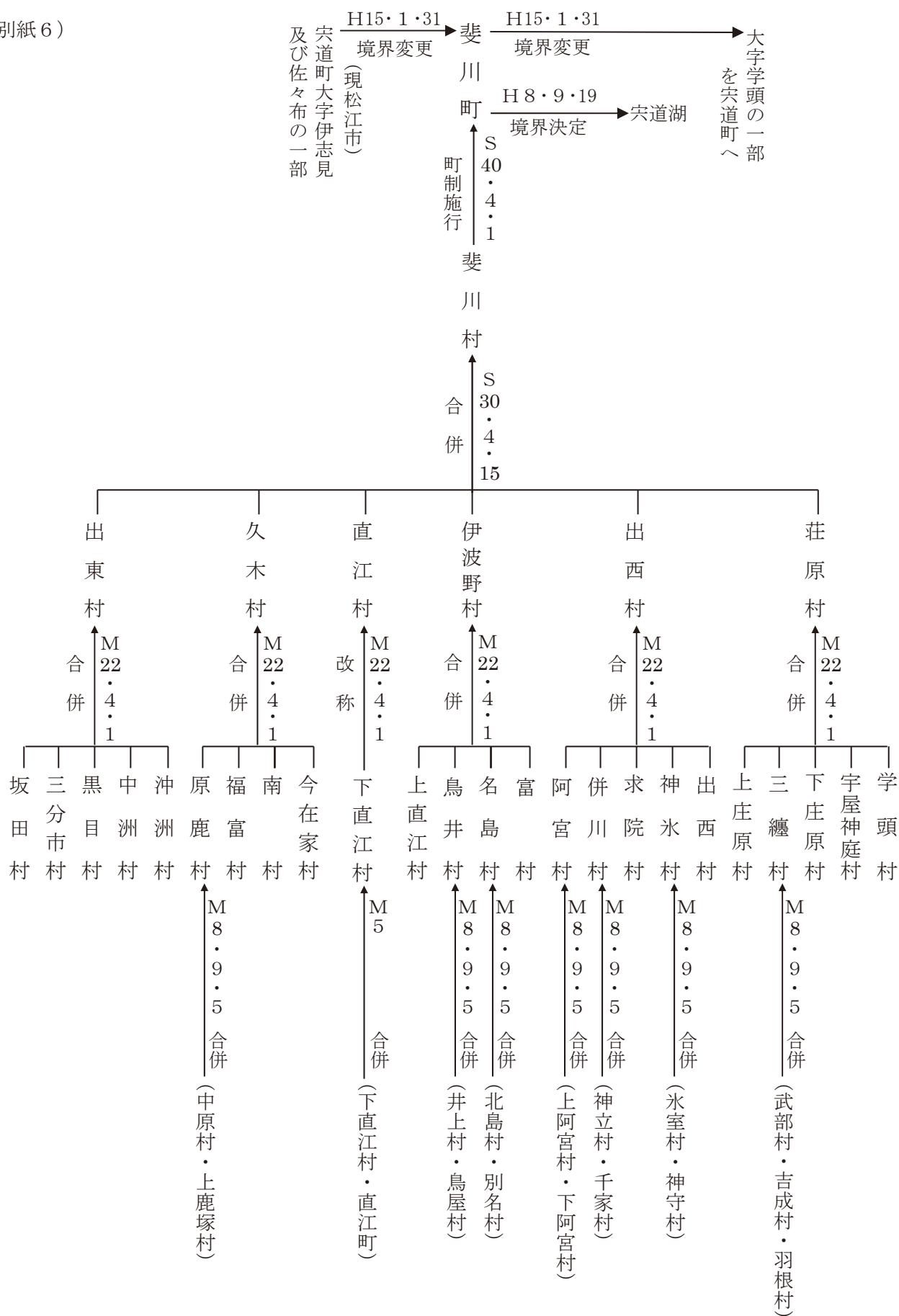


(別紙5)



出雲市

(別紙6)



市 町 村 名		い づ も し 出 雲 市		
市 役 所 の 位 置		〒693-8530 出雲市今市町70番地	電話番号	0853-21-2211
合 併 等 の 状 況	年月日	合併編入等の別	関 係 市 町 村 名	
	昭16.11. 3	(市 制)	(出雲市)	
	23. 9. 1	境界変更	山口村の一部（大字下橋波・上橋波・吉野・高津屋・佐津目の一部）を窪田村に	
	25. 5. 3	編 入	乙立村の一部（大字乙立）を朝山村に	
	〃	〃	乙立村の一部（大字東村・八幡原）を窪田村に	
	25.11. 3	合 体	園村・荒茅村（長浜村設置）	
	25.12.20	〃	田岐村・久村・窪田村の一部（大字毛津の一部）（岐久村設置）	
	26. 4. 1	〃	平田町・灘分村・国富村・鰐淵村・西田村・久多美村・檜山村・東村（平田町設置）	
	〃	〃	西浜村・江南村（湖陵村設置）	
	〃	〃	大社町・荒木村・日御碕村・鶴鷺村・遙堪村（大社町設置）	
	28.11.10	〃	東須佐村・西須佐村（須佐村設置）	
	29. 4. 1	編 入	富山村の一部（大字神原の一部）を田儀村に	
	30. 1. 1	合併市制	平田町・北浜村・佐香村（平田市設置）	
	30. 3.22	編 入	上津村・稗原村・朝山村	
	30. 4.15	合 体	莊原村・出西村・伊波野村・直江村・久木村・出東村（斐川村設置）	
	31. 4. 1	編 入	神門村・神西村・長浜村	
	31. 6.10	合 体	須佐村・窪田村（佐田村設置）	
	31. 9.30	〃	田儀村・岐久村（多伎村設置）	
	35. 4. 1	編 入	伊野村を平田市に	
	40. 4. 1	(町 制)	斐川村（斐川町）	
	44.11. 3	(町 制)	佐田村（佐田町）	
	〃	〃	多伎村（多伎町）	
	〃	〃	湖陵村（湖陵町）	
	45. 8. 1	境界変更	大社町の一部（大字入南及び遙堪の一部）	
	〃	〃	三刀屋町の一部（大字高窪の一部）	
	〃	〃	八島町の一部を大社町へ	
	46. 4. 1	〃	三刀屋町の一部（大字高窪の一部）	
	平 3.12. 6	〃	湖陵町大字三部の一部を出雲市へ、出雲市西神西町の一部を湖陵町へ	
	6. 1.14	〃	湖陵町大字三部の一部を出雲市へ、出雲市西神西町の一部を湖陵町へ	

出 雲 市

合併等の状況	8. 9.19	境界決定	宍道湖（松江市・平田市・玉湯町・宍道町・斐川町）				
	15. 1.31	境界変更	斐川町大字学頭の一部を宍道町へ、宍道町大字伊志見及び佐々布の一部を斐川町へ				
	17. 3.22	合 体	出雲市・平田市・佐田町・多伎町・湖陵町・大社町				
	23.10. 1	編 入	斐川町				

町 名	旧 市 町 村 及び大字名	通 称	小字の区域					
			有		廃止 済			
			全城	一部				
今 市 町 （出雲市）	今市町 （出雲市）	今市町	なかまち 中 町	しんまち 新 町	ほんまち 本 町	ちゅうおうどおり 中央通り	えきどおり 駅通り	○
			かがみまち 鑑 町	あいおいちよう 相生町	だいかんちよう 代官町	みゆきちよう 行幸町	ひがしまち 東 町	
			きようまち 京 町	にきようまち 二京町	さんきようまち 三京町	なかがわちよう 中川町	つかね 塚 根	
			みやのまえ 宮の前	わかばちよう 若葉町	おがわちよう 小川町	おうぎまち 扇 町	かみまち 上 町	
			やくもちよう 八雲町	えびすちよう 恵美須町	ほんがさわ 半ヶ沢	かだまち 加田町	ひがしほんどおり 東本通り	
			きたまち 喜多町	さかいまち 境 町	てらまち 寺 町	すえひろちよう 末広町	ひよしちよう 日吉町	
			いちのたに 一ノ谷	かんのんじちよう 観音寺町	さいわいまち 幸 町	しょうわちよう 昭和町	しんこうちよう 真光町	
			たけだちよう 武田町	もとまち 元 町	もとみやちよう 元宮町	おちゃやまち 御茶屋町	さくらまち 桜 町	
			たけうちちよう 武内町					
今市町北本町 一丁目	（ 〃 ）	今市町 大津原					○	
今市町北本町 二丁目	（ 〃 ）	〃 〃 〃					○	
今市町北本町 三丁目	（ 〃 ）	〃 〃 〃					○	
今市町北本町 四丁目	（ 〃 ）	〃 〃 〃					○	
今市町北本町 五丁目	（ 〃 ）	〃 〃 〃					○	
今市町南本町	（ 〃 ）	今市町 上塩治 塩 治					○	
駅北町	（ 〃 ）	今市町 塩 治					○	
駅南町一丁目	（ 〃 ）	〃 〃					○	
駅南町二丁目	（ 〃 ）	今市町					○	
駅南町三丁目	（ 〃 ）	今市町 塩 治					○	

町名	旧市町村 及び大字名	通称	小字の区域							
			有		廃止済					
			全域	一部						
おおつちよう 大津町	大津村 (出雲市)	大津	きたく 北 区	みなみく 南 区	きれと 切 跡	やくし 薬 師	ほんまち 本 町	○		
			たいしょう 大 正	おおまがり 大 曲	じょうなり 上 成	まちがみ 町 上	しもおおつ 下大津			
			しょうえい 昭 栄	やまわり 山 廻	かみくりはら 上来原	しもくりはら 下来原	ちょうじゃばら 長者原			
			しせい 至 誠	もとまち 元 町	めいきゅう 明 休	むつみ 睦	あかつき 暁			あさひ 朝 日
			えだおおつ 枝大津	えだしんまち 枝新町	おとわ 音 羽	きたしんまち 北新町	くもね 雲 根			
			ことぶき 寿 栄	しみず 清 水	なかまち 中 町	なかやま 中 山	ひかり 光			
			みなみしんまち 南新町	むかいやくし 向薬師	しちめんさん 七面山	じん 神 田	にしだに 西 谷			
			おおいし 大 石							
おおつしんざきちよういっちようめ 大津新崎町一丁目	(〃)	〃							○	
おおつしんざきちようにちようめ 大津新崎町二丁目	(〃)	〃							○	
おおつしんざきちようさんちようめ 大津新崎町三丁目	(〃)	〃							○	
おおつしんざきちようよんちようめ 大津新崎町四丁目	(〃)	〃							○	
おおつしんざきちようごちようめ 大津新崎町五丁目	(〃)	〃							○	
おおつしんざきちようろくちようめ 大津新崎町六丁目	(〃)	〃							○	
おおつしんざきちようななちようめ 大津新崎町七丁目	(〃)	〃							○	
おおつあさくらいっちようめ 大津朝倉一丁目	(〃)	大津 姫 原							○	
おおつあさくらにちようめ 大津朝倉二丁目	(〃)	〃							○	
おおつあさくらさんちようめ 大津朝倉三丁目	(〃)	大津							○	
えだおおつちよう 枝大津町	(〃)	大津 中 野						○		
かみえんやちよう 上塩冶町	塩冶村 (〃)	上塩冶	すげさわ 菅 沢	はんぶん 半 分	つきやま 築 山	みやまつ 宮 松	しもざわ 下 沢	○		
			むこうやま 向 山							
つきやましんまち 築山新町	(〃)	〃						○		
えんやちよう 塩 冶 町	(〃)	塩 冶	あげ 揚	ゆんばら 弓 原	たかにし 高 西	たまつ 玉 津	かいじょう 海 上	○		
			たいしょう 大 正	ゆうらく 有 楽	むこういちば 向市場	こうえい 高 栄	にしほんまち 西本町			
			さんげんや 三軒家							
えんやありはらちよういっちようめ 塩冶有原町一丁目	(〃)	塩 冶 天 神								○
えんやありはらちようにちようめ 塩冶有原町二丁目	(〃)	〃								○
えんやありはらちようさんちようめ 塩冶有原町三丁目	(〃)	〃								○
えんやありはらちようよんちようめ 塩冶有原町四丁目	(〃)	〃								○
えんやありはらちようごちようめ 塩冶有原町五丁目	(〃)	〃								○

出 雲 市

町名	旧市町村 及び大字名		通称		小字の区域			
					有		廃止済	
					全域	一部		
えんやありはらちようろくちようめ 塩治有原町六丁目	塩治村 (出雲市)	塩 治 天 神				○		
て ん じ ん ち ょ う 天 神 町	(“ ”)	天 神	みなみてんじん 南天神	きたてんじん 北天神		○		
えんやちようみなみまちいっちようめ 塩治町南町一丁目	(“ ”)	塩 治 上塩治 上古志				○		
えんやちようみなみまちにちようめ 塩治町南町二丁目	(“ ”)	” ” ”				○		
えんやちようみなみまちさんちようめ 塩治町南町三丁目	(“ ”)	” ” ”				○		
えんやちようみなみまちよんちようめ 塩治町南町四丁目	(“ ”)	” ” ”				○		
えんやちようみなみまちごちようめ 塩治町南町五丁目	(“ ”)	” ” ”				○		
えんやかんまえいっちようめ 塩治神前一丁目	(“ ”)	塩 治				○		
えんやかんまえにちようめ 塩治神前二丁目	(“ ”)	”				○		
えんやかんまえさんちようめ 塩治神前三丁目	(“ ”)	”				○		
えんやかんまえよんちようめ 塩治神前四丁目	(“ ”)	塩 治 上塩治				○		
えんやかんまえごちようめ 塩治神前五丁目	(“ ”)	” ”				○		
えんやかんまえろくちようめ 塩治神前六丁目	(“ ”)	” ”				○		
いだいみなみまちいっちようめ 医大南町一丁目	(“ ”)	上塩治				○		
いだいみなみまちにちようめ 医大南町二丁目	(“ ”)	塩 治 上塩治				○		
いだいみなみまちさんちようめ 医大南町三丁目	(“ ”)	塩 治 上塩治 上古志				○		
えんやはらまちいっちようめ 塩治原町一丁目	(“ ”)	塩 治				○		
えんやはらまちにちようめ 塩治原町二丁目	(“ ”)	”				○		
えんやはらまちさんちようめ 塩治原町三丁目	(“ ”)	塩 治 古 志				○		
えんやぜんこうちよう 塩治善行町	(“ ”)	今市町 塩 治				○		
こ し ち ょ う 古 志 町	古志村 (“ ”)	上古志	かみしんぐう 上新宮	しもしんぐう 下新宮	ほ ん ご う 本 郷 町	まち とく れ ん 町 徳 連	○	
			いのうえ 井 上	ふなもと 舟 本	う が 宇 賀	ゆうひがおか 夕日ヶ丘		
た か ま つ ち ょ う 高 松 町	高松村 (“ ”)	松 枝	きたはら 北 原	いでわけ 井手分	みつくり 三 作	わかみや 若 宮	は ま ご 浜 子	○
			まがりまつ 曲 松	えきぜん 駅 前	さ ん で 三 出	いけむかい 池 向	おおびらき 大 披	

町名	旧市町村 及び大字名	通称	小字の区域		
			有		廃止済
			全域	一部	
しろえだちよう町 白枝町	高松村 (出雲市)	白枝	いはら 原 土 手 しろはら きたぐみ 井原 原 土 手 白原 北組		
			なかぐみ かみぐみ しろいち 中組 上組 白一		
まつよりしもちよう町 松寄下町	(〃)	松寄下	よつ き よしょうじ い な ば あさやま とりいだ 余付 余小路 稲葉 朝山 鳥居田		
			なかよこびき かわなり はちまん 中横引 川成 八幡		
はまちよう町 浜町	(〃)	浜	すなごだ し ま だ みなみはま 砂子田 島田 南浜		
しもよこちよう町 下横町	(〃)	下横	よこびき すないり はみいり 横引 砂入 波美入		
おやまちよう町 小山町	四纏村 (〃)	小山	なかのしま つきやま せきや こがみ かやはら 中ノ島 築山 関屋 小神 茅原		
			しもぐち 下口		
ひめばらちよう町 姫原町	(〃)	姫原	こばやし かみのしま なかのしま まばら 小林 上の島 中の島 間原		
ひめばらいっちようめ 姫原一丁目	(〃)	〃			
ひめばらにちようめ 姫原二丁目	(〃)	〃			
ひめばらさんちようめ 姫原三丁目	(〃)	〃			
ひめばらよんちようめ 姫原四丁目	(〃)	大津原塚 大姫大			
おおつかちよう町 大塚町	(〃)	大塚			
わたりはしちよう町 渡橋町	(〃)	渡橋	おきわたしはし ありはら くらしょうじ わたりはし 沖渡橋 有原 蔵小路 渡橋		
やのちよう町 矢野町	(〃)	矢野	やの いはら ごまで 矢野 井原 胡麻田		
やびちよう町 矢尾町	高浜村 (〃)	矢尾	きやくきだに ごうどだに やすだだに てんのうさん くまみだに 客垣谷 神門谷 安田谷 天王山 熊見谷		
			きこだだに 廻田谷		
くさちよう町 日下町	(〃)	日下			
さとがたちよう町 里方町	(〃)	里方	べっしょ ほんごう 別所 本郷		
ひらのちよう町 平野町	(〃)	平野	かみひら しもひら 上平 下平		
つねまつちよう町 常松町	(〃)	常松	さかい おおとり 境 大鳥		
えたちよう町 江田町	(〃)	江田			
やしまちよう町 八島町	(〃)	八島			
たけしちよう町 武志町	川跡村 (〃)	武志	しょうえい おき しも だいいち だいに だいきん 昭栄 沖下 第一 第二 第三		
			きた ひがし にし みな なかぐみ てらしょうじ しんにし 北 東 西 南 中組 寺小路 新西		
			きたやまだんち わかば かわたえきまえ かしま かみきた 北山団地 若葉 川跡駅前 鹿島 神北		
			だんち しんきた がくえんどおり へいせい がくきた 団地 新北 学園通り 平成 学北		
			たんだいみなみ 短大南		

出 雲 市

町 名	旧 市 町 村 及び大字名	通 称	小字の区域		
			有		廃止済
			全城	一部	
な か の ち ょ う 町 中 野 町	川跡村 (出雲市)	中 野	なか ほどはら かみ さおいで てら てらにし 中 程 原 上 竿井手 寺 寺 西	○	
			きょうわ ようなん あふみ しんせい ほどはらだんち 共 和 陽 南 南 新 生 程原団地		
			かつらはら だんち ほんまち 桂 原 団 地 本 町		
なかのみほきたいっちょうめ 中野美保北一丁目	(〃)	〃			○
なかのみほきたにちょうめ 中野美保北二丁目	(〃)	〃			○
なかのみほきたさんちょうめ 中野美保北三丁目	(〃)	〃			○
なかのみほみなみいっちょうめ 中野美保南一丁目	(〃)	大 津 野 中 野		○	
なかのみほみなみにちょうめ 中野美保南二丁目	(〃)	中 野			○
なかのみほみなみさんちょうめ 中野美保南三丁目	(〃)	大 津 野 中 野			○
い な お か ち ょ う 町 稲 岡 町	(〃)	稲 岡	きょうせい みやのしま おおとし ほくよう 協 生 宮の島 大 年 北 陽	○	
た か お か ち ょ う 町 高 岡 町	(〃)	高 岡	からすみり あひ せいじつ きょうわ だいにち 烏 森 旭 誠 実 協 和 大 日	○	
			さおいで かみ なか ひし にし ちゅうおう まえはら 竿井手 上 中 東 西 中 央 前 原		
			たかにし だんち あふみ そよかぜ さつき 高 西 団 地 南		
お ぎ と ち ち ょ う 町 荻 杼 町	(〃)	荻 杼	ほうとく だいいち だいに だいさん だいご 報 徳 第 一 第 二 第 三 第 五	○	
			だいろうく だいなな ひし にし だんち 第 六 第 七 東 西 団 地		
か み し ま ち ょ う 町 上 島 町	上津村 (〃)	上 島	わくわ もりさか まるがだに おくいだに みただに 和久輪 森 坂 丸ヶ谷 奥井谷 三田谷	○	
			のぶはた ちゅうおう あ げ おおだに 延 畑 中 央 上 ケ 大 谷		
ふ な つ ち ょ う 町 船 津 町	(〃)	船 津	すがはら あ げ はら 菅 原 上 ケ 原	○	
に し だ に ち ょ う 町 西 谷 町	一宮村 (〃)	西 谷		○	
ひ え ば ら ち ょ う 町 稗 原 町	稗原村 (〃)	稗 原	ほとけだに かみやまよせ つのだに すぎお とのばたけ 仏 谷 上山寄 角 谷 杉 尾 殿 畑	○	
			きよたに どうやま みさか 清 谷 堂 山 三 坂		
う な て ち ょ う 町 宇 那 手 町	(〃)	宇那手	にしだに みぎたに ひらばやし さこ 西 谷 右 谷 平 林 廻	○	
の じ り ち ょ う 町 野 尻 町	(〃)	野 尻	うしお いわね やまうしろ さこだ 牛 尾 岩 根 山 後 廻 田	○	
あ さ や ま ち ょ う 町 朝 山 町	朝山村 (〃)	上朝山	あさやま にしだ 朝 山 西 田	○	
と こ ろ は ら ち ょ う 町 所 原 町	(〃)	所 原	しつたに くら きむら やすだに とのもり 知 谷 桜 木 村 安 谷 殿 森	○	
			おおつき すばら どうばら 大 月 須 原 堂 原		
み み く ち ょ う 町 見 々 久 町	(〃)	見々具	みみく おか た はた だん 見々久 御 方 畑 段	○	
ま き ち ょ う 町 馬 木 町	(〃)	馬 木		○	
ま き き た ま ち 町 馬 木 北 町	(〃)				○

町名	旧市町村 及び大字名		通称	小字の区域		
				有		廃止済
				全城	一部	
乙立町 お っ た ち ち ょ う 乙 立 町	乙立村 (出雲市)	乙 立	たちくえもりはらたしろけんだばらとのがわうち 立久恵森原田代見田原殿川内	○		
			むかいみとう 向名			
芦渡町 あ し わ た ち ょ う 芦 渡 町	神門村 (〃)	芦 渡	ほじしかみゆいぶんほんごうもとつぽほじしさん 保知石上油井分本郷元坪保知石三	○		
			ほじしいちほじしに 保知石一保知石二			
知井宮町 ち い み や ち ょ う 知 井 宮 町	(〃)	知井宮 本郷	かぎまちあさがらまさきがおかほじし 嘉儀町浅柄真幸ヶ丘保知石	○		
			きたぐみなかぐみりょうしもさねあんや 北組中組両下栄間谷			
神門町 か ん ど ち ょ う 神 門 町	(〃)	〃	あずまやおきなかおきしもおきがみ 東谷沖中沖下沖上	○		
下古志町 し も ご し ち ょ う 下 古 志 町	(〃)	下古志	しもぐみかみきたかみぐみじぞうどうてんじんばら 下組上北上組地藏堂天神原	○		
西新町一丁目 にししんまちいっちょうめ	(〃)	芦渡 知井宮			○	
西新町二丁目 にししんまちにちょうめ	(〃)	〃			○	
西新町三丁目 にししんまちさんちょうめ	(〃)	知井宮			○	
西神西町 にしじんざいちょう	神西村 (〃)	神西西分	くけとりめたなかえびすいちば 九景鳥目田中恵比須市場	○		
			さかもと 坂本			
東神西町 ひがしじんざいちょう	(〃)	神西東分	ふとさきはらひがしぐみなかぐみにしぐみ 麓崎原東組中組西組	○		
神西沖町 じんざいおきちょう	(〃)	神西沖分	こばまやまじひきふねはらじゃじま 小浜山地引舟原蛇島	○		
			おきがわ 沖川			
神西新町 じんざいしんまち	(〃)	神西西分 神西東分			○	
大島町 おおじまちょう	(〃)	大島	よしばすなやましもぐみなかぐみ 吉場砂山下組中組	○		
荒茅町 あらかやちょう	荒茅村 (〃)	荒茅	しもむこううえまつかやはらかみぐみなかくみ 下向植松茅原上組中組	○		
			きたぐみかみむこうしもぐみ 北組上向下組			
東園町 ひがしぞのちょう	園村 (〃)	東園	きたぞのなかなみ 北園中南	○		
西園町 にしぞのちょう	(〃)	西園	はらぶんさかいじまさきやたかみむこうばら 原分境島崎屋高見向原	○		
			しもながはまかみながはま 下長浜上長浜			
外園町 そとぞのちょう	(〃)	外園		○		
長浜町 ながはまちょう	荒茅村 (〃)	荒茅園 東西園			○	
平成町 へいせいちょう	(〃)				○	
東林木町 ひがしはやしぎちょう	鳶巣村 (〃)	東林木	おおてらだにもんぜんだにあづちだにゆやだにはま 大寺谷門前谷阿土谷湯屋谷浜	○		
			まえぐち 前口			
西林木町 にしはやしぎちょう	(〃)	西林木	なかぐみまえぐみおくのたにひがしぐみおき 中組前組奥之谷東組沖	○		

出 雲 市

町 名	旧 市 町 村 及び大字名	通 称	小字の区域		
			有		廃止済
			全城	一部	
ひ ら た ち ょ う 町 平 田 町	平田町 (平田市)	い ち ば 市 場 きたほんまち ち や ま ち 茶 町 なかほんまち みなみほんまち 南本町	○		
		に し ま ち 西 町 な か ま ち 中 町 か ん だ ま ち 上田町 いちばんちょう 一番町 か ん だ ま ち か み 上田町上			
		き ょ う ま ち 京 町 わ か ま つ ち ょ う 若松町 ふ る ど て 古土手 ほ ん で ん 本 田 か ね つ き 金 築			
		て ら ま ち 寺 町 み な み て ら ま ち 南寺町 み な み な か ま ち 南中町 み な み ま ち 南 町 やぶのちようひがし 藪ノ町東			
		さ か え ま ち 栄 町 わ か ば ち ょ う 若葉町 ふ る か わ ち ょ う 古川町 ひ が し ほ ん ま ち 東本町 さ い わ い ま ち 幸 町			
		も と ま ち 元 町 み や の ち ょ う 宮ノ町 す え ひ ろ ち ょ う 末広町 み や に し ち ょ う 宮西町 み や に し ち ょ う に し 宮西町西			
		み や に し ち ょ う み な み 宮西町南 あ げ の し ま 上ノ島 も も や ま ち ょ う 桃山町 あ た ご ち ょ う 愛宕町 ふ く ろ ま ち 袋 町			
		か た は ら ち ょ う 片原町 し ん ま ち 新 町 あ さ ひ ま ち 旭 町 や く し ち ょ う 薬師町 な か の し ま か み 中ノ島上			
		お ち や や ま ち 御茶屋町 な だ ま ち 灘 町 お お く ら ち ょ う 大倉町 し ょ う わ ち ょ う 昭和町 な か の し ま な か 中ノ島中			
		ふ な だ 船 田 な か の し ま ひ が し 中ノ島東 な か す じ か み 中筋上 な か す じ し も 中筋下 さ ん わ 三 和			
		と う あ 東 阿 ち ゅ う お う 中 央 し ん で ん し も 新田下 へ い せ い ひ が し 平成東 へ い せ い に し 平成西			
		ひ が し ひ ら た 東平田 さ つ き ち ょ う さ つ き 町 こ う ゆ う 興 友			
に し ひ ら た ち ょ う 町 西 平 田 町	(“ ”)	あいおいちよう 相生町 こ ぶ き ち ょ う 寿 町 あ け ぼ の ち ょ う あ け ぼ の 町 み ど り は す だ 美土里 蓮 田	○		
な だ ぶ ん ち ょ う 町 灘 分 町	灘分村 (平田市)	平田灘分 出来洲	○		
し ま む ら ち ょ う 町 島 村 町	(“ ”)	島 村	○		
	(“ ”)				
で じ ま ち ょ う 町 出 島 町	(“ ”)	島 村 出来洲			○
み だ み ち ょ う 町 美 談 町	国富村 (“ ”)	美 談	○		
に し だ い ち ょ う 町 西 代 町	(“ ”)	西 代	○		

町 名	旧市町村 及び大字名	通 称	小字の区域		
			有		廃止 済
			全域	一部	
くにどみちよう町 国 富 町	国富村 (平田市)	国 富	みどりだんち 緑団地	あおばだんち 青葉団地	ばぶしにし 馬伏西
			くにとみよん 国富四	おおえのき 大 榎	ばぶしひがし 馬伏東
			なかむらいち 中村 1	なかむらに 中村 2	あげしまにし 上ゲ島西
			なかむらさん 中村 3	なかむらよん 中村 4	くにどみひがし 国富東
くちうがちよう町 口 宇 賀 町	(〃)	口宇賀	なかむらご 中村 5	かなやまし 金山下	かなやまかみ 金山上
			かみのしまかみ 上の島上	かみのしましも 上の島下	てらうちにし 寺内西
さいごうちよう町 西 郷 町	西田村 (〃)	西々郷	てらうちひがし 寺内東	しものしまきた 下の島北	しものしまなか 下の島中
			ほりこし 堀 越	こ い け 小 池	な ら お 奈良尾
ほんじょうちよう町 本 庄 町	(〃)	水 谷 庄	おもて 表	にしたにかみ 西谷上	にしたにしも 西谷下
			い お ち 庵 地	おとし 大 歳	まつばら 松 原
まんだちよう町 万 田 町	(〃)	万 田	みずたにかみ 水谷上	みずたにしも 水谷下	せんぼん 千 本
			もりさき 森 崎	なかにし 中 西	おぞえ 尾 添
おくうがちよう町 奥 宇 賀 町	(〃)	奥宇賀	かりやま 刈 山	しょうだい 庄 大	み や ま 深 山
			とうげ 峠	おおだに 大 谷	みつおしも 光尾下
かわしもちよう町 河 下 町	鰐淵村 (〃)	河 下	みつおかみ 光尾上	わだかみ 和田上	わだなか 和田中
			ふせかみ 布勢上	ふせなだ 布勢灘	わだしも 和田下
べっしちよう町 別 所 町	(〃)	別 所	べっし 別 所	なだひら 灘 平	なかまち 中 町
			からかわ 唐 川	ほうとく 報 徳	しんぼく 親 睦
いのめちよう町 猪 目 町	(〃)	猪 目	いのめ 猪 目	ひの 日の出	にしにかみ 西 上
			とうごちよう町 東 郷 町	ひがししも 東 下	にししも 西 下
とうふくちよう町 東 福 町	(〃)	東 福	はま 浜	まきど 牧 戸	まきどみなだんち 牧戸南団地
			まきどにしだんち 牧戸西団地	まきどひがしだんち 牧戸東団地	まきどなか 槇戸中
			まきどじんだんち 牧戸新団地	こようそくしんじゅうたく 雇用促進住宅	さくぼ 作 暮
			みょうかわ 明 川	さとみ 里 美	なかぐみ 中 組
			かやはら 茅 原	よしはら 吉 原	かわきた 川 北
くたみちよう町 久 多 見 町	(〃)	久多見	わのうちにし 輪の内西	わのうちにし 輪の内東	ひがしこまち 東小町
			くたみ 久多見	さかぼう 坂 坊	い ぎ 伊 儀
のいしだにちよう町 野 石 谷 町	(〃)	野石谷	かみより 上 寄	さと 佐 藤	かみおかだしも 上岡田下
			かみおかだなか 上岡田中	かみおかだかみ 上岡田上	みれにあむたうん ミレニアムタウン
かみおかだちよう町 上 岡 田 町	(〃)	上岡田	い や ま 飯 山	おかだなか 岡田中	おかだかみ 岡田上
			りっしょう 立 正	おかだなだ 岡田灘	お 田 岡 田
お 田 岡 田 町	(〃)	岡 田	たくだになだ 多久谷灘	なかのてにし 中ノ手西	えんじよ 遠 所
			べっししも 別所下	べっしよかみ 別所上	おくがみ 奥 上
た 久 谷 町	(〃)	多久谷	はた 畑	なかのてひがし 中ノ手東	

出 雲 市

町名	旧市町村 及び大字名		通称					小字の区域		
								有		廃止済
								全域	一部	
た く ち ょ う 多 久 町	檜山村 (平田市)	多 久	かりもだに 苅藻谷	たくかみ 多久上	たくなか 多久中	ひらだに 平 谷	てらだに 寺 谷		○	
			おおなだ 大 灘	あげなだ 上 灘	ひ の で 日の出	あさひがおか 旭が丘	なるたけ 鳴 竹			
そ の ち ょ う 園 町	東 村 (〃)	園	ぬのぎきに 布崎西	ぬのぎみな 布崎南	ぬのぎかみ 布崎上	ぬのぎさか 布崎栄	ぬのぎちゅう 布崎中央		○	
			やまだに 山 谷	あいがだに 合ヶ谷	ほんごうなだ 本郷灘	ほんごうしも 本郷下	ほんごうなか 本郷中			
			わかば 若 葉	おおぎまち 扇 町	ほんごうかみ 本郷上	さつ き が お か さつきが丘				
ろ く お ん じ ち ょ う 鹿 園 寺 町	(〃)	鹿園寺	しもひがし 下 東	ちゅうおうしも 中央下	ちゅうおうかみ 中央上	は ん ど 繁 門	かみかわにし 上川西	○		
			かみおく 上 奥	ひがしがおか 東が丘						
こ ざ か い ち ょ う 小 境 町	(〃)	小 境	こざかいなだ 小境灘	ひがししも 東 下	ひがしかみ 東 上	な か す じ 中 条	こざかいにし 小境西	○		
			なかのてしも 中ノ手下	なかのてなか 中ノ手中	なかのてかみ 中ノ手上	ごまだに 胡麻谷				
			きたがきうしろやま 北垣後山	きたがきとのみや 北垣殿宮	いち は た え き ぜん 一畑駅前	きたがきなか 北垣中				
			きたがきかみ 北垣上	きたがきかみひがし 北垣上東	ひがしがおかしえいじゅうたく 東が丘市営住宅					
			けんえいこざかいだんち 県営小境団地							
こ づ ち ょ う 小 津 町	北浜村 (〃)	小 津	あいしろ 相 代	みやのちよう 宮ノ町	ほん ま ち 本 町	な か ま ち 中 町	さかえまち 栄 町	○		
			なだまち 灘 町							
う っ ぶ る い ち ょ う 十 六 島 町	(〃)	十六島	もりいし 森 石	わかみや 若 宮	な か ま ち 中 町	た か し ま 高 島	は ま ま ち 浜 町	○		
			にしまち 西 町	かみぐみ 上 組	みやのちよう 宮之町	みなとまち 港 町				
か ま う ら ち ょ う 釜 浦 町	(〃)	釜 浦	にしまち 西 町	ひがしまち 東 町				○		
し お つ ち ょ う 塩 津 町	(〃)	塩 津	むこうら 向 浦	かみまち 上 町	お お う ら 大 浦			○		
み ほ ち ょ う 美 保 町	(〃)	唯 浦	かみまち 上 町	なだまち 灘 町				○		
み つ ち ょ う 三 津 町	佐香村 (〃)	三 浦	にしたにかみ 西谷上	にしたにしも 西谷下	なかむらにし 中村西	なかむらひがし 中村東	お お ひ ら 大 平	○		
			てらのまえ 寺の前	にし か わ 西 川	うしろこうじ 後小路	なかこうじかみ 中小路上	なかこうじしも 中小路下			
			まえかわかみ 前川上	まえかわしも 前川下	かわむこう 川 向					
こ い づ ち ょ う 小 伊 津 町	(〃)	小伊津	すげさわ 菅 沢	にしこうじだいいち 西小路第一	にしこうじだいに 西小路第二	かみこうじだいいち 上小路第一		○		
			かみこうじだいに 上小路第二	じげこうじだいいち 地下小路第一	じげこうじだいに 地下小路第二					
			はしむこうこうじだいいち 橋向小路第一	はしむこうこうじだいに 橋向小路第二	じゅうたく 住 宅	うしろやまこうじ 後山小路				
			こいづがおか 小伊津ヶ丘							
さ か う ら ち ょ う 坂 浦 町	(〃)	坂 浦	た の と 田ノ戸	た て い し 立 石	しょうぶだいいち 庄部第一	しょうぶだいに 庄部第二		○		
			しげたくろめ 繁田黒目	たけのうえ 竹ノ上	か み ぐ み 上 組	なだまえぐみ 灘前組	みやこうじ 宮小路			
			しもこうじ 下小路	やなぎだに 柳 谷						

町 名	旧 市 町 村 及び大字名	通 称	小字の区域		
			有		廃止 済
			全域	一部	
美 野 町 よ し の ち ょ う	伊野村 (平田市)	美 野 にし か み 西 上 に し な だ 西 灘 は た け な か 畑 中 お お だ に 大 谷 ひ き ぎ 引 木 こ う ざ ん 高 山 よ し の だ ん ち よ し の 団 地		○	
野 郷 町 の ざ と ち ょ う	(〃)	野 郷 は た 畑 どう の も と 本 金 森 か ね も り み の だ に 三 ノ 谷 ま つ え 松 枝 お お ば た 大 畑 な か の て 中 ノ 手		○	
地 合 町 ち ご う ち ょ う	(〃)	地 合 に し ち ご う 西 地 合 ひ が し ち ご う 東 地 合		○	
佐 田 町 さ だ ち ょ う	東須佐村 (佐田町)	宮 内 や ま な か 山 中 い り ょ う 飼 領 さ だ 佐 田 み た 御 田		○	
佐 田 町 さ だ ち ょ う	(〃)	原 田 い な た 稲 田 し ら た き 白 滝 み し ろ 三 代			○
佐 田 町 さ だ ち ょ う	(〃)	朝 原 ご う 郷 て ら 寺 尾 み つ ま き 三 横 じ り ょ う 寺 領 な ば い 名 梅		○	
佐 田 町 さ だ ち ょ う	西須佐村 (〃)	大 呂 ひ が し や ま な か 東 山 中 か み ぐ め 上 組 さ ん の み や 三 の 宮 や わ た 八 幡 だ い せ ん 大 山 み は た 御 幡			○
佐 田 町 さ だ ち ょ う	(〃)	反 辺 ひ ら た 平 田 べ っ し ょ 別 所 ほ ん ご う 本 郷 ま ち 町 け い し ょ う 慶 正 の ん み ず 呑 水 よ ど に し 淀 西		○	
佐 田 町 さ だ ち ょ う	乙立村 (〃)	八幡原 か わ み な み か み 川 南 上 わ え じ ま 和 江 島 か わ き た か み 川 北 上 か わ き た し も 川 北 下		○	
佐 田 町 さ だ ち ょ う	(〃)	東 村 か や の 萱 野 う け ち 受 地 ひ が し ほ ん ご う 東 本 郷		○	
佐 田 町 さ だ ち ょ う	窪田村 (〃)	一窪田 は ら が わ 原 川 くり は ら 栗 原 い い の は ら 飯 の 原 い つ た に 五 谷 あ び 旭 栄 か が だ に 加 賀 谷 す が た 菅 田 と よ た 豊 田 に え 仁 江 き ょ う わ 共 和 い し ば 石 場 に き 錦			○
佐 田 町 さ だ ち ょ う	(〃)	毛 津 け づ ほ ん ご う 毛 津 本 郷 う し ろ だ に 後 谷		○	
佐 田 町 さ だ ち ょ う	山口村 (〃)	佐津目 し も さ つ め 下 佐 津 目 な か さ つ め 中 佐 津 目			○
佐 田 町 さ だ ち ょ う	(〃)	高津屋		○	
佐 田 町 さ だ ち ょ う	(〃)	下橋波 み や の べ 宮 の 部 ひ の で 日 の 出		○	

出 雲 市

町 名	旧 市 町 村 及び大字名		通 称	小字の区域		
				有		廃止 済
				全 域	一 部	
さ だ ち よ う 佐 田 町 か み は し な み 上 橋 波	山口村 (佐田町)	上橋波	よ こ み もんまがり 横 見 門 曲		○	
さ だ ち よ う 佐 田 町 よ し の 吉 野	(“ ”)	吉 野			○	
た き ち よ う 多 伎 町 か ん ば ら 神 原	富山村 (多伎町)	神 原	やまごおり 山 郡			○
た き ち よ う 多 伎 町 お く た ん 奥 田 儀	田儀村 (“ ”)	奥田儀	み や も と お お す は り ど く ら や ち の み 宮 本 大 須 針 戸 蔵 谷 智 呑 か わ に し こ ば ら 川 西 小 原			○
た き ち よ う 多 伎 町 く ち た ん 口 田 儀	(“ ”)	口田儀	なかごおり つかのをだに こえどう みなとまち ほんまち 中 郡 塚之尾谷 越 堂 港 町 本 町 ひがしほんまち たけのうえ たぎよそう 東本町 竹の上 田儀余草			○
た き ち よ う 多 伎 町 お 小 田 小 田	田岐村 (“ ”)	小 田	お だ に し うしろばた すげさわ にしあかし ず な 小田西 後 畑 菅 沢 西 明 頭 名 おだひがし おだまち やま そら え ど う おたまちかみ 小田東 小田町 山の空 恵 堂 小田町上 きゅうどう た か ぎ 旧 道 高 木			○
た き ち よ う 多 伎 町 た き 岐 多 岐	(“ ”)	多 岐	え き ま え す な ば ら た き ち う お う お お に し う す ぎ 駅 前 砂 原 多岐中央 大 西 宇 杉 お き だ い 沖 代			○
た き ち よ う 多 伎 町 く 久 ら 久 村	久 村 (“ ”)	久 村	あ げ くむらまちかみ くむらまちしも なかすなご はま 上 ゲ 久村町上 久村町下 中砂子 浜 むこうしも むこうかみ しん どう ふくしばら 向 下 向 上 新 道 福志原			○
こ り よ う ち よ う 湖 陵 町 お お い 池	西浜村 (湖陵町)	大 池	じ ゃ い け たきのうえ あ か ば ね に し き た こ う じ ん 蛇 池 滝ノ上 赤羽根 西 北 荒 神 な だ ま ち み ょ う じ ん ほ ん か わ か わ か み し み ず 灘 町 明 神 本 川 川 上 清 水 か わ し も ち ゅ う お う だ い ば み ず か み お お い け な か ぐ み 川 下 中 央 台 場 水 上 大池中組 ゆうひがおかじゅうたく ゆうひがおか ゆうひがおかみなみ 夕日ヶ丘住宅 夕日ヶ丘 夕日ヶ丘南			○
こ り よ う ち よ う 湖 陵 町 い 板 た 津 板 津	(“ ”)	板 津	か み ひ が し か み に し し も ぐ み う し ろ ぐ み ひ が し ぐ み 上 東 上 西 下 組 後 組 東 組			○
こ り よ う ち よ う 湖 陵 町 さ し う み 差 海	(“ ”)	差 海	い し だ に ひ が し い し だ に み な み い し だ に し い し だ に な か そ ら ぐ ち 石谷東 石谷南 石谷西 石谷中 空 口 そ ら ぐ み せ い ぶ な か ぐ み か み そ ら き た ぐ み 空 組 西 部 中 組 上 空 北 組 か わ ま え お く ひ が し お く に し じ ゃ じ ま ひ が し じ ゃ じ ま に し 川 前 奥 東 奥 西 蛇島東 蛇島西 じ ゃ じ ま み な み い し だ に ち ゅ う お う 蛇島南 石谷中央			○
こ り よ う ち よ う 湖 陵 町 は た む ら 畑 村	江南村 (“ ”)	畑 村	か ん ば た な か ば た し も ば た 上 畑 中 畑 下 畑			○

町名	旧市町村 及び大字名	通称	小字の区域						
			有		廃止済				
			全域	一部					
湖陵町 常楽寺	江南村 (湖陵町)	常楽寺	西上 にし か み	西下 にし し も	東 ひがし	常楽寺団地 じょうらくじだんち			○
湖陵町 三 部	(〃)	三 部	三部上 さんぶかみ	三部中 さんぶなか	三部下 さんぶしも	倉 道 くら み ち	駅 通 えきどおり		○
			駅 西 え き に し	駅前東 えきまえひがし	竹 崎 た け ぎ				
			メゾンマルゼン……(東三部) ひがしさんぶ			中島 1 なかしまいち	中島 2 なかしまに		
			安原 1 やすはらいち	安原 2 やすはらに	安原 3 やすはらさん	湖 南…… こ な ん	(西三部) にしさんぶ		
湖陵町 二 部	(〃)	二 部	姉谷南上 あねだにみなみかみ	姉谷南下 あねだにみなみしも	姉谷東上 あねだにひがしかみ	姉谷東下 あねだにひがししも		○	
			姉谷西 あねだにし	姉谷北 あねだにきた	姉谷下 あねだにしも	姉谷中 あねだになか			
			恵美須…… え び す	(姉 谷) あ ね だ に	後谷上 うしろだにかみ	後谷下…… うしろだにしも	(後 谷) うしろだに		
			砂子東 すなごひがし	砂子南 すなごみなみ	砂子西 すなごにし	砂子北 すなごきた			
			美能留荘…… みのるそう			(砂 子) す な ご			
大社町 大 杵 社 築 東	大社町 (大社町)	杵築東	真名井 ま な い	宮 内 み や う ち	大鳥居 おおとりい	中 町 な か ま ち	元 町 も と ま ち	○	
			四ツ角 よ つ か ど	富屋町 とみやちよう	御宮通 おみやどおり	宮西町 みやにしちよう	鍛冶町 か じ ま ち		
			東立小路 ひがしたてこうじ						
大社町 大 杵 社 築 南	(〃)	杵築南	神門前 しんもんまえ	神門中 しんもんなか	神門南 しんもんみなみ	神門西 しんもんにし	小学校前 しょうがつこうまえ	○	
			中学校前 ちゅうがつこうまえ	馬場西 ば ば に し	馬場西中 ば ば に し な か	馬場中 ば ば な か	馬場北 ば ば き た		
			馬場東中 ば ば ひ が し な か	馬場東 ば ば ひ が し	昭和町 しょうわまち	朝日町 あさひまち	正門西 せいもんにし		
			上玄光院 うえげんこういん	下玄光院 しもげんこういん	本 町 ほん ま ち	坪のうち つぼのう ち	横 町 よ こ ま ち		
			市場北 いちばきた	市場中 いちばなか	市場南 いちばみなみ	市場東 いちばひがし	四本松北 しほんまつきた		
			四本松中 しほんまつなか	四本松南 しほんまつみなみ	四本松東 しほんまつひがし	南本通 みなみほんどおり			
大社町 大 杵 社 築 西	(〃)	杵築西	湊 原 みなとばら	赤塚一 あかつかいち	赤塚二 あかつかに	赤塚三 あかつかさ	赤塚四 あかつかよん	○	
			住吉町 すみよしちよう	小土地一南 こどちいちみなみ	小土地一北 こどちいちきた	小土地二 こ ど ち に			
			小土地三 こ ど ち さ ん	上大土地 うえおおどち	下大土地 したおおどち	永徳寺坂 えいとくじが			
			西立小路 にしたてこうじ		山内団地 やまのうちだんち				
大社町 大 杵 社 築 北	(〃)	杵築北	新 町 しん ま ち	東新町 ひがししんまち	山 根 や ま ね	中村町 なかむらちよう	上中村 うえなむら	○	
			仮の宮一南 かりのみやいちみなみ	仮の宮一北 かりのみやいちきた	仮の宮二 かりのみやに	仮の宮三 かりのみやさん			
			仮の宮四 かりのみやよん	仮の宮五 かりのみやご	仮の宮六 かりのみやろく	稲 佐 い な さ			

出 雲 市

町名	旧市町村 及び大字名	通称	小字の区域						
			有		廃止済				
			全城	一部					
大社町 北荒木	荒木村 (大社町)	北荒木	かわかたみなみ 川方南	かわかたきた 川方北	かわかたにし 川方西	えきどおりいち 駅通一	な か す じ 中 筋	○	
			かみきたみなみいち 上北南一	かみきたみなみに 上北南二	かみきたひがし 上北東	かみきたなかいち 上北中一			
			かみきたなかに 上北中二	かみきたかみ 上北上	かみきたにし 上北西	はまやま パークヒルズ浜山			
			きょうしよくいんじゅうたく 教職員住宅	はまやまだい 浜山台	きたあらき タウン北荒木				
大社町 修理免	(〃)	修理免	みなみはらひがし 南原東	みなみはらにし 南原西	にし ぼ ら 西 原	えきどおりに 駅通二	えきどおりさん 駅通三	○	
			なかのしま 中の島	は ら ま ち 原 町	か み ば ら 上 原	ほんごうひがし 本郷東	ほんごうにし 本郷西		
大社町 中荒木	(〃)	中荒木	は ま ね 浜 根	こ ま る こ 小丸子	え び す 恵美須	か ら じ ま 唐 島	いちもんばし 一文橋	○	
			お お か じ 大 梶	しけんやみなみ 四軒家南	しけんやきた 四軒家北	し ん は ま 新 浜	なかつみなみ 中筋南		
			なかあらきしゆくしゃ 中荒木宿舎						
大社町 遙堪	遙堪村 (〃)	遙 堪	しげのたに 繁の谷	あじきだに 阿式谷	ごくらくやま 極楽山	たるとだに 樽戸谷	か ま し ろ 鎌 代	○	
			にしゆやだに 西湯屋谷	お き ま ち 沖 町	ひがしゆやだに 東湯屋谷	は な つ み 花 摘	たにやました 谷山下		
			たにやまうえ 谷山上	い し う す 石 臼	けん ぎ き 見 崎				
大社町 入南	(〃)	入 南	にゅうなんかみ 入南上	にゅうなんなか 入南中	にゅうなんにし 入南西	は ま し た 浜 下	やりがさきひがし 鐘ヶ崎東	○	
			やりがさきにし 鐘ヶ崎西	やりがさきみなみ 鐘ヶ崎南	やりがさきた 鐘ヶ崎北				
大社町 菱根	(〃)	菱 根	ひしねにし 菱根西	かわらだに 河原谷	ひしねなか 菱根中	さんじゅうぶやま 三十歩山	ひしねかみ 菱根上	○	
			はらひがし 原 東	こまつばら 小松原	は ら に し 原 西				
大社町 日御碕	日御碕村 (〃)	日御碕	とう だ い 灯 台	みやまえいち 宮前一	みやまえに 宮前二	え び す 恵比須	なかやまにし 中山西	○	
			なかやまひがし 中山東						
大社町 宇龍	(〃)	宇 龍	ひがしかみまち 東上町	ひがしなまち 東中町	ひがししたまち 東下町	なかひらまち 中平町	た ま ち 田 町	○	
			ひがしたまち 東田町	にし ま ち 西 町	し ん ま ち 新 町				
大社町 鷺浦	鷺鷥村 (〃)	鷺 浦	さぎうらいち 鷺浦一	さぎうらに 鷺浦二	さぎうらさん 鷺浦三	さぎうらよん 鷺浦四		○	
大社町 鵜峠	(〃)	鵜 峠	う ど ご 鵜峠五	う だ ろ く 鵜峠六				○	
斐川町 学頭	莊原村 (斐川町)	学 頭	かみがくとう 上学頭	きた ぐ み 北 組	わたたばら 綿田原	きた す じ 北 筋	きた な だ 北 灘	○	
			お お く ら 大 倉	おおくらひがし 大倉東	なだみなみ 灘 南	な だ き た 灘 北	えきどおり 駅通り		
			いくさばら 軍 原	し ん ば ら 新 原	お お い 大 井	おおいかみ 大井上	み は ら し みはらし		
			しんでんばた 新田畑	い し か わ 石 川	ゆ の お か 湯のおか				

町 名	旧 市 町 村 及び大字名	通 称	小字の区域		
			有		廃止 済
			全域	一部	
ひ かわ ち よ う し 莊 原	莊原村 (斐川町)	下庄原	み さ や ま し ん ば し よ こ ま ち き ょ う わ み な み ほ ん ま ち 御射山 新 橋 横 町 協 和 南本町	○	
			み な み な だ き せ ん ち ょ う な か ほ ん ま ち な か な だ な か の ち ょ う 南 灘 汽船町 中本町 中 灘 中之町		
			き ょ う え い き た 多 か わ ひ が し さ か え ま ち き た ほ ん ま ち 共 栄 喜 多 川 東 栄 町 北本町		
			きたしんまち しんせいちょう さいわいまち しんなんちょう しんせいほんまち 北新町 新生町 幸 町 新南町 新生本町		
			ひがしまち いずみちょう ひがしほんまちいち ひがしほんまちに 東 町 和泉町 東本町 1 東本町 2		
			ひ の で ち ょ う し ん で ん か み く う こ う に し し ん で ん し も し も し ん か わ 日ノ出町 新田上 空港西 新田下 下新川		
			こ せ い し ま な だ や く も ひ が し や く も に し や く も み な み 湖 西 島 灘 八雲東 八雲西 八雲南		
			かわきたかみ ちゅうおうにし ちゅうおうひがし みゆきちょう しんわちょう 川北上 中央西 中央東 美幸町 信和町		
			ひがししんわちょう あさひまちきた みなみあさひまち さ ん こ ー ぼ ら す い ち 東信和町 旭町北 南旭町 サンコーボラス 1		
			さ ん こ ー ぼ ら す に ぐ り ー ん た う ん し ょ う ば ら だ ん ち い ち サンコーボラス 2 グリーンタウン 莊原団地 1		
			し ょ う ば ら だ ん ち に し ょ う ば ら だ ん ち ふ ら わ ー た う ん 莊原団地 2 莊原団地 3 フラワータウン		
ひ かわ ち よ う し 莊 原	(〃)	宇屋神庭	う や だ に か ん ば だ に な か み ぞ ま え ば ら さ い だ に 宇屋谷 神庭谷 中 溝 前 原 西 谷	○	
ひ かわ ち よ う み 三 づ が ね 絡	(〃)	三 纏	はねひがし はねにし たけべひがし たけべにし よし な り 羽根東 羽根西 武部東 武部西 吉 成	○	
ひ かわ ち よ う 上 庄 原	(〃)	上庄原	みなみたなみ じん で ん ま や く き た た な み し ん か わ 南田波 神 田 馬 役 北田波 新 川	○	
ひ かわ ち よ う 斐 川 町 阿 宮	出西村 (〃)	阿 宮	か み あ ぐ い ち か み あ ぐ に か み あ ぐ さ ん か み あ ぐ よ ん 上阿宮 1 上阿宮 2 上阿宮 3 上阿宮 4	○	
			しもあぐいち しもあぐに しもあぐさん 下阿宮 1 下阿宮 2 下阿宮 3		
ひ かわ ち よ う 斐 川 町 出 西	(〃)	出 西	か み し ゅ っ さ い い ち か み し ゅ っ さ い に な か し ゅ っ さ い い ち な か し ゅ っ さ い に 上出西 1 上出西 2 中出西 1 中出西 2	○	
			な か し ゅ っ さ い さ ん な か し ゅ っ さ い よ ん な か し ゅ っ さ い ご な か し ゅ っ さ い ろ く 中出西 3 中出西 4 中出西 5 中出西 6		
			な か し ゅ っ さ い な し も し ゅ っ さ い い ち し も し ゅ っ さ い に し も し ゅ っ さ い さ ん 中出西 7 下出西 1 下出西 2 下出西 3		
			し も し ゅ っ さ い よ ん し も し ゅ っ さ い ご し も し ゅ っ さ い ろ く し も し ゅ っ さ い な 下出西 4 下出西 5 下出西 6 下出西 7		
			し も し ゅ っ さ い は ち し も し ゅ っ さ い き ゅ う し も し ゅ っ さ い じ ゅ う 下出西 8 下出西 9 下出西 10		
ひ かわ ち よ う 斐 川 町 氷 室	(〃)	神 氷	ひ む ろ い ち ひ む ろ に ひ む ろ さ ん ひ む ろ よ ん ひ む ろ ご 氷室 1 氷室 2 氷室 3 氷室 4 氷室 5	○	
			ひ む ろ ろ く か ん も り い ち か ん も り に か ん も り さ ん か ん も り よ ん 氷室 6 神守 1 神守 2 神守 3 神守 4		
			か ん も り ご 神守 5		
ひ かわ ち よ う 斐 川 町 求 院	(〃)	求 院	ぐ い い ち る い に る い さ ん る い よ ん る い ご 求院 1 求院 2 求院 3 求院 4 求院 5	○	

出 雲 市

町名	旧市町村 及び大字名	通称	小字の区域							
			有		廃止済					
			全城	一部						
斐川町 あ併いかわ	出西村 (斐川町)	併川	かんだちいち 神立1	かんだちに 神立2	かんだちさん 神立3	かんだちよん 神立4	めぞんかんだち メゾン神立		○	
			せんげいち 千家1	せんげに 千家2	せんげさん 千家3	せんげよん 千家4				
斐川町 と富むかわ	伊波野村 (〃)	富村	とびかみ 富上	とびかみきた 富上北	とびなか 富中	とびなかきょうわ 富中協和	ださい 太才		○	
			とびしもち 富下1	とびしもに 富下2	とびしもにし 富下西	とびのはら 富ノ原	しんとみ 新富		○	
			ひばりだい ひばり台	じゅうがおかだんち 自由ヶ丘団地						
斐川町 なしま	(〃)	名島	きたしま 北島	きたしまに 北島2	べつみょう 別名				○	
斐川町 と鳥り井	(〃)	鳥井	いあげ 井上	とやかみ 鳥屋上	とやきた 鳥屋北	とやひがし 鳥屋東			○	
斐川町 かみおえ江	(〃)	上直江	はら 原	おおじま 大島	いわのぼらひがし 岩野原東	いわのぼらにし 岩野原西	いわのぼらまえ 岩野原前		○	
			いわのぼらあずまだんち 岩野原あずま団地		やかしら 八頭	ひらの 平野	しんかわ 新川			
			えきまえ 駅前	みどりがおか みどりヶ丘	はらみなみ 原南	てらまえ 寺前				
			めいぶるいち メイプル1	めいぶるに メイプル2	あくていーいち アクティー1					
			あくていーに アクティー2		さーぶれいす サニープレイス	さんらいずたうん サンライズタウン				
			えきなんいち 駅南1	えきなんさん 駅南3	えきなんよん 駅南4	えきなんご 駅南5	えきなんろく 駅南6			
			えきなんな 駅南7	えきなんはち 駅南8	えきなんちゅうおういち 駅南中央1	えきなんちゅうおうに 駅南中央2				
			えきなんちゅうおうさん 駅南中央3		ゆめさきたうん 夢咲タウン	あぐりタウン				
斐川町 なえ江	直江村 (〃)	下直江	つつじすげさわ 漆治菅沢	なかすじこばら 中筋小原	きょうえいちよう 共栄町	しんまち 新町	あいおいちよう 相生町		○	
			にしほんまち 西本町	ほんまち 本町	なかまち 中町	まんざいちよう 万才町	ひがしほんまち 東本町			
			にしあさひまち 西旭町	ひがしあさひまち 東旭町	せいなんちよう 西南町	とうなんちよう 東南町	しんいち 新市			
			しんかわ 新川	ほりぎり 堀切	むすびにし 結西	むづみ 結三	い井			
			つつじがおかいち つつじヶ丘1		つつじがおかに つつじヶ丘2		しんたて 新建	さかい 境		
			みゆきどおり 御幸通	あかし 明石	なおえすぎさわ 直江杉沢	なおえすぎさわに 直江杉沢2				
			かんなび 神奈美							
斐川町 みな南	久木村 (〃)	南村	あいば 相場	くらしま 蔵島	いざよい 十六夜	なかざ 中座	きたしま 北島			
			いざよいにし 十六夜西		みなみきた 美南北					
斐川町 ふ富	(〃)	福富	ふくどみ 福富	やしろ 社	あけぼの 曙	わかみやおうじん 若宮応神	わえい 和栄		○	
斐川町 は原し鹿	(〃)	原鹿	みな 南	しまだ 島田	なかがみ 中組	いばら 井原	とうほく 東北		○	
			やよい 弥生	みやにし 宮西						

町名	旧市町村 及び大字名		通称	小字の区域		
				有		廃止 済
				全域	一部	
ひかわちよ いまざいけ 今在家	久木村 (斐川町)	今在家	ゆうえきしょうこうこうのうかすがいまざいけだんち 有 益 正 興 興 農 春 日 今在家団地		○	
ひかわちよ おきのす 沖洲	出東村 (〃)	沖 洲	しょうきゅうじおきのすまえしまきたしまかいしよてんじん 勝久寺 沖洲前島 北 島 会 所 天 神 しょうわみづほひがしじま 昭 和 瑞 穂 東 島		○	
ひかわちよ なかのす 中洲	(〃)	中 洲	かみぐみなかぐみちゅうおうみやけじまゆうしん 上 組 中 組 中 央 三宅島 有 信 なかのすしんでんなかのすしんわ 中洲新田 中洲新和		○	
ひかわちよ くろめ 黒目	(〃)	黒 目	かみぐろめあいばなかぐろめしもぐろめなだにし 上黒目 相 場 中黒目 下黒目 灘 西 なだひがしまつばらなだわいくろめしんでんまつえぶん 灘 東 松 原 灘 向 黒目新田 松江分 さにーたうん サニータウン		○	
ひかわちよ さんぶん 三分市	(〃)	三分市	ほりのうちみやぐみきたはまはまさんぶいちおおさわ 堀の内 宮 組 北 浜 浜 三分市大沢 すながわきょうなんかけとちゅうおうかけときょうほく 砂 川 橋 南 欠戸中央 欠 戸 橋 北 いっぽんまつかわひがしかみぐみかわひがしなかぐみとうぶろくちようば 一本松 川東上組 川東中組 東 部 六丁場		○	
ひかわちよ さか 坂田	(〃)	坂 田	かみのしまなかのしまさかだおおさわしんわしせい 上ノ島 中ノ島 坂田大沢 新 和 資 生 だいわきょうせいいちきょうせいにきょうせいさんじゅんこう 大 和 協生1 協生2 協生3 醇 厚 さかだまえしまきょうしんのうゆういかりしも 坂田前島 共 進 農 友 碓 下		○	

注：住居表示実施区域

(昭和56年5月1日実施)

塩冶町南町一丁目・塩冶町南町二丁目（4街区を除く。）・塩冶町南町三丁目・塩冶町南町四丁目

塩冶町南町五丁目

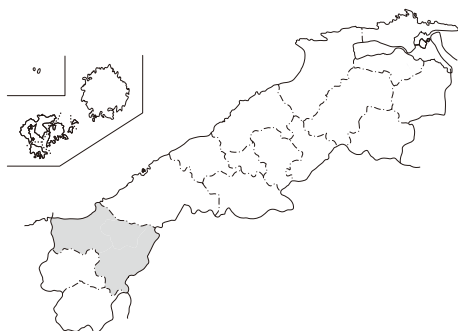
(昭和57年9月1日実施)

塩冶神前一丁目・塩冶神前二丁目・塩冶神前三丁目・塩冶神前四丁目・塩冶神前五丁目・塩冶神前六丁目・医大南町一丁目・医大南町二丁目・医大南町三丁目

(昭和58年9月1日実施)

塩冶原町一丁目・塩冶原町二丁目・塩冶町南町二丁目（4街区のみ。）

益 田 市



市 章

本市を象徴する市章は、益田町が一般町民から募集し、「マスタ」を図案化して町章に定めていたものを、市制実施にあたり一部修正し、市章として制定したものである。

市の花 水仙

市の木 欒（けやき）

人口等の 状況	年月日	平成17.10.1	平成22.10.1	平成27.10.1
	人 口（人）	52,368	50,015	47,718
	世帯数（世帯）	19,333	19,243	19,037
	面 積（km ² ）	733.16	733.24	733.19

〈市名の由来〉

平安時代中期に成立した事典「和名類聚抄」に益田郷がみえ、万葉仮名で「末須太」と訓じている。江戸時代に石見国の農学者石田春律が刊行した地誌『石見八重葎』では「真田」、「舛田」という。益田の地名は、一帯が良田の真砂田であったことに由来するといわれる。平安時代末期、九条家が石見国主であった際、益田平野とその周辺部に荘園益田荘を成立させた。南北朝時代、在庁官人御神本氏の流れをくむ益田兼見が益田荘の支配を確立し、関ヶ原の戦いまで益田氏が益田を治めた。

〈沿革〉

益田市には、恵まれた自然環境によって原始・古代からの豊かな歴史文化があり、数多くの遺跡が残る。匹見地区には旧石器時代と、特に縄文時代の遺跡が集中し、中国地方・九州地方との広範囲な交流があった。益田平野及びその周辺では、弥生時代に大規模な集落が営まれ、古墳時代には大型古墳が築造された。

律令時代には、都茂郷、益田郷、苓気郷、山田郷、山前郷、大農郷、美濃郷、小野郷の八郷に属し、万葉歌人柿本人麿の出生と終焉の地といわれる。平安時代の初めには、美濃郡宇津川に醴泉が出現したという伝説があり、その瑞祥によって年号が養老と改元されたという。さらに都茂郷丸山で銅が産出した。

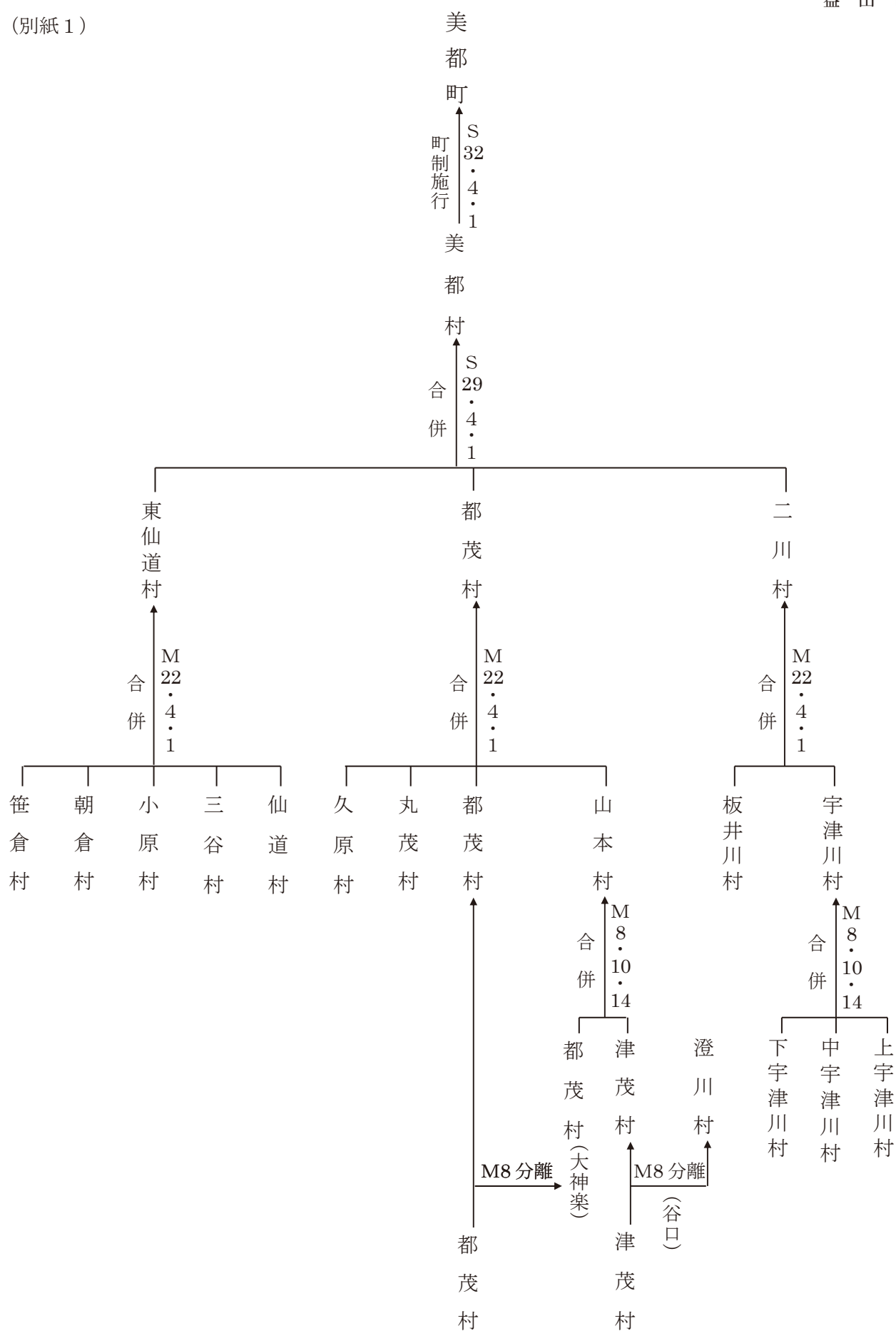
中世に入ると、領主益田氏のもとで、館・三宅御土居と山城・七尾城を中心に城下町として発展した。萬福寺および医光寺には、雪舟が築いたとされる庭園が現在も残る。また湊町の遺跡・中須東原遺跡や文献史料からは、東アジア規模で展開した日本海交易の様相が浮かび上がってくる。旧匹見町には平家の落人伝説が伝わる。都茂鉱山の鉱物と匹見の材木は、交易品として益田氏の財力を支えた。益田氏は、南北朝期以降は大内氏、さらにその滅亡後は毛利氏に従い、関ヶ原の戦いの後に、長門国阿武郡須佐村に移り、萩藩毛利家の永代家老家となった。

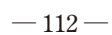
江戸時代に入ると、現在の益田市域は、浜田藩と津和野藩に分割され、都茂鉱山周辺は天領の石見銀山領（後に浜田藩領）となった。益田氏の移住によって七尾城下町は衰退したが、右田宗味が定期市を起こし、在郷町として再興されたという。美都地区では、江戸時代も都茂鉱山の操業が続き、昭和61年に閉山するまで地域を支える基幹産業として多くの恩恵をもたらした。製鉄や紙漉も盛んに行われ、明治時代には、梅毒の特効薬サルバルサン606号を発見した医学者秦佐八郎が生まれた。匹見地区では、江戸時代以降、豊富な山林資源を背景にして、たたら製鉄や紙漉、木材や木工品の生産が盛んに行われた。大正13～15年には、益田・匹見間を結ぶ索道が開通し、昭和26年まで林産品や生活物資の輸送を支えた。戦後は、わさび生産や鉄道の枕木の需要による製材業などで繁栄し、木炭は最盛期には県内一の生産高を誇った。

益田市は、平成16年11月1日の益田市・美濃郡美都町・美濃郡匹見町の合併により、県内最大の面積をもつこととなった。清流高津川や匹見峡などの豊かな自然環境や歴史文化などの風土に育まれ、市民一人ひとりがまちづくりの主角として活躍し、人と地域が輝くまちづくりを目指している。



(別紙1)





市 町 村 名		ま　　す　　だ　　し 益　　　　　田　　　　　市				
市役所の位置		〒698-8650　益田市常盤町1番1号			電話番号	0856―31―0100
合併等の状況	年月日	合併編入等の別	関　係　市　町　村　名			
	昭26. 4. 1	境界変更	匹見下村の一部（大字落合及び広瀬の一部）を匹見上村に			
	27. 8. 1	合　　体 （市制）	益田町・安田村・北仙道村・豊川村・豊田村・高城村・小野村・中西村（益田市設置）			
	29. 4. 1	〃	東仙道村・都茂村・二川村（美都村設置）			
	30. 2. 1	〃	匹見上村・匹見下村・道川村（匹見村設置）			
	30. 3.25	編　　入	鎌手村・種村・真砂村・二條村・美濃村			
	31. 4. 1	（町制）	匹見村（匹見町）			
	32. 4. 1	〃	美都村（美都町）			
	平16.11. 1	編　　入	美都町・匹見町			

町　　　名		旧市町村 及び大字名		通　　　　　　称					小字の区域		
									有		廃止済
									全域	一部	
く　く　も　ち　よ　う 久　々　茂　町		豊川村 (益田市)	久々茂	おかばら　　どうがうち　　や　ま　ね　　お　お　とう　　かみのほら 岡　原　　堂河内　　山　根　　大　峠　　上ノ原					○		
				た　く　ら　　たくらじゅうたく 田　倉　　田倉住宅							
お　お　た　に　ち　よ　う 大　　　谷　町		(　〃　)	大　谷	の　ぎ　か　　よ　こ　の　　た　か　は　た　　あん　と　こ　　ふ　し　だ　に 野　坂　　横　野　　高　畑　　安　床　　伏　谷					○		
				だけ 嶽							
い　わ　く　ら　ち　よ　う 岩　　　倉　町		(　〃　)	岩　倉	いわくらかみ　　いわくらしも 岩倉上　　岩倉下					○		
と　ち　や　ま　ち　よ　う 栃　　　山　町		(　〃　)	猪木谷	とちやまかみ　　とちやましも 栃山上　　栃山下					○		
い　の　き　だ　に　ち　よ　う 猪　木　谷　町		(　〃　)	〃	いのきだにかみ　　いのきだにしも　　つつぬけ　　かわひら 猪木谷上　　猪木谷下　　甘　一　　川　平					○		
お　お　く　さ　ち　よ　う 大　　　草　町		北仙道村 (　〃　)	大　草	ご　う　　ひ　ば　ら　　か　み　　か　き　　ひ　が　し　か　み　　ひ　が　し　し　も　　みや 郷　　日　原　　上　　嵩　　東　上　　東　下　　宮					○		
				お　お　しも　　ながたに 大　下　　長　谷							
お　と　こ　ち　よ　う 乙　　　子　町		(　〃　)	乙　子	か　み　　し　ん　た　や　　なか　　みや　　しも　　ちゃ　や　が　そ　ね 上　　新田屋　　中　　宮　　下　　茶屋ヶ曾根					○		
や　ま　お　り　ち　よ　う 山　　　折　町		(　〃　)	山　折	か　み　ひ　が　し　　か　みに　し　　にし　さ　こ　　ご　う　ひ　が　し　　ご　う　に　し 上　東　　上　西　　西　迫　　郷　東　　郷　西					○		
				す　み　が　ま　　は　ぎ　は　ら 炭　釜　　萩　原							
あ　か　が　り　ち　よ　う 赤　　　雁　町		(　〃　)	赤　雁	か　み　　みや　　なか　　ご　う　　しも 上　　宮　　中　　郷　　下					○		
し　も　だ　ね　ち　よ　う 下　　　種　町		種　村 (　〃　)	下　種	の　野　じ　　あ　か　ば　ね　　きたごうちかみ　　きたごうちしも　　いわ　さ　き 地　赤羽根　　北河内上　　北河内下　　岩　崎					○		
				て　ら　ま　わ　り　　か　わ　し　も　　わ　だ　ご　う 寺廻り　　川　下　　和田郷							
た　ね　む　ら　ち　よ　う 種　　　村　町		(　〃　)	種　村	も　と　ご　う　　なか　　ご　う　　ち　ぶ　り　しも　　ち　ぶ　り　か　み　　う　しろだにしも 本　郷　　中　　郷　　千振下　　千振上　　後谷下					○		
				う　しろだにかみ 後谷上							

益 田 市

町名	旧市町村 及び大字名	通称	小字の区域			
			有		廃止済	
			全城	一部		
と　お　だ　ち　よ　う 遠　田　町	安田村 (益田市)	遠　田	じょうかい　しんめい　おおもと　てらさか　くにさき 城　外　神　明　大　元　寺　坂　国　東			○
			くろいし　ひがしふたば　にしふたば　いわがもと　すみれが ^{おか} 黒　石　東双葉　西双葉　岩ヶ本　すみれが丘			
			ちややとこ　いのさこ　まえはま　ごう　じん　で 茶や床　井　迫　前　浜　郷　神　出			
			ながれまつ　こ　ぶ　き　にじがおか　しん　とく　にしはま 流　松　古布気　虹ヶ丘　進　徳　西　浜			
			にしはまかみ　はら　ぐ　ち　はらはまだんち 西浜上　原　口　原浜団地			
つ　だ　ち　よ　う 津　田　町	(　〃　)	津　田	てらまち　さかえまち　あさひまち　しんまち　にしはらまち 寺　町　栄　町　旭　町　新　町　西原町			○
			ひがしはらまち　はまちよう　かみつだ　なかつだ　かみほんまち 東原町　浜　町　上津田　中津田　上本町			
			しもほんまち　こうようちよう　うのはな 下本町　向陽町　うのはな			
か　ね　や　ま　ち　よ　う 金　山　町	鎌手村 (　〃　)	金　山	う　じ　かねやまひがし　かねやまにし 宇　治　金山東　金山西			○
つ　ち　だ　ち　よ　う 土　田　町	(　〃　)	土　田	かさのたに　つちだはま　うしろえき　つちだごう　たかしま 上ノ谷　土田浜　後　湊　土田郷　高　島			○
			た　か　み 高　見			
に　し　ひ　ら　ば　ら　ち　よ　う 西　平　原　町	(　〃　)	西平原	うしろがわ　かみひらばら　しもひらばらかみ　しもひらばらなか 後　川　上平原　下平原上　下平原中			○
			しもひらばらしも 下平原下			
き　べ　ち　よ　う 木　部　町	(　〃　)	木　部	おおはまうえ　おおはまひがし　おおはまにし　かまぐち　おおたに 大浜上　大浜東　大浜西　釜　口　大　谷			○
			きべごう　むかいち　しおみち　ひらぐち 木部郷　向　市　汐　満　平　口			
う　ま　だ　に　ち　よ　う 馬　谷　町	真砂村 (　〃　)	馬　谷	うまだに　さきだに　おおやがた 馬　谷　先　谷　大屋形			○
は　だ　ち　よ　う 波　田　町	(　〃　)	波　田	はら　はだしも　はだなか　はだかみ　くぼえき 原　波田下　波田中　波田上　久保隘			○
し　も　は　だ　ち　よ　う 下　波　田　町	(　〃　)	下波田	しもはだかみ　しもはだしも　いちのせ　さんぢやま 下波田上　下波田下　一ノ瀬　三地山			○
な　が　さ　わ　ち　よ　う 長　沢　町	(　〃　)	長　沢	ひがしながさわ　さきたばら　かきばら　かわひら　しもながさわ 東長沢　笹田原　柿　原　川　平　下長沢			○
			かみながさわ　しゅうれい 上長沢　秋　令			
よ　こ　た　ち　よ　う 横　田　町	豊田村 (　〃　)	横　田	わ　え　いちばら　しもいち　しんちよう　なかいち 和　江　市　原　下　市　新　町　中　市			○
			かみいち　うえのかみ　うえのしも　なかばら　いえした 上　市　上野上　上野下　中　原　家　下			
			やまもと　おおざかい 山　本　大　境			
う　め　つ　き　ち　よ　う 梅　月　町	(　〃　)	梅　月	こうみょうじ　おくうめつき　ごう 光明寺　奥梅月　郷			○
や　す　ど　み　ち　よ　う 安　富　町	(　〃　)	安　富	かじや　なかしようじ　は　ば　おくだ　はながせ 鍛冶屋　中小路　羽　場　奥　田　花ヶ瀬			○
			こうなり　しもおか　かみおか　いしだ 河　成　下　岡　上　岡　石　田			
ほんまたがちよう 本俣賀町	(　〃　)	本俣賀	ひがしかみ　ひがししも　にし 東　上　東　下　西			○
ひだりがやまちよう 左ヶ山町	(　〃　)	左ヶ山	ひだりがやまなか　こまたが 左ヶ山中　小俣賀			○
か　ん　だ　ち　よ　う 神　田　町	高城村 (　〃　)	神　田	か　ん　だ　えきまえ　ごしよばら　だ　ん　かんだだいいち 神　田　駅　前　御所原　段　神田第一			○
			み　ぼ　し　あらたに　きはら　ほんまち 三　星　荒　谷　木　原　本　町			

町名	旧市町村 及び大字名	通称	小字の区域			
			有		廃止 済	
			全域	一部		
むかいよこたちょう 向横田町	高城村 (益田市)	向横田	むかいよこたかみなかすじおおもとみやしたさんがい 向横田上中筋大元宮下三界			○
			おおたきかみおおたきしもなかのたにまるたけうしろえき 大滝上大滝下中ノ谷丸竹後溢			
			こずみかたたはら 小隅片田原			
すすきはらちょう 薄原町	(〃)	薄原	おおずえやつがせすすきはらかみすすきはらしも 大峯破八ヶ瀬薄原上薄原下			○
しらいわちょう 白岩町	(〃)	白岩	かきばらかみかきばらなかかきばらしもおのなかものなか 柿原上柿原中柿原下小野上小野中			○
			おのしも 小野下			
すみむらちょう 隅村町	(〃)	隅村	すみかみすみなかすみしもあかまつ 隅上隅中隅下赤松			○
とだちょう 戸田町	小野村 (〃)	戸田	おのかみおのなかおのにしひがしかみひがしなか 小野上小野中小野西東上東中			○
			ひがししもうえまつがしうえまつにしとだえきまえみやたひがし 東下植松東植松西戸田駅前宮田東			
			みやたはまみやたかみ 宮田浜宮田上			
こはまちょう 小浜町	(〃)	小浜	こはまひがしこはまなかこはまにし 小浜東小浜中小浜西			○
きあみちょう 喜阿弥町	(〃)	喜阿弥	やがさこきあみなかしみずふだばまいこ 弥ヶ迫喜阿弥中清水札場舞子			○
			きあみしもきあみごうじょうひらなめらひがしなめらにし 喜阿弥下喜阿弥郷城平滑東滑西			
いいのうらちょう 飯浦町	(〃)	飯浦	ふたみえきまえほんまちしんかわちょうしんまち 二見駅前本町新川町新町			○
			ふるまちはまねちょう 古町山根町			
かわのぼりちょう 川登町	中西村 (〃)	川登	かわのぼりかみいちのせいちののいずはらかわのぼりしも 川登上一ノ瀬市ノ野何原川登下			○
しらかみちょう 白上町	(〃)	白上	しらがみしももりしもがはらたからむかいやまみやのまわり 白上下森下ヶ原宝向山宮ノ廻			○
			さくらまちいちいぎてらおかみこうようだいたなか 桜町一イ木寺尾上光陽台田中			
			なかのちゅうちまつばらだいいちまつばらだいにかわにし 中野中地松原第一松原第二川西			
なかがうちちょう 中垣内町	(〃)	中垣内	みになしがひらしもひらひのひらなかま 三谷梨ヶ平下平日ノ平中間			○
			ひらばらしもひらばらかみおおどう 平原下平原上大道			
いはらちょう 市原町	(〃)	市原	ごたんだなんだにしがわのぼりごう 五反田南田西側登郷			○
うちだちょう 内田町	(〃)	内田	うちだなかうちだしもうちだかみ 内田中内田下内田上			○
むそうちょう 虫追町	(〃)	虫追	むそうかみむそうなかおきやまねむそうしも 虫追上虫追中沖山根虫追下			○
			はばらみそのかねじ 羽原美園金地			
かみくろだにちょう 上黒谷町	二條村 (〃)	上黒谷	ひがしいちにしいちいちかみつばやまいちしも 東市西市市上津葉山市下			○
			なかよこお 中横尾			
かつらひらちょう 桂平町	(〃)	桂平	しもだおかみだおみずあわせのなかもやがさこ 下峠上峠水合野中宮ヶ迫			○
			かねがたお 金ヶ峠			
くろすちょう 黒周町	(〃)	黒周	しもくろだになかくらひうちいわ 下黒谷中倉火打岩			○

益 田 市

町名	旧市町村 及び大字名		通称					小字の区域		
								有		廃止済
								全城	一部	
かしばらちよう 柏原町	二條村 (益田市)	柏原	あげやま 上ヶ山	かたたばら 片田原	かしばらたお 柏原峠	おおくぼ 大久保	もとごう 本郷			○
あさかちよう 愛栄町	(〃)	愛栄	いたもち 板持	わながたばら 弋ヶ田原						○
みのじちよう 美濃地町	美濃村 (〃)	美濃地	じょうくろうかみ 城九郎上	じょうくろうしも 城九郎下	もとごうしも 本郷下	なかのくち 中ノ口	もとごうなか 本郷中			○
			もとごうごうしも 本郷郷下	もとごうごうかみ 本郷郷上	もとごうしろ 本郷後	もとごうかみ 本郷上	こうちかみ 河内上			
			こうちしも 河内下							
ありたちよう 有田町	(〃)	有田	ありたしも 有田下	はら 原	きよみず 清水	なかま 中間	いっちょうだ 一丁田			○
			さきみだに 笹見谷	にしだに 西谷						
ぞめばちよう 染羽町	益田町 (〃)	益田	ぞめば 染羽							○
ほんまち 本町	(〃)	〃	ほんまち 本町	ほんまちいっちょうめ 本町一丁目	しみず 清水	おりと 折戸				○
ななおちよう 七尾町	(〃)	〃	ほりかわ 堀川	すみよし 住吉	しみず 清水	すいげんち 水源地	しろやま 城山			○
			やまね 山根	かみいち 上市	ふるかわ 古川					
さいわいちよう 幸井町	(〃)	〃	とくはら 徳原	さいわいちよう 幸町	おおしもいち 大下市	いなづみ 稲積				○
どい井 土井町	(〃)	〃	どい井 土井							○
しょうわちよう 昭和町	(〃)	〃	しょうわ 昭和							○
みやけちよう 三宅町	(〃)	〃	みやけ 三宅							○
ひがしまち 東町	(〃)	〃	かたやま 片山	あおばだい 青葉台	ひがしまち 東町	おきだ 沖田	もんぜん 門前			○
			やまひら 山平	かすが 春日	あさひまち 旭町	みやけ 三宅	あさひがおか 旭ヶ丘			
ただちよう 多田町	(〃)	多田	ごうにし 郷西	ただ 多田	おおたに 大谷	どろたに 泥谷	さかうえ 坂上			○
			すごうた 須郷田							
ありあけちよう 有明町	(〃)	益田 上吉田	ありあけ 有明	いなづみ 稲積						○
ときわちよう 常盤町	(〃)	上吉田	ありあけ 有明	ときわ 常盤	いまにし 今西	みずわけ 水分				○
みずわけちよう 水分町	(〃)	〃	いまにし 今西	みずわけ 水分	いなづみ 稲積					○
もとまち 元町	(〃)	〃	みなみちよう 南町	もとまち 元町						○
えきまえちよう 駅前町	(〃)	上吉田 中島	きょうまち 京町	にしきまち 錦町	みやこまち 都町	えきまえちよう 駅前町	あおいまち 葵町			○
あかぎちよう 赤城町	(〃)	上吉田 中島	あかぎちよう 赤城町	あおいまちだいに 葵町第二						○
さかえまち 栄町	(〃)	中島	あおいまちだいに 葵町第二	さかえまち 栄町	たいへいちよう 太平町					○
なかよしだちよう 中吉田町	(〃)	中吉田	ぞり 曾利	えがしら 江頭	ひらた 平田	はら 原				○
おとし吉 乙吉町	(〃)	乙吉	おとし吉 乙吉	せつしゅう 雪舟	こうえんどおり 公園通り	ひばりヶ丘 ひばりヶ丘	おか お			○
しもほんごうちよう 下本郷町	(〃)	下本郷	えき 溢	よこお 横尾	ひらばら 平原	いっしょうの 一升野	ひばりヶ丘 ひばりヶ丘			○

町名	旧市町村 及び大字名		通称					小字の区域		
								有		廃止済
								全域	一部	
くしろちよう 久城町	益田町 (益田市)	久城	くしろひがし 久城東	くしろにし 久城西	くしろきた 久城北	なかお 中尾	どうめん 道面			○
			はらはま 原浜							
なかずちよう 中須町	(〃)	中須	なかずきた 中須北	なか 中	にし 西	ひがし 東				○
かもしまきたまち かもしま北町	(〃)	中須島								○
かもしまひがしまち かもしま東町	(〃)	〃								○
かもしまにしまち かもしま西町	(〃)	中島								○
なかのしまちよう 中島町	(〃)	〃	なかのしま 中島	おおつか 大塚	たいへいちよう 太平町					○
たかつちよう 高津町	(〃)	高津	もちいしかいたく 持石開拓	はま 浜	もちいし 持石	さんりがはま 三里ヶ浜				○
たかついっちようめ 高津一丁目	(〃)	〃	かみいち 上市	しもいち 下市	なかいち 中市	かわちよう 川丁	じかた 地方			○
			はま 浜							
たかつにちようめ 高津二丁目	(〃)	高津飯田	かみいち 上市	じかた 地方	えんつうわ 円通和					○
たかつさんちようめ 高津三丁目	(〃)	高津	はま 浜	はまより 寄						○
たかつよんちようめ 高津四丁目	(〃)	〃	はま 浜	もちいしかいたく 持石開拓						○
たかつごちようめ 高津五丁目	(〃)	〃	はま 浜	たかまち 高町						○
たかつろくちようめ 高津六丁目	(〃)	〃	はま 浜							○
たかつなちようめ 高津七丁目	(〃)	〃	たかまち 高町							○
たかつはちちようめ 高津八丁目	(〃)	〃	はま 浜							○
すこちよう 須子町	(〃)	須子	つのい 角井	すこかみなか 須子上中	すこまち 須子町	いまみや 今宮	だいわどおり 大和通り			○
			すこほんどおり 須子本通り							
いいだちよう 飯田町	(〃)	飯田	そり 曾利	えびす 恵比寿	まちや 町屋	しばた 芝田	やばら 矢原			○
			つし 甘子							
あけぼのひがしまち あけぼの東町	(〃)	益田 上吉田 中吉田 乙吉								○
あけぼのほんまち あけぼの本町	(〃)	上吉田 中吉田								○
あけぼのにしまち あけぼの西町	(〃)	中吉田 中島								○
みとちよう 美都町 宇津川	二川村 (美都町)	宇津川	おおどり 大鳥	ながはし 長橋	よこみ 横見	ふたつぐら 二ツ倉	ほりこう 堀河			○
			ほんごう 本郷	みやのはら 宮ノ原	つつみごう 堤郷	うまのだに 馬ノ谷	ようろうだに 養老谷			
			みぎたばら 右田原	しもやま 下山	だながたお 棚ヶ峠					
みとちよう 美都町 板井川	(〃)	板井川	ごうぐみ 郷組	おおいで 大井出	なかのたに 中ノ谷	ちやのき 茶ノ木	かきのきばら 柿ノ木原			○
			わかすぎ 若杉							

益 田 市

町名	旧市町村 及び大字名	通称	小字の区域							
			有		廃止済					
			全城	一部						
みとちよ 美都町 つ都茂	都茂村 (美都町)	都茂	つもごう 都茂郷	やしきびら 屋敷平	ひともとぎ 人元木	なかくら 中倉	こだまた 小田又			○
			おおだまた 大田又	つもかみ 都茂上	みやがたに 宮ヶ谷	いちがね 市金	おおくぼやすみ 大久保休			
			おおとり 大鳥	かねやぶ 葛根藪	さがたに 嵯峨谷	ながやぶ 長藪	いもじり 芋尻			
みとちよ 美都町 ま丸茂	(〃)	丸茂	まるもごう 丸茂郷	どうがはら 堂ヶ原	こうんぼう 光雲坊	ほりこし 堀越	ろくろぎつじ 六良木辻			○
			みょうしょうじだに 明正寺谷	にたんた 二反田	たばら 田原					
みとちよ 美都町 や山本	(〃)	山本	さんりょう 山料	おおかぐら 大神楽	つづら 葛籠	かねだに 金谷				○
みとちよ 美都町 く久原	(〃)	久原	くばらごう 久原郷	かさ 笠	くばらなかごう 久原中郷					○
みとちよ 美都町 せ仙道	東仙道村 (〃)	仙道	せんだう 仙道	しもつも 下都茂	じやのくぼ 蛇久保	うぶつ 生角				○
みとちよ 美都町 こ小原	(〃)	小原	こばらごう 小原郷	ひさぎ 久木	かんげつ 観月	くまこ 熊子				○
みとちよ 美都町 み三谷	(〃)	三谷	みたに 三谷	なかくら 中倉	やさか 八坂					○
みとちよ 美都町 あ朝倉	(〃)	朝倉	あさくらごう 朝倉郷	あさくらかみ 朝倉上						○
みとちよ 美都町 さ笹倉	(〃)	笹倉	ささくらごう 笹倉郷	やまごおり 山郡	しばえき 芝溢					○
ひきみちよ 匹見町 み道川	道川村 (匹見町)	道川	しもみちかわしも 下道川下	しもみちかわかみ 下道川上	であいばら 出合原	もとぐみ 元組	うすきだに 臼木谷			○
			ひのさと 日の里							
ひきみちよ 匹見町 ひ匹見	匹見上村 (〃)	匹見	えだ 江田	はんだ 半田	はぎわら 萩原	やまねしも 山根下	やまねかみ 山根上			○
			うえじ 植地	しょうげじ 正下地	のいれひがし 野入東	のいれにし 野入西				
ひきみちよ 匹見町 し紙祖	(〃)	紙祖	あらき 荒木	もとぐみ 元組	おかもと 岡本	のだ 野田	いしぐみ 石組			○
			こばら 小原	ななむら 七村	ささやま 笹山	みかずら 三葛				
ひきみちよ 匹見町 お落合	匹見下村 (〃)	落合	とむら 戸村	ちばら 千原	みちだにしも 道谷下	みちだにかみ 道谷上	やお 矢尾			○
ひきみちよ 匹見町 す澄川	(〃)	澄川	もつさぶろう 持三郎	さんでばら 三出原	ながおはら 長尾原	のと 能登	どいのはら 土井ノ原			○
			たにぐち 谷口							

町 名	旧 市 町 村 及び大字名		通 称					小字の区域		
								有		廃止 済
								全域	一部	
ひ き み ち よ う 匹 見 町 い し た に 石 谷	匹見下村 (匹見町)	石 谷	わ き よ う 和 共	と ち は ら 栃 原	う し ろ だ に 後 谷	な か む ら 中 村	か み う つ だ に 上内谷			○
			う ち い し し も 内石下	う ち い し か み 内石上						
ひ き み ち よ う 匹 見 町 ひ ろ 広 瀬	(〃)	広 瀬	こ び ろ せ 小広瀬	た け の は ら 竹ノ原	ち や や 茶 屋	わ ま た 和 又				○

注：住居表示実施区域

(昭和48年1月1日実施)

染羽町・本町・七尾町・幸町・土井町・昭和町・三宅町・東町・有明町

(昭和48年10月1日実施)

常盤町・水分町・元町・駅前町・赤城町・栄町

(昭和50年10月1日実施)

須子町

(平成11年10月12日実施)

高津一丁目・高津二丁目

(平成12年10月10日実施)

高津三丁目・高津四丁目

(平成13年10月9日実施)

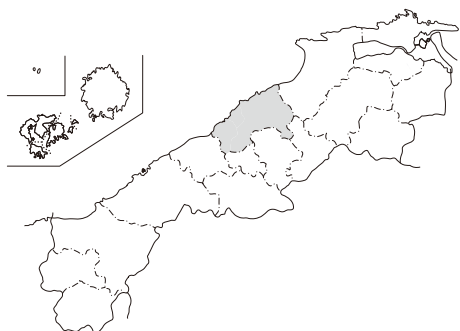
高津五丁目・高津六丁目

(平成14年10月15日実施)

高津七丁目・高津八丁目



大 田 市



市 章

大田市の「大」の字を円と矢印で図案化して、円は団結、矢印は進歩、向上を示している。

市の花 れんげつつじ

市の木 うめ

市の魚 ひらめ

人口等の 状況	年月日	平成17.10.1	平成22.10.1	平成27.10.1
	人 口 (人)	40,703	37,996	35,166
	世帯数 (世帯)	14,804	14,312	13,613
	面 積 (km ²)	436.11	436.12	435.71

〈市名の由来〉

「大田」という名称は、大田部の移住開拓によるとの説（八重葎）と、当地域が浜田・益田とともに石見三田の一つで広い水田地帯があることから大田となったとの説がある。「和名抄」には古代の郷名として「おおた邑陞」と記され、「邑陞」については「山田で会う」という伝承がある。

〈沿革〉

市域は、古くは安濃郡波禰郷、刺鹿郷、安濃郷、静間郷、高田郷、川合郷、邑陞郷、佐波郷、邇摩郡温泉郷、群治郷、杵道郷、大家郷、託農郷、大国郷に属した。

大永6年（1526年）博多の商人神谷寿貞が大内義興の援助により石見銀山の本格的な開発が始まったとされ、以来、大正12年（1923年）の閉山まで、約400年にわたって採掘されてきた。中世には、大内氏、小笠原氏、尼子氏、毛利氏による銀山争奪戦が展開された。大内義興は享禄元年（1528年）矢滝城を築き銀山を守備したが、義興の死後の同4年川本温湯城の小笠原長隆は矢滝城を急襲し銀山を入手した。3年後の天文2年（1533年）大内義隆は再度奪回したが、同6年尼子経久が大挙して銀山を奪った。2年後再び大内氏が奪回したが、同10年小笠原氏が尼子氏の支援により銀山を入手した。同20年大内義隆の死後は毛利元就と尼子氏との争奪戦が繰り返され、永禄5年（1563年）毛利氏の支配下に入ったが、天正12年（1584年）以降は毛利氏と豊臣氏との共同管理となった。

特に、天文6年（1533年）国内に始めて伝えられたとされる精錬技術「灰吹法」により高品位の銀が大量に生産され、戦国時代の軍資金や江戸時代の財源として使われた。海外にも多く輸出され、アジアとヨーロッパ諸国を交易で結ぶ役割も果たしてきた。

江戸期には幕府直轄の鉱山となり、初代奉行大久保長安は銀山の開発や港町の隆盛を急速に進め、石見一国の検地を行った。享保16年（1731年）大森代官に着任した井戸平左衛門は、打ち続く凶作に対し、官米放出、年貢の減免、薩摩国から甘藷を移植するなど領民救済を行った。慶長頃、家数2万6千軒あったといわれる石見銀山も、元禄期には衰退の兆をみせ、江戸中期以降は多くが休山した。

主要産業は農林漁業で、米・酪農・和牛が知られ、水産業では22の港を有し、アジ・カレイ・タイなどの沿岸漁業が主体となっている。

出雲風土記「国引き」伝説で有名な国立公園「三瓶山」をはじめ、平成19年（2007年）に世界遺産登録された「石見銀山遺跡とその文化的景観」、全国から湯治客が訪れる温泉場、鳴り砂で知られる「琴ヶ浜」、風光明媚な海岸など、歴史文化、海や山の自然環境に恵まれ、豊富な農林漁業資源の開発と関連する商工業・観光の振興により、県央の中核都市としてその発展が期待されている。

市田大



市 町 村 名		お　　お　　だ　　し 大　　　田　　　市			
市役所の位置		〒694-0064　大田市大田町大田口1111番地		電話番号	0854－82－1600
合併等の状況	年月日	合併編入等の別	関　係　市　町　村　名		
	昭26. 4. 1	合　　体	大森町・水上村（大森町設置）		
	〃	〃	福光村・福浦村（福浦村設置）		
	27. 4. 1	境界変更	江東村の一部（大字波積北の一部）を福波村に		
	29. 1. 1	合　　体 （市制）	大田町・久手町・波根東村・鳥井村・長久村・川合村・久利村・静間村（大田市設置）		
	29. 4. 1	編　　入	佐比売村・朝山村・山口村・富山村の一部（大字山中・才坂・神原の一部）		
	〃	合　　体	温泉津町・福波村・湯里村・井田村（温泉津町設置）		
	〃	〃	仁万町・宅野村・大国村・馬路村（仁摩町設置）		
	31. 9.30	編　　入	大森町・五十猛村・大屋村・祖式村の一部（大字祖式）		
	32.12.31	境界変更	川本町の一部（大字新屋・大家本郷）		
	33.11. 1	〃	川本町の一部（大字北佐木の一部）		
	63. 3.24	〃	仁摩町大字宅野町の一部を大田市へ、大田市五十猛町の一部を仁摩町へ		
平17.10. 1	合　　体	大田市・温泉津町・仁摩町			

町　　　名		旧市町村 及び大字名		通　　　　　　称		小字の区域					
						有	廃止				
						全	一	済			
						全	一	済			
お　お　だ　ち　ょ　う 大　　　田　　　町	大田町 (大田市)	野　城	の　じ　ろ 野　　城		○						
		大　田	いでくち	ながたに					こ　い　け	か　づ　ち	しろやまいち
			出　　口	長　　谷					小　　池	加　　土	城山一
			しろやまに	やないいち					や　　ないに	たいしょうにし	たいしょうにしに
			城山二	柳井一					柳井二	大正西一	大正西二
			たいしょうにし	しょうわまち					たいしょうひがし	たいしょうひがしに	
			大正西三	昭和町					大正東一	大正東二	
			たいしょうひがし	ゆきみいち					ゆきみに	さくらだ	あいおい
			大正東三	雪見一					雪見二	桜　　田	相　　生
		ひ　　の　で	てんじんいち	てんじんに					す　わ　い　ち	す　　わ　に	
	日の出	天神一	天神二	諏訪一	諏訪二						
	す　わ　さん	やまさきいち	やまさきに	やまさきさん	やまさきよん						
	諏訪三	山崎一	山崎二	山崎三	山崎四						
みやじま	ほんまち	すえひろ	え　　び　　す	とのまち							
宮　　島	本　　町	末　　広	蛭　　子	殿　　町							
さかえまち	さかえまちに	さかえまちさん	えきみなみまち	た　　ち　　ば　　花							
栄町一	栄町二	栄町三	駅南町	立　　花							
	吉　　永	やながつぼいち	お　お　つ　ぼ	やながつぼさん							
		柳ヶ坪一	大　　坪	柳ヶ坪三							

な　が　ひ　さ　ち　ょ　う 長　　　久　　　町	長久村 (　〃　)	長　　久	かわきたかみ	かわきたしも	かわみなみいち	かわみなみに	こうぜんじ
			川北上	川北下	川南一	川南二	高禅寺
		こうぜんじに	の　　い	み　　ず　　ゆ　　き	ひがしもちだ		
		高禅寺二	野　　井	水　　行	東用田		
		土　　江	つちえかみ	つちえしも			
	土江上	土江下					
稲　　用	いなもちかみ	いなもちなか	いなもちしも				
	稲用上	稲用中	稲用下				
延　　里	のぶさとかみ	のぶさとしも					
	延里上	延里下					

大 田 市

町名	旧市町村 及び大字名	通称	小字の区域									
			有		廃止済							
			全域	一部								
と　り　い　ち　よ　う 鳥　井　町	鳥井村 (大田市)	鳥　井	かみやまね 上山根	しもやまね 下山根	とりいかみ 鳥井上	とりいしも 鳥井下	や　わ　た 八　幡	○				
			おお　び　ら 大　平	さ　こ 迫	さ　ぎ　み							
		鳥　越	とり　ご　え 鳥　越	に　い　だ 新　田	こ　え　ど 越　峠							
く　て　ち　よ　う 久　手　町	久手町 (　　)	波根西	え　き　ま　え 駅　前	さ　か　え 栄	か　べ　の　う　ち 壁の内	み　や　し　た 宮　下	ま　ち 町	て　ら　ま　え 寺　前	○			
			み　な　と 港	は　ら　ぐ　ち 原　口	お　お　は　ら 大　原	あ　さ　ひ 旭	ひ　が　し 東	に　し 西				み　な　み 南
			き　た 北	お　お　つ 大　津	お　お　に　し 大　西	す　ず　み 鈴　見						
		刺　鹿	あ　け　ぼ　の 曙	な　だ 灘	し　あ　け 仕　明	な　か 中	か　み 上	は　ら 原				す　ず　み 涼　見
			え　た　に 江　谷	な　か 中	お　お　え 尾	い　ち　い 市　井	も　ろ　と　も 諸　友	た　け　は　ら 竹　原				
			ひ　の　で 日の出	そ　く　し　ん 促　進	か　み　さ　わ　だ 上沢田	け　ん　え　い　じ　ゅう　た　く 県営住宅	し　ん　も　ろ　と　も 新諸友					
			さ　つ　か　団　地 だ　ん　ち									
は　ね　ち　よ　う 波　根　町	波根東村 (　　)		か　み　ご　う　ち 上川内	た　の　さ 田　長	な　だ　や　ま 灘　山	ご　う　の　く 江　奥	す　な　や　ま 砂　山	○				
		さい　の　か　み 才ノ神	か　み　ま　ち 上　町	て　ん　ば 天　場	ひ　が　し　な　か 東　中	に　し　な　か 西　中						
		し　ん　い　ち 新　市	ひ　が　し　な　だ 東　灘	に　し　な　だ 西　灘	な　か　は　ま 中　浜	ふ　る　か　わ　み　な　み 古川南						
		ふ　る　か　わ　き　た 古川北										
か　わ　い　ち　よ　う 川　合　町	川合村 (　　)	川　合	じん　り　よう　いち 神領一	じん　り　よう　に 神領二	い　ち 市	ほ　ど　は　ら 程　原	う　り　ざ　か 瓜　坂	○				
			い　も　は　ら 芋　原	つ　る　ぶ 鶴　府	あ　ざ　は　ら 浅　原							
		河　合	み　な　み 南	い　で　お　か 出　岡	た　か　まつ　じ 高松地	の　だ 野　田						
		吉　永	よ　し　な　が　か　み 吉永上	よ　し　な　が　し　も 吉永下	む　こ　う　よ　し　な　が 向吉永							
		忍　原	お　し　は　ら 忍　原									
し　ず　ま　ち　よ　う 静　間　町	静間村 (　　)		だ　い　い　ち　よう　かい　ち 第一八日市	よう　かい　ち 八日市	さ　さ 笹	ゆ　ん　べ 弓　辺	あ　づ　ち 棚	○				
		か　り　や 仮　屋	ひ　ら 平	た　る　み 垂　水	う　お　つ 魚　津	し　ん　で　ん 新田						
		わ　え　い　っ　く 和江一区	わ　え　に　く 和江二区	わ　え　さん　く 和江三区	わ　え　よ　ん　く 和江四区							
		わ　え　ご　く 和江五区										
く　り　ち　よ　う 久　利　町	久利村 (　　)	市　原	か　め　た　に 亀　谷	い　ま　い　ち 今　市	せん　い　ち 先　市			○				
		久　利	い　ち　の　か　み 市ノ上	い　ち　の　し　も 市ノ下	こ　や　ま　い　ち 小山一	こ　や　ま　に 小山二	は　た　け　な　かい　ち 畑ヶ中一					
			は　た　け　な　か　に 畑ヶ中二									
		佐　摩	あ　か　な　み　い　ち 赤波一	あ　か　な　み　に 赤波二		まつ　しろ　さん 松代三						
		松　代	まつ　しろ　い　ち 松代一	まつ　しろ　に 松代二								
		行　恒	ゆ　き　つ　ね　い　ち 行恒一	ゆ　き　つ　ね　に 行恒二								
		戸　蔵										

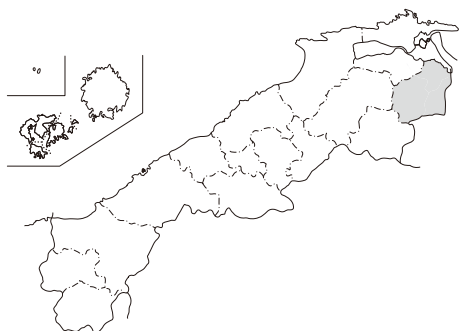
町名	旧市町村 及び大字名	通称	小字の区域							
			有		廃止済					
			全城	一部						
朝山町 あさやまちょう	朝山村 (大田市)	仙山	なかどおり 中通	ひのお 日ノ尾	まるお 丸尾	かわひがし 川東	つど 津戸	○		
			しまつや 島津屋	ながはた 長畑						
		朝倉	みやにし 宮西	たけはら 竹原	かみはた 上畑	やまたに 山谷	にしじょうれん 西城蓮			
			ひがじょうれん 東城蓮	しもはた 下畑	ほんたに 本谷	かみたに 上谷	しもたに 下谷			
			おおぐれ 大暮	つるがおか 鶴ヶ丘						
と富山町 とみやまちょう	富山村 (〃)	山中	じゅうぞう 重蔵	はんみょう 半明	ひついでんどう 筆院堂	どうばら 道原	いりくち 入口	○		
			ほりごし 堀越	たかはら 高原	どい 土居					
		才坂	ほんごう 本郷	かつて 勝手	そねがわ 曾根川	しもさいざか 下才坂	あしだに 芦谷			
		神原	ほんたに 本谷	いち 市	いりこく 入石					
さんべ瓶町 さんべいちょう	佐比売村 (〃)	池田	こうり 高利	いけのはら 池ノ原	おだ 小田	おおえ 大江	にしだ 西田	○		
			まち 町	まきはら 楨原	のはた 野畑	おくはた 奥畑	さだめ 定			
		小屋原	こやはらかみ 小屋原上	こやはらしも 小屋原下						
		上山	うやま 上山							
		志学	ひがし 東	なか 中	にし 西	ながはら 長原	おんせん 温泉			
		多根	かみたね 上多根	なかたね 中多根	ながた 長田	なかつもり 中津森	しもたね 下多根			
			あずきはら 小豆原							
		野城	かみのじろ 上野城	しものじろ 下野城						
やまぐち町 やまぐちちょう	山口村 (〃)	山口	かみたていし 上立石	たていし 立石	まち 町	にいがら 新柄	なかぐみ 中組	○		
			ふじき 藤木	おそごえ 獺越						
		佐津目	さつめ 佐津目							
おおもり森町 おおもり森ちょう	大森町 (〃)		ぎんざん 銀山	かみざまかみ 上佐摩上	かみざましも 上佐摩下	らかんちよう 羅漢町	○			
			こまのあし 駒ノ足	しんまち 新町	しょうわ 昭和	みやのまえ 宮ノ前				しもざま 下佐摩
いそたけ猛町 いそたけちょう	五十猛村 (〃)		みなといち 湊一	みなとに 湊二	みなとさん 湊三	じとうしょかにわ 地頭所嘉庭	のばい 野梅	○		
			はたい 畑井	たんなみ 丹波	あかい 赤井	みょうじん 明神	かみいちだい 上市第一			
			かみいちだいに 上市第二	かみいちだいさん 上市第三	たてまち 豎町	ほんまち 本町	やなぎまち 柳町			
			かみやなぎまち 上柳町	あさひまち 朝日町	ひので 日の出	おおうらだんち 大浦団地				
おおや屋町 おおやちょう	大屋村 (〃)	大屋	おおやかみ 大屋上	おおやしも 大屋下				○		
		鬼村	おにむらかみ 鬼村上	おにむらしも 鬼村下						
		大国	かみおなみ 上尾波	なかおなみ 中尾波	つのおれ 角折					

大 田 市

町 名	旧市町村 及び大字名		通 称	小字の区域		
				有		廃止済
				全城	一部	
祖 式 町 そ し き ち ょ う	祖式村 (大田市)	祖 式	や た き か み ま ち し も ま ち む こ う か わ か み せ と 矢 滝 上 町 下 町 向 川 上瀬戸	○		
			し も せ と い せ が い や ま な か よ こ た に お お は ら 下瀬戸 伊勢階 山 中 横 谷 大 原			
水 上 町 み な か み ち ょ う	水上村 (")	白 坏	こ め や ま ほ ん ご う か み ほ ん ご う し も た か つ か み た か つ し も 米 山 本郷上 本郷下 高津上 高津下	○		
		三久須	み く す か み み く す な か み く す し も 三久須上 三久須中 三久須下			
		福 原	ふ く ほ ら か み ふ く ほ ら な か ふ く ほ ら し も ま た も ち 福原上 福原中 福原下 又 持			
		荻 原	お ぎ は ら 荻 原			
大 代 町 お お し ろ ち ょ う	大代村 (")	大家本郷	か み い ち し も い ち う え ま つ よ っ か い ち は っ た ん だ 上 市 下 市 植 松 四日市 八反田	○		
			し も だ に つ ば き か き だ か わ か み 下 谷 椿 柿 田 川 上			
		新 屋	ほ ん ご う や ま だ ひ ら か み い い た に し も い い た に 本 郷 山 田 平 上飯谷 下飯谷			
			ゆ み く み ぎ は ら 弓 久 右 原			
温 泉 津 町 ゆ の つ ち ょ う 温 泉 津	温泉津町 (温泉津町)	温泉津	ま つ や ま か み ま ち ゆ ま ち ほ う せ ん ち ょ う な か ま ち 松 山 上 町 湯 町 法泉町 中 町	○		
			い な り ま ち て ら ま ち ほ ん ま ち お き う ら お き ど ま り 稲荷町 寺 町 本 町 沖 浦 沖 泊			
			ひ そ ま つ や ま に し 日 祖 松山西			
温 泉 津 町 ゆ の つ ち ょ う 小 浜	大浜村 (")	小 浜	ほ ん ま ち か み ほ ん ま ち な か ほ ん ま ち し も え び す ち ょ う し も に し ま ち ひ が し 本町上 本町中 本町下 戎町下 西町東	○		
			に し ま ち に し は じ ゅ う ら た こ う せ あ げ え び す ち ょ う か み 西町西 波路浦 高 瀬 上 毛 戎町上			
温 泉 津 町 ゆ の つ ち ょ う 上 村	(")	上 村	か み む ら ひ が し か み む ら に し 上村東 上村西			○
温 泉 津 町 ゆ の つ ち ょ う 飯 原	(")	飯 原	は ん ば ら か み は ん ば ら し も 飯原上 飯原下			○
温 泉 津 町 ゆ の つ ち ょ う 西 田	湯里村 (")	西 田	つ く え ば ら や た き ご う ま ち お い ば ら 机 原 矢 滝 郷 町 老 原			○
温 泉 津 町 ゆ の つ ち ょ う 湯 里	(")	湯 里	こ う ぐ み お つ ぐ み へ い ぐ み ほ ん ご う な か ぐ み 甲 組 乙 組 丙 組 本 郷 中 組			○
			な か む ら ゆ さ と ま つ や ま し み ず ふ つ え か ん じ ょ う じ 中 村 湯里松山 清 水 淵 江 願城寺			
			に し の か い ち の だ 西垣内 野 田			
温 泉 津 町 ゆ の つ ち ょ う 福 光	福光村 (")		は こ ぎ か い ち し ら た に も り ぶ ん み な と ひ が し 箱 坂 市 林 白 谷 森 分 湊 東			○
			み な と な か み な と み な み な と し ち く み な と は ち く か ま の つ ご う 湊 中 湊 南 湊七区 湊八区 釜野都合			
			み な と に し 湊 西			
温 泉 津 町 ゆ の つ ち ょ う 今 浦	福浦村 (")	今 浦	い ま う ら ふ る か わ い ま う ら こ い け い ま う ら な か い ま う ら に し 今浦古川 今浦小池 今浦中 今浦西	○		

町名	旧市町村 及び大字名		通称				小字の区域		
							有		廃止 済
							全域	一部	
ゆのつちよ 温 泉 津 町 よ 吉 浦	福浦村 (温泉津町)	吉 浦	よしうらひがし 吉浦東	よしうらぢぞうまち 吉浦地蔵町	よしうらかしらぐち 吉浦上口	よしうらそらぐち 吉浦空口	○		
ゆのつちよ 温 泉 津 町 い 井 田	井田村 (〃)	井 田	かみいだ 上井田	すみだ 隅 田	しろごう 城 郷	なかしょうじ 中正路			○
			いじり 井 尻						
ゆのつちよ 温 泉 津 町 お 太 田	(〃)	太 田	おおたいち 太田一	おおたに 太田二					○
ゆのつちよ 温 泉 津 町 お 荻 村	(〃)	荻 村	かみなかおぎ 上中荻	こもぐち 菰 口	さかいばし 境 橋				○
ゆのつちよ 温 泉 津 町 ふ 福 田	(〃)	福 田	とのむら 殿 村	ふくだ 福 田	よこみち 横 道				○
にまちよ 仁 摩 町 に 仁 万	仁万町 (仁摩町)	仁 万	たちめ 立 目	ひがしやま 東 山	おおいで 大井手	さかえ あさひ 栄 朝 日			○
			かみほんまち 上本町	てんじん 天 神	なだ 灘	みなと ほんまち 港 本 町			
			えびす 戎	みょうじん 明 神	やはた 八 幡	たかはま 高 浜			
にまちよ 仁 摩 町 に 宅 野	宅野村 (〃)	宅 野	ほんまち 本 町	しんまち 新 町	たら 鉦	にしまち 西 町	はままち 浜 町		○
			ひがしまち 東 町	みやぐち 宮 口	ゆうなが 夕 永	むかいやま 向 山	つべ 津 辺		
			さるがみ 申 神	やままち 山 町	おおばら 大 原	くどせ 久 年			
にまちよ 仁 摩 町 に 大 国	大国村 (〃)	大 国	みやむらかみ 宮村上	みやむらしも 宮村下	わだ 和 田	かわにし 川 西	なかいち 中 市		○
			もんだに 門 谷	かみいち 上 市	せばひら 狭 平	くさぎはら 草木原	こうじだに 柑子谷		
			うえの 上 野	かむり 冠 羽					
にまちよ 仁 摩 町 に 天 河 内	(〃)	天河内	てらがうち 寺ヶ内	しらいし 白 石	はらいど 原井戸	ひのもと 日ノ本			○
にまちよ 仁 摩 町 に 馬 路	馬路村 (〃)	馬 路	ほんごう 本 郷	ともかんばた 友 神 畑	なかまち 中 町	むこう 向	にしまじ 西馬路		○
			まえまじ 前馬路	にししんまち 西新町	きた 北	ひがししんまち 東新町	あさひ 朝 日	みなみ 南	
			ひがし 東	にし 西					

安来市



市章

安来市の「安」の文字をモチーフとして、人と自然がいきいきと共存共栄し舞い踊るイメージをデザイン化した。緑色で、自然・発展調和。橙色で、陽光・人・活気。青色で、清らかな水・青空を表現した。

市の花 さくら

市の木 竹、もみじ（H27. 4. 1 追加制定）

市の鳥 白鳥

市の魚 どじょう（H19.11. 3 制定）

人口等の状況	年月日	平成17.10.1	平成22.10.1	平成27.10.1
	人口（人）	43,839	41,836	39,528
	世帯数（世帯）	12,876	12,820	12,805
	面積（km ² ）	420.97	420.97	420.93

〈市名の由来〉

「安来」という名称は、風土記に記されている「神須佐鳴命天之壁立極り座しき時ここに座して詔く、吾御心は安来成と詔り玉えきかれ安来という」によるといわれている。

〈沿革〉

当市域は、古くは出雲国の東部「意宇郡」に属していたが、平安時代には「意宇郡」から分離し、仁多郡に属していた比田地域を合わせ「能義郡」として一つの行政区画となった。

戦国時代には月山富田城を本拠とする尼子氏が、陰陽11州（現中国地方）に勢力を及ぼすまでに台頭し、170年もの間尼子氏6代の盛衰の地であり、戦国末期関が原の戦いの戦功により堀尾吉晴が入城し、その後松江に城を移すまで出雲地方の中心の地であった。

江戸時代には松江藩、広瀬藩、母里藩の三つに分かれて統治され、現在の安来市が分割される状況であったが、松江藩の兄弟藩として広瀬藩、母里藩の財政は松江藩からの支援に頼るところが大きかった。

また、山間地からの物資を伯太川、飯梨川を利用して運搬し、下流部である安来港が物資集積の積出港であったこともあり、地域の住民の行き来も比較的自由なものであったことが推測される。

明治41年には米子～安来～松江間の鉄道が開通し、物流の流れが海路から陸路に徐々に移行していく。昭和3年には、広瀬鉄道が広瀬～荒島間に電車営業を開始し、伯陽電鉄が鳥取県（現在の南部町法勝寺）から母里まで路線を開通した。

明治11年に公布された郡区町村編成法に基づき、現在の1市2町は能義郡として位置づけられ、広瀬町に能義郡役所が設置された。その後、明治22年の市制町村制施行により、能義郡内96町村が2町14村となり、昭和の大合併当時の姿になっていく。

このように、位置関係、地縁関係等において古くから人やものの交流が行われており、経済、行政面で密接な連携が保たれ、生活・文化など連携した施策を行いながら平成16年10月1日新生「安来市」として合併した。

本市は、古来より「たたら製鉄」によって産出された鉄の産地として栄えた歴史があり、現在も「たたら」の流れをくむ鉄鋼関連企業が集積しており、本市の基幹産業を形成している。

「ヤスキハガネ」のブランドで、世界的な評価を得ている高級特殊鋼を主力製品とする日立金属㈱安来工場をはじめ複数の企業が、現在航空機産業への進出を目指しており、この分野での着実な市場成長が見込まれ、中小企業への波及効果も期待できる。

また、「たたら製鉄」による鉄穴流しは、水環境と肥沃な農地を形成し県内有数の穀倉地帯となった。現在は、西日本有数の大型圃場整備事業が着々と進行し、生産コストの低減、地域農業の活性化が更に図られるものである。

先に策定した第2次安来市総合計画においては、先人から育まれてきたものづくりの伝統と文化、潜在的な地域資源に磨き上げ、キラリと光る新たな町を創造していく決意を込めて「人が集い 未来を拓く ものづくりと文化のまち」を将来像に掲げ、中海圏域とともに山陰両県を接合する市として、その発展が期待されている。



市 町 村 名		安 来 市			
市役所の位置		〒692-8686 安来市安来町878番地2		電話番号	0854－23－3000
合併等の状況	年月日	合併編入等の別	関係市町村名		
	昭23. 6.15	境界変更	意東村の一部（大字下意東の一部）を荒島村に		
	26. 4. 1	合 体	安来町・能義村・宇賀荘村（安来町設置）		
	27.11. 3	〃	井尻村・母里村・安田村（伯太村設置）		
	29. 4. 1	〃 （市制）	安来町・飯梨村・赤江村・荒島村・島田村・大塚村（安来市設置）		
	〃	編 入	赤屋村を伯太村に		
	30. 1.10	境界変更	安来市の一部（石原町）を広瀬町に		
	〃	合 体	広瀬町・比田村・山佐村（広瀬町設置）		
	31. 1. 1	（町制）	伯太村（伯太町設置）		
	32. 4. 1	境界変更	布部村の一部（大字菅原）を広瀬町に		
	42. 8. 1	編 入	布部村を広瀬町に		
	平 4. 5.25	境界決定	中海（松江市・安来市・美保関町・東出雲町・八束町）		
16.10. 1	合 体	安来市・広瀬町・伯太町			

町 名		旧市町村及び大字名		通 称		小字の区域		
						有	廃止済	
		全城	一部					
みやうちちよう 宮内町	安来町 (安来市)	宮内	みやうちちよう 宮内町	ひがしかもちようだいに 東加茂町第二			○	
やすぎちよう 安来町	(〃)	安来	あきひがおか 旭ヶ丘	ひがししゃにち 東社日	しゃにちちよう 社日町	はちまんちよう 八幡町	かんだちよう 神田町	○
			にしみゆき 西御幸	ひがしみゆき 東御幸	ひだちちよう 日立町	かもちよう 加茂町	じょうやちよう 城谷町	
			みなみじようちよう 南城谷町	ひがしかもちようだいいち 東加茂町第一	さくらがおか 桜が丘	おおはしひがし 大橋東		
			めいじまち 明治町	やまなちちよう 山中町	おおいちば 大市場	なかいちば 中市場	にしこうじだいいち 西小路第一	
			にしこうじだいに 西小路第二	ひがしこうじ 東小路	ひめさきちよう 姫崎町	しんまち 新町	にしなだちよう 西灘町	
			なかまち 中町	みなとまち 港町	ほんまち 本町	あさひまち 朝日町	にしきまち 錦町	
			いまむらちよう 今村町					
みなみとかみちよう 南十神町	(〃)	—					—	
しんとかみちよう 新十神町	(〃)	—					—	
はしまちよう 飯島町	(〃)	飯島	かわしりちよう 川尻町	にしきがおか 錦ヶ丘	まえはしまちよう 前飯島町	うしろはしまちようだいいち 後飯島町第一	○	
			うしろはしまちようだいに 後飯島町第二	しんはしまちよう 新飯島町	ふじきちよう 藤木町	ひたちりよう 日立寮		
			ひのでちよう 日の出町	みどりがおか 緑ヶ丘	かつらがおか 桂が丘	みなみはしま 南飯島		ゆうひがおか 夕陽が丘
			ひがしはしま 東飯島	さくらまち 咲楽町	ういずみどりがおか ウイズ緑ヶ丘			

安来市

町名	旧市町村 及び大字名		通称	小字の区域		
				有		廃止 済
				全城	一部	
かめしまちよう 亀島町	一 (安来市)	一				一
やだちよう 矢田町	能義村 (〃)	矢田				○
さねまつちよう 実松町	(〃)	実松				○
のきちよう 能義町	(〃)	能義				○
いなりちよう 飯生町	(〃)	飯生				○
としひろちよう 利弘町	(〃)	利弘				○
さわちよう 沢町	(〃)	沢				○
あかさきちよう 赤崎町	(〃)	赤崎				○
つきざかちよう 月坂町	(〃)	月坂	はせづちよう 月坂町 長谷津町			○
とりぎちよう 鳥木町	大塚村 (〃)	鳥木				○
しもよしだちよう 下吉田町	(〃)	下吉田	よこて 横手 しょうふくじ 正福寺 かげひら 影平 かきはんば 垣飯場			○
かみよしだちよう 上吉田町	(〃)	上吉田	なるたき 鳴滝 なかだに 中谷 ほそい 細井 えいげんじ 永源寺 べっしょ 別所			○
			だいこうじ 大光寺			
おおつかちよう 大塚町	(〃)	大塚	ちやちよう 茶屋町 まつざねちよう 松実町 とのがわうちよう 殿川内町 まるやまちよう 丸山町 ひがしまち 東町			○
			くにふくちよう 国服町 ほんちよう 本町 あさひまち 旭町 あきばちよう 秋葉町 なかのちよう 中ノ町			
			しもまち 下町 すえひろちよう 末広町 だいえいちよう 大栄町			
ふるかわちよう 古川町	飯梨村 (〃)	古川				○
うえだちよう 植田町	(〃)	植田				○
かんばんちよう 神庭町	(〃)	神庭				○
いわふねちよう 岩舟町	(〃)	岩舟				○
いいなしちよう 飯梨町	(〃)	中島	いいなしちよう 飯梨町 ひがしいなしちよう 東飯梨町			○
にしまついちよう 西松井町	(〃)	西松井				○
たよりちよう 田頼町	(〃)	田頼	たよりちよう 田頼町 つだびらちよう 津田平町			○
よしおかちよう 吉岡町	宇賀荘村 (〃)	吉岡	よしおかちよう 吉岡町 よしおかちようだいに 吉岡町第二			○
のかたちちよう 野方町	(〃)	野方				○
おりさかちよう 折坂町	(〃)	折坂				○
かきだにちよう 柿谷町	(〃)	柿谷				○
きよせちよう 清瀬町	(〃)	清瀬	きよせちよう 清瀬町			○
きよいちよう 清井町	(〃)	清井				○
うかしちよう 宇賀荘町	(〃)	野外	しんみどう 新御堂 まごめ 真米 いちなか 市中			○

町 名	旧 市 町 村 及び大字名	通 称	小字の区域		
			有		廃止 済
			全域	一部	
く の う ち ょ う 九 重 町	宇賀荘村 (安来市)	九 重			○
そ う だ ち ょ う 早 田 町	(〃)	早 田	そうだちよう 早田町	そうだちようだいに 早田町第二	○
さ く ぼ ち ょ う 佐 久 保 町	(〃)	佐久保			○
き よ み づ ち ょ う 清 水 町	(〃)	清 水			○
あ ら し ま ち ょ う 荒 島 町	荒島村 (〃)	荒 島	にしあらしまちよう 西荒島町	おおにしちよう 大西町	にしなちよう 西中町
			ひがしまち 東 町	おおひがしまち 大東町	ばおじちよう 姥祖父町
			ひがしてんじんまち 東天神町	みなみてんじんまち 南天神町	にしあさひまち 西旭町
			いのこづかちよう 猪子塚町	あおばちよう 青葉町	え き ま え 駅 前
			や な ぎ が お か やなぎヶ丘	みさきちよう 御崎町	あさひほんまち 旭本町
に し あ か え ち ょ う 西 赤 江 町	(〃)	西赤江	ひがしあさひまち 東旭町	やまねちよう 山根町	みなみしんまち 南新町
			にしあかえちよう 西赤江町	かみづかちようだいいち 神塚町第一	かみづかちようだいに 神塚町第二
く じ ら ち ょ う 久 白 町	(〃)	久 白	くじらちよう 久白町	かみづかちようだいさん 神塚町第三	あんようじだんち 安養寺団地
ひ じ ら ち ょ う 日 白 町	(〃)	日 白			○
に し あ ら し ま ち ょ う 西 荒 島 町	意東村 (〃)	西荒島			○
き さ ち ょ う 吉 佐 町	島田村 (〃)	吉 佐			○
か ど う ち ょ う 門 生 町	(〃)	門 生			○
し ま た ち ょ う 島 田 町	(〃)	島 田	しまたちよう 島田町	すききちよう 須崎町	○
な か う み ち ょ う 中 海 町	(〃)	—			—
え の し ま ち ょ う 恵 乃 島 町	(〃)	—			—
し お で が お か 汐 手 が 丘	(〃)	—			—
に し え の し ま ち ょ う 西 恵 乃 島 町	(〃)	—			—
ほ ひ じ ま ち ょ う 穂 日 島 町	(〃)	—			—
く ろ い だ ち ょ う 黒 井 田 町	島田村 (〃)	黒井田	ひがしとかみちようだいいち 東十神町第一	ひがしとかみちようだいに 東十神町第二	にしとかみちよう 西十神町
			くろどりちよう 黒鳥町	わだちよう 和田町	ほそいちよう 細井町
			わだだんち 和田団地	わらびだにだんち わらび谷団地	わだだんち 和田団地 (市)
あ か え ち ょ う 赤 江 町	赤江村 (〃)	東赤江	わだだんち 和田団地 (県)	た か ひ ろ 高 広	けいさつかんしゃ 警察官舎
			さいげちよう 才下町	みやながわちよう 宮中川町	とよしまちよう 豊島町
			ろんでんちよう 論田町	すみよしちよう 住吉町	こしまちよう 越前町
ひ が し あ か え ち ょ う 東 赤 江 町	(〃)	〃	なまじちよう 中島町	みやすちようだいいち 宮須町第一	で き す ち ょ う 出来須町
			みやすちようだいに 宮須町第二		
な か づ ち ょ う 中 津 町	(〃)	中 津	べっこちよう 別石町	ふくいちよう 福井町	ふくいじゅうたくだんち 福井住宅団地
			にしなかつちよう 西中津町	ひがしなかつちよう 東中津町	○

安 来 市

町名	旧市町村 及び大字名	通称	小字の区域				
			有		廃止 済		
			全城	一部			
上坂田町	赤江村 (安来市)	上坂田					
下坂田町	(〃)	下坂田	かみいまづちよう 上今津町	しもさかだちよう 下坂田町	しんさかだちよう 新坂田町	さに一たうん	
今津町	(〃)	今津	えばたいまづちよう 江畑今津町	なだいまづちよう 灘今津町	いまづちゅうおう 今津中央		
切川町	(〃)	切川	うすいちよう 臼井町	ひがしきれかわちよう 東切川町	うちだいちよう 内代町	てんじんばらちよう 天神原町	
			しものほらちよう 下の原町	いんべちよう 印部町	やまねこしちよう 山根越町	たげばちよう 竹鼻町	いこしちよう 井越町
広瀬石原	飯梨村 (広瀬町)	石原	かみいしはら 上石原	しもいしはら 下石原			
広瀬町 広瀬	広瀬町 (〃)	広瀬	おじだにちよう 祖父谷丁	とのまち 殿町	なかのちよう 中ノ丁	もくたに 目谷	はちまんちよう 八幡町
			しんまち 新町	うわまち 上町	したまち 志多町	ほんまち 本町	うおまち 魚町
			かじまち 鍛冶町	しんいちまち 新市町	あさひまち 旭町 1	あさひまち 旭町 2	さかえまち 栄町 1
			かわひら 川平				
広瀬町 町帳	(〃)	町帳	さかえまち 栄町 2				
広瀬町 と富田	(〃)	富田	しんぐう 新宮	しおたに 塩谷	まきだに 牧谷	しもたわら 下田原	
広瀬町 お祖父谷	(〃)	祖父谷					
広瀬町 に西比田	比田村 (〃)	西比田	かやはら 茅原	くろだ 黒田	おいがみ 追神	いちばら 市原	まち 町
			とののおく 殿之奥	ふるいち 古市			
広瀬町 梶福留	(〃)	梶福留	あんのうえ 庵之上	かじ 梶	ふくどめ 福留	こまば 駒場	
広瀬町 ひ東比田	(〃)	東比田	たきだに 滝谷	むしぎ 虫木	ながた 永田	たなか 田中	まつもと 松本
			どうじよう 道城	まえだに 前谷			
広瀬町 山下佐	山佐村 (〃)	下山佐	おおだにかみやだに 大谷紙屋谷	いたばし 板橋	すがま 須釜	はた 畑	じようがんじ 常願寺
			ほんごうかみぐち 本郷上口	かぶたに 蕪谷	ほんごうしもぐち 本郷下口	ふくより 福頼	
			ふくよりだんち 福頼団地	すたに 須谷			
広瀬町 か上山佐	(〃)	上山佐	かみぐち 上口	たかぎ 高木	まちあい 待合	もりぐち 森口	みやうち 宮内
			なかぐち 中口	しもみよう 下明			
広瀬町 お奥田原	(〃)	奥田原	やまぐち 山口	まわりだに 廻谷	なかのわ 中ノ輪	しものわ 下ノ輪	しんでん 新田

町 名	旧 市 町 村 及び大字名		通 称		小字の区域		
					有		廃止 済
					全域	一部	
ひろせちよ 広瀬町 にしだに西谷	山佐村 (広瀬町)	西 谷	にしだにだいいち 西谷第一	にしだにほんごう 西谷本郷	にしだになかたに 西谷中谷	きろばた 木呂畑	○
ひろせちよ 広瀬町 すが菅	布部村 (")	菅 原	すがはら1く 菅原1区	すがはら2く 菅原2区	かきね 柿 根		○
ひろせちよ 広瀬町 ふ布部	(")	布 部	よこて 横 手	うしろがいち 後ヶ市	い い だ 飯 田	しもふべ 下布部	きんばら 金 原
			あがりはら 上り原	ねおがわら 根尾川原	ほんまち 本 町	なかそね 中曽根	にしのだに 西の谷
			かわはらかみ 川原上	かわはらまえ 川原前	ひのさこ 樋の廻	ひらの 平 野	おとみ 乙 見
			かわじ 川 路				
ひろせちよ 広瀬町 う宇波	(")	宇 波	みずたばら 水田原	みやしも 宮 下	みやかみ 宮 上	たきおく 滝 奥	たきしものかみ 滝下の上
			たきしものしも 滝下の下				
はくたちよ 伯太町 や安田	安田村 (伯太町)	安 田	よこやま 横 山	ど 土 手 土 手	きよせ 清 瀬	おさだ 長 田	まとばだに 的場合谷
			おおくまだに 大熊谷	きただに 北 谷	まさ 政	ひのでだんち 日の出団地	どいだんち 土井団地
			そねざきだんち 曾根崎団地	ひのでひがし 日の出東	あさひがおかだんち 朝日が丘団地	やすだだんち やすだ団地	
はくたちよ 伯太町 や安田	(")	安田中	なかのかみ 中の上	なかのなか 中の中	なかのしも 中の下	いしどうまえだんち 石堂前団地	
			みやなかだんち 宮中団地				
はくたちよ 伯太町 や安田	(")	安田宮内	みやうち 宮 内				
はくたちよ 伯太町 ほ未	(")	未 明					
はくたちよ 伯太町 や安田	(")	安田山形	かしばら 粕 原	たわしも 峠 下			
はくたちよ 伯太町 や安田	(")	安田関	せき 関	みなみがわ 南側			
はくたちよ 伯太町 も母里	母里村 (")	母 里	ほんまちしも 本町下 A	ほんまちしも 本町下 B	ほんまちなか 本町中	ほんまちかみ 本町上	
			しんまちしも 新町下 A	しんまちしも 新町下 B	しんまちしも 新町下 C	しんまちなか 新町中	
			しんまちかみ 新町上	しもまち 下 町	あさひまち 旭 町		
はくたちよ 伯太町 にし母里	(")	西母里	うづき 卯 月	まね 招	み か さ 御 笠	にしいち 西 市	じょうやま 城 山
			きょういんじゅうたく 教員住宅	まねきだんち 招団地			

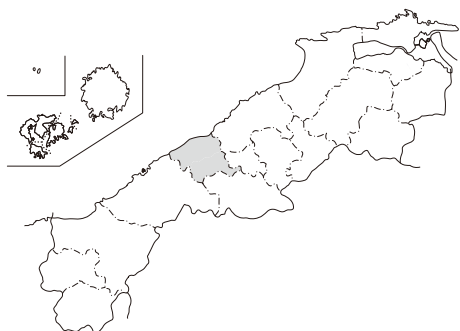
安 来 市

町 名	旧 市 町 村 及び大字名		通 称					小字の区域		
								有		廃止済
								全城	一部	
は く た ち よ う 伯 太 町 ひ が し も り 東 母 里	母里村 (伯太町)	東母里	し ゅ ぐ ー 守 合	お お ぎ 大 木	かみふるいち 上古市	しもふるいち 下古市	さいがたわ 才ヶ峠			○
			とよおか 豊 岡	とよはら 豊 原	はらだい 原 代	い ど 井 戸	しんしもふるいち 新下古市			
			み き き だ ん ち 御崎団地 わかさ							
は く た ち よ う 伯 太 町 い じ 井 尻	井尻村 (")	井 尻	しもまちしも 下町下	しもましかみ 下町上	な か ま ち 中 町	あさひまち 朝日町	うしろだおおびら 後田大平			○
			かみまち 上 町	わ こ 和 子	ただあらぼり 多田荒堀	み さ か 三 坂	て ん じ 天 神			
は く た ち よ う 伯 太 町 す や ま ふ く ど め 須 山 福 富	(")	須山福富	す や ま 須 山	ふ く ど め 福 富						○
は く た ち よ う 伯 太 町 た か え す ん じ 高 江 寸 次	(")	高江寸次	よいちばた 与一畑	た か え 高 江	す ん じ 寸 次					○
は く た ち よ う 伯 太 町 ひ な 日 次	(")	日 次	ひ な み 日 次							○
は く た ち よ う 伯 太 町 よ こ 横 屋	(")	横 屋	きたのまえ 北之前	ごりかき 清水搔	よ こ や 横 屋	よ い ち 与 市				○
は く た ち よ う 伯 太 町 た わ の う ち 峠 之内	(")	峠之内	く さ い 久 才	ひ や ま 日 山	やじらがいちひがし 矢白ヶ市東	やじらがいちにし 矢白ヶ市西				○
			お お さ と 大 郷							
は く た ち よ う 伯 太 町 あ か 赤 屋	赤屋村 (")	赤 屋	あかやしも 赤屋下	あかやかみ 赤屋上	つ き ざ か 月 坂	み ど ろ 見土路	へ ば り 部 張			○
は く た ち よ う 伯 太 町 し も お だ け 下 小 竹	(")	下小竹	ほんごうしも 本郷下	ほんごうなか 本郷中	ほんごうかみ 本郷上	しんでんだに 新田谷	おくのたに 奥之谷			○
			く の た に 久之谷							
は く た ち よ う 伯 太 町 か み お だ け 上 小 竹	(")	上小竹	やばらした 矢原下	やばらうえ 矢原上	く ね 久 根	な が え 永 江	き ょう わ 共 和			○
			な か む ら 仲 村							
は く た ち よ う 伯 太 町 し も じ ゅ う ね ん ば た 下 十 年 畑	(")	下十年畑	よ う ど 用 土	ひがしぐみ 東 組	な か ぐ み 中 組	お お だ に 大 谷	あ げ ほ 上ヶ保			○
は く た ち よ う 伯 太 町 か み じ ゅ う ね ん ば た 上 十 年 畑	(")	上十年畑	し も ぐ み 下 組	さいがはら 才ヶ原	は ら だ 原 田	さ か は ら 坂 原	う た ん ば 宇丹波			○
は く た ち よ う 伯 太 町 く さ 草 野	(")	草 野	くさのしも 草野下	くさのたに 草野谷	ろくろざか 六呂坂	みずきばら 水木原				○

(注) 旧市町村名及び大字名に「一」の記述がある町名は、中海の埋立てによる町の区域

注：住居表示実施区域
(平成12年7月1日実施)
汐手が丘

江 津 市



市 章

江津市の頭文字の「G」を基本にして、中央から外に向かって伸びる2枚の翼は石央の中核都市として飛躍する姿を表現するとともに、これを取り囲む円は「和」と「団結」をもって、より大きく、よりすばらしい希望に燃えて発展していく市の姿を象徴している。

市の花 つつじ

市の木 黒松（くろまつ）

人口等の状況	年月日	平成17.10.1	平成22.10.1	平成27.10.1
人 口 (人)		27,774	25,697	24,468
世帯数 (世帯)		10,769	10,320	10,123
面 積 (km ²)		268.51	268.51	268.24

〈市名の由来〉

「江津」という名称は、江の川河口に立地し、古来河海舟運の拠点となり、江の川の舟津から江津又は郷津と呼称されたことによる。

〈沿 革〉

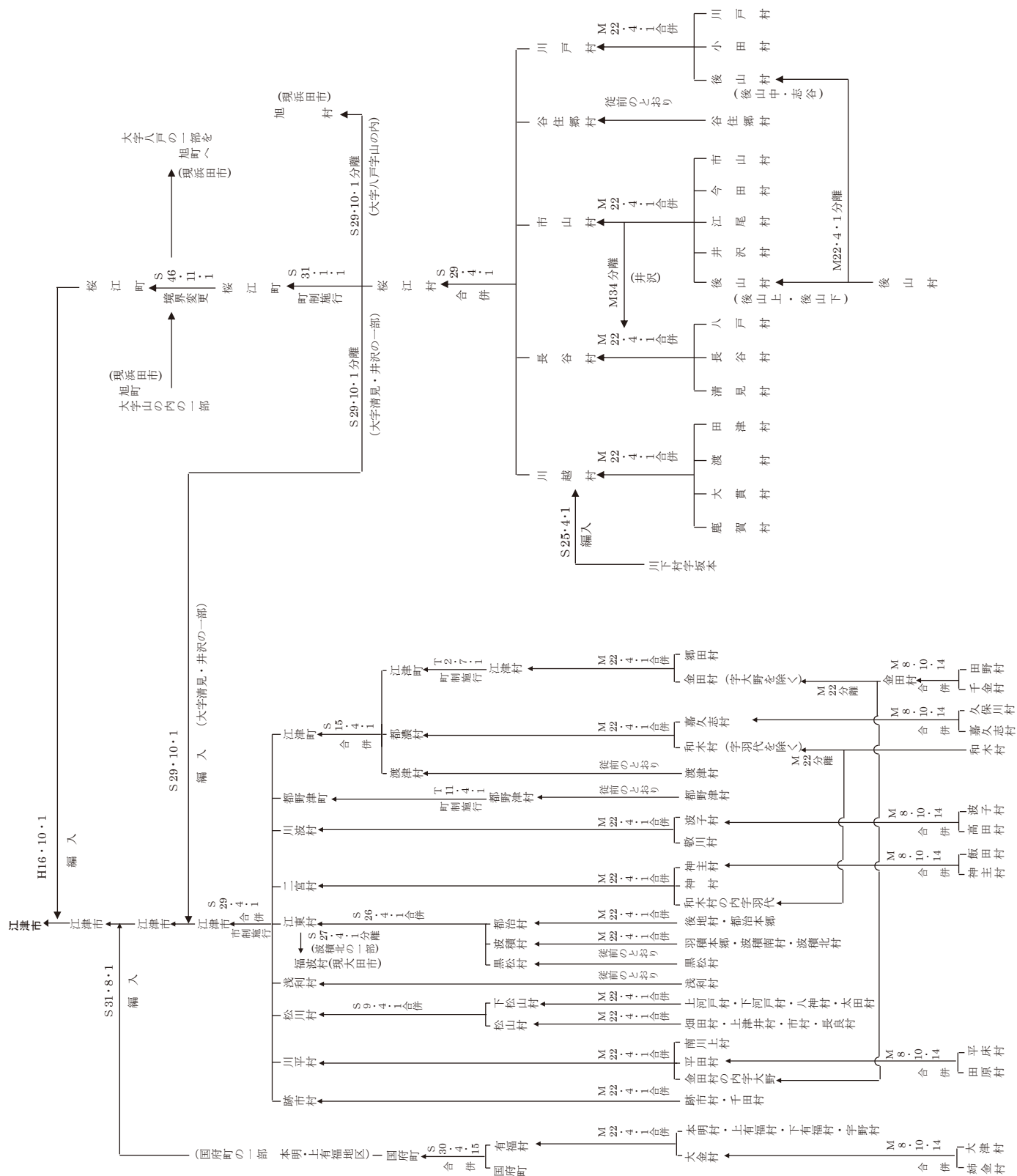
当市域は、古くは那賀郡都農郷・都於郷、邇摩郡杵道郷・大家郷・邑智郡桜井郷に属した。石見の国府が最初那賀郡都農郷神主に置かれ、その後伊甘に移されたという説もあるが、現在のところ確証はない。中世期、大森の銀山が開発されると、周辺地域であるこの地は近隣の群雄による激しい争奪戦に巻き込まれている。

江戸期には、当市域のうち江の川以北及び以西のうち交通の要衝であった江津（郷田）は幕府銀山領に、長谷地区は津和野藩領に、他は浜田藩領となった。

江津は古来より陰陽連絡の動脈とされた江の川の下流域から日本海の結節点に位置し、特にこの時代には下り船の鉄・木材・薪炭・楮、上り船の米・塩・海産物の集散地として繁栄し、邑智郡の鉄はここを中心に大坂・北陸方面へ送られ、北陸の米・瀬戸内の塩などが入ってきた。また、江の川流域はたびたび水禍に悩まされたが、豊富な水資源と肥沃な土壌を利用して農業が盛んに行われた。

海岸砂丘地には早くからイワシ網を主体とした漁業集落が成立しており、この時代には山間部農村の人口流出を受け入れるなどして、漁業が盛んになった。海岸砂丘地の開拓も行われ、高角山地を中心とする鉄穴流しを利用した耕作化が行われた。現在の国道9号以北の海岸地帯は、承応年間（1652～1655年）から始まる砂丘地開拓によるものである。

江の川舟運の基地として発展した江津港は、大正9年山陰本線、昭和5年三江線の敷設により、急速に衰えたため、江の川の水資源を利用する工場誘致が行われ、周辺地域の森林資源を利用したパルプ工場の進出をみた。当市の地場産業としては、市域から良質な粘土資源が産出されることから、古くより瓦製造を中心とする窯業等が主要産業となっている。また、近年では再生可能エネルギーの普及が進み、大規模な風力発電施設や太陽光発電施設などの建設が進んでいる。



市 町 村 名		江 津 市				
市 役 所 の 位 置		〒695-8501 江津市江津町1525番地			電話番号	0855－52－2501
合併等の状況	年月日	合併編入等の別	関 係 市 町 村 名			
	昭25. 4. 1	境界変更	川下村の一部（字坂本）を川越村に			
	26. 4. 1	合 体	都治村・黒松村・波積村（江東村設置）			
	27. 4. 1	境界変更	江東村の一部（大字波積北の一部）を福波村へ			
	29. 4. 1	合 体 （市制）	江津町・都野津町・川波村・跡市村・松川村・川平村・江東村・二宮村・浅利村（江津市設置）			
	〃	〃	川戸村・谷住郷村・市山村・長谷村・川越村（桜江村設置）			
	29.10. 1	境界変更	桜江村の一部（大字清見・井沢の一部）、桜江町大字八戸の一部を旭村へ			
	31. 1. 1	（町制）	桜江村（桜江町）			
	31. 8. 1	境界変更	国府町の一部（大字本明・上有福）			
46.11. 1	〃	旭町の一部（大字山の内の一部）を桜江町へ、桜江町大字八戸の一部を旭町へ				
平16.10. 1	編 入	桜江町				

町 名		旧市町村及び大字名		通 称					小字の区域		
									有	一部	廃止済
									全域		
江 津 町	江津町 (江津市)	郷 田	かみしんまち 上新町	しもしんまち 下新町	かみいづみちよう 上泉町	しもいづみちよう 下泉町	しまのほし 島の星			○	
			ほん まち 本 町	きたちよう 北 町	あけぼのちよう 曙 町	た か は ま 高 浜	かいがんどおり 海岸通り				
			たまえちよう 玉江町	ひがしたかさご 東高砂	にしたかさご 西高砂	みなとまち 港 町	ほしじまじゅうたく 星島住宅				
か ね た ち ち ょ う 町	(〃)	金 田	ち が ね 千 金	おく だ に 奥 谷	た の む ら 田ノ村	お お の 大 野			○		
嘉 久 志 町	(〃)	嘉久志	にしやぐち 西屋口	て ら が わ 寺 側	えびすみなみ 蛭子南	えびすきた 蛭子北	ねぎひがし 根木東			○	
			ね ぎ に し 根木西	つ っ と こ 土 床	く ぼ か わ 久保川	に い だ に 新 谷	わけただに 分田谷				
			しまやだに 島屋谷								
わ き ち ち ょ う 町	(〃)	和 木	じ げ 地 下	は ま ぐ ち 浜 口	し ん が い 新 開	むかいのはま 向ノ浜	やまのうち 山ノ内			○	
			きたしんち 北新地	みなみしんち 南新地							
わ た づ ち ち ょ う 町	(〃)	渡 津	し お だ 塩 田	か ぶ 戸 嘉 戸	わ た づ 渡 津	な が た 長 田			○		
波 し ち ち ょ う 町	川波村 (〃)	波 子	こ う だ 高 田	しんやしき 新屋敷	う づ 宇 津	ゆ み は ら 弓 原	しいのきひら 椎ノ木平			○	
			こうだはま 高田浜	さいがとうげ 才ヶ峠							
う や が わ ち ち ょ う 町	(〃)	敬 川	むりんじま 無林島	ひがしぐち 東 口	しばぐち 芝 口	さわだぐち 沢田口	しきなぐち 敷名口			○	
			か み ぐ ち 上 口	おおかわぐち 大河口	ながはら 長 原	よ こ ろ 横 路	みなと 港				
			は ま ぐ ち 浜 口	おきのはま 沖ノ浜	さ な め 佐名目	お の 小 野	お お た お 大 峠				

江 津 市

町名	旧市町村 及び大字名	通称	小字の区域			
			有		廃止済	
			全城	一部		
都野津町 つ の づ ち よ う 都 野 津 町	都野津町 (江津市)	都野津	つ の づ やまのうち とおみがおか 都野津 山ノ内 遠見ヶ丘			○
二宮町 に の み や ち よ う 二 宮 町 か 神 ん ぬ し 主	二宮村 (")	神主	かんぬしごう い い だ え ら みやのたに あ お や ま 神主郷 飯 田 恵 良 宮ノ谷 青 山			○
二宮町 に の み や ち よ う 二 宮 町 か 神 ん む ら 村	(")	神村				○
二宮町 に の み や ち よ う 二 宮 町 は 羽 し 代	(")	羽代				○
千田町 ち だ ち よ う 千 田 町	跡市村 (")	千田	うしろだに な か ち だ おおのだに おおさばり お と さ こ 後 谷 中千田 大野谷 大佐張 大年迫			○
跡市町 あ と い ち ち よ う 跡 市 町	(")	跡市	まい だ ち いずりはら か な く ち お お く ぼ た に が ね 舞 立 出り原 金 口 大久保 谷 金			○
			め だ しん ま ち まちひがし まち に し お お り ぼ た け 目 出 新 町 町 東 町 西 生り畑			
			こ ば ら な が せ お だ 小 原 長 瀬 小 田			
有福温泉町 あ り ふ く お ん せ ん ち よ う 有 福 温 泉 町 ほ 本 ん み よ 明	有福村 (")	本明	ほんみよう ふ く だ 本 明 福 田			○
有福温泉町 あ り ふ く お ん せ ん ち よ う 有 福 温 泉 町	(")	上有福	ご う に し ご う ひ が し ゆ ま ち に し ゆ ま ち ひ が し 郷 西 郷 東 湯町西 湯町東			○
川平町 か わ ひ ら ち よ う 川 平 町 み な み か わ の ぼ り 上	川平村 (")	南川上	た ら ち お く た に た の は ら か み た の は ら し も な か や ま 鉦 奥 谷 田ノ原上 田ノ原下 中 山			○
			か じ や た に や が だ に あ か ぐ り か た や ま 鍛冶屋谷 矢ヶ谷 赤 栗 片 山			
川平町 か わ ひ ら ち よ う 川 平 町 ひ 平 た 田	(")	平田	せ じ り そらじょうかみ そらじょうしも しもじょう ひ ら と こ 瀬 尻 空城上 空城下 下 城 平 床			○
			あしやまたに お き ぐ ち うしろだに 芦山谷 沖 口 後 谷			
松川町 ま つ か わ ち よ う 松 川 町 い 市 ち む ら 村	松川村 (")	市村	いちむらかみ いちむらしも 市村上 市村下			○
松川町 ま つ か わ ち よ う 松 川 町 な 長 が ら 良	(")	長良	かみながら なかながら しもながら ろ ぎ く つ ぼ 上長良 中長良 下長良 呂 木 久 坪			○
松川町 ま つ か わ ち よ う 松 川 町 か 上 ん 津 づ い 井	(")	上津井	お お や かみかんづい なかかんづい しもかんづい 大 矢 上上津井 中上津井 下上津井			○
松畑町 ま つ か わ ち よ う 松 川 町 は 畑 た だ 田	(")	畑田	かみはただ しもはただ ごうはただ 上畑田 下畑田 郷畑田			○
松川町 ま つ か わ ち よ う 松 川 町 か 上 み か 河 わ 戸	(")	上河戸	かみかわどひがし かみかわどにし 上河戸東 上河戸西			○
松川町 ま つ か わ ち よ う 松 川 町 し も か 河 わ 戸	(")	下河戸	しもかわどひがし しもかわどにし 下河戸東 下河戸西			○

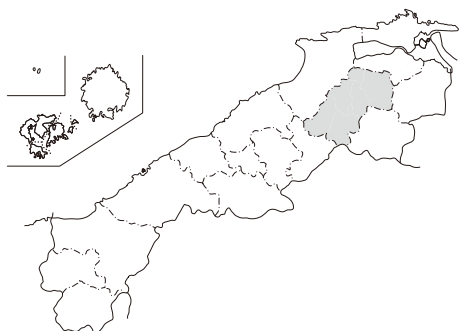
町 名	旧 市 町 村 及び大字名		通 称		小字の区域		
					有		廃止 済
					全域	一部	
まつかわちよう 松川町 や八み神	松川村 (江津市)	八 神	やかみ 八 神	ほそかわ 細 川			○
まつかわちよう 松川町 お太た田	(〃)	太 田	おおたひがし 太田東	おおたにし 太田西			○
あさりちよう 浅利町	浅利村 (〃)	浅 利	あけぼのちよう 曙 町	かみまち 上 町	みやまち 宮 町	あさひまち 旭 町	かねかわぐち 金川口
くろまつちよう 黒松町	黒松村 (〃)	黒 松	くらたに 倉 谷	むかいほま 向 浜	なかまち 中 町	ひがしまち 東 町	うちのうら 内の浦
はづみちよう 波積町 ほ本んご郷	波積村 (〃)	波積本郷	たんざか 反 坂	がんだりうじだに 岩竜寺谷	ゆみば 弓 場	しろした 城 下	たけもり 竹 森
			たかはし 高 橋	ちゅうおう 中 央	あたご 愛 宕	ふたかわ 二 川	
はづみちよう 波積町 みなみ南	(〃)	波積南	ほんだにかみ 本谷上	ほんだにしも 本谷下	なかむかいかみ 中向井上	なかむかいしも 中向井下	たかやまかみ 高山上
			たかやましも 高山下				
はづみちよう 波積町 きた北	(〃)	波積北	かじや 嘉地屋	わりいし 割 石	せいだに 瀬井谷	そらぐち 空 口	まきのまえ 横ノ前
			おつただ 越多田	たきじり 滝 尻	こうげ 高 下	もとふと 元 太	
つちちよう 都治町	都治村 (〃)	都治本郷	しもつち 下都治	なかつち 中都治	しんでん 新 田	かみつちきた 上都治北	かみつちみなみ 上都治南
うしろじちよう 後地町	(〃)	後 地	あおなみ 青 波	ならはま 波来浜	おばま 尾 浜	やぶ 藪	ほんたに 本 谷
			まついく 松井区				
いそうちよう 井沢町	長谷村 (〃)	井 沢	いぞうかみ 井沢上	いぞうしも 井沢下			○
せいみちよう 清見町	(〃)	清 見	せいみひがし 清見東	せいみにし 清見西			○
しまのほしちよう 島の星町	江津町 跡市村 (〃)						○
さくらえちよう 桜江町 なが長	長谷村 (桜江町)	長 谷	ながたににし 長谷西	ながたにひがし 長谷東	やまなかひがし 山中東	やまなかにし 山中西	やまなかごう 山中郷
さくらえちよう 桜江町 や八と戸	(〃)	八 戸	やとにし 八戸西	やとひがし 八戸東	かちじ 勝 地		○
さくらえちよう 桜江町 い市山	市山村 (〃)	市 山	こいちやま 小一山	ほんたに 本 谷	いちとう 市 東	ほんまち 本 町	○
さくらえちよう 桜江町 い今	(〃)	今 田					○
さくらえちよう 桜江町 え江の尾	(〃)	江 尾					○

江 津 市

町名	旧市町村 及び大字名		通称				小字の区域		
							有		廃止済
							全城	一部	
桜江町 うしろや 後山	市山村 川戸村 (桜江町)	後山	うしろやまかみ 後山上	うしろやまなか 後山中	うしろやましも 後山下	したに 志谷			○
桜江町 お小	川戸村 (〃)	小田	おだかみ 小田上	おだしも 小田下					○
桜江町 か川	(〃)	川戸	まち 町	たかお 高尾	みたじ 三田地	かわど 川戸			○
桜江町 たにじ 谷郷	谷住郷村 (〃)	谷住郷	おおくち 大口	しものほら 下ノ原	いち 市	ふなつ 船津	みょうけんだに 妙見谷		○
			てんじんごう 天神郷	たに 谷	おしで 押手	いりの 入野	ながとろ 長戸路		
桜江町 か川	川越村 (〃)	渡村	かわごえ 川越	わただ 渡田					○
桜江町 さ坂	川下村 (〃)								○
桜江町 し鹿	川越村 (〃)	鹿賀							○
桜江町 た田	(〃)	田津							○
桜江町 お大	(〃)	大貫	かみおおぬき 上大貫	しもおおぬき 下大貫					○



雲 南 市



市 章

雲南市の「U」をモチーフに、「いきいきとした自然・人・街（ふるさと）」「生命（いのち）と神話が息づく新しい日本のふるさと」をイメージし、全体として、未来に向かって躍動・発展する雲南市を力強く表現している。

市の花 桜 （H18.12.21制定）

市の木 イチョウ（ 〃 ）

人口等の 状況	年月日	平成17.10.1	平成22.10.1	平成27.10.1
	人 口（人）	44,403	41,917	39,032
	世帯数（世帯）	12,990	12,905	12,527
	面 積（km ² ）	553.37	553.37	553.18

＜市名の由来＞

「雲南」という名称は、旧国名「出雲」の南に位置する地方の意味として、近代（明治）以降使用され、平成の大合併前の旧大原郡、旧飯石郡、旧仁多郡をあわせて「雲南3郡」と呼ぶなど、古くからこの地方を表す呼び名として定着していた。

そのため、市内には「雲南」の名称を用いた企業、団体などが多数あることや、地域別天気予報にも雲南地方として表示されるなど、住民生活の中で多く使用されていた。このことから、誰もがなじみやすく愛着の持てる「雲南」という地名を継承し、新しい市の名称を「雲南市」とした。

＜沿 革＞

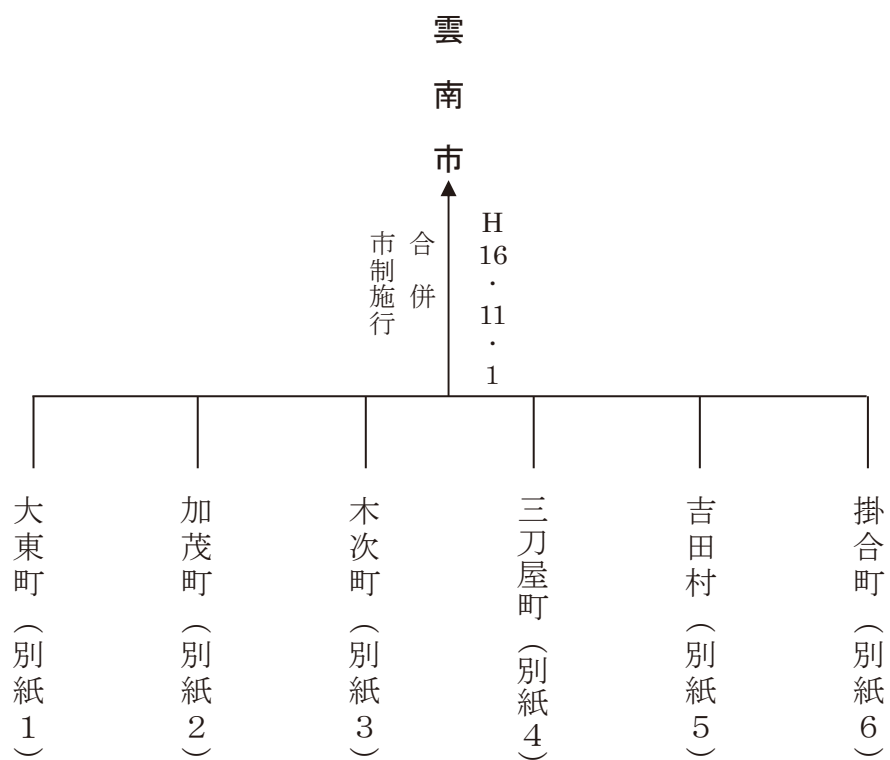
当市域は、ヤマタノオロチ伝説で知られる斐伊川の清流や、各地に神話や伝説にまつわる名勝や伝統芸能が継承され、また加茂岩倉遺跡など多くの遺跡や古墳が発掘されている古来より優れた文化を育む歴史的遺産に恵まれた地域である。こうした遺跡や地名の由来や歴史は、「出雲国風土記」にたどることができる。

市北部の斐伊川とその支流周辺の低地では、肥沃な土地が広がり古くから農耕が盛んに営まれ、中世には農産物を中心とする市が開かれるようになった。また、舟運の要衝であったことから、中世には尼子、毛利両勢の接点としてたびたび戦場となったが、江戸期には舟運の助けによって物資の集散地として活況を呈した。

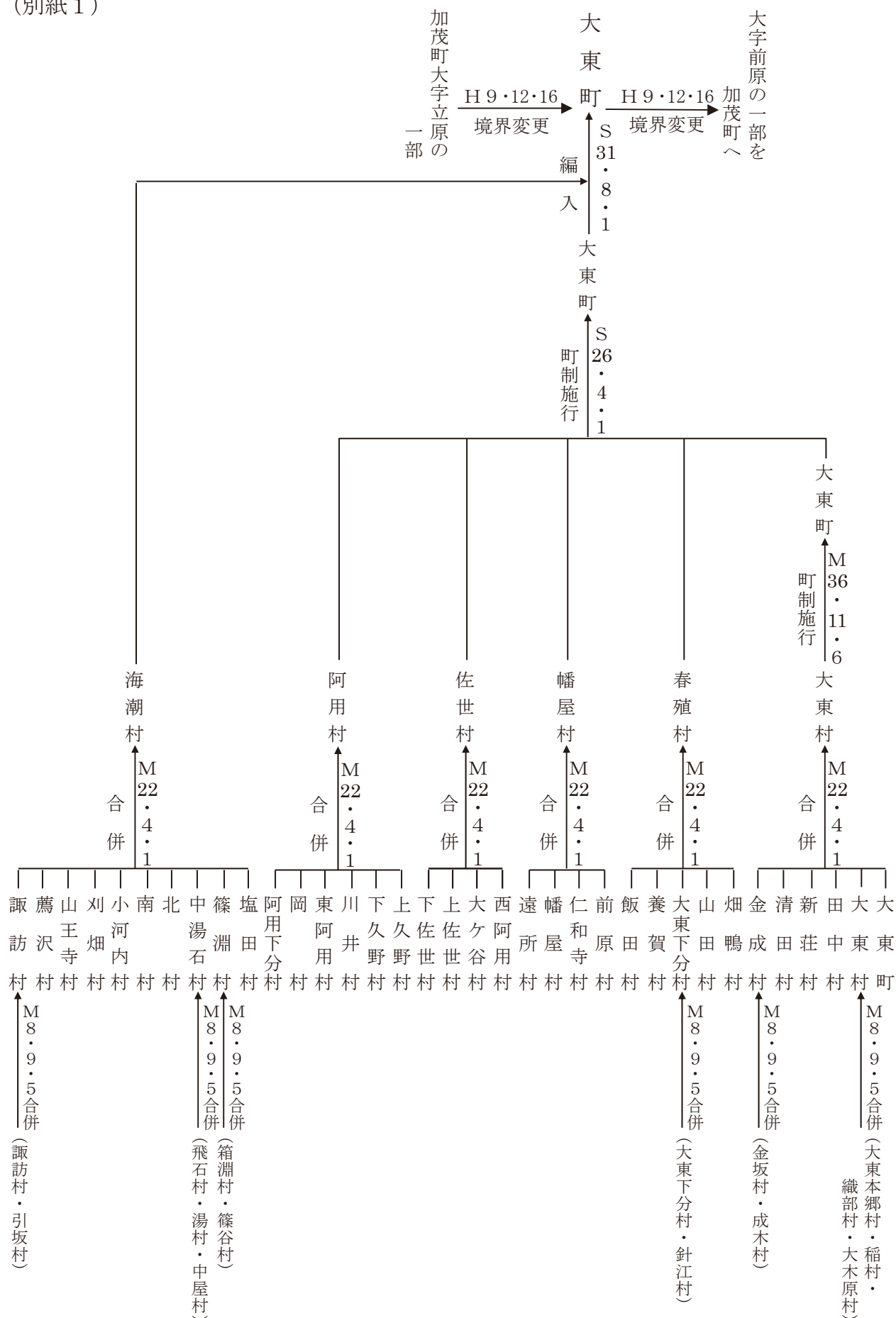
市南部の中国山地に至る広範な山間地では、古くから砂鉄を利用した製鉄や良質な材木の伐採、製炭が中心に行われてきた。製鉄は、中世に耐火粘土による銅炉が築造されたことにより大きく躍進し、日露戦争当時に旺盛を極めたが、明治後期以降洋鉄に押されて衰退した。また、製炭も長く地域の経済を支えてきたが、昭和30年代以降のエネルギー政策の転換によって、その生産量は急激に低落した。

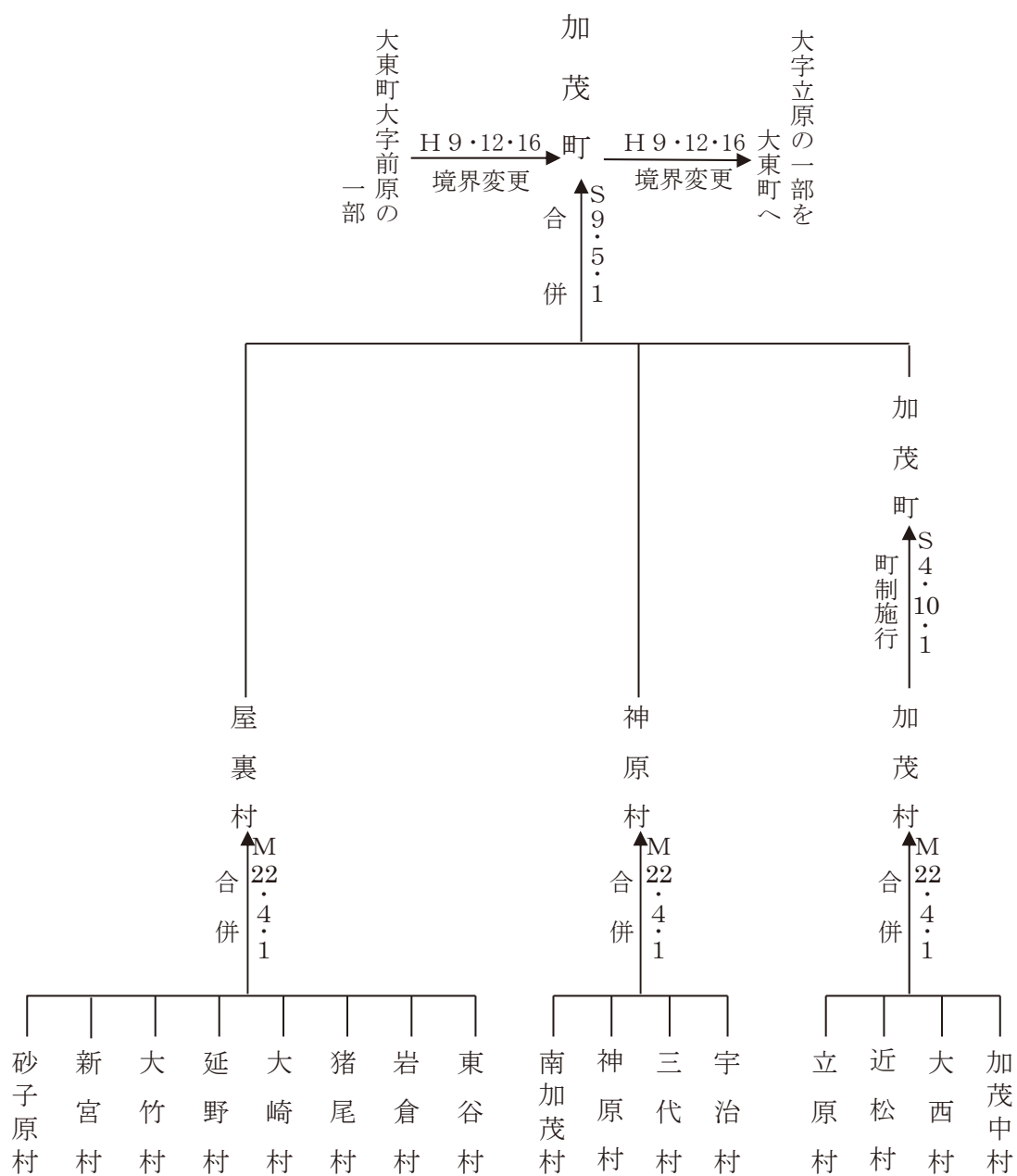
当市の行政区域は、江戸期には松江藩に属し、廃藩置県後の明治初期当時は約120の村に分かれていた。その後、明治22年の町村制施行、昭和27年から33年にかけての昭和の大合併により、大原郡大東町、同加茂町、同木次町、飯石郡三刀屋町、同吉田村、同掛合町に再編された。平成期に入り、地方分権時代の到来や生活圏域と行政圏域の不整合に対応するための新たな町村合併が必要となり、平成16年11月1日にこの6町村が合併し雲南市として市制を施行することとなった。

当市は、「生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり」の基本理念の下に、陰陽を結ぶ新たな中核交流拠点都市を目指しているが、少子高齢化の進行、逼迫する財政状況などが今後の課題となっている。そうした中、農山村の豊かな自然、美しい景観、伝統文化や歴史、食の安全性などへの人々の関心が大きく高まり、それらの地域資源を豊富に持つ本市の取り組みに大きな期待が寄せられている。

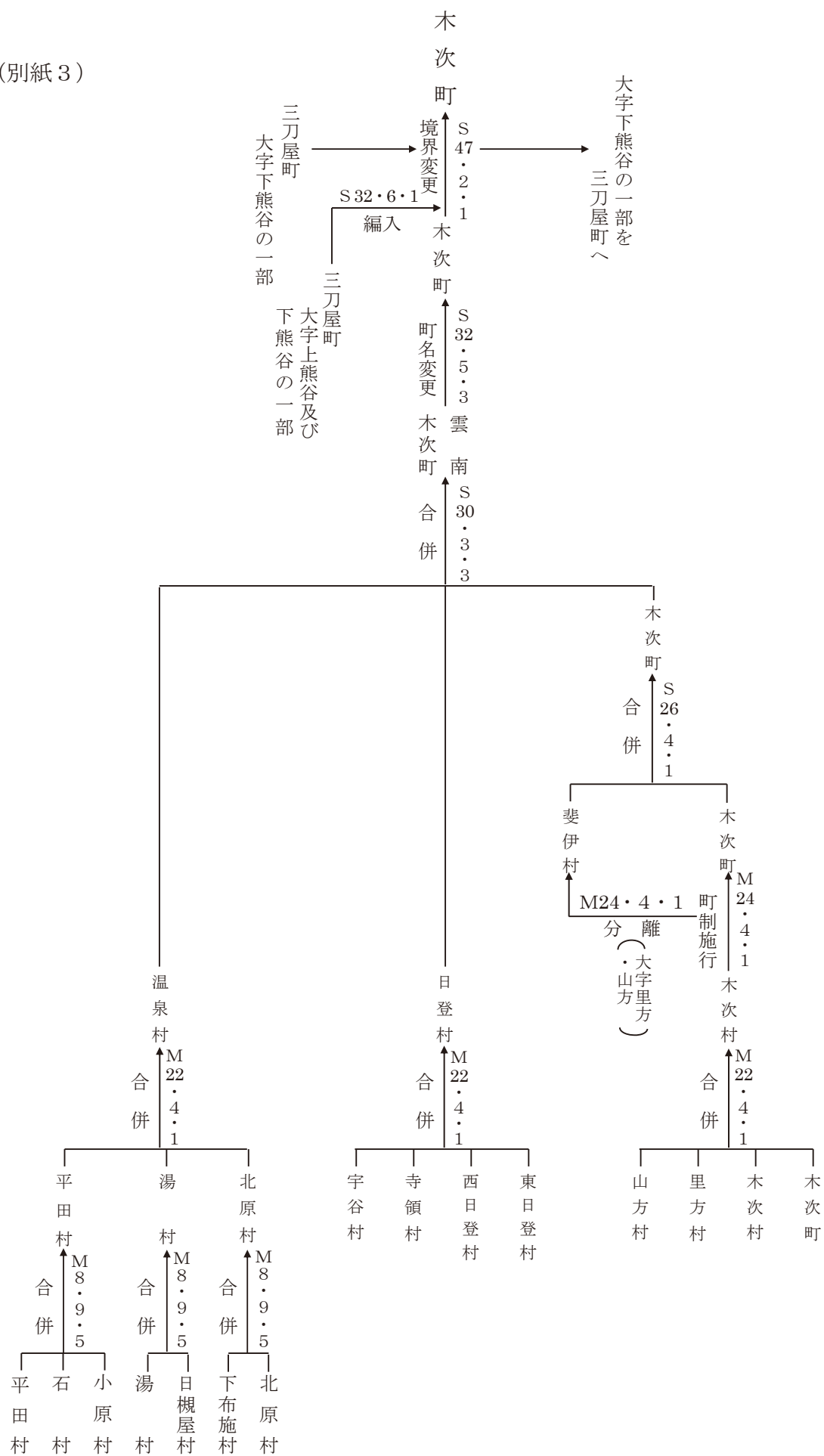


(別紙1)

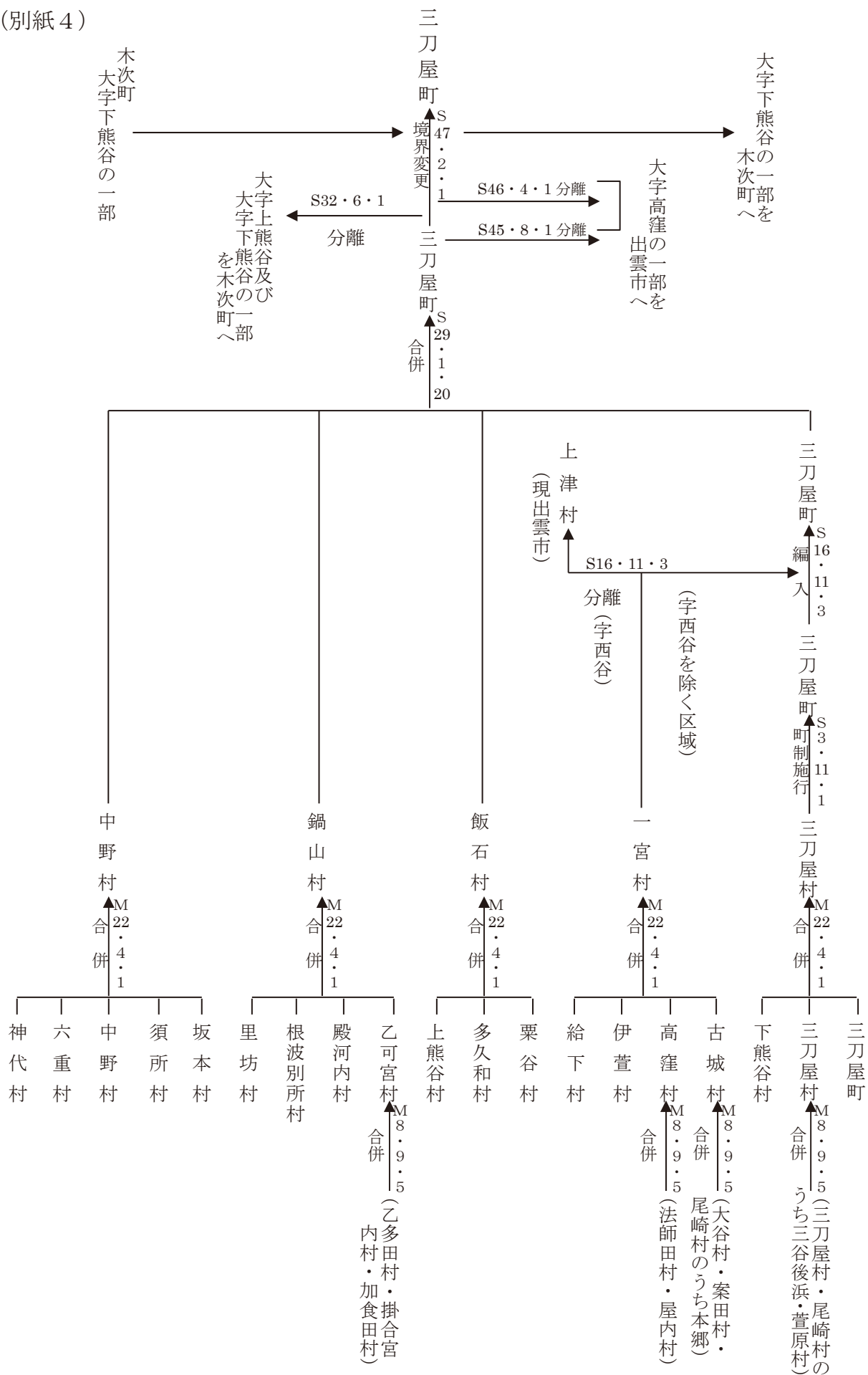




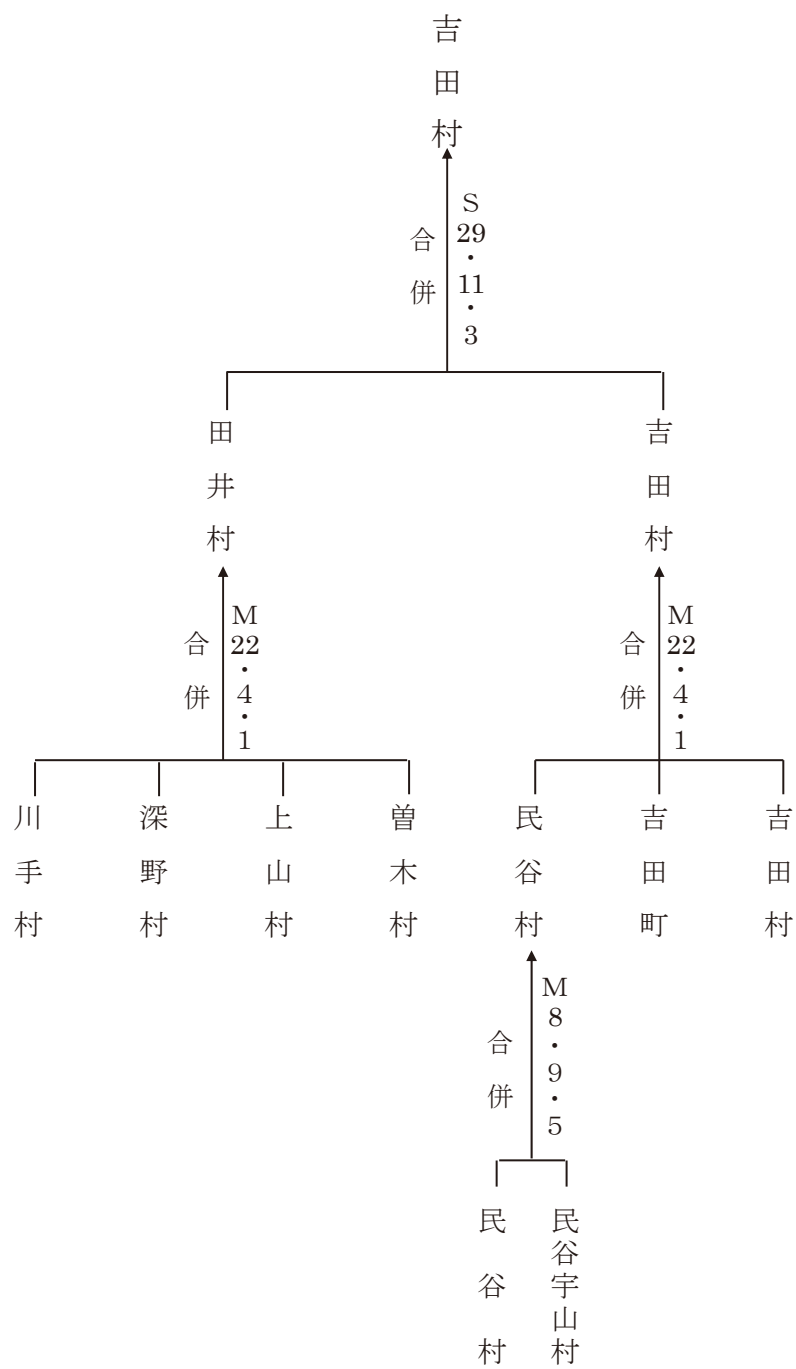
(別紙 3)



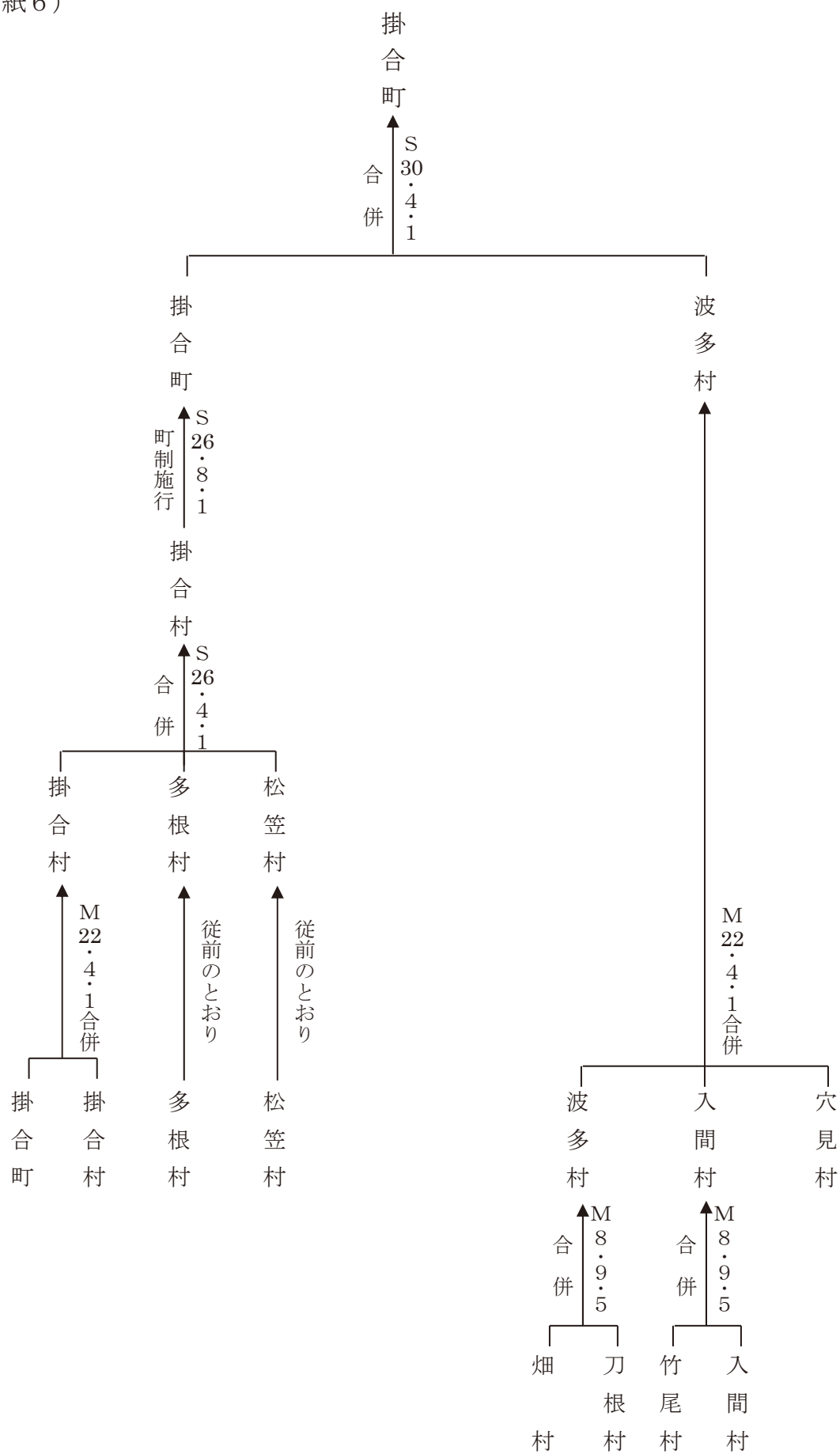
(別紙 4)



(別紙5)



(別紙6)



市 町 村 名		う ん な ん し 雲 南 市			
市 役 所 の 位 置		〒699-1392 雲南市木次町里方521番地1		電話番号	0854－40－1000
合 併 等 の 状 況	年月日	合併編入等 の 別	関 係 市 町 村 名		
	昭 9. 5. 1	合 体	加茂町・神原村・屋裏村（加茂町設置）		
	26. 4. 1	〃	大東町・春殖村・幡屋村・佐世村・阿用村（大東町設置）		
	〃	〃	木次町・斐伊村（木次町設置）		
	〃	〃	掛合村・多根村・松笠村（掛合村設置）		
	26. 8. 1	（ 町 制 ）	掛合村（掛合町）		
	29. 1.20	合 体	三刀屋町・鍋山村・飯石村・中野村（三刀屋町設置）		
	29.11. 3	〃	吉田村・田井村（吉田村設置）		
	30. 3. 3	〃	日登村・温泉村・木次町（雲南木次町設置）		
	30. 4. 1	〃	掛合町・波多村（掛合町設置）		
	31. 4. 1	編 入	海潮村を大東町に		
	32. 5. 3	（町名変更）	雲南木次町（木次町）		
	32. 6. 1	境界変更	三刀屋町大字上熊谷及び下熊谷の一部を木次町へ		
	45. 8. 1	〃	三刀屋町大字高窪の一部を出雲市へ		
	46. 4. 1	〃	三刀屋町大字高窪の一部を出雲市へ		
47. 2. 1	〃	三刀屋町大字下熊谷の一部を木次町へ、木次町大字下熊谷の一部を三刀屋町へ			
平 9.12.16	〃	加茂町大字立原の一部を大東町へ、大東町大字前原の一部を加茂町へ			
16.11. 1	合 体 （ 市 制 ）	大東町・加茂町・木次町・三刀屋町・吉田村・掛合町			

町 名	字名	旧 市 町 村 及び大字名		通 称					小字の区域			
									有		廃止 済	
									全域	一部		
だいとうちよう 大 東 町	だいとう 大 東	大東町 （大東町）	大 東	ひがしまちかみ 東町上	ひがしまちなか 東町中	ひがしまちしも 東町下	ひがしまちみなみ 東町南	か み ま ち 上 町			○	
				な か ま ち 中 町	ほ ん ま ち 本 町	みなみほんまち 南本町	にしほんまち 西本町	に し ま ち 西 町				
				かんだまち 神田町	き た ま ち 北 町	おおぎほら 大木原	こ し ど 越 戸	こ じ よ う 古 城				
				お り べ 織 部	ひかり 光	ひがしまちきた 東町北						
〃	た な か 田 中	（ 〃 ）	田 中	たなかかみ 田中上	たなかしも 田中下						○	
〃	しんじょう 新 庄	（ 〃 ）	新 庄	しんじょうにし 新庄西	しんじょうひがし 新庄東	しんじょうみなみ 新庄南						○
〃	せ い だ 清 田	（ 〃 ）	清 田								○	
〃	か ね な り 金 成	（ 〃 ）	金 成	かねなりしも 金成下	かねなりかみ 金成上						○	
〃	い い だ 飯 田	春殖村 （ 〃 ）	飯 田	いつみだに 泉 谷	か き さ か 柿 坂	え き ま え 駅 前						○

雲 南 市

町 名	字名	旧市町村 及び大字名		通 称					小字の区域		
									有		廃止 済
									全城	一部	
だいとうちょう 大 東 町	ようか 養 賀	春殖村 (大東町)	養 賀	かみぐみ 上 組	みやのした 宮ノ下	なかぐみ 中 組	しもぐみ 下 組				○
〃	だいとうしもぶん 大東下分	(〃)	大東下分	ほんまち 本 町	よこまち 横 町	あ げ 上 げ	さん な 山 王	こしまえ 越 前			○
				はりえ 針 江	むこうじま 向 島	ばでんじ 馬田寺					
〃	や ま だ 山 田	(〃)	山 田	あらいまち 荒井町	じょうのこし 城之越	ば ば 馬 場	こうのみね 高 峯	まつ お 松 尾			○
〃	はたひより 畑 鶯	(〃)	畑 鶯	しもひより 下 鶯	あしだに 芦 谷	ひより 鶯	はた 畑				○
〃	まえばら 前 原	幡屋村 (〃)	前 原	まえばらいち 前原一	まえばらに 前原二						○
〃	にん な じ 仁和寺	(〃)	仁和寺	しもはらぐち 下原口	なかはらぐち 中原口	こうりや 郡 屋	かみはらぐち 上原口	お お た わ 大多和			○
				やまねぐち 山根口	お さ き 尾 崎	にしご 西 廻	ほんいわね 本岩根	なかいわね 中岩根			
				くりよう 九 量	かみにんじ 上仁和寺	かみぐみ 上 組					
〃	は た や 幡 屋	(〃)	幡 屋	しもぐみ 下 組	いしいだに 石井谷	なかぐみ 中 組	にしだに 西 谷	みやうちだに 宮内谷			○
				みやのたに 宮之谷							
〃	えんじよ 遠 所	(〃)	遠 所	しもえんじよ 下遠所	なかえんじよ 中遠所	おくえんじよ 奥遠所					○
〃	しもさせ 下佐世	佐世村 (〃)	下佐世	か み 代 神 代	すぎだに 杉 谷	うるうだに 潤 谷	かりやま 狩 山	じょうざん 城 山			○
				なかすじ 中 筋	はらぐち 原 口	せりだに 芹 谷					
〃	かみさせ 上佐世	(〃)	上佐世	めんべつ 免 別	は ん ど 半 戸	みやしも 宮 下	みやかみ 宮 上	おもてさせ 表佐世			○
〃	おおかだに 大ヶ谷	(〃)	大ヶ谷	かわすじ 川 筋	うしろだに 後 谷						○
〃	にしあよう 西阿用	(〃)	西阿用	し て 師 弟	わ か き 若 木	ほんごう 本 郷	みね ひ な 峯 日 南				○
				お ん じ 陰 地							
〃	かみくの 上久野	阿用村 (〃)	上久野	たいせい 大 聖	ひ な 日 向	おおい 大 井	ながたに 長 谷	しもく 下 区			○
〃	しもくの 下久野	(〃)	下久野	かみぐみ 上 組	だんばら 段 原	なかぐみ 中 組	とのいしき 殿井敷	しもぐみ 下 組			○
〃	かわい 川 井	(〃)	川 井	せいきうかみ 清久上	せいきうしも 清久下						○
〃	ひがしあよう 東阿用	(〃)	東阿用	ひがしかみ 東 上	みやうち 宮 内	かみいちば 上市場	ふくとみ 福 富				○
〃	おかむら 岡 村	(〃)	岡 村	みょうがだに 明賀谷	なかもり 中 盛	しもおか 下 岡					○
〃	しもあよう 下阿用	(〃)	下阿用	よこてだに 横手谷	か け や 掛 屋	みそね 三 峠	かわにし 川 西	にしみや 西の宮			○
				かきのもと 柿の本							
〃	さんのうじ 山王寺	海潮村 (〃)	山王寺	さんのうじほんごう 山王寺本郷	わ の 和 野						○
〃	こもざわ 薦 沢	(〃)	薦 沢								○
〃	す が 須 賀	(〃)	須 賀	す が 須 賀	は っ 所 八 所	ひきさか 引 坂					○
〃	きたむら 北 村	(〃)	北 村								○
〃	なかゆいし 中湯石	(〃)	中湯石	な か や 中 屋	おんせん 温 泉	とびいし 飛 石	むろだに 室 谷				○

町 名	字名	旧 市 町 村 及び大字名		通 称			小字の区域		
							有		廃止済
							全域	一部	
だいとうちょう 大 東 町	みなみむら 南 村	海潮村 (大東町)	南 村						○
〃	おがわうち 小河内	(〃)	小河内						○
〃	かりはた 刈 畑	(〃)	刈 畑	かりはた 刈 畑	もりき 森 木	おくやま 奥 山			○
〃	しおた 塩 田	(〃)	塩 田						○
〃	しのぶち 篠 淵	(〃)	篠 淵	さきだに 笹 谷	はこぶち 箱 淵				○
かもちょう 加 茂 町	かもなか 加茂中	加茂町 (加茂町)	加茂中	かみまち 上 町	なかまち 中 町	ほんまち 本 町	しんまち 新 町	あさひまち 旭 町	○
				さかえまち 栄 町	ひがしまち 東 町	まえさこだ 前廻田	おくさこだ 奥廻田	なかむらかみ 中村上	
				なかむらなか 中村中	なかむらしも 中村下	ほし 星 野	なかむらだんち 中村団地	わかつきじゅうたく 若月住宅	
				そとばらまち 外原町	かもなかだんち 加茂中団地	くもなみ 雲 並			
〃	たちばら 立 原	(〃)	立 原						○
〃	ちかまつ 近 松	(〃)	近 松						○
〃	だいさい 大 西	(〃)	大 西	みなみだいさい 南大西	きただいさい 北大西				○
〃	みなみかも 南加茂	神原村 (〃)	南加茂	みなみかもひがし 南加茂東	みなみかもにし 南加茂西	いいのき 飯の木			○
〃	う 治	(〃)	宇 治	う じ か み 宇治上	うじひがし 宇治東	う じ き た 宇治北	さいめいじ 才明寺	う じ だ ん ち 宇治団地	○
				うじかめやまだんち 宇治亀山団地					
〃	かんばら 神 原	(〃)	神 原	かんばらひがし 神原東	かんばらにし 神原西	しもかんばら 下神原	まつのまえ 松ノ前		○
〃	みじろ 三 代	(〃)	三 代	た か み 高 見	あ た ご 愛 宕	た ん べ 段 部	おか 岡		○
〃	おおたけ 大 竹	屋裏村 (〃)	大 竹	おおたけかみ 大竹上	おおたけしも 大竹下				○
〃	のぶの 延 野	(〃)	延 野						○
〃	おおさき 大 崎	(〃)	大 崎						○
〃	いの お 猪 尾	(〃)	猪 尾	いの お 猪 尾	なかやまだんち 中山団地				○
〃	いわくら 岩 倉	(〃)	岩 倉	はた 畑	いわくら 岩 倉				○
〃	ひがしだに 東 谷	(〃)	東 谷	ひがしだにきた 東谷北	ひがしだにたに 東谷谷	ひがしだにみなみ 東谷南	ひがしだにだんち 東谷団地		○
〃	すなごはら 砂子原	(〃)	砂子原	すなごはらかみ 砂子原上	すなごはらなか 砂子原中	すなごはらしも 砂子原下	しょうわ 昭 和		○
〃	しんぐう 新 宮	(〃)	新 宮	しょうわ 昭 和					○
きすきちょう 木 次 町	きすき 木 次	木次町 (木次町)	木 次	ようかいち 八日市	みつかいち 三日市	しんまち 新 町	むらかた 村 方	しみず 澄 水	○
〃	さとがた 里 方	斐伊村 (〃)	里 方	あさひ 朝 日	きょうわ 共 和	なかぐみ 中 組	うはら 菟 原	とうのむら 塔之村	○
				さとくま 里 熊					
〃	やまがた 山 方	(〃)	山 方	きたがわ 北 側	かみぐち 上 口	はまだに 浜 谷			○

雲 南 市

町 名	字名	旧市町村 及び大字名		通 称					小字の区域		
									有		廃止 済
									全城	一部	
き す き ち ょ う 木 次 町	にしひのぼり 西日登	日登村 (木次町)	西日登	よ し い	の う ま	あんない	く の も と	み ず た に			○
				吉 井	能 間	案 内	久の元	水 谷			
				お お し ま	ひ き の	あ し は ら	せ の た に				
				大 島	引 野	芦 原	瀬の谷				
〃	ひがしひのぼり 東日登	(〃)	東日登	ま ん ば	さかもとぐち	こがわかみ	て ん どの	ひがしおおたに			○
				万 場	坂本口	小川上	天 殿	東大谷			
〃	じりょう 寺 領	(〃)	寺 領	か わ か み	お お か わ	こ が わ	う や ま				○
				川 上	大 川	小 川	宇 山				
〃	う だ に	(〃)	宇 谷	ほんだに	なかだに						○
				本 谷	中 谷						
〃	しんいち 新 市	(〃)	新 市								○
〃	ゆむら 湯 村	(〃)	湯 村	つきのや	ゆむら						○
				楓 屋	湯 村						
〃	ひらた 平 田	(〃)	平 田	ひらた	おばら						○
				平 田	尾 原						
〃	きたはら 北 原	(〃)	北 原	きたはら	おじろ						○
				北 原	尾 白						
〃	かみぐまたに 上熊谷	(〃)	上熊谷	なかのだん	しょうり						○
				中之段	正 理						
〃	しもぐまたに 下熊谷	(〃)	下熊谷								○
み と や ち ょ う 三 刀 屋 町	み と や 三刀屋	(三刀屋町)	三刀屋	ご た ん だ	たきだに	かみやはら	か み ま ち	な か ま ち			○
				五反田	滝 谷	上萱原	上 町	中 町			
				しもまち	みたに	しもがはら	じ お う	あさひまち			
				下 町	三 谷	下萱原	地 王	旭 町			
				もとまち	ひがしまち	にしのはら	よ こ ま ち	はたけなか			
				基 町	東 町	西の原	横 町	畑ヶ中			
				えきぜん	うめがおか						
				駅 前	梅が丘						
〃	しもぐまたに 下熊谷	(〃)	下熊谷								○
〃	きゅうした 給 下	(〃)	給 下	かみぎゅうした	なかぎゅうした	みやだに	や わ た	ば ば			○
				上給下	中給下	宮 谷	八 幡	馬 場			
				わかみや	こばら						
				若 宮	小 原						
〃	いがや 伊 萱	(〃)	伊 萱	いがやかみ	てらだに	しもだに					○
				伊萱上	寺 谷	下 谷					
〃	たかくぼ 高 窪	(〃)	高 窪	うしろだにかみ	うしろだにしも	やないかみ	やないしも				○
				後谷上	後谷下	屋内上	屋内下				
〃	こじょう 古 城	(〃)	古 城	おおだに	まえだに	うしろだに	しもぐち	おぎきかみ			○
				大 谷	前 谷	後 谷	下 口	尾崎上			
				おぎきしも	なりはた	だいもんちよう					
				尾崎下	成 畑	大門町					
〃	たくわ 多久和	(〃)	多久和	かみぐち	なかぐち	いちば	しもぐち	おおくら			○
				上 口	中 口	市 場	下 口	大 蔵			
				たわだに							
				埤 谷							
〃	かみぐまたに 上熊谷	(〃)	上熊谷	かみのだん							○
				上之段							
〃	あわだに 栗 谷	(〃)	栗 谷	ごう	たに						○
				郷 谷							
〃	おつかみや 乙加宮	鍋山村 (〃)	乙加宮	かみおつただ	しもおつただ	とりめまきはら	ふ か た に	ごう			○
				上乙多田	下乙多田	鳥目横原	深 谷	郷			
				栗 原	ぜんじよう	みやうち					
				栗 原	禪 定	宮 内					
〃	ねばべつしよ 根波別所	(〃)	根波別所	まえねばしも	つくりいし	うしろねば	あかめだに	まえねばなか			○
				前根波下	作 石	後根波	赤目谷	前根波中			
〃	さとぼう 里 坊	(〃)	里 坊	はた	ごう か み	ごう し も	うしろ				○
				畑 郷	上 郷	下 郷	後				

町 名	字名	旧市町村 及び大字名	通 称	小字の区域		
				有		廃止 済
				全城	一部	
みとやちよう 三刀屋町	とのごうち 殿河内	鍋山村 (三刀屋町)	殿河内	お お た 大 田 な ら ぎ 成 木	あ か し 明 石 とのごうちかみ 殿河内上 とのごうちしも 殿河内下 おしろやま 御城山	○
〃	こうじろ 神 代	中野村 (〃)	神 代			○
〃	む 六 重 六 重	(〃)	六 重	む え し も 六重下 む え な か 六重中 む え か み 六重上		○
〃	な か の 中 野	(〃)	中 野	か み や 紙 屋 ど う ど う 堂 々 み や は た 宮 畑 し も だ に 下 谷		○
〃	す 須 所 須 所	(〃)	須 所	す ぞ し も 須所下 す ぞ か み 須所上		○
〃	さ か も と 坂 本	(〃)	坂 本	も り だ に 森 谷 ご う 郷 南 側 ひ す ぎ だ に 檜杉谷		○
よしだちよう 吉 田 町	よしだ 吉 田	吉田村 (吉田村)	吉田町	か み ま ち 上 町 し も ま ち 下 町 かわはらまち 川原町		○
		(〃)	吉田村	あ し だ に 芦 谷 す ぎ ど 杉 戸 う め ぎ 梅 木 す が や 菅 谷 た か の 高 殿 かわしり 川 尻 おおよしだ 大吉田	○	
〃	み ん だ に 民 谷	(〃)	民 谷	み ん だ に 民 谷 う や ま 宇 山	○	
〃	そ 曾 木 曾 木	田井村 (〃)	曾 木		○	
〃	う え や ま 上 山	(〃)	上 山		○	
〃	ふ か の 深 野	(〃)	深 野		○	
〃	か わ て 川 手	(〃)	川 手		○	
かけやちよう 掛 合 町	かけや 掛 合	掛合村 (掛合町)	掛 合	か わ か み 川 上 い ば ら だ に 井原谷 お お む こ う 大 向 ひ ら い わ 平 岩 か み ま ち 上 町		○
				な か ま ち 中 町 し も ま ち 下 町 に し が わ 西 側 こ お り 郡 と お か い ち 十日市		
				ま つ お 松 尾 あ な み だ に 穴見谷 か み さ な か 上佐中 な か さ な か 中佐中 し も さ な か 下佐中		
				か な ん ば ら 金 原 お お し ど 大志戸 お く み よ う 奥 明 に し だ に 西 谷 み どり が お か 緑ヶ丘		
〃	た 多 根 多 根	多根村 (〃)	多 根	か み だ ね 上多根 な か だ ね 中多根 か や の 萱 野 ふ な つ 舟 津 し も だ ね 下多根		○
				し じ き 志 食 な が さ こ 長 廻		
〃	まつかさ 松 笠	松笠村 (〃)	松 笠	す が は ら 菅 原 ほ せ き だ に 保関谷 お お だ に 大 谷 や だ に 矢 谷 な か ぐ み 中 組		○
				し も ぐ み 下 組 き た ざ こ 北 迫 た き だ に 滝 谷		
〃	い り ま 入 間	波多村 (〃)	入 間	ほ ん た に 本 谷 み や ざ き 宮 崎 た け の お 竹之尾 で き や ま 出来山 や え だ き 八重滝		○
				て ら だ に か み 寺谷上 て ら だ に し も 寺谷下		
〃	あ な み 穴 見	(〃)	穴 見			○
〃	は 波 多 波 多	(〃)	波 多	か み ど ね 上刀根 し も ど ね 下刀根 み や う ち 宮 内 あ さん ば ら 朝 原 ふ く だ 福 田		○
				か ら くり 柄 栗 ご う 郷 小 原 な り 成 田 た が み 上 栄 町 さ か え ま ち		
				な か ま ち 中 町 し ん ま ち 新 町 か み ま ち 上 町 も と か み ま ち 元上町		

2 郡 の 部

町 村 数 10町 1 村

仁 多 郡 (1町 : 奥出雲町)
 飯 石 郡 (1町 : 飯南町)
 邑 智 郡 (3町 : 川本町・美郷町・邑南町)
 鹿 足 郡 (2町 : 津和野町・吉賀町)
 隠 岐 郡 (3町 1 村: 海士町・西ノ島町・知夫村・隠岐の島町)

※八束郡(1町)、簸川郡(1町)はH23年度市町合併により消滅

平成17年10月 1 日

人口等の状況	郡 名	八束郡	仁多郡	飯石郡	簸川郡	邑智郡	鹿足郡	隠岐郡
	人 口 (人)	14,193	15,812	5,979	27,444	23,179	16,877	23,696
	世帯数 (世帯)	4,520	4,874	2,066	7,717	8,715	6,471	9,878
	面 積 (km ²)	42.64	368.06	242.84	80.64	808.53	643.38	346.19

※人口及び世帯数は、平成17年国勢調査確定値による。

※面積は、平成17年全国都道府県市区町村別面積(国土地理院)による。

平成23年10月 1 日

人口等の状況	郡 名	〔八束郡〕 (東出雲町) 松江市に編入	仁多郡	飯石郡	〔簸川郡〕 (斐川町) 出雲市に編入	邑智郡	鹿足郡	隠岐郡
	人 口 (人)	(14,355)	14,456	5,534	(27,689)	21,210	15,237	21,688
	世帯数 (世帯)	(4,709)	4,713	1,944	(8,228)	8,333	6,216	9,323
	面 積 (km ²)	(42.64)	368.06	242.84	(80.64)	808.53	643.38	346.22

※人口及び世帯数は、平成22年国勢調査確定値による。

※面積は、平成22年全国都道府県市区町村別面積(国土地理院)による。

※八束郡東出雲町は平成23年 8 月 1 日付けで松江市に編入、簸川郡斐川町は同年10月 1 日付けで出雲市に編入。

平成27年10月 1 日

人口等の状況	郡 名	〔八束郡〕 (東出雲町) 松江市に編入	仁多郡	飯石郡	〔簸川郡〕 (斐川町) 出雲市に編入	邑智郡	鹿足郡	隠岐郡
	人 口 (人)	(15,221)	13,063	5,031	(28,009)	19,443	14,027	20,603
	世帯数 (世帯)	(5,275)	4,464	1,842	(8,848)	7,691	6,110	9,137
	面 積 (km ²)	—	368.01	242.88	—	808.63	643.54	345.93

※人口及び世帯数は、平成27年国勢調査確定値による。

※面積は、平成27年全国都道府県市区町村別面積(国土地理院)による。

※八束郡東出雲町は平成23年 8 月 1 日付けで松江市に編入、簸川郡斐川町は同年10月 1 日付けで出雲市に編入。

仁多郡（1町）

〈郡名の由来〉

古くは出雲国の郡名。郡名の由来は「風土記」によると大穴持命が「是は爾多志根小国なり」といったことによると記されているが、「にたし」とは豊潤という意味である。北は大原郡、能義郡、西は飯石郡、南は備後国、東は伯耆国に接していた。古代の郡域は、現在の仁多郡に雲南市木次町温泉地区と安来市広瀬町比田地区を加えた地域にあたる。「和名抄」によると、「爾以多」とも書かれている。この当時の郡域の郷としては、「風土記」によると、三処、布勢、三沢、横田の4郷があったが、「和名抄」では、漆仁、阿位の2郷が加わり6郷となっている。

飯石郡（1町）

〈郡名の由来〉

古くは出雲国の郡名。郡名の由来は「風土記」によると、「飯石郡の中に伊毘志都幣命坐せり。故飯石と云う」ことによるとされている。この神は飯主の女神であるといわれているが、もとは「伊鼻志」と書き、神亀3年（726年）飯石に改められている。東は大原郡と仁多郡、南は備後国、西は石見国、北は神門郡と出雲郡に接していた。古代の郡域は、現在の雲南市の三刀屋町・吉田町・掛合町、飯石郡飯南町（谷地区を除く。）、出雲市佐田町須佐地区にあたる。この当時の郡内の郷としては、「風土記」によると熊谷、三屋、飯石、多禰、須佐、波多、来島の7郷があったが、「和名抄」では、田井、草原の2郷が加わり、9郷となっている。

邑智郡（3町）

〈郡名の由来〉

古くは石見国の郡名。郡名の由来は定かではない。東は備後国双三郡と出雲国飯石郡、北は石見国安濃郡と邇摩郡、西は同那賀郡、南は安芸国山県郡に接していた。古代の郡域は、現在の川本町、美郷町、邑南町、江津市桜江町の地域にあたる。この当時の郡内の郷としては、「和名抄」によると神稲・邑美・桜井・都賀・佐波の5郷があった。

鹿足郡（2町）

〈郡名の由来〉

古くは石見国の郡名。承和10年（843年）美濃郡より別れて独立の郡となった（続日本後紀）。郡名の由来は「吉賀記」によると、かつて八岐大蛇の化身である八足八畔の凶暴な大鹿がいたことによるという八鹿伝説によるとされている。東と北は美濃郡、西は長門国と周防国、南は安芸国に接していた。古代の郡域は、現在の津和野町、吉賀町の地域にあたる。此の当時の郡内の郷としては、「和名抄」によると、鹿足郷、能濃郷があった。

隠岐郡（3町1村）

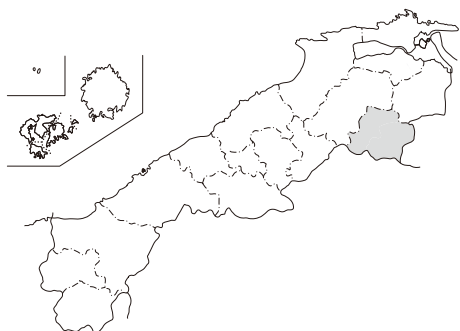
〈郡名の由来〉

郡名の由来は、昭和44年に、島後の周吉郡・穏地郡、島前の海士郡・知夫郡の4郡が合同した際、当地域が古来より隠岐国と称されていたことにより名付けられたもので、国名の由来は沖の島から転じたものといわれている。知夫里島・西ノ島・中ノ島・島後の4島のほか、約180の島嶼から成る。意伎、隠伎とも書く。

古代の郡は、智夫・海部・周吉・役道の4郡であったが、「和名抄」によると知夫・海部・周吉・穏地の4郡と郡名が変わっている。この当時の郡内の郷としては、「和名抄」によると知夫郡には宇良・由良・三田、海部郡には布施・海部・佐作、周吉郡には賀茂・奄可・新野、穏地郡には都麻・河内・武良の12郷があった。



奥出雲町



町章

4つの輪は、「人・自然・伝統・未来」の融合をイメージし、町民が和になって協力し、自然とともに、歴史ある奥出雲町が伸びゆく町であるようにとの願いがこめられている。

町の花 しやくなげ

町の木 もみじ

人口等の状況	年月日	平成17.10.1	平成22.10.1	平成27.10.1
	人口(人)	15,812	14,456	13,063
	世帯数(世帯)	4,874	4,713	4,464
	面積(km ²)	368.06	368.06	368.01

〈町名の由来〉

奥出雲町の“奥”には、奥まったイメージがあるものの、緑豊かな自然あふれる癒しのイメージがあり、基幹産業である農林業の産品にもふさわしい安心・安全な響きがある。

〈沿革〉

当町域は、古くは出雲国風土記にまで遡ることができ、我が国の神話（スサノヲ、ヤマタノオロチ等）の世界に登場するなど長い歴史を持っており、三処郷、布勢郷、三沢郷、横田郷に属していました。

また出雲国風土記には、鉄の産出も記されるなど明治初期まで日本有数の「たたら製鉄」の産地として栄え、出雲地域における一大文化圏を構築してきました。

本地域は山陰と山陽を結ぶルート上に位置していることから、中世・戦国期には尼子氏、毛利氏の戦いの狭間に置かれ、幾多の攻防の舞台となり、尼子氏滅亡後は毛利氏の支配下に置かれました。

江戸期には松江藩に属し、宝暦年間（1751～1764年）の「雲陽大数録」によると当町域には57か村があり、三成には仁多郡家が置かれていました。

江戸期以降から存在した数多くの集落は、明治22年（1889年）4月の市制・町村制の施行により、9つの村に再編され、その後、昭和28年の町村合併促進法の施行によって市町村合併が全国的に進み、昭和30年に仁多町が、昭和32年に斐上町同33年町名変更により横田町が誕生しました。

わが国の経済、産業構造が大きく変革を遂げる中、それまで盛んであった「たたら製鉄」は明治以降、洋鉄に押され衰退しましたが、一方では「仁多牛」に代表される畜産や「仁多米」をはじめとする農林業が盛んになり、また木炭・木材等の資源開発も進み、幕末頃から独特の製作技術と加工技術により地場産業として発展してきた「雲州そろばん」が定着しました。

そして現在当町では、全国ブランドとなった「仁多米」を中心とした産業振興、県下有数の観光資源を活用しての地域振興、また新町の一体感を醸成するため光ファイバーを各家庭まで引き込み、地上デジタル放送にも対応したケーブルテレビ、有線電話、テレビ・電話を利用した高齢者の見守り等に活用するための高速インターネット網の全町的な整備、住民要望の多い道路、上下水道、コミュニティー施設等の生活基盤整備を積極的に行い、官民一体となって「心豊かで潤いと活力のあるまち」を目指しています。



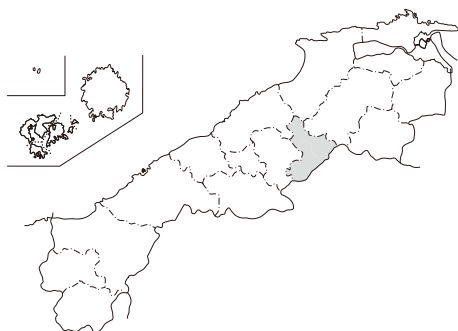
市 町 村 名		お く い ず も ち ょ う 奥 出 雲 町				
役 場 の 位 置		〒699-1592 奥出雲町三成358番地1			電話番号	0854－54－1221
合併等の状況	年月日	合併編入等の別	関 係 市 町 村 名			
	昭28.12. 1	境界変更	広島県比婆郡八銚村の一部（大字油木字三井野の一部）を八川村に			
	30. 4.15	合 体	布勢村・三成町・亀嵩村・阿井村・三沢村（仁多町設置）			
	32. 9.20	〃	横田町・鳥上村・八川村・馬木村（斐上町設置）			
	33.11. 1	(町名変更)	斐上町（横田町）			
	平17. 3.31	合 体	仁多町・横田町			
字 名		旧 市 町 村 及び大字名		通 称		小字の区域
						有 全 域 一 部 廃止済
さ じ ろ 白	佐 白	布勢村 (仁多町)	佐 白	さじろまち 佐 白 うえふせ 佐白町 佐 白 上布施		○
や し 代	八 代	(〃)	八 代	やしろさいぶ 八代西部 やしろまち 八代町 やしろほんまち 八代本町 やしろうぶ 八代東部 なかむら 中 村		○
ま ば せ 馳	馬 馳	(〃)	馬 馳	まばせかみ 馬馳上 まばせしも 馬馳下		○
か み み と こ ろ 上 三 所	上 三 所	(〃)	上三所	かみみところさいぶ 上三所西部 かみみところちゅうおう 上三所中央 かみみところとうぶ 上三所東部 つちや 土 屋		○
み な り 成	三 成	三成町 (〃)	三 成	びじよばら 美女原 かみみなりかみ 上三成上 かみみなりなか 上三成中 かみみなりしも 上三成下 かみほんまち 上本町 みなりほんまち 三成本町 ゆの は ら 湯の原 みやのちよう 宮の町 あさひまち 朝日町 や だ に 矢 谷 たきのうえ 滝の上 まえ ふ せ 前布施 こようそくしんじゅうたく 雇用促進住宅		○
た か お 尾	高 尾	(〃)	高 尾	かみだかお 上高尾 お じ ろ 尾 白 しもだかお 下高尾		○
み と こ ろ 三 所	三 所	(〃)	三 所	しもみところ 下三所 いしはら 石原・里田 さとだ 角木・乙多田 つのぎ おっただ		○
か め だ 亀 嵩	亀 嵩	亀嵩村 (〃)	亀 嵩	かみぶん 上 分 にしゆの 西湯野 なかゆの 中湯野 くびす 久比須 たにおく 谷 奥 かめだけまち 亀嵩町 うめきはら 梅木原		○
こおり 郡	郡 村	(〃)	郡 村	おおうちはら 大内原 すだれ 簾 こおり 郡		○
た か た 高 田	高 田	(〃)	高 田	ことまくら 琴 枕 た か た 高 田		○
か み あ い 井	阿 井	阿井村 (〃)	上阿井	ま じ 真 地 よねばら 米 原 かみまち 上 町 かみあいまち 上阿井町 ふくはら 福 原 ひら おおがみ しもぐち かわひがし うんざき 平 大 上 下 口 川 東 雲 崎		○
し も あ い 井	下阿井	(〃)	下阿井	ほりやまね 堀山根 いものや 鋳物屋 かわごはら 川子原 や わ た 八 幡 おくゆだにかみ 奥湯谷上 おくゆだにしも 奥湯谷下 こより 小 寄		○
み ざ わ 沢	三 沢	三沢村 (〃)	三 沢	か た た 堅 田 かみくらかけ 上鞍掛 しもくらかけ 下鞍掛 みざわまち 三沢町 は ら だ 原 田		○
か も く ら 倉	鴨 倉	(〃)	鴨 倉	かみかもくら 上鴨倉 しもかもくら 下鴨倉		○
か わ ち 河 内	河 内	(〃)	河 内	よっかいち 四日市 か わ ち 河 内 お よ し 大 吉		○

奥出雲町

字 名	旧市町村 及び大字名		通 称	小字の区域		
				有		廃止済
				全域	一部	
よ横 こ た田	横田町 (横田町)	横田町 横田村	かじき おおまがり むいかいち おおいち しんまち 加 食 大 曲 六日市 大 市 新 町			○
			すみ 角			
な か む ら村	(")	中 村	ば ば やりめ ごたんだ ひぐち くらや 馬 場 鎚 免 五反田 樋 口 蔵 屋			○
い な は ら原	(")	稲 原	いな はらぐち 稲 田 原 口			○
お お ろ呂	鳥上村 (")	大 呂	だいやま やまがた なかちよう ふくより 代 山 山 県 中 丁 福 頼			○
た け ざ き崎	(")	竹 崎	やまごおり なかもみ ひながわ やまねがわ おいだに 山 郡 中 粍 日向側 山根側 追 谷			○
し も よ こ た田	八川村 (")	下横田	つちばし ふるいち かわにし 土 橋 古 市 川 西			○
や か わ川	(")	八 川	み い の さ か ね おくやかわ こ や か わ な か や か わ 三井野 坂 根 奥八川 小八川 中八川			○
			やかわほんごう 八川本郷			
お お た に谷	(")	大 谷	おおたにほんごう あめがわ 大谷本郷 雨 川			○
お お ま き木	馬木村 (")	大馬木	あさひ め ら ぎ おおまきだいいちほんごう おおまきだいにほんごう 旭 女良木 大馬木第1本郷 大馬木第2本郷			○
			かたた の ぶ し た ん ぼ 堅田・野伏 反 保			
こ ま き木	(")	小馬木	ほんだに やにゅう なかぼら こ も り こまきほんごう 本 谷 矢入・中原 小 森 小馬木本郷			○



飯 南 町



町 章

飯南町の頭文字である「i」（人間）をモチーフに、赤来と頓原のふたつのまちがしっかりと腕を組み、和と団結を図ると共に、自然と人間味の溢れるみずみずしい「いのち彩る里」を作っていこうとする姿勢を表している。

町の花 牡丹（ぼたん）

町の木 ブナ

人口等の 状況	年月日	平成17.10.1	平成22.10.1	平成27.10.1
	人 口（人）	5,979	5,534	5,031
	世帯数（世帯）	2,066	1,944	1,842
	面 積（km ² ）	242.84	242.84	242.88

〈町名の由来〉

「飯南」は町民が聞き慣れ、親しみの感じられる地名として、町民誰しもの思いが込められた名称である。本町は飯石郡の南に位置し、標高400m～500mの高原の町で県の南の玄関である。飯南の「飯」は「米」を、「南」は「明るさ」や「力強さ」をイメージすることができ、農業に通じ、里山の文化と自然の恩恵を受け、明るく力強く発展していく町の願いが込められている。

〈沿 革〉

本町域は、「出雲国風土記」によると、飯石郡には「あわせて郷七」とあり、本町の区域は来島郷、波多郷の二郷に属していたと思われ、天文年間から永禄年間にかけては、出雲の守護職尼子氏と隣国毛利氏との戦いの激戦地となった。江戸時代には広瀬藩陣屋が設置され、奥飯石21か村の政治・経済・文化の中心地として、また陰陽の宿場町として栄えた。産業面では、たたら製鉄や良質米の産地として知られている。

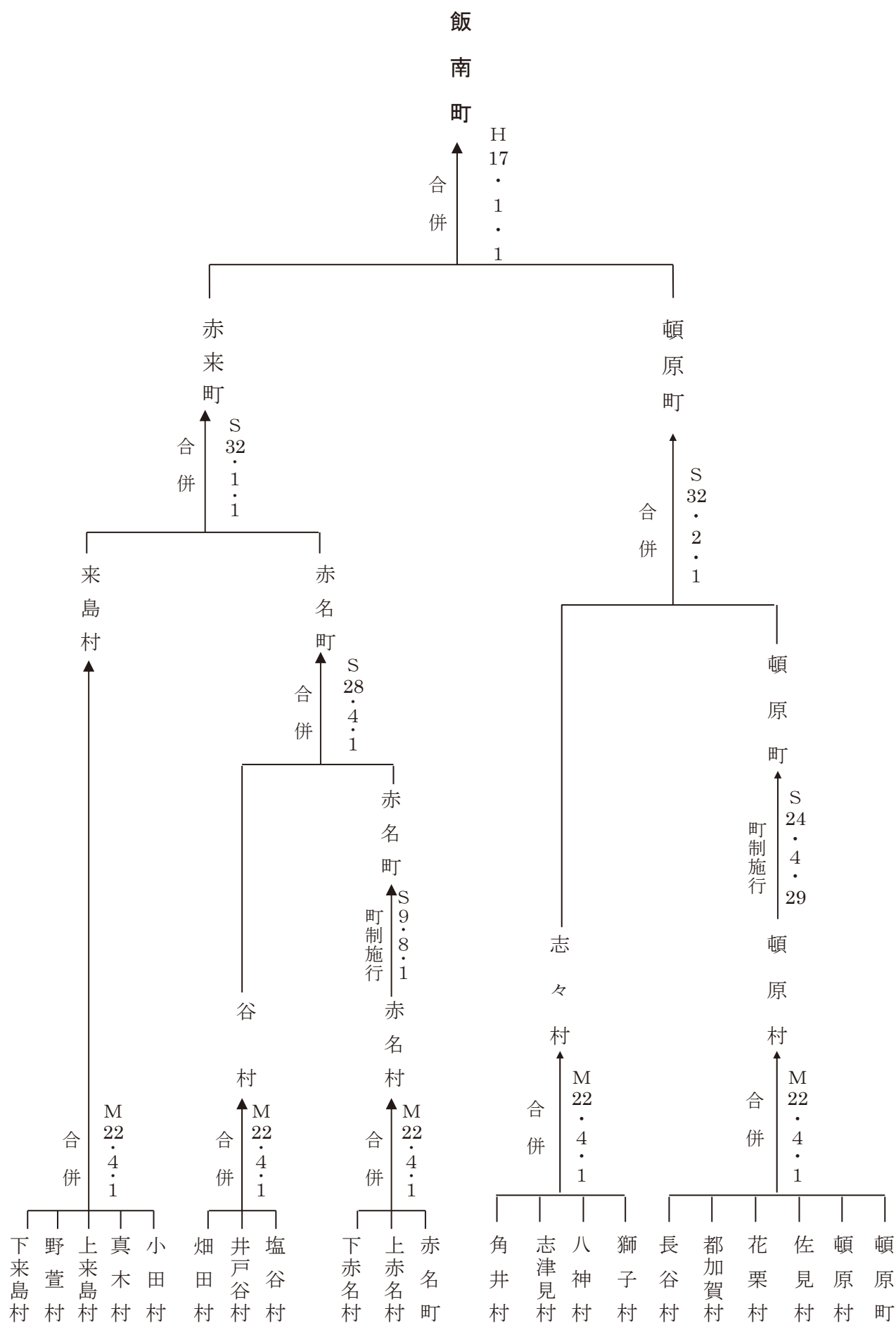
また、出雲、石見、備後の三国にまたがる陰陽交通の関門として、中国山地の要衝として古くから開発され、大森銀山からの幕府の銀銅の輸送や石州の海辺から備後へ魚類等の輸送が盛んに行われた。

本町の農業は、県下一の「良質米」の産地としての水稻と全国に名が知れた「島根和牛の本場」に代表される和牛生産により現在の農業が築かれてきた。近年ではメロン・ほうれん草・やまといもなどの特産園芸作物も栽培を行っている。

昔からの国道沿いに形成されてきた商業地は、営業している商店が少なくなり、商店街としての形態維持が困難となっている。また、工業については、これまでにいくつかの誘致企業があったが、昨今の日本経済の構造不況のなかであって、事業所数や従業員数も減少傾向にあり、取り巻く環境は厳しい状況下にある。

大万木山、琴引山、三瓶山など山々の豊かな自然や琴引フォレストパーク、東三瓶フラワーバレー、赤名観光ぼたん園、飯南町ふるさとの森などの交流施設など多くの観光資源がある。

このような中、“小さな田舎からの「生命地域」宣言”を基本理念に、「人・産業・地域」の自立を目指し、里山の地域資源を活かしながら、安心して暮らせるまちづくりの実現に向けて、実行のある町づくりに努めている。

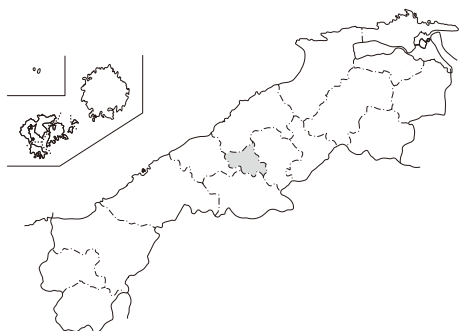


市 町 村 名		い い な ん ち よ う 飯 南 町									
役 場 の 位 置		〒690-3513 飯南町下赤名880番地					電話番号		0854－76－2211		
合併等の状況	年月日	合併編入等の別	関 係 市 町 村 名								
	昭24. 4.29	(町 制)	頓原村（頓原町）								
	28. 4. 1	合 体	赤名町・谷村（赤名町設置）								
	32. 1. 1	〃	赤名町・来島村（赤来町設置）								
	32. 2. 1	〃	頓原町・志々村（頓原町設置）								
	平17. 1. 1	〃	頓原町・赤来町								
字 名		旧 市 町 村 及び大字名		通 称					小字の区域		
									有		廃止済
									全城	一部	
と ん ば ら 原	頓原村 (頓原町)	頓原町	いちばんちよう	しゃにちちよう	だいせんちよう	か み ま ち	な か ま ち			○	
			一番町	社日町	大仙町	上 町	中 町				
			ほん ま ち	よ こ ま ち	しんどうちよう	まんたいちよう	えびすちよう				
				て ら ま ち							
	(〃)	頓原村	う や ま	こ わ だ	さ こ	お さ い だ	い ず み が わ			○	
			宇 山	小和田	迫	小才田	泉 川				
こじようだんち			た け ち	おくばた	は り ど	こじよう					
			古城団地	武 智	奥 畑	張 戸	古 城				
			い な り	た ぐ わ	ことびき						
			稲 荷	田 鋤	琴 引						
つ 都 が 加 賀	(〃)	都加賀	お き は ら	と の い	こ く ら					○	
			隠岐原	殿 居	国 倉						
は な ぐ り 栗	(〃)	花 栗	か だ	せ と	き ょう わ					○	
			門 瀬	戸 協	和						
な が た に 谷	(〃)	長 谷	じ ょう と う	じ ょう な ん	じ ょう ざ ん					○	
			城 東	城 南	城 山						
て ら さ わ 沢	(〃)	〃	て ら が い ち	さ わ や						○	
			寺垣内	沢 屋							
さ 佐 み 見	(〃)	佐 見	ほ ど は ら	か み ぐ む	お お と し	し ん わ				○	
			程 原	上 組	大 年	伸 和					
は か み 神	志々村 (〃)	八 神	な か む ら	さい た に	ひがし	にし	みなみ	きた	た に が わ	○	
			中 村	才 谷	東	西	南	北	谷 川		
し 獅 し 子	(〃)	獅 子								○	
し 志 つ 津 み 見	(〃)	志津見								○	
つ 角 の い 井	(〃)	角 井	ち ち ぎ	なかもうり	まん ば	い び				○	
			秩 木	中 廻	万 場	伊 比					
か み あ か な 名 上 赤 名	赤名町 (赤来町)	上赤名	きたのかみ	きたのしも	なかくかみ	なかくしも	せ 瀬 と			○	
			北野上	北野下	中区上	中区下	瀬 戸				
			むこうだに								
あ か な 名 赤	(〃)	赤 名	かみいちかみ	かみいちしも	なかいちかみ	なかいちしも	しもいちかみ			○	
			上市上	上市下	中市上	中市下	下市上				
			しもいちしも	きぬかけだんち							
し も あ か な 名 下 赤 名	(〃)	下赤名	ひがしかみ	は り ど	ひがししも	せん ぞ く	なかどおり			○	
			東 上	張 戸	東 下	千 束	中 通				
			い し つ ぐ	ふ く だ							
			石 次	福 田							

飯 南 町

字名	旧市町村 及び大字名		通称			小字の区域		
						有		廃止済
						全城	一部	
しおだに谷 塩谷	谷村 (赤来町)	塩谷	しおだにかみ 塩谷上	しおだにしも 塩谷下			○	
いど戸だに谷 井戸谷	(〃)	井戸谷	いどだにかみ 井戸谷上	いどだにしも 井戸谷下	ほどはら 程原		○	
はたた田 畑田	(〃)	畑田					○	
かみきじま 上来島	来島村 (〃)	上来島	かみきじま 上来島	やすえ 安江	すぎど 杉戸	よころ 横路	○	
まき木 真木	(〃)	真木	おくまき 奥真木	くちまき 口真木				○
おだ田 小田	(〃)	小田	おくおだ 奥小田	なかおだ 中小田	くちおだ 口小田	○		
のがや 野萱	(〃)	野萱	きんろく 琴麓	つかばら 塚原	みっかいち 三日市	のがや 野萱	しもみっかいち 下三日市	○
			のがやだんち 野萱団地					
しもきじま 下来島	(〃)	下来島	ほが 保賀	まつもとちゅうぶ 松本中部	まつもとせいぶ 松本西部	かわしり 川尻	○	

川 本 町



町 章

川本町は江の川を中心として発展したものであり、この「川」と「水」をかたどって中央におき、周囲は、「円満」「団結」「平和」を意味している。

町の花 さつき

町の木 もみじ

人口等の状況	年月日	平成17.10.1	平成22.10.1	平成27.10.1
	人 口 (人)	4,324	3,900	3,442
	世帯数 (世帯)	1,769	1,666	1,457
	面 積 (km ²)	106.39	106.39	106.43

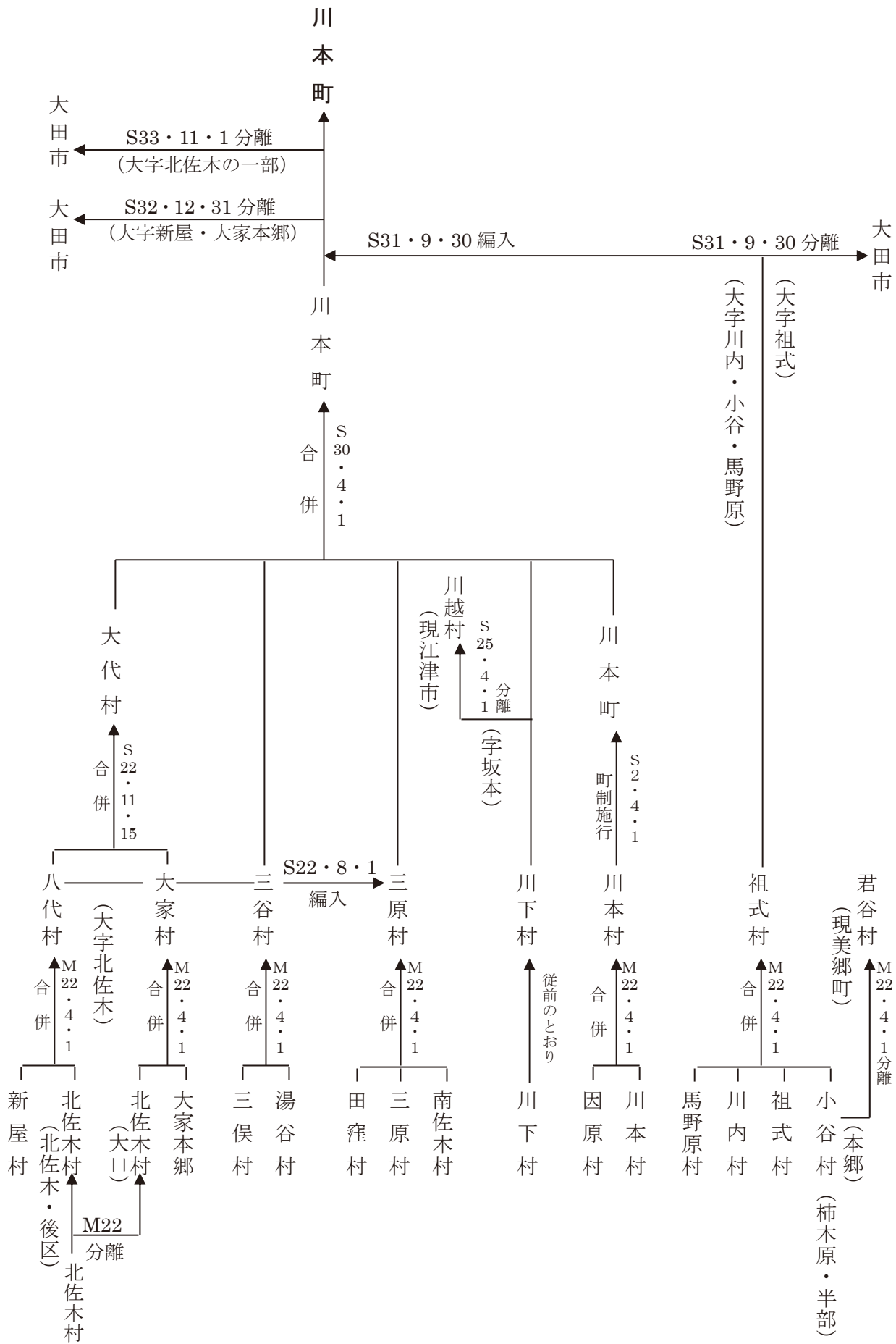
〈町名の由来〉

「川本」という名称の「川」は江の川の「川」であり、「本」は「ほとり」という意味で、江の川のほとりに人々が住みつくようになったため、「川本」という地名が出来たものと思われる。

〈沿 革〉

本町の近世歴史的背景は、江戸中期から明治にかけて繁栄した「たたら製鉄」の生産地として早くから町が形成されたことによって、石東地方一帯の中心地であった。これは、中国山地の花崗岩に包まれた豊富な磁鉄鉱資源と、燃料としての木炭生産が盛んであったことや、これらの集積に便利な江の川が水運路として利用され、その結果、本町が中継地として発展したものである。また、天領行政の開始とともに、川本が銀山領に編入され、口番が設けられたことを契機に、明治5年には邑智郡役所が置かれ、その後、国・県の地方機関が集積されたことによって、古来より地方の中心地として、邑智郡の行政・経済の中心的な役割を担う町として発展してきた。

川本町は、昭和30年4月、旧川本町・川下村・三原村・三谷村が合併し、翌昭和31年9月、祖式村の一部を編入した。

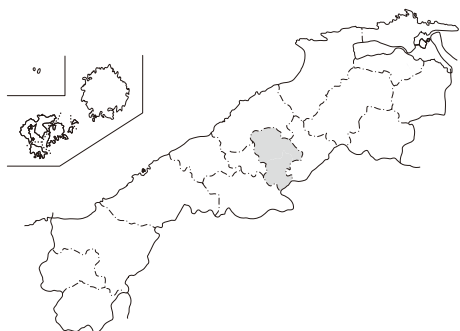


市 町 村 名		かわもとまち 川 本 町									
役 場 の 位 置		〒696-8501 川本町大字川本271番地3			電話番号	0855－72－0631					
合併等の状況	年月日	合併編入等の別	関 係 市 町 村 名								
	昭22. 8. 1	境界変更	八代村の一部（大字北佐木）を三原村に								
	22.11.15	合 体	大家村・八代村（大代村設置）								
	30. 4. 1	〃	川本町・川下村・三原村・三谷村・大代村（川本町設置）								
	31. 9.30	分割編入	祖式村の一部（大字川内・小谷・馬野原）								
	32.12.31	境界変更	大字新屋・大家本郷を大田市へ								
	33.11. 1	〃	大字北佐木の一部を大田市へ								
字 名		旧市町村及び大字名		通 称					小字の区域		
									有		廃止済
									全域	一部	
かわもと本 川		川本町 (川本町)	川 本	かみしんまち 上新町	なかしんまち 中新町	ひ の で 日の出	もとまち 元 町	ほんまち 本 町			○
				しもしんまち 下新町	てんじんまち 天神町	きろばら 木路原	は た の 畑 野	でんずい 田 水			
				しもたに 下 谷	かみたに 上 谷	なかぐら 中 倉	いちいばら 市井原	ながはら 長 原			
				や た に 矢 谷	いもばた 芋 畑	ひ な た 日 向					
つが 都 賀	き 行	(〃)	都賀行								○
い 因	ら 原	(〃)	因 原	かみいんばら 上因原	しもいんばら 下因原						○
た 多	た 田	川下村 (〃)	多 田								○
く 久	ぎ 座	に 仁	(〃)	久座仁							○
た 谷	ん 戸	(〃)	谷 戸								○
かわく 川	くだ 下	(〃)	川 下	ささばた 笹 畑	かみみしま 上三島	なかみしま 中三島	しもみしま 下三島	き だ に 木 谷			○
				こやばら 木屋原	た わ ら 田 原	え ど う 絵 堂	お ば ら 尾 原	つくしばら 築紫原			
ゆ 湯	だ 谷	三谷村 (〃)	湯 谷	かみぐみ 上 組	ほんごう 本 郷	ささばた 笹 畑	みやだい 宮 台	ながたに 長 谷			○
				まえじょう 前 条	きょうえい 共 栄	おおもと 大 元	しょうえい 昭 栄				
み 三	ま 俣	(〃)	三 俣	かみみまた 上三俣	おくみまた 奥三俣	しもじょう 下 条					○
た 田	く 窪	三原村 (〃)	田 窪	かみごく 上 石	なかごく 中 石	ふるいち 古 市					○
みな 南	みさ 佐	き 木	(〃)	南佐木	しらじ 白 地	しょうれんじ 正連寺	かんなだに 鉄穴谷	こやぐち 古屋口			○
き 北	た 佐	き 木	八代村 (〃)	北佐木	きたさき 北佐木	うしろく 後 区					○
み 三	は 原	三原村 (〃)	三 原	なんぶだお 南部峠	したさき 下佐木	いち 市	そうごんじ 莊嚴寺				○
かわ 川	う 内	祖武村 (〃)	川 内	そらじょう 空 城	いのめ 猪ノ目	しもごう 下 郷	なかごう 中 郷	かみごう 上 郷			○
こ 小	だ 谷	(〃)	小 谷	かきのきばら 柿木原	は ん べ 半 部						○

川 本 町

字名	旧市町村 及び大字名	通称	小字の区域		
			有		廃止 済
			全城	一部	
まの は ら 馬 野 原	祖武村 (川本町)	馬野原			○

美 郷 町



町 章

みさとの「み」の文字をモチーフに、いきいき輝く人とまちの姿を、両翼を広げ力強く飛ぶ鳥の姿で表現した。
上方の青と下方の緑で水と緑の「豊かな自然」を、赤い円は夢あふれる「希望」を象徴している。

町の花 シャクナゲ

町の木 梅

人口等の状況	年月日	平成17.10.1	平成22.10.1	平成27.10.1
人 口 (人)		5,911	5,351	4,900
世帯数 (世帯)		2,310	2,157	2,010
面 積 (km ²)		282.92	282.92	282.92

〈町名の由来〉

旧邑智町・旧大和村の2町村を江の川が貫流し、その兩岸に中国山地が織りなす四季折々の豊かな自然と美しい街並みが広がる様子は、日本の古き良きふるさとの原風景を思い起こさせる。

「美郷」には、このような自然豊かな美しい故郷（ふるさと）をいつまでも残しておきたいという住民の願いが込められており、「みさと」という響きが持つ温もりは、人情豊で、住民がいきいきと暮らしているこの地域を非常によく表していることから、町名として名付けたものである。

〈沿革〉

平成16年10月1日に、邑智町と大和村の合併により誕生した。

豊かで美しい自然環境のなかで、多彩な活動・交流、ふれあいや支え合いが広がり、誰もが安心して笑顔で暮らし、一人ひとりが活き活き輝くまちづくり「美しいまち・ひと・くらしがつながる みんなの美郷」を目指している。

特に「定住子育てライフ5つ星の町」として、定住・子育て・雇用支援を充実し、また「おおち山くじらの郷」として、イノシシ（獣害）対策から発展させた地域ブランド化・地域づくりに取り組んでいる。

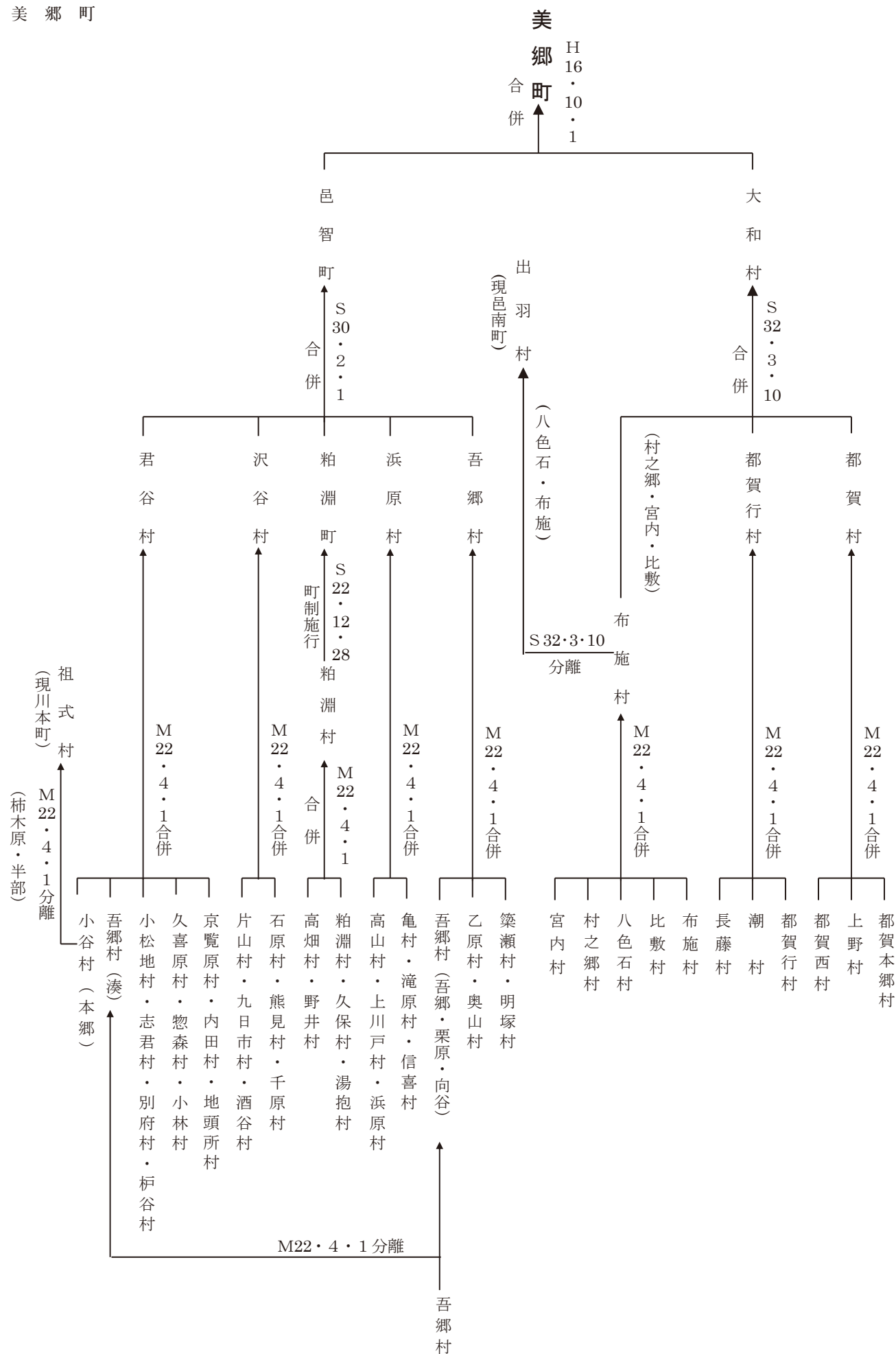
美郷町の古代の歴史は、大和地域の縄文時代早期の遺物から約8,000年前にさかのぼることができる。また、滝原・乙原・築瀬地区からは縄文時代後期の遺跡が出土しているほか、都賀行地区をはじめ江の川流域周辺からは、弥生時代後期を中心とした遺構や遺物が多数出土している。

戦国時代には、江の川沿岸部が陰陽連絡の要衝や出雲国と石見国の接点として重要視され、さらに石見銀山が開発されると、その支配をめぐる戦いの最前線となった。江戸時代には、邑智地域の江の川から北の地域と大和地域の大半が幕府直轄の石見銀山領となり、銀の精錬に必要な炭の供給地として、また銀や物資を運ぶ陸路の宿場町や江の川舟運の中継地として発達した。

その後、明治24年頃には、竹地区の銅が丸鉱山が最盛期をむかえ、発電所、銀行など経済開発が早くから行われてきた。さらに昭和28年には、中国電力の浜原ダム、明塚発電所が完成し、電力供給が始まった。

昭和30年代に入ると、燃料革命により主要産業であった木炭産業が打撃を受け、高度経済成長とともに多くの若者が都市部に流出するなど、社会経済情勢が大きく変化した。また、昭和38年には豪雪災害、昭和40年、47年、58年には豪雨災害などの自然災害もあり、人口流出と過疎化が急激に進んだ。

近年は、社会基盤の整備により、生活環境の充実が図られ、豊かな自然環境や豊富な地域資源を活かした地域間交流、定住環境の充実やまちづくりの取り組みが進みつつある。



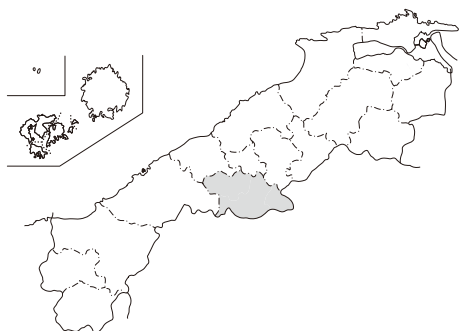
市 町 村 名		み さ と ち ょ う 美 郷 町				
役 場 の 位 置		〒699-4692 美郷町粕淵168番地			電話番号	0855－75－1211
合併等の状況	年月日	合併編入等の別	関 係 市 町 村 名			
	昭22.12.28	(町 制)	粕淵村 (粕淵町)			
	30. 2. 1	合 体	吾郷村・粕淵町・浜原村・沢谷村・君谷村 (邑智町設置)			
	32. 3.10	〃	都賀行村・都賀村・布施村の一部 (大字村之郷・宮内・比敷) (大和村設置)			
	平16.10. 1	〃	邑智町・大和村			
字 名		旧 市 町 村 及び大字名		通 称		小字の区域
						有 全域 一部 廃止済
お 乙 ん ば ら 原	吾郷村 (邑智町)	乙 原	おんばら	たけ でん ずい 竹 田 水		○
や 築 な 瀬	(〃)	築 瀬				○
あ 吾 ご う 郷	(〃)	吾 郷	あごう	くりはら むかたに 栗 原 向 谷		○
あ 明 か つ か 塚	(〃)	明 塚				○
お 奥 く や ま 山	(〃)	奥 山				○
か 粕 す ぶ ち 淵	粕淵町 (〃)	粕 淵	かみかすぶち 上粕淵	の ま あさひまち さかえまち しん まち 野 間 旭 町 栄 町 新 町		○
			いなりまち 稲荷町	あいおいちよう 相生町	と も え ことぶきちよう 共 栄 寿 町	すえひろちよう 末広町
			もとまち 元 町	ほんまち 本 町		
く 久 保	(〃)	久 保	く 保	ほうでん もつね ごうぐち 法 田 縄 郷 口		○
ゆ 湯 が か 抱 い	(〃)	湯 抱	ゆ が かい	と も え 湯 抱 共 栄		○
た 高 か は 畑	(〃)	高 畑	た か は た	さいがはら 才ヶ原		○
の 野 井	(〃)	野 井				○
は 浜 ま は ら 原	浜原村 (〃)	浜 原	こかどばら 小門原	しん まち か み い ち な か ま ち し も い ち 新 町 上 市 中 町 下 市		○
か 上 み か わ 戸	(〃)	上川戸	かみかわどかみ 上川戸上	かみかわどなか 上川戸中	かみかわどしも 上川戸下	○
し 信 き 喜	海原村 (〃)	信 喜	し き い じ み 信 喜 石 見			○
た 高 か や ま 山	(〃)	高 山				○
た 滝 き ば ら 原	(〃)	滝 原				○
か 亀 め む ら 村	(〃)	亀 村				○
さ 酒 け だ に 谷	沢谷村 (〃)	酒 谷	いち ひ か だ お ひかり 市 光 峠 光	ひ な つれ み ず 日 南 連 水		○
こ こ の か い ち 市	(〃)	九日市	わくりばら 湧利原	いのこだ 猪子田	はなのだに 花の谷	まち い も と 町 井 元
			みたんだに 三反谷	にしのはら 西の原	たたらだに 鋤 谷	○
か 片 た や ま 山	(〃)	片 山				○

美 郷 町

字 名	旧 市 町 村 及び大字名	通 称	小字の区域		
			有		廃止済
			全域	一部	
ち は ら 千 原	沢谷村 (邑智町)	千 原	はら さ か ね ゆ ん だ に お お の さ る ま る 原 坂 根 湯 谷 大 野 猿 丸		○
い し は ら 石 原	(〃)	石 原			○
く ま み 熊 見	(〃)	熊 見			○
みなと 港	君谷村 (〃)	吾 郷			○
こ た に 小 谷	(〃)	小 谷			○
じ と う し 地 頭 所	(〃)	地頭所			○
く き ば ら 久 喜 原	(〃)	久喜原			○
き ょ う ら ん ば ら 京 覧 原	(〃)	京覧原			○
こ ば や し 小 林	(〃)	小 林			○
う ち だ 内 田	(〃)	内 田			○
か た ら が い 栢 谷	(〃)	栢 谷			○
こ ま 松 つ じ 小 松 地	(〃)	小松地	こまつじひがし 小松地東 こまつじにし 小松地西 てらだに 寺 谷		○
べ つ ぶ 別 府	(〃)	別 府	かみじょう 上 城 なかじょう 中 城 しもじょう 下 城		○
そ う も り 惣 森	(〃)	惣 森	そうもり 惣 森 てらだに 寺 谷		○
し ぎ み 志 君	(〃)	志 君	しぎみ 志 君 てらだに 寺 谷		○
つ が ほ ん ご う 都 賀 本 郷	都賀村 (大和村)	都賀本郷	おおばらざこ 大原迫 きりばぐみ 桐場組 うえぐみ 上 組 まちぐみ 町 組 なかぐみ 中 組		○
			しもぐみ 下 組 ごりょうだんち 御領団地		
つ が 賀 に し 都 賀 西	(〃)	都賀西	かみぐみ 神 組 わてぐみ 和手組 なかぐみ 中 組 ながやぐみ 長屋組 てらぐみ 寺 組		○
			しもぐみ 下 組 こうたくじぐみ 光宅寺組		
か み の 上 野	(〃)	上 野	たのほら 田の原 はんだに 飯 谷 かみぐみ 上 組 なかぐみ 中 組 しもぐみ 下 組		○
			おおしもぐみ 大下組		
つ が 賀 ゆ き 都 賀 行	都賀行村 (〃)	都賀行	ごうかみ 郷 上 ごうしも 郷 下 ひびら 日 平 いのだに 猪の谷 やまね 山 根		○
			てんじん 天 神 ささめ 笹 目 おおうら 大 浦 じんでん 神 田		
な が と う 長 藤	(〃)	長 藤	うおきりだに 魚切り谷 はら 原 ひびきだに 響 谷 げんだやま 源田山 まがり 曲 利		○
う し お む ら 潮 村	(〃)	潮 村	うしおかみ 潮 上 うしおしも 潮 下		○
む ら の ご う 村 之 郷	布施村 (〃)	村之郷	むらのごうかみ 村之郷上 むらのごうしも 村之郷下		○
み や う ち 宮 内	(〃)	宮 内	みやうちかみ 宮内上 みやうちしも 宮内下		○
ひ じ き 比 敷	(〃)	比 敷			○



邑 南 町



町 章

邑南町の漢字の『邑』をモチーフに、町づくりのテーマ「和」から輪がふれあい、大きな輪を創っていくことをイメージしたデザインである。

町の花 桜 (H19.11.22 制定)

町の木 赤松 (H19.11.22 制定)

人口等の状況	年月日	平成17.10.1	平成22.10.1	平成27.10.1
	人 口 (人)	12,944	11,959	11,101
	世帯数 (世帯)	4,636	4,510	4,224
	面 積 (km ²)	419.22	419.22	419.29

〈町名の由来〉

邑南町は平成16年10月1日に羽須美村（旧）、瑞穂町（旧）、石見町（旧）の三町村合併により新しく誕生、「夢響きあう元気の郷づくり」をテーマに新しい町づくりがスタートした。町名の「邑南」は古くから三町村の地域全体を表す名称として親しまれているとともに、「邑」には、小さな都、人の多く集まるところの意味があり、「南」には人情温かく産物が豊かに実り、和やかで将来に夢と希望を与える明るいイメージがあることから決定した。

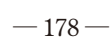
〈沿革〉

邑南町の歴史は、旧石器時代と縄文時代の境目、約1万年以上前まで遡ることができる。それは、旧石器時代の石器を作る際にできる石片や、縄文時代の土器が出土していることから推測され、かなり古い時代から人々が生活していたと思われる。その後、弥生時代に入ると狩猟生活から定住生活へと緩やかに移行するとともに、水田耕作を生業とする小規模な集落が集積されるようになり、次第により規模の大きい集落を形成するようになった。また、弥生時代後期からは墳墓が造られ、瑞穂地域では順庵原墳丘墓が発見されている。古墳時代になると、中国山地一帯で内部に石室を持つ大規模な古墳が多く構築された。その中には羽須美地域の野伏原古墳や石見地域の割田古墳等があり、装飾大刀、鉄製副葬品、銅鐸などが出土していることから、高度な文化を持つ集団が存在したことが伺える。

中世には、豊富な食料資源や砂鉄、木材等の産業資源に恵まれると共に、江の川などを陰陽攻防の要衝の地として、幾多の激しい争奪と支配の歴史を繰り返した。そして、戦国時代の尼子・毛利氏の争いの決着により毛利氏の支配するところとなった。

江戸時代には、津和野藩や浜田藩、一部は天領の所属となり、たたら製鉄が最大の産業として地域の生活基盤を支えた。また、江の川流域の船運を始め、陰陽交通の要衝としてにぎわった。今でも地域には、鉄穴流し等で作られた棚田やたたら製鉄の遺構、農具等の民俗資料、神楽を始めとする伝統芸能等、有形・無形文化財が数多く残されている。

明治4年の島根県設置時、邑智郡内の37の地区に分かれていたが、明治22年（1889年）、島根県内の市制・町村制の施行（明治の大合併）と、昭和28年から昭和36年にかけての昭和の大合併により、3つの行政区域が成立した。それが羽須美村、瑞穂町、石見町である。その後、3町村はそれぞれの特色あるまちづくりを進めてきたが、平成16年10月1日に町村合併し邑南町が誕生した。



市 町 村 名		お　お　な　ん　ち　ょ　う 邑　南　町						
役 場 の 位 置		〒696-0192　邑南町矢上6000番地			電話番号	0855－95－1111		
合 併 等 の 状 況	年月日	合併編入 等 の 別	関 係 市 町 村 名					
	昭22.12.28	(町 制)	矢上村（矢上町）					
	30. 4.15	合　　体	田所村・出羽村・高原村（出羽村設置）					
	〃	〃	矢上町・中野村・井原村・日貫村・日和村（石見町設置）					
	32. 2.11	〃	口羽村・阿須那村（羽須美村設置）					
	32. 3.10	分割編入	布施村の一部（大字布施・八色石）を出羽村に					
	32. 8. 1	(町 制) (名称変更)	出羽村（瑞穂町）					
	33. 4. 1	境界変更	瑞穂町大字上田所の一部（字高水）を石見町へ					
	33.10.20	分割編入	市木村の一部（ 1 ～964, 1226～2270, 4486～4521, 4523～6241の90, 6241の93～6735, 8079）を瑞穂町に					
	57. 6.25	境界変更	旭町の一部（大字市木の一部）を瑞穂町へ、瑞穂町大字市木の一部を旭町へ					
	平 4. 9. 4	〃	瑞穂町の一部（大字市木の一部）を旭町へ					
16.10. 1	合　　体	羽須美村・瑞穂町・石見町						

字　　　名		旧 市 町 村 及び大字名		通　　　　　　称		小字の区域		
						有	廃止済	
						全域	一部	
と　　ご　　う　　ち 戸　　　河　　　内	阿須那村 (羽須美村)	戸河内	かみとごうち	ゆ　の　き	おおどころ	がいごこ	はんば	○
			上戸河内	柚ノ木	大　所	峠　迫	判　場	
あ　　す　　な 阿　　　須　　　那	(〃)	阿須那	おおにわ	たびごこ	まち	ほそがい	うしろやま	○
			大　庭	旅　迫	町	細　貝	後　山	
き　　ず　　た 木　　　須　　　田	(〃)	木須田	いまいし	た　も　と	もんぜん			○
う　　ず　　い 宇　　　都　　　井	(〃)	宇都井	かみごう	こばやし	なかごう	しもごう	うしろだに	○
			上　郷	小　林	中　郷	下　郷	後　谷	
い　　ま　　い 今　　　　井	(〃)	今　井	かないだに	じんばら				○
ゆ　　　き　　た 雪　　　　　田	(〃)	雪　田	かわぶち	りょうはん	なかゆきた	たけ	かみゆきた	○
			川　淵	岡　半	中雪田	竹	上雪田	
か　み　く　ち　ば 上　　口　　羽	口羽村 (〃)	上口羽	かいずみ	かんだに	は　ら　だ			○
し　も　く　ち　ば 下　　口　　羽	(〃)	下口羽	ほ　そ　り	ど　土　居	ね　根　布	あ　や　め	つ　ぼ　き	○
			細　里	土　居	根　布	菖　蒲	坪　木	
			か　ま　だ　に	まち	にしのはら	さ　か　だ　に	あ　お　い　し	
釜　谷	町	西之原	坂　谷	青　石				
ひ　き　しろ			引　城					

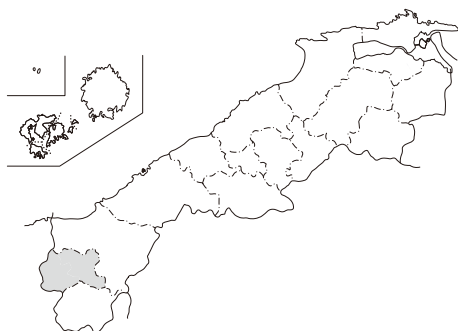
邑 南 町

字名	旧市町村 及び大字名	通称	小字の区域							
			有		廃止済					
			全域	一部						
うえだ田	口羽村 (羽須美村)	上田	ごうびら 江平	うえだ 上田	ひらさ 平佐	ひながわ 日南川	まつぎ 松木			○
			うえがはた 上ヶ畑	ながたいち 長田市	ながたむこう 長田向	たにごうち 谷河内	おおぐさ 大草			
			やまね 山根							
ますぶち 鰯	田所村 (瑞穂町)	鰯 鰯	ますぶち 鰯 鰯	しもついで 下 対	しやま 新 山	まのはら 馬野原	うすだに 臼 谷			○
しもたどころ 下 田 所	(〃)	下田所	たどころ 田 所	なかぐみ 中 組	おごうち 小河内	みずめ 瑞 芽			○	
かみたどころ 上 田 所	(〃)	上田所	おおばら 大 原	なかのはら 中野原	みさか 三 坂	こばやし 小 林	どうみょう 道 明			○
かみかめだに 上 亀 谷	(〃)	上亀谷	おおぐさ 大 草	あさはら 朝 原	おくかめだに 奥亀谷					○
しもかめだに 下 亀 谷	(〃)	下亀谷								○
みつかいち 三 日 市	出羽村 (〃)	三日市								○
いずわ 出 羽	(〃)	出 羽	ようかいち 八日市	さんぼんまつ 三本松						○
や山 ま 田	(〃)	山 田								○
よ淀 ど は 原	(〃)	淀 原								○
いわや 岩 屋	(〃)	岩 屋	いわや 岩 屋	うしろだに 後 谷						○
く久 喜	(〃)	久 喜	ひやくこく 百 石	ごきや 後木屋						○
おおおばやし 大 林	(〃)	大 林								○
かみはら 上 原	高原村 (〃)	上 原	うやま 宇 山							○
はらむら 原 村	(〃)	原 村	やひろばら 矢広原	こうぶちはら 川淵原	はら 原	でみせぐち 出店口	うえがわ 上 側			○
わ和 だ 田	(〃)	和 田	かみわだ 上和田	たにがわ 谷 川	ながれだ 流 田	しもわだ 下和田	よしとき 吉 時			○
た高 か み 見	(〃)	高 見	やすだ 安 田	ばば 馬 場	まち町 町	だんのはら 段の原	いりの 入 野			○
			えんのいた 円の板	くわのき 桑の木	おぎはら 萩 原					
ふ伏 し た 谷	(〃)	伏 谷	しもふしたに 下伏谷	かみふしたに 上伏谷	たのはら 田の原	かなぶち 金 淵	おりわたり 折 渡			○
			こや 小 屋							
ふ布 せ 施	布施村 (〃)	布 施	おくだに 奥 谷	はた 畑						○
やいろし 八 色 石	(〃)	八色石	かみいち 上 市	えなし 恵 梨						○
い市 ち 木	市木村 (〃)	市 木	おぶか 生 家	こぶけじょう 小武家城	おおまちばら 大町原	かんのんじばら 観音寺原	いのこやま 猪子山			○
			いちぎまち 市木町	おおの 大 野	むぎお 麦 尾	みやなか 宮 中				
や矢 か み 上	矢上村 (石見町)		まちにし 町 西	まちひがし 町 東	おおつばら 大坪原	こおりやま 郡 山	うしろばら 後 原			○
			ゆのきだに 柚の木谷	ひなわら 日南原	かみひなわら 上日南原	すまだに 須摩谷	しんまち 新 町			
			もりわきだに 森脇谷	おぎわら 萩 原	こかけだに 小掛谷	かねこばら 鹿子原	なのかいち 七日市			
			かみきょう 上 京	しもきょう 下 京	りきさわだに 力沢谷	かみおおはだに 上大畑谷	しもおおはだに 下大畑谷			

字名		旧市町村 及び大字名		通称					小字の区域		
									有		廃止済
									全域	一部	
なかの野	中野村 (石見町)		おばらざこ 小原迫	かわらじょう 河原城	こうごめ 幸 米	あ お ば 青 葉	かみかやば 上茅場			○	
			しもかやば 下茅場	ぜんきしょうじばら 善教寺原	やまねばら 山根原	よこひき 横 引	もりざね 森 実				
			そらべっしょ 上別所	なかべっしょ 中別所	まち だん 町 段	ばら かり 原 仮	や 屋				
			よこみ 横 見	はちまん 八 幡							
い井	ばら原 (〃)		ひゅうがにし 日向西	ひゅうががし 日向東	ほとけいちばら 仏一原	てんぞうじばら 天蔵寺原	さわひきだに 沢久谷			○	
			のんばらだに 野原谷	みないだ 皆井田	だんぎょ 断 魚	おそごえ 獺 越	ふみようじ 普明寺				
			ひぐちだに 樋口谷	かたはがし 片田東	かたにし 片田西	うえまち 上 町	したまち 下 町				
			たに 谷	みやのはら 宮ノ原	にしのはら 西ノ原						
ひ日	ぬい貫 (〃)		ありやす 有 安	なかやま 中 山	たしろ 田 代	はまいば 浜井場	はなのき 花ノ木			○	
			ふくはら 福 原	あおざさ 青 笹	よしはら 吉 原	すだれ 簾	かんながはら 鉄穴ヶ原				
			なるたき 鳴 滝	あずまや 東 屋	とまり 泊 里	まちだいさん 町第三	まちちゅうおう 町中央				
			こんびら 金比羅	さくら井 桜 井							
ひ日	わ和 (〃)		おくだに 奥 谷	しもごう 下 郷	ゆぶねだに 湯船谷	やまのうち 山ノ内	よこたに 横 谷			○	
			なかひわ 中日和	かみごう 上 郷	やまねだに 山根谷	みょうせんだに 明泉谷	おおがまだに 大釜谷				
こ高	うずい水 (〃)	上田所								○	



津和野町



町章

新しい町が、石見地方の中核的な役割を果たしてきた歴史的な背景と、お互いが協力し合い、誇りと希望をいつまでも持ち続ける町として、さらに発展することを願っています。

図柄は、日本の伝統的な意匠である家紋風に、石見地方の「石」と、融合を意味する二つの「巴」で表しています。曲尺（かね）は正しさ「規範的な」という意味を持っています。

町の花 つわぶき (H18.9.30制定)

町の木 樟 (くすのき) (H18.9.30制定)

町の鳥 白鷺 (しらさぎ) (H18.9.30制定)

人口等の 状況	年月日	平成17.10.1	平成22.10.1	平成27.10.1
	人 口 (人)	9,515	8,427	7,653
	世帯数 (世帯)	3,626	3,411	3,300
	面 積 (km ²)	307.09	307.09	307.03

〈町名の由来〉

「津和野」という名称は、山紫水明のこの地に、遠い先史の昔初めて住みついた祖先が、この山峡に群がり咲いていた「つわぶき」の花に目をとどめ、その姿の清楚で高雅な風情に魅せられて“つわぶきの野”「つわの」と呼ぶに至ったことによるといわれている。

〈沿革〉

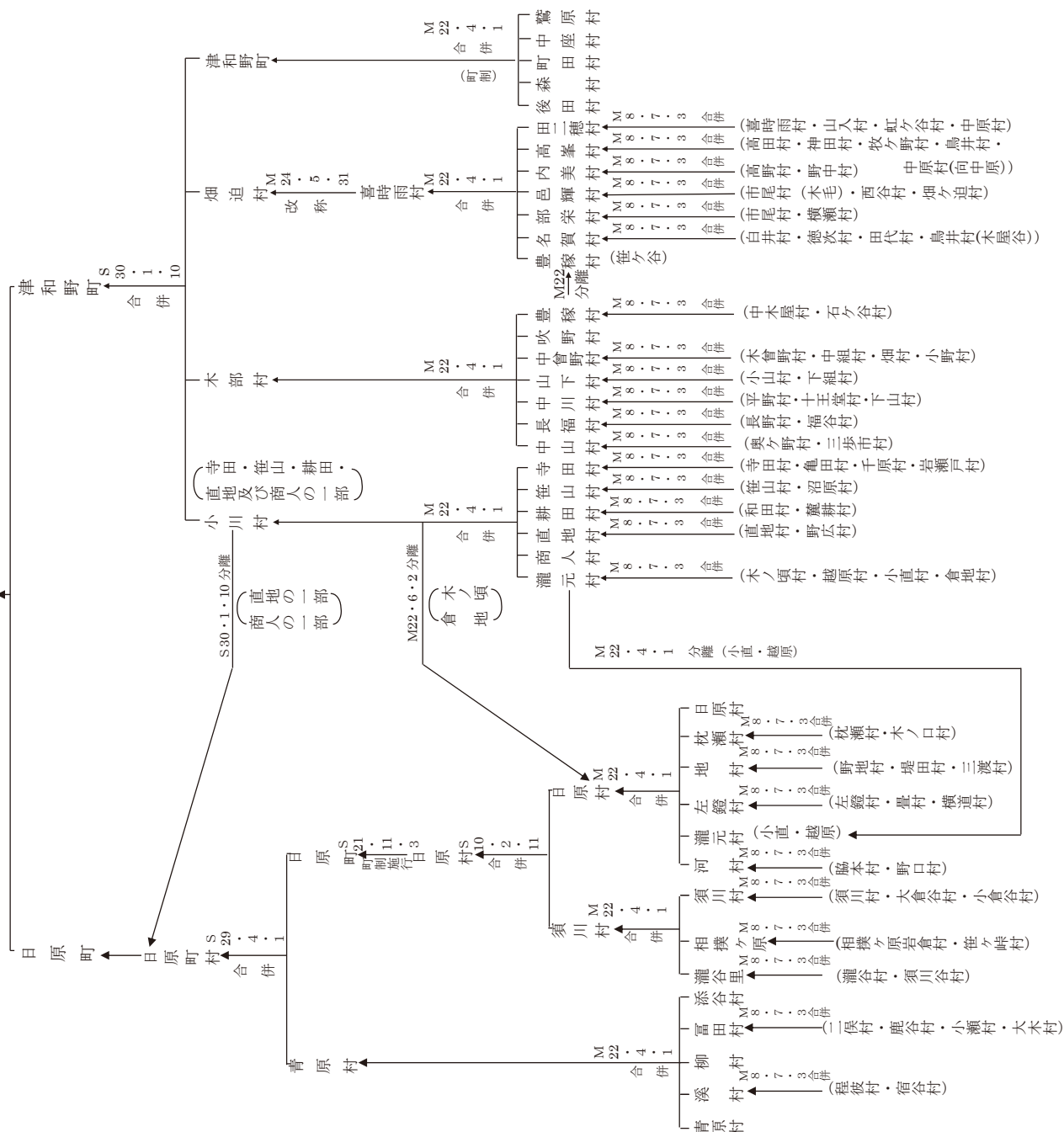
当町域は、古くは美濃郡に属したが、承和10年（843年）鹿足郡の独立により同郡能濃郷に属した。

中世期以降は、弘安5年（1282年）の吉見頼行の治城に始まり、吉見氏14代、坂崎氏1代、亀井氏11代と長期の治世により城下町が形成され、江戸期には津和野藩4万3千石の城下町として、日原地域の一部は、朱色山銅山があった関係から石見銀山領大森代官所の幕府領として栄えた。津和野藩は小藩が故に藩財政強化のため領内の新田開発、備荒貯穀、産業開発に努力し、特に石州半紙は大坂市場に進出し、藩財政の重要な財源となったが、この時期の農民の生活は、諸種の貢租、現物買上げ、課役に加えて、災害、凶作、飢饉に見舞われ大変に苦しかった。

天和・貞享期（1681～1687年）には、天和儉約令とも相まって藩庫の蓄財は著しく「仮名手本忠臣蔵」のモデルとなるなど、その施策は歴史的に評価すべきものが多い。

また、津和野藩は文武教育にも力を入れ、幕末維新期には我が国を代表する西周、森鷗外など多数の偉才を輩出した。明治2年の藩独自の版籍奉還、同4年の自主廃藩などは、高い文教政策の歴史的伝統に支えられた先進性によるものとされている。

当町の主産業は農林業であるが、米作の過剰生産対策の中で収益性の高い工芸作物や果樹栽培など生産性の高い農業へ、またシイタケやワサビなどの特産化など農政の転換を図り、新しい町づくりを強力に推進している。また、山陰の小京都といわれる街並や清流高津川など美しい自然と豊かな歴史は全国各地から観光客を引きつけ、健康的な観光商業都市として進展している。

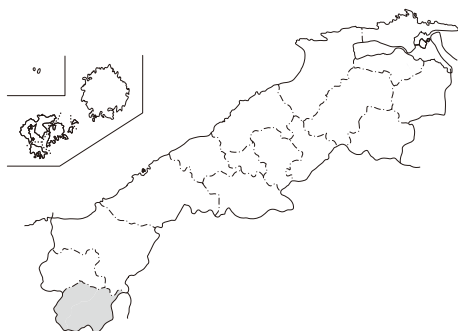


市 町 村 名		つ わ の ち ょ う 津 和 野 町				
役 場 の 位 置		〒699-5292 津和野町日原54番地25			電話番号	0856－74－0021
合併等の状況	年月日	合併編入等の別	関 係 市 町 村 名			
	昭29. 4. 1	合 体	日原町・青原村（日原町設置）			
	30. 1.10	〃	津和野町・畑迫村・木部村・小川村の一部（大字寺田・耕田・笹山・直地及び商人の一部）（津和野町設置）			
			小川村の一部（大字商人及び直地の一部）を日原町に			
	平17. 9.25	合 体	津和野町・日原町			
字 名		旧 市 町 村 及び大字名		通 称		小字の区域
						有 全 域 一 部 廃止済
中 山	木部村 (津和野町)	中 山	おくがの 奥ヶ野	さんぶいち 三歩市	○	
長 福	(〃)	長 福	もとごう 本郷	ながの 長野	○	
と豊	(〃)	豊 稼	いしがたに 石ヶ谷	なかごや 中木屋	○	
	畑迫村 (〃)	豊 稼	ささがたに 笹ヶ谷			
中 川	木部村 (〃)	中 川	じゅうおうどう 十王堂	ひらの 平野	○	
山 下	(〃)	山 下	しもぐみ 下組	かわじり 川尻	○	
中 曾 野	(〃)	中曾野	なかぐみ 中組	はたおの 畑小野	○	
吹 野	(〃)	吹 野	ふきのかみ 吹野上	ふきのしも 吹野下	○	
む 邑	畑迫村 (〃)	邑 輝	はたがさこ 畑迫	しらいし 白石	○	
ぶ 部	(〃)	部 栄	いちのう 市尾	かみよこせ 上横瀬	○	
な 内	(〃)	内 美	のなか 野中	よしがはら 吉ヶ原	○	
た 田	(〃)	田二穂	やまいり 山入	にじがたに 虹ヶ谷	○	
た 高	(〃)	高 峯	とりい 鳥井	たびら 田平	○	
な 名	(〃)	名 賀	しろい 白井	こびたに 木尾谷	○	
わ 鷺	津和野町 (〃)	鷺 原	おおかげ 大陰	わしばら 鷺原	○	
			かわちよう 川丁	しみず 清水		
な 中	(〃)	中 座	かどばやし 門林	しんばし 新橋	○	
ま 町	(〃)	町 田	まちだ まぢ田	たきのまえ 滝ノ前	○	
も 森	(〃)	森 村	ちやのきばら 茶の木原	ほりうち 堀内	○	
			だいかんちよう 代官丁	てんやちよう 店屋丁		

津和野町

字 名	旧市町村 及び大字名		通 称					小字の区域		
								有		廃止 済
								全城	一部	
う 後 しろ だ 田	津和野町 (津和野町)	後 田	との まち 殿 町	てっぼうちよう 鉄砲丁	うしろ だ 後 田	や ま ね 山 根	は ね 羽 根	○		
			くぼちよう 久保町	よろずちよう 萬 町	かんばちよう 官場町	しんちよう 新 丁	い ま い ち 今 市			
			ふうりやちよう 風呂屋町	さんげんや 三軒家	か た こ う 片 河	はんちようあと 藩庁跡	ほん ま ち 本 町			
て 寺 ら だ 田	小川村 (")	寺 田	てらだかみ 寺田上	てらだしも 寺田下	しもちはら 下千原	かみちはら 上千原	いわせ ど 岩瀬戸	○		
こ 耕 う だ 田	(")	耕 田	わ 和 田	ろくごう 麓 耕				○		
た 直 だ ち 地	(")	直 地	ただちかみ 直地上	の び ろ 野 広	まつおだに 松尾谷			○		
あ 商 き ん 人	(") (日原町)	商 直 人 地	あきんどかみ 商人上	ひ う ら 日 浦	あきんどしも 商人下			○		
さ 笹 さ や ま 山	(") (津和野町)	笹 山	さ さ や ま 笹 山	こ の 木 野	の ん ば ら 沼 原			○		
に 日 ち は ら 原	日原村 (日原町)	日 原	さかえまち 栄 町	あきひちようかみ 旭町上	あきひちようしも 旭町下	おおぎまち 扇 町	かすがまち 春日町	○		
			さいわいまち 幸 町	かなみちよう 金見町	しみずちよう 清水町	やまねちよう 山根町				
ま 枕 く ら せ 瀬	(")	枕 瀬	し ん ち 新 地	まくらせにし 枕瀬西	まくらせひがし 枕瀬東	このくちかみ 木ノ口上	このくちしも 木ノ口下	○		
た 瀧 き も と 元	(")	瀧 元	お た だ 小 直	越 つ ば ら 越 原	はらくらぢ 原倉地	このころ 木ノ頃	おおはたけ 大 畑	○		
か 河 わ む ら 村	(")	河 村	の ぐ ち 野 口	わ い も と 脇 本				○		
い 池 け む ら 村	(")	池 村	つつ み だ 堤 田	み わ た り 三 渡	そ に わ 曾 庭	の 野 じ 地		○		
さ 左 ぶ み 鏡	(")	左 鏡	おく だ に 奥 谷	だ け 獄	ふ く た に 福 谷	ふるやしき 古屋敷	いちのたに 一の谷	○		
			さ ぶ み 左 鏡	しま 島	よ こ み ち 横 道					
す 須 が わ 川	須川村 (")	須 川	さかのたに 坂ノ谷	おおくらだに 大倉谷	こぐらだに 小倉谷	ひ う ら 日 浦	しもさぶみ 下左鏡	○		
			す が わ 須 川							
す 相 も 撲 が ケ は ら 原	(")	相撲ヶ原	い わ く ら 岩 倉	すもうがはら 相撲ヶ原	ささがとうげ 笹ヶ峠			○		
た 瀧 き だ に 谷	(")	瀧 谷	た き だ に 滝 谷	こ だ き 小 滝	か わ ひ ら 川 平	おおやまだに 大山谷	すがわだに 須川谷	○		
あ 青 お ば ら 原	青原村 (")	青 原						○		
そ 添 え だ に 谷	(")	添 谷	そ え だ に 添 谷	お く と ん 奥 殿				○		
と 富 み た 田	(")	富 田	こ ぜ 小 瀬	ふ た ま た 二 俣	お お ぎ 大 木	し の た に 鹿 谷		○		
や 柳 な ぎ む ら 村	(")	柳 村	や な ぎ 柳					○		
た 溪 に む ら 村	(")	溪 村	ほ ど が ん 程 彼	しゅくのたに 宿 谷				○		

吉 賀 町



町 章

吉賀町の「吉」の字を町民の融和を願い円を基調としてデザインした。また、「緑色は森林、青色は水、黄色は太陽を示し、豊かな自然環境に恵まれたまち」を表したものである。

町の花 ドウダンツツジ (H18.12.18 制定)

町の木 コウヤマキ (H18.12.18 制定)

人口等の 状況	年月日	平成17.10.1	平成22.10.1	平成27.10.1
	人 口 (人)	7,362	6,810	6,374
	世帯数 (世帯)	2,845	2,805	2,810
	面 積 (km ²)	336.29	336.29	336.50

〈町名の由来〉

平成17年10月1日、六日市町と柿木村が合併し吉賀町となる。「吉賀」という名称は、伝説の悪鹿（八畔鹿）の居たところということから、逆に善鹿として、吉賀の文字をあてたといわれる。また「鹿足」を「足鹿」とし「悪鹿」を連想させることから「善鹿」とし吉賀となったともいわれる。一般には前者によるといわれているが、いずれにしても鹿伝説にまつわるもので、古来、六日市・柿木地区を「吉賀郷」とよび、町名はこれに由来する。

〈沿 革〉

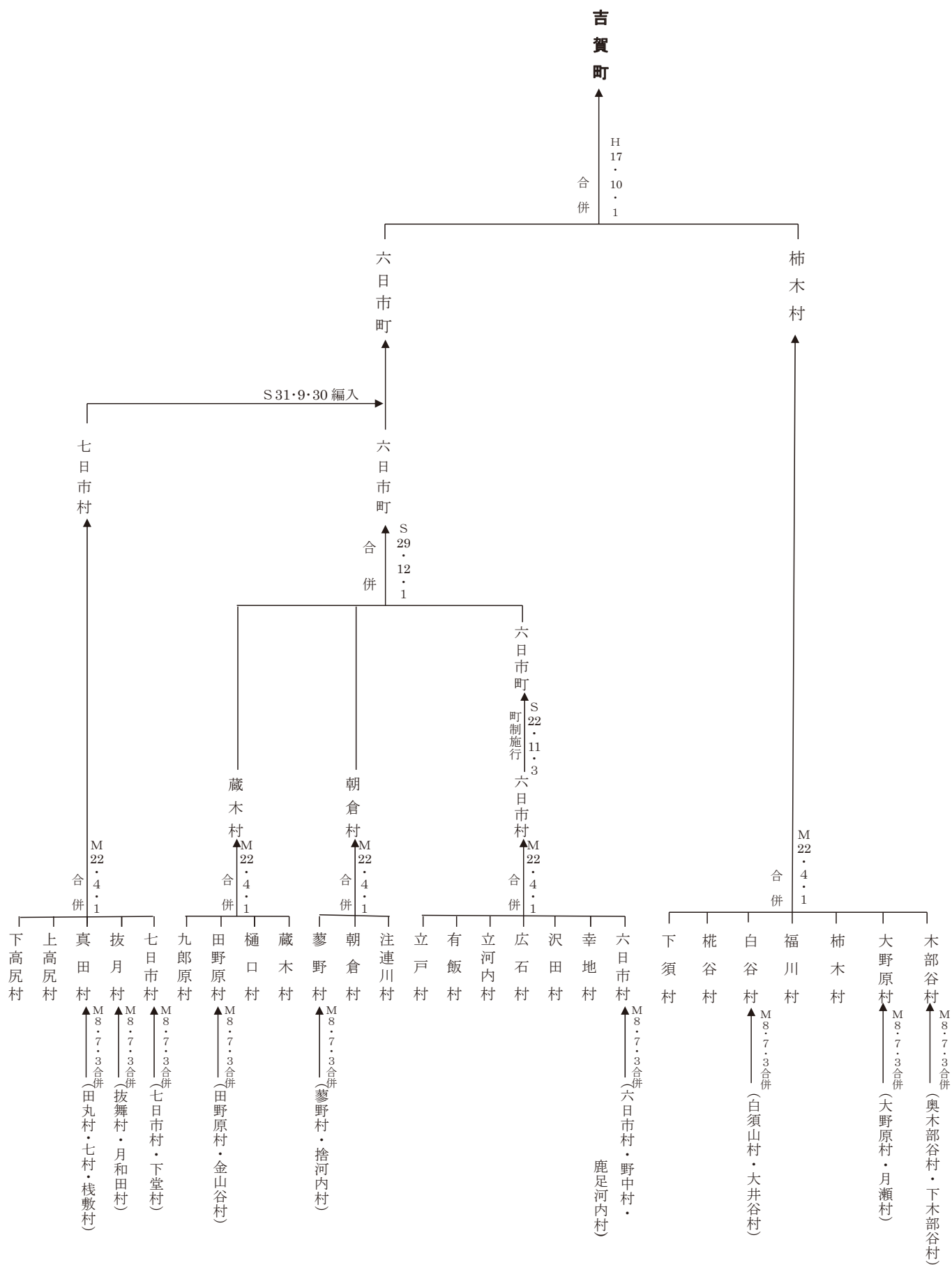
当町域は、古くは美濃郡に、承和10年（843年）以降は美濃郡から独立した鹿足郡の鹿足郷に属した。郡名鹿足は『凶鹿の足跡より起りたるもの』といわれ、中世には吉賀郡吉賀郷の名で呼ばれており、5万分の1の地形図にも「俚称吉賀郷」と注記してある。

吉賀盆地を北流する高津川本流と支流が織り成すデルタ地帯は古くから開け、中世にはすでに市が立ち市場町として栄えた。また、この地は広島県廿日市に通ずる吉賀路とこれに通ずる街道が交差しているため、交通の要衝となっていた。江戸期には、当町域は津和野藩の支配下におかれた。江戸中期には市店が開かれ、古代の市名も復興し、定市が月3回立ち、吉賀地方の交易の市として繁栄した。また、亀井氏時代には参勤交代路として陣屋、宿駅が置かれた。

当町は中国山脈の北側、島根県の西南端に位置し、町域のほとんどが山林であることから、古来よりこの山林と吉賀川やその支川の溪流を利用した木材、木炭、シイタケ、半紙などの農林業が営まれてきた。亀井氏時代の主産物は農産物と製紙で、製紙は藩財政の重要な分野を占め、当地の生産量は藩の中で常に1～2位を占めていた。しかし、近代に至りこれも壊滅している。

近世以来の製紙に代わるシイタケ、ワサビ、栗などの栽培は、現在当町の特産になっている。今後は有機農業をはじめとする安全で美味しい食べ物の生産を継承し、自然と共生できるまちをめざす。

また、中国縦貫自動車道・六日市インターチェンジを有しており、この高速交通体系を活かし、山陽方面の都市部との経済、文化、産業交流を行っている。特に隣接する山口県、広島県との結びつきは強い。



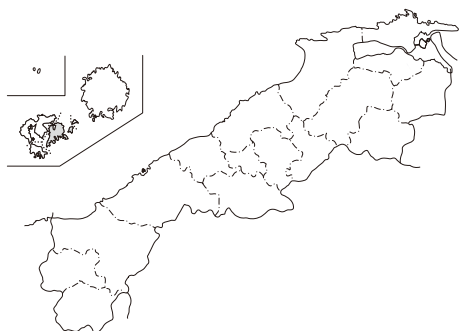
市 町 村 名		よ し か ち ょ う 吉 賀 町							
役 場 の 位 置		〒699-5513 吉賀町六日市750番地		電話番号	0856－77－1111				
合併等の状況	年月日	合併編入等の別	関 係 市 町 村 名						
	明22. 4. 1	(村 制)	(柿木村)						
	昭22.11. 3	(町 制)	六日市村 (六日市町)						
	29.12. 1	合 体	六日市町・朝倉村・蔵木村 (六日市町設置)						
	31. 9.30	編 入	七日市村を六日市町に						
	平17.10. 1	合 体	柿木村・六日市町						
字 名		旧 市 町 村 及び大字名		通 称		小字の区域			
						有		廃止済	
						全城	一部		
柿 木 村 柿 木		柿木村 (柿木村)	柿 木	ようちばらかみ 夜打原上	ようちばらしも 夜打原下	だ い い ち 第 一	や な ば ら 柳 原	○	
				やなばらじゅうたく 柳原住宅	なかやまじゅうたく 中山住宅	しんやなばらじゅうたく 新柳原住宅	きょういんじゅうたく 教員住宅		
				さ か も と 坂 本	な か ば ら 中 原	あいおいかみ 相生上	あいおいなか 相生中		あいおいじゅうたく 相生住宅
				あいおいしも 相生下	あさひかみ 旭 上	あさひじゅうたく 旭住宅	あさひしも 旭 下		
柿 木 村 ふ 福		(〃)	福 川	くりのき 栗 木	いずはら 伊豆原	か め だ 亀 田	さんのせ 三之瀬	もとごうしも 本郷下	○
				もとごうじゅうたく 本郷住宅	もとごうなか 本郷中	く ち や 口 屋	おればし 折 橋	ひ ら の 平 野	
				こ も と 古 本	すがはら 菅 原	まつばら 松 原			
柿 木 村 か 梶		(〃)	梶 谷	も ど ろ 茂土路	ど ば 土 場	か ば た に 梶 谷	なかごうち 中河内	くろぶち 黒 瀨	○
柿 木 村 し 白		(〃)	白 谷	しらたにかみ 白谷上	しらたにしも 白谷下	すぎやま 杉 山	いでがはら 井手ヶ原	おおいだにしも 大井谷下	○
				おおいだににし 大井谷西	おおいだにひがし 大井谷東				
柿 木 村 し 下		(〃)	下 須	ほうしぶち 法師淵	はらてかみ 原手上	はらてしも 原手下	しもがはらかみ 下ヶ原上	しもがはらしも 下ヶ原下	○
柿 木 村 お 大		(〃)	大野原	つ き ぜ 月 瀬	こ う ず 向 津	な か ぐ み 中 組	とのみよう 殿 明	○	
柿 木 村 き 木		(〃)	木部谷	お ち あ い 落 合	きべだにじゅうたく 木部谷住宅	しもきべかみ 下木部上	なかむらしも 中村下	○	
				なかむらかみ 中村上	な な せ 七 瀬	いのこやま 猪子山	な か ま 中 間		か み き べ 上木部
た の 野 は 原		蔵木村 (六日市町)	田野原	か わ づ 河 津	かなやまたに 金山谷	は つ み 初 見	し ん た 新 田	ほ し ぎ か 星 坂	○
				か し た に 柏 谷	たのほらなか 田野原中	たのほらにし 田野原西			
ひ 樋		(〃)	樋 口	おか 岡	よ し ま す 吉 舩	しもごうち 下河内	い か じ 居鍛冶	○	

吉 賀 町

字名	旧市町村 及び大字名		通称					小字の区域		
								有		廃止済
								全城	一部	
蔵木	蔵木村 (六日市町)	蔵木	ふじねかみ 藤根上	ふじねなか 藤根中	ふじねしも 藤根下	おやさこ 親迫	たいのみよう 太の妙			○
			としみつ 利光	しげのり 重則						
九郎原	(〃)	九郎原	はたづめ 畑詰	おきば 沖場	みぞて 溝手	つねくに 常国				○
有飯	六日市村 (〃)	有飯	やまね 山根	おきば 沖場	やがさこ 八ヶ迫	ありつな 有綱				○
幸地	(〃)	幸地	かめばら 亀原	こうち 幸地	はた 畑					○
立河内	(〃)	立河内	たちごうちかみ 立河内上	たちごうちなか 立河内中	たちごうちしも 立河内下					○
沢田	(〃)	沢田	さわだかみ 沢田上	さわだなか 沢田中	さわだしも 沢田下	おんぎゅう 恩給				○
六日市	(〃)	六日市	かのあしごうち 鹿足河内	みぞかみ 溝上	しんぐうまち 新宮町	あさひまち 朝日町	さかえまち 栄町			○
			くぼた 久保田	よこまち 横町	ほんまち 本町	はちおうじ 八王寺	しんまち 新町			
広石	(〃)	広石	かわぐち 河口	どうめん 堂免	おか 岡	かみどい 上土井	しもどい 下土井			○
			くぼ 久保	ひろいしも 広石下						
立戸	(〃)	立戸	たちどひがし 立戸東	たちどにし 立戸西						○
注連川	朝倉村 (〃)	注連川	なかのはら 仲の原	さんすけ 三助	こうち 河内	おきば 沖場	どうめん 堂免			○
			みつな 光長							
朝倉	(〃)	朝倉	ひろお 広尾	なかせんどう 仲仙道	きちばら 吉原	さかおり 坂折	いんみ 院身			○
			ひのくち 樋の口	おくなか 奥仲						
蓼野	(〃)	蓼野	なづめ 蓼本	もとごう 郷中	なかむら 中村	やすよし 安吉	かわやまおく 河山奥			○
			であい 出合	すてごうち 捨河内	おごうち 小河内	のだ 野田				
七日市	七日市村 (〃)	七日市	おのの 小野々	もとまち 元町	まるまち 丸町	ほんまち 本町	いせばら 伊勢原			○
			あいおい 相生	あさひまち 旭町	さいわいまち 幸町	よこだて 横立	みなとみ 皆富			
			おおはし 大橋							
抜月	(〃)	抜月	つきわだ 月和田	こうち 河内	おおたに 大谷					○
真田	(〃)	真田	ななむら 七村	やまね 山根	たまる 田丸	さじき 棧敷				○
下高尻	(〃)	下高尻	しりたか 尻高	ほどう 保道	にしぐみ 西組					○
上高尻	(〃)	上高尻	かしわばら 柏原	うえのはら 上ノ原	ならばら 奈良原	おりもと 折元				○



海士町



町章

下方の三は水、輪郭は波で「海」を意味し、中央の菊は「士」の字形で海士を表現している。また、本町は海中の一島であり、後鳥羽上皇行在所及び御火葬塚があり、菊は皇室の御紋章でその始まりは後鳥羽上皇といわれ、御製「我こそは新島守よ隠岐の海の荒き波風ころして吹け」の海と菊をもって史跡の町を併せ表現している。

町の花

町の木

人口等の状況	年月日	平成17.10.1	平成22.10.1	平成27.10.1
人口(人)		2,581	2,374	2,353
世帯数(世帯)		1,160	1,052	1,057
面積(km ²)		33.51	33.52	33.43

〈町名の由来〉

「海士」という名称は、古代律令制に基づく国郡里制の「海部郡」によるものであり、海・漁夫・漁撈民等を意味すると思われる。

〈沿革〉

当町域は、古くは海部郡といわれ、布施・海部・佐作の3郷がおかれた。中世の「吾妻鏡」には阿摩郡菊田郷の地名がみえる。奈良時代より罪人遠流の島として、有名無名の人が流され、その哀話や史蹟が数多く残っている。後鳥羽上皇の配流はその代表的なものである。戦国大名の領国時代を経て、松江藩による検地が慶長18年(1613年)に行われた。長い封建制治下、住民は農漁民として苦しい生活を強いられた。この頃の村は「隠州記」によると8か村がみえる。

明治末期から昭和初期にかけて、村の産業奨励により耕地整理事業が進められ、農漁村としての基盤が整い、漁船の動力化もあって経済力が増した。第一次大戦後は京阪神への出稼者が増加し、男子は工場労働者及び船員、女子は紡績工などになった。戦後の農地解放で水田を基盤とした農村として再生し、機械化も進み畑作も拡大した。しかし、昭和30年代半ばより高度経済成長の時代となり、再び農業を離れて都市に流出する人が増え、出生率の低下とあいまって過疎高齢化が進んだ。

近年は、自然環境と地域資源を活かした農林水産と観光とを絡めた取り組みや地産地消の拡大による新しい産業づくりを手がけている。昭和38年に国立公園に指定され観光地として一躍脚光を浴びたが、当時の「離島ブーム」は一過性のものであり、年間を通じての継続的な観光振興は現在にも続く重要な課題となっている。

昭和50年代から、就業機会や雇用の場が無いことから若年層の島外流出が進み、生産年齢層が大幅に脱落して極端な少子高齢化が進んだ。さらに昭和55年頃以降は漁業を中心に島の第一次産業が低迷し、人口の社会的流出が続いていた。

時代が平成となっても少子高齢化による生産年齢人口の減少に歯止めがかからないばかりか、公共投資の急激な縮小、地方交付税の大幅な減額による財政危機といった極めて厳しい状況におかれる。

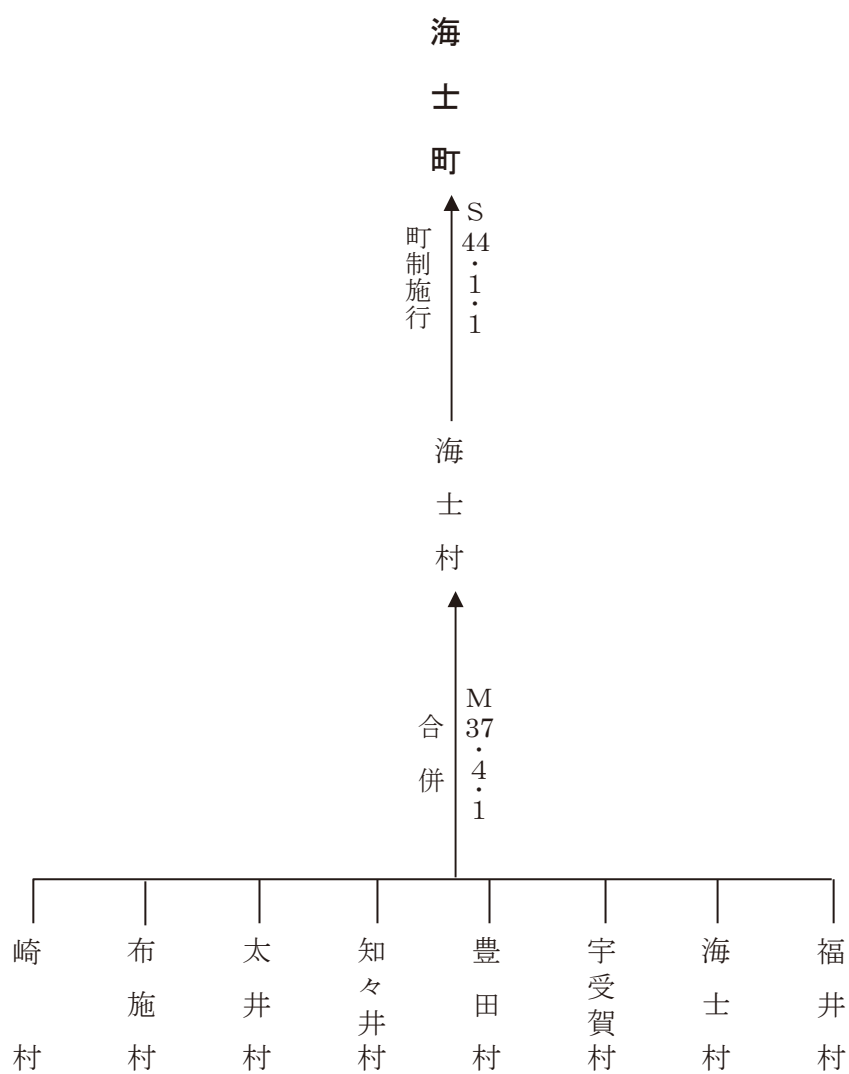
しかし海士町は平成11年、第3次海士町総合振興計画「キンニャモニャの変」始動とともに地域資源を活かした商品開発に着手。『平成の大合併』が進む中でも単独町制の道を選び、平成16年には「海士町自立促進プラン」を策定。人件費削減などの徹底的な行財政改革と、「島まるごとブランド化計画」による産業振興を推進してきた。

以来、官民一体となった取り組みが功を奏し、島の地域資源に付加価値をつけた「海士ブランド」が続々と生まれており、「島じゃ常識さざえカレー」やいわがき「春香」、「島生まれ、島育ち、隠岐牛」などは既に全国レベルの知名度を持つ。平成16年度に導入した特殊な冷凍技術「CAS」による冷凍加工食品も、首都圏を中心に販路を広げ、年々売上を伸ばしている。

そして平成21年、第4次海士町総合振興計画「島の幸福論」が始動。少子高齢化は依然として進行しているが、町政の経営指針として『自立・挑戦・交流 ～人と自然が輝き続ける島に～』を掲げ、「ものづくり」によるさらなる雇用創出や定住促進を進める一方、地域を担う「ひとづくり」にも着手した。

生徒数の減少により統廃合の危機にあった隠岐島前高校を「志ある未来の担い手を輩出する地域の学校」と再定義し、外から意欲ある生徒を受け入れる「島留学」を行うなど、西ノ島町・知夫村との島前3町村が連携して魅力ある学校づくりを行っている。平成20年度には88名まで減少していた全校生徒数は平成26年度には156名まで増加し、全学年2クラス化も実現している。地域との交流も盛んで、高校だけでなく島前3町村全体の活性化に寄与している。

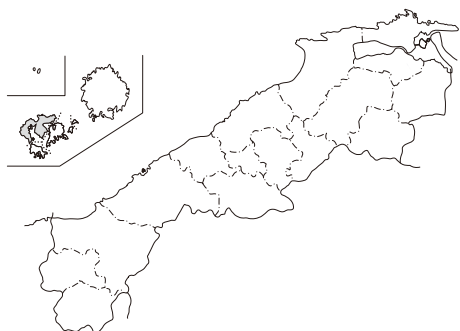
高校生だけではなく、近年はIターン者の増加も著しく(平成16年度から27年度末までの12年間で521人、356世帯、定着率5割)、Uターン者を含む地元民との交流から生まれるパワーやアイデアを活かした柔軟な発想のまちづくりを、島民一丸となって推進中である。



市 町 村 名		あ ま ち よ う 海 士 町							
役 場 の 位 置		〒684-0403 海士町大字海士1490番地				電話番号	08514－2－0111		
合併等の 状況	年月日	合併編入 等 の 別	関 係 市 町 村 名						
	明37. 4. 1	(村 制)	(海士村)						
	昭44. 1. 1	(町 制)	海士村 (海士町)						
字 名		旧 市 町 村 及び大字名		通 称			小字の区域		
							有		廃止済
							全城	一部	
ふ	く	い	井	海士村 (海士町)	福 井	ひ し う ら ふ く い 菱 浦 福 井			○
あ		ま	士	(〃)	海 士	に し な か ざ と ひ が し き た ぶ 西 中 里 東 北 分			○
う	ず	か	賀	(〃)	宇受賀				○
と	よ	だ	田	(〃)	豊 田				○
ち	ち	い	井	(〃)	知々井	ほ ぼ み ち ち い 保々見 知々井			○
み	な	み	波	(〃)	御 波	み な み ひ す か 御 波 日須賀			○
	さき		崎	(〃)	崎	さき お お い 崎 多 井			○



西ノ島町



町章

西ノ島町の地形を図案化し、調和のある発展を象徴し、円は町民の融和と団結を表している。

町の花 椿（つばき）

町の木 黒松（くろまつ）

人口等の状況	年月日	平成17.10.1	平成22.10.1	平成27.10.1
人口（人）		3,486	3,136	3,027
世帯数（世帯）		1,568	1,477	1,499
面積（km ² ）		56.01	56.05	55.96

〈町名の由来〉

「西ノ島」という名称は、昭和32年の浦郷町、黒木村の合併の際公募により決定されたもので、島の名称西ノ島による。西ノ島は、その昔島前地区海上交通の玄関口であった知夫里島の西にあることから名付けられたといわれており、古くから伝わる固有の地名である。

〈沿革〉

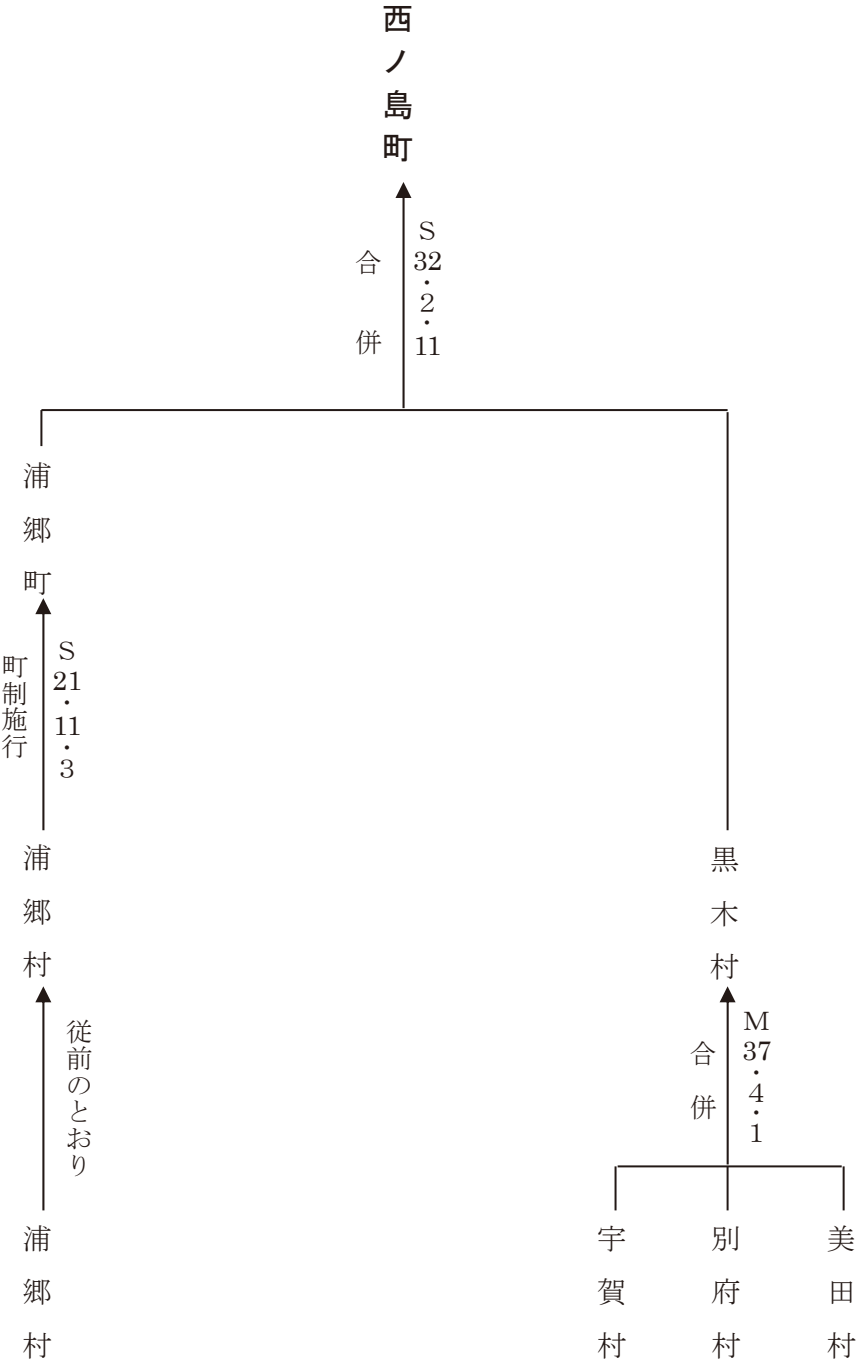
当町域は、古くは智夫郡（「和名抄」では知夫郡）に属し、宇良、由良、三田の3郷がおかれた。（由良郷は、現在の知夫里島という説もある。）

当町は、総面積の93%が山林原野で、耕地は美田川に沿ったわずかの平坦地で開けているにすぎない。中世期には、元弘2年（1332年）後醍醐天皇がこの地に流され、黒木御所が置かれたといわれている。江戸期には、西ノ島の東海岸は良港に恵まれており、日本海の西廻海運の寄港地となっていた。古くから水利の便が悪く耕地が限られているため、主たる産業は、牧畑による畜産と漁業であった。特に、大正4年島の中央部にあたる船引地峡の運河（約340m）の開削は、東海岸の漁港から大きく迂回せずとも好漁場である西海岸に出られるようになり、町の漁業発展に重要な役割を果たした。

現在も町の生産高の大きな割合を占める漁業の振興は最大の課題で、漁業担い手の確保や水産加工商品の量産体制構築・販路拡大など漁業発展のための施策が重点的に進められている。

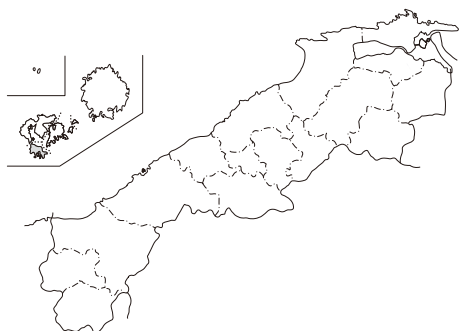
また、昭和38年隠岐島の国立公園編入以来観光客は増加していたが、「離島ブーム」が過ぎるとともに観光客数は大幅に減少、近年では豊富な観光資源を活かした体験プログラムを構築するなど幅広い観光客の受け入れ体制の充実を図っている。

さらに、平成25年の世界ジオパークへの認定を契機に隠岐の自然などを活かした地域活性化にも取り組んでいる。



市 町 村 名		に し の し ま ち ょ う 西 ノ 島 町							
役 場 の 位 置		〒684-0211 西ノ島町大字浦郷534番地				電話番号	08514－6－0101		
の合併 状況等	年月日	合併編入 等の別	関 係 市 町 村 名						
	昭32. 2.11	合 体	浦郷町・黒木村（西ノ島町設置）						
字 名		旧 市 町 村 及び大字名		通 称				小字の区域	
								有	廃止
う か 字 賀		黒木村 (西ノ島町)	字 賀	う か くらのに も の い 字 賀 倉ノ谷 物 井				○	
べ っ 別 府		(〃)	別 府					○	
み た 美 田		(〃)	美 田	み た じ り こ む か い お お つ い ち ぶ ふ な ご し 美田尻 小 向 大 津 市 部 船 越				○	
				お お や ま は し 大 山 波 止					
う ら ご 浦 郷		浦郷村 (〃)	浦 郷	ほ ん ご う し ゃ く の え み た べ ち ん ざ き 本 郷 赤之江 三 度 珍 崎				○	

知 夫 村



村 章

だれにも愛され、親しまれるようにと漢字の「知夫」の字を円形に図案化したもので、村民の円満・融和・団結と限りない繁栄を祈念し、表現したものである。

村の花 —

村の木 —

人口等の状況	年月日	平成17.10.1	平成22.10.1	平成27.10.1
人 口 (人)		725	657	615
世帯数 (世帯)		366	326	331
面 積 (km ²)		13.70	13.70	13.70

〈村名の由来〉

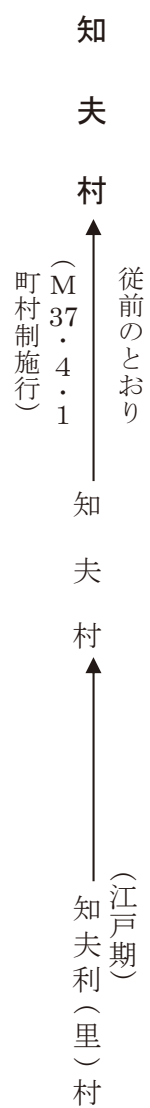
「知夫」という名称は、古代船人が海上安全を祈ってこの島に道路の神、すなわち道触神^{ちぶりのかみ}を奉祀したことから発生したと考えられている。

〈沿 革〉

当村域は、古くは智夫郡（「和名抄」では知夫郡）に属したが、郷については定かでない。（由良郷とする説もある。）

当村は、島根半島沖合の日本海に浮かぶ隠岐諸島中最南端に位置し、本土に最も近いと、古く奈良・平安の時代から日本海航行の船舶の避難港あるいは風待港として、欠くことのできない要港として発達してきた。中世期には流人の歴史がある。近世は、最近まで存続していた牧畑農法に特徴づけられる。これは、畑を4区分し、4年に1度の割合で放牧、麦作、稗作、大豆作を交代させるもので、放牧は集落共同の慣行であった。明治に入ると、牧畑及び畑作を中心に漁業が盛んに行われ、少しばかりの稲作も行われた。主たる漁獲物は、スルメ・ナマコ・アワビで、これらは長崎俵物として清国へも輸出された。

当村は古代から一島一村であり、明治を経て現在に至るまでずっと一島一村が続いている。当村においても高度経済成長時に人口が減少し、出稼者も多く、高齢型の村となっている。現在、漁業、農業、観光を重点に施策が進められているが、昭和52年に村有史以来の未曾有の集中豪雨に襲われ、甚大な被害を受けた。この災害による村民の物心両面にわたる深い痛手は村行政全般に停滞をもたらしたが、現在はこの災害復旧工事も完遂し、「活力ある住み良い郷土知夫」を築き上げるための努力が続けられている。

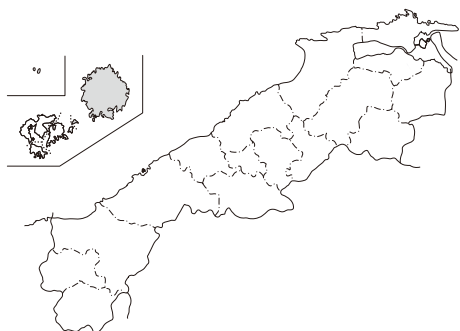


市 町 村 名		ち ぶ む ら 知 夫 村							
役 場 の 位 置		〒684-0102 知夫村1065番地			電話番号	08514－8－2211			
の合併 状況等	年月日	合併編入 等 の 別	関 係 市 町 村 名						
	明37. 4. 1	(村 制)	(知夫村)						
字 名		旧 市 町 村 及び大字名		通 称			小字の区域		
							有		廃止
							全城	一部	
—		知夫村 (知夫村)		—		た た く う す げ こおり お お え く り い 多 沢 薄 毛 郡 大 江 来 居			
						に ぶ う る み 仁 夫 古 海			
							○		

(注) 大字はない。



隠岐の島町



町章

隠岐の島町の頭文字「O（オー）」と日本海の波頭をモチーフに、まちの調和ある発展とところのやすらぎを表す円（輪＝和）の広がりをもととし、まちの輝きを表す白い円とそれをやさしく、かつ力強くつつむ二つの波は、活発な交流、人々が共に支え合う姿、隠岐に育つたくましい隠岐びとの姿を、色は隠岐の美しく豊かな自然と悠久の歴史を表し、全体として隠岐の島町のまちづくりの理念を表しています。

町の花 隠岐しゃくなげ（H21.10.25制定）

町の木 杉（H21.10.25制定）

人口等の状況	年月日	平成17.10.1	平成22.10.1	平成27.10.1
	人口（人）	16,904	15,521	14,608
	世帯数（世帯）	6,784	6,468	6,250
	面積（km ² ）	242.97	242.95	242.83

〈町名の由来〉

平成16年10月1日の島後4か町村合併のため、全国より募集した約4千通の作品の中から、「隠岐の島町」を日本海の島であり、歴史、景観をうたった観光においても隠岐の島というイメージが最も全国的に知られており、地理的にもよくわかり、一番親しみやすい名前であるとして、新町の名称として、隠岐島後町村合併協議会において決定した。

〈沿革〉

かつて日本海を航行する船の標識ともみなされたという、隠岐島後の最高峰大満寺山の一带には、オキシャクナゲの群落や、オキフウランの自生地が今も残されています。

遙か遠い歴史を伝える蓮華会舞、御霊会風流、武良祭風流、牛突きなどのまつりごとは、それぞれの想いを秘め次の世代に伝えられています。

なだらかな曲線の美しさが印象的な白島、雄々しくそびえる断崖絶壁、わたしたちのまち隠岐の島町は、ぐるりと日本海に囲まれた隠岐島後にあり、永く遙かな歴史をとおして、ずっと海とともに暮らしてきました。

隔絶された離島だからこそ残された自然があり、配流の地として、北前船の寄港地として海を越えてやってくるものを受け入れた離島ならではの歴史文化があります。

わたしたちは、海と山がもたらした自然の恵みと、先人が築いてきた人々の営みを受け継いできました。

幕末の混乱の中、松江藩郡代を追放し隠岐自治政府を樹立するため隠岐維新がありました。「自らのことは自らで守り」、「自らの願いは自らで実現する」ため、島民自らによる自治機関を設立し、80日間の短期間でしたが独立した政府による自治が行われました。

地方分権が進む中で、この町の自然と歴史を踏まえて「円い輪のなか心ゆき交うやすらぎのまち」を合言葉に掲げ、平成16年10月1日に西郷町（旧）、布施村（旧）、都万村（旧）、五箇村（旧）の四町村合併により新生「隠岐の島町」として新たな歴史を力強く刻み始めました。

平成25年9月には、隠岐の島町を含む隠岐諸島の「大地の成り立ち」、「独自の生態系」、「人の営み」の関係が評価され、世界ジオパーク（ユネスコ支援事業（2015年正式事業化））に認定されました。

世界ジオパークの認定により、地域資源の再認識・再確認が進み、地域住民の誇りの創出・郷土学習の充実につながるとともに、隠岐全体としてのPRや取り組みの連携が進んでいます。

なお、隠岐の島町の一部である竹島については、明治38年1月28日の閣議決定を経て、同年2月22日の島根県告示第40号により島根県所属となり、昭和14年4月24日の五箇村議会で同村に編入される決議がなされました。



市 町 村 名		お ぎ の し ま ち ょ う 隠 岐 の 島 町									
役 場 の 位 置		〒685-8585 隠岐の島町城北町 1 番地					電話番号		08512－2－2111		
合併等の状況	年月日	合併編入等の別	関 係 市 町 村 名								
	昭29. 7. 1	合 体	西郷町・東郷村・中条村・磯村（西郷町設置）								
	35.11. 1	編 入	中村								
	45.11. 1	境界変更	西郷町の一部（大字伊後の一部）を五箇村へ								
	平16.10. 1	合 体	西郷町・布施村・五箇村・都万村								
字 名		旧 市 町 村 及び大字名		通 称					小字の区域		
									有		廃止済
									全域	一部	
あ 有	ら 木	中条村 (西郷町)	有 木	い は ら 井 原	いわ い ち 岩 市	うしろだに 後 谷	くそじ 久曾地	くらみぐち クラミ口	○		
				ごんげんばら 権現原	さ か ね 坂 根	さくらだ 桜 田	せりざわ 芹 沢	たけだ 竹 田			
				だいこうじまえ 大光寺前	つきなし 月 無	てらばら 寺 原	とのやしき 殿屋敷	どうでん 堂 田			
				にじばら 尼寺原	にじやま 尼寺山	はし 橋	ひろた 広 田	まえだ 前 田			
				みやのまえ 宮の前	むかい 向	やまさき 山 崎	よこた 横 田	なみ 南			
い 飯	い だ 田	東郷村 (〃)	飯 田	あ り た 有 田	かじやさき 鍛冶屋崎	くまのこし 熊の腰	くらのまえ 倉の前	さと 里	○		
				しらさき 白 崎	たちいし 立 石	たのまえ 田の前	つのい 津の井	とののはた 戸 畑			
				なぎうら 汙 浦	はげのまえ ハゲの前	はま 浜	はら 原	ふろやがだに 風呂屋ヶ谷			
				まえだ 前 田	みやはら 宮 原	やしきあまり 屋敷余り	やだに 矢 谷				
い 飯	い び 美	布施村 (布施村)	布 施						○		
い 池	け だ 田	中条村 (西郷町)	池 田	いけぐろ 池 畔	おぞい 尾 添	たかじょう 高 城	の な か 野 中	ふながたに 船ヶ谷	○		
				ふうまえ 風呂前	むこうだ 向 田	よこて 横 手					
い 伊	ご 後	中 村 (〃)	伊 後						○		
い 犬	ぬ 来	東郷村 (〃)	犬 来						○		
い 今	ま づ 津	磯 村 (〃)	今 津							○	
う 卯	ず 敷	布施村 (布施村)	卯 敷						○		
お 大	お 久	東郷村 (西郷町)	大 久	い は ま 伊 浜	うえのはら 上 原	うちばたけ 内 畑	かみはま 上 浜	かみひらいち 上平市	○		
				かんばら 神 原	こ さ か 小 坂	し も 下 モ	しもはま 下 浜	しもひらいち 下平市			
				すまやま 寿満山	てらそら 寺 空	なかはら 中 原	なぎうら 諾 浦	はら 原			
				まえだ 前 田	みやばら 宮 原	やまね 山 根					
かま 釜		(〃)	釜						○		

隠岐の島町

字名	旧市町村 及び大字名	通称	小字の区域								
			有		廃止済						
			全城	一部							
上西	中条村 (西郷町)	上西	あべ安部	あめぎ雨来	いちのせ一ノ瀬	いっぽんまつ一本松	いりくど入久戸	○			
			うしろがたに後ヶ谷	おおみち大道	おくのたに奥谷	かくればた隠畑	かみますぎ上真杉				
			かみやしき上屋敷	かみわき上脇	くらみ蔵見	こいてびら小井手平	さかのした坂ノ下				
			しいなみぎのいち椎並崎の一	じゃだに蛇谷	せんぼう千峯	たきばたけ滝畑	たひらのかみ田平上				
			たんだ溪田	つどばたけ津戸畑	なかがわら中河原	なかだ中田	なかわき中脇				
			はずお巴豆尾	はら原	へい平	へい田	ぼうずやま坊主山				まえへいだ前平田
			まだらい馬鹽	みねぼり峯堀	むくろだに骸谷	もりのまえ森ノ前	らくがだに落ヶ谷				
			れんげばた蓮花畑	わき脇							
か加	も茂	磯村 (〃)	加茂	かんび神尾	みのうら箕浦			○			
が元	んや屋	中村 (〃)	元屋				○				
き北	たか方	五箇村 (五箇村)	北方					○			
く久	み見	(〃)	久見					○			
く蔵	らた田	都万村 (都万村)	蔵田					○			
こ小	うじ路	五箇村 (五箇村)	小路					○			
	こおり郡	(〃)	郡					○			
さ栄	かえまち町	西郷町 東郷村 (西郷町)	東町 西町 中郷 東郷の一部							○	
し下	もにし西	磯村 (〃)	下西						○		
	しろ代	五箇村 (五箇村)	代					○			
じ城	ようほくまち町	西郷町 中条村 (西郷町)	港町 八田 下西 有木の 一部							○	
た蛸	くぎ木	都万村 (都万村)	蛸木					○			
つ津	ど戸	(〃)	津戸					○			
つ都	ま万	(〃)	都万					○			
と東	うご郷	東郷村 (西郷町)	東郷	あかじ赤地	あわいはら粟井原	うらじ浦地	うらまつ浦松	えのもと榎本	○		
				おお井大井	おおぶろ大風呂	おくにつき奥日記	おだ小田	かめじり亀尻			
				かわしり川尻	かんべ神米	かんべばな神米鼻	くんだ宮田	こうのせ甲の瀬			

字名	旧市町村 及び大字名		通称	小字の区域							
				有		廃止済					
				全域	一部						
とうごう郷 東郷	東郷村 (西郷町)	東郷	こうらじ 小浦地	すな 砂	おすみ 角田	たきのこし 滝の腰	てんなん 転難	○			
			なかだに 中谷	はら 原	ひがし 東	みや 宮尾	むこうなだ 向灘				ゆのつ 温の津
			よしづ 吉津								
なかまち 中町	西郷町 (〃)	中町	いずもいのいち 出雲結の一	いずもいのに 出雲結の二	いずもいのさん 出雲結の三			○			
			いずもいのかみ 出雲結の上	おおしろのご 大城の五	おおしろのに 大城の二	つつみじり 堤尻					
			めいだのいち 名田の一	めいだのに 名田の二	めいだのさん 名田の三	めぬきのいち 目貫の一					
			めぬきのに 目貫の二	めぬきのさん 目貫の三	めぬきのよん 目貫の四	ゆきのお 行尾					
なかむら 中村	中村 (〃)	中村							○		
なな 那久	都万村 (都万村)	那久							○		
ななちろ 那久路	五箇村 (五箇村)	那久路							○		
なわしろだ 苗代田	(〃) (〃)	苗代田							○		
にしだ 西田	磯村 (西郷町)	西田							○		
にしまち 西町	西郷町 (〃)	西町	おおしろのいち 大城の一	おおしろのよん 大城の四	どいしき 土居敷	めいだのいち 名田の一		○			
			めいだのに 名田の二	めいだのさん 名田の三	めいだのよん 名田の四	めいだのご 名田の五					
			やびのいち 八尾の一	やびのに 八尾の二	やびのさん 八尾の三	やびのよん 八尾の四					
			よしだのいち 吉田の一	よしだのに 吉田の二	よしだのさん 吉田の三	よしだのよん 吉田の四					
にしむら 西村	中村 (〃)	西村							○		
はらだ 原田	中条村 (〃)	原田								○	
ひがしまち 東町	西郷町 (〃)	東町	いずもいのしも 出雲結の下	うやのおく 宇屋の奥	うやのかみ 宇屋の上	うやのしも 宇屋の下		○			
			かざはや 風早	とぐ 登具	はんざき 半崎	へぎ へギ	みないだ ミナイダ				
ふせ 布施	布施村 (布施村)	布施							○		
へい 平	中条村 (西郷町)	平							○		
みさきちまち 岬町	磯村 (〃)	岬町	いいのやま 飯の山	いけがとこ 池ヶ床	いしばたけ 石畑	うるしだに 漆谷	かぜのまつ 風の松	○			
			からしやま 辛山	たかい 高井	たがき 田垣	なかのつのよん 中の津の四					
			ひらいわのいち 平岩の一	ひらいわのに 平岩の二	ひらいわのさん 平岩の三	みさき 岬					
みなと 湊	中村 (〃)	湊							○		
みなとまち 港町	西郷町 (〃)	港町	おおつのいち 大津の一	おおつのに 大津の二	さしむこう 指向	しおぐち 塩口	てんじんばら 天神原	○			
みなみかた 南方	五箇村 (五箇村)	南方							○		
やまだ 山田	(〃) (〃)	山田							○		
ゆい井 油井	都万村 (都万村)	油井							○		

【参考資料】 島根県内の市町村役場住所一覧

(平成29年 4 月 1 日現在)

郡名	フリガナ	市町村名	フリガナ	郵便番号	所在地	電話番号	F A X
		松江市	マツエシ	690-8540	松江市末次町86	0852-55-5555	55-5530
		浜田市	ハマダシ	697-8501	浜田市殿町1	0855-22-2612	23-1866
		出雲市	イズモン	693-8530	出雲市今市町70	0853-21-2211	21-2222
		益田市	マスダシ	698-8650	益田市常盤町1-1	0856-31-0100	23-4977
		大田市	オオダシ	694-0064	大田市大田町大田口1111	0854-82-1600	82-8944
		安来市	ヤスギシ	692-8686	安来市安来町878-2	0854-23-3000	23-3152
		江津市	ゴウツシ	695-8501	江津市江津町1525	0855-52-2501	52-1380
		雲南市	ウンナンシ	699-1392	雲南市木次町里方521-1	0854-40-1000	40-1029
仁多郡	ニタゲン	奥出雲町	オクイズモチョウ	699-1592	仁多郡奥出雲町三成358-1	0854-54-1221	54-1229
飯石郡	イシゲン	飯南町	イナンチョウ	690-3513	飯石郡飯南町下赤名880	0854-76-2211	76-2221
邑智郡	オオチゲン	川本町	カワモトマチ	696-8501	邑智郡川本町大字川本271-3	0855-72-0631	72-0635
〃	〃	美郷町	ミサトチョウ	699-4692	邑智郡美郷町粕渕168	0855-75-1211	75-1218
〃	〃	邑南町	オオナンチョウ	696-0192	邑智郡邑南町矢上6000	0855-95-1111	95-2351
鹿足郡	カノアシゲン	津和野町	ツワノチョウ	699-5292	鹿足郡津和野町日原54-25	0856-74-0021	74-0002
〃	〃	吉賀町	ヨシカチョウ	699-5513	鹿足郡吉賀町六日市750	0856-77-1111	77-1891
隠岐郡	オキゲン	海士町	アマチョウ	684-0403	隠岐郡海士町大字海士1490	08514-2-0111	2-0208
〃	〃	西ノ島町	ニシノシマチョウ	684-0211	隠岐郡西ノ島町大字浦郷534	08514-6-0101	6-0683
〃	〃	知夫村	チブムラ	684-0102	隠岐郡知夫村1065	08514-8-2211	8-2093
〃	〃	隠岐の島町	オキノシマチョウ	685-8585	隠岐郡隠岐の島町城北町1	08512-2-2111	2-6005

平成30年 3 月31日 発行

発 行 島根県地域振興部市町村課

印 刷 (株) 谷 口 印 刷



島根県観光キャラクター「しまねっこ」
島観連許諾第4940号